

高 齡 者 基 礎 調 査

(平成25年8月1日現在)

新潟県福祉保健部
高齢福祉保健課

目次

I 調査の概要	1
II 回答者の基本属性	5
III 調査結果	25
1 健康について	27
(1) 現在の健康・生活	27
(2) 健康のために意識していることや取り組んでいること	30
(3) 健康に暮らすために参加したい教室	32
(4) 健康管理のために必要な情報	34
2 ふだんの生活について	36
(1) 食事の用意	36
(2) 外出の程度	39
(3) 外出する時の主な移動手段	44
(4) 近所の人とのつきあい	47
(5) 家族・親族以外の人とのつきあい	51
(6) ふだんの過ごし方	55
(7) 喜びや生活の張りあいを感じること	57
(8) 今後行いたい活動	60
(9) 地域活動への参加について県や市町村に期待する役割	62
3 悩みごと・こころの不調について	64
(1) 心配ごとや悩みごとの有無	64
(2) 心配ごとや悩みごとを聞いてもらったり、相談したりする相手	67
(3) 「こころの不調」を感じたことの有無	70
(4) 「こころの不調」に気づいた時の対処方法	73
(5) うつ病についての知識	75

4 介護などについて	77
(1) 介護サービスの利用状況	77
(2) 現在利用している介護サービスに対する満足度	79
(3) 介護サービスを利用していない現在の介護に対する満足度	81
(4) 介護サービスを利用していない理由	82
(5) 介護サービスに対する要望	83
(6) 介護保険制度について知っていること	86
(7) 介護が必要になった場合の希望	88
(8) 介護が必要になった時などに備えて、住まいで改修が必要な場所	94
(9) 住まいを改修する際に支障となること	96
(10) 自宅や地域で暮らし続けるために必要なこと	98
(11) 介護保険サービスについての認知度	101
(12) 自分や家族が認知症ではないかと感じた場合の相談先	116
(13) 自分や家族が認知症になった場合に必要なこと	119
(14) 介護保険料の負担について	122
IV 調査票様式	129
V 単純集計表	151

I 調査の概要

1 調査の目的

新潟県の高齢者保健福祉施策をはじめとした、高齢者に対する総合的な施策の推進を図るため、アンケートによって高齢者の生活実態、考え方、要望等を把握することを目的とする。

2 調査項目

- (1) 健康について
- (2) ふだんの生活について
- (3) 悩みごと・こころの不調について
- (4) 介護などについて
- (5) 基本属性

3 調査の設計

- (1) 調査地域：新潟県全域
- (2) 調査対象：新潟県内に居住する満65歳以上の男女個人
- (3) 標本数：3,500（人）
- (4) 抽出方法：層化二段無作為抽出法
- (5) 調査方法：郵送法
- (6) 調査期間：平成25年8月9日（金）～9月17日（金）
平成25年8月1日を調査基準日とした。

4 回収結果

有効回収数 2,312（有効回収率66.1%）

5 本書で用いる用語及び記号について

N	質問に対する回答者の人数（該当者への質問の場合は該当者の人数）。比率（百分比%）を算出するための基数であり、100%が何人に相当するかを示している。
前回調査	平成22年度 高齢者基礎調査（平成22年8月実施） 標本数3,500、回答数2,593（回収率74.1%）
前々回調査	平成19年度 高齢者基礎調査（平成19年7月実施） 標本数3,500、回答数2,327（回収率66.5%）

Ⅱ 回答者の基本属性

1. 福祉圏域

- 福祉圏域の構成市町村、回答者数、構成比は、以下のとおりである。

表1 福祉圏域構成市町村、回答者数、構成比

福祉圏域名	構成市町村	回答者数	構成比
全 体	粟島浦村を除く新潟県内20市6町3村	2,312人	100.0%
下越圏域	新発田市、村上市、胎内市、聖籠町、関川村	207人	9.0%
新潟圏域	新潟市、五泉市、阿賀野市、阿賀町	734人	31.7%
県央圏域	三条市、加茂市、燕市、弥彦村、田上町	203人	8.8%
中越圏域	長岡市、柏崎市、小千谷市、見附市、出雲崎町、刈羽村	400人	17.3%
魚沼圏域	十日町市、魚沼市、南魚沼市、湯沢町、津南町	176人	7.6%
上越圏域	上越市、糸魚川市、妙高市	280人	12.1%
佐渡圏域	佐渡市	62人	2.7%
圏域不明	市町村無回答	250人	10.8%

(注) 小千谷市は、今回調査より魚沼圏域から中越圏域に変更されている。

2. 性別

- 回答者の性別は、「男性」が41.5%、「女性」が51.0%で、女性の構成比が高い。
- 年齢別にみると、年齢が高くなるほど「男性」の割合は低下し、「女性」の割合が上昇する傾向にある。

図1 回答者の性別

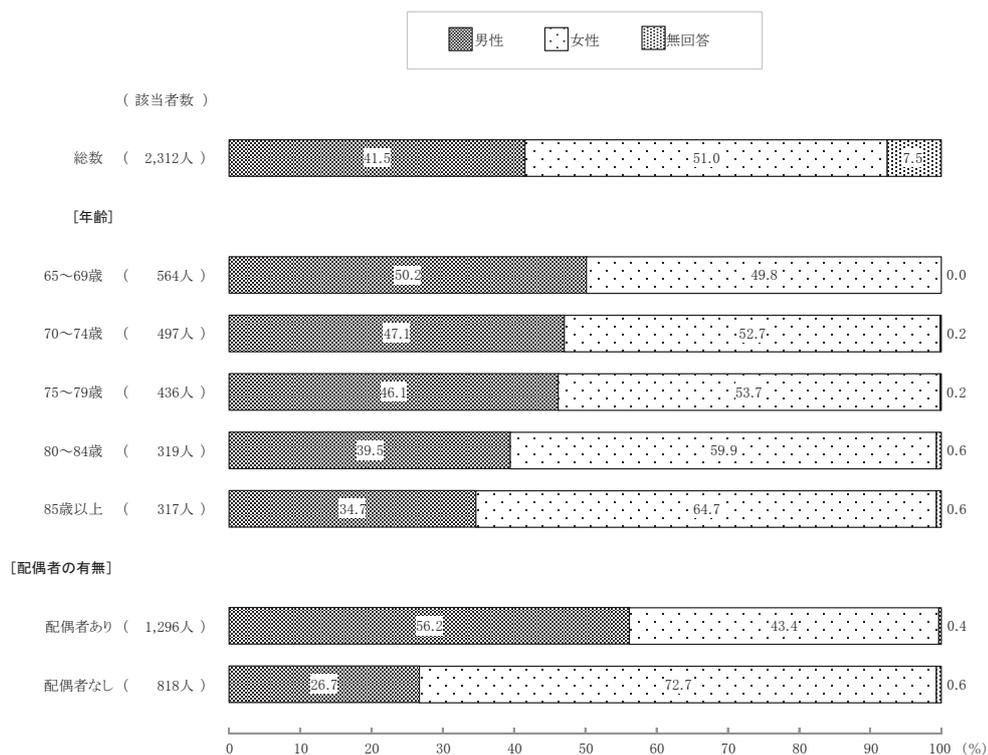


表2 回答者の性別（年齢別）

		男性	女性	無回答	合計
全 体	回答者数	959人	1,179人	174人	2,312人
	構成比	41.5%	51.0%	7.5%	100.0%
65～69歳	回答者数	283人	281人	0人	564人
	構成比	50.2%	49.8%	0.0%	100.0%
70～74歳	回答者数	234人	262人	1人	497人
	構成比	47.1%	52.7%	0.2%	100.0%
75～79歳	回答者数	201人	234人	1人	436人
	構成比	46.1%	53.7%	0.2%	100.0%
80～84歳	回答者数	126人	191人	2人	319人
	構成比	39.5%	59.9%	0.6%	100.0%
85歳以上	回答者数	110人	205人	2人	317人
	構成比	34.7%	64.7%	0.6%	100.0%
年齢不明	回答者数	5人	6人	168人	179人
	構成比	2.8%	3.4%	93.9%	100.0%

3. 年齢構成

- 「前期高齢者」の構成割合は45.9%となっており、うち「65～69歳」の割合が24.4%、「70～74歳」が21.5%となっている。
- 「後期高齢者」の構成割合は46.4%となっており、うち「75～79歳」の割合が18.9%、「80～84歳」が13.8%、「85歳以上」が13.7%となっている。

図2 回答者の年齢構成（前々回調査・前回調査との比較）

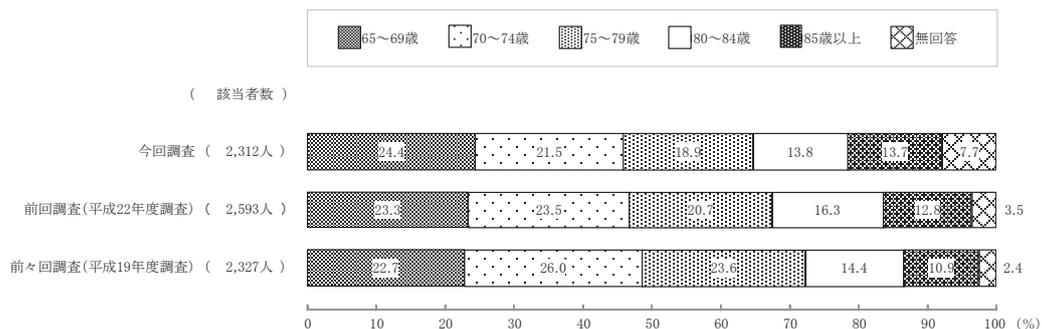
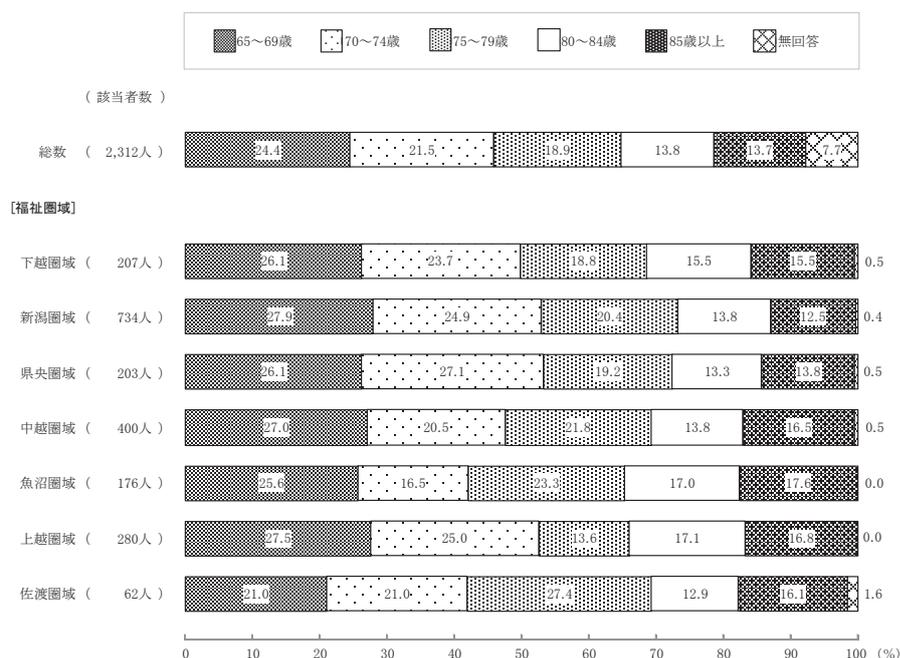


表3 回答者の年齢構成

	前期高齢者		後期高齢者			無回答	合計
	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上		
回答者数	564人	497人	436人	319人	317人	179人	2,312人
構成比	24.4%	21.5%	18.9%	13.8%	13.7%	7.7%	100.0%
回答者数	1,061人		1,072人				
構成比	45.9%		46.4%				

図3 各福祉圏域の年齢層別構成



4. 住居形態

- 回答者の住居形態の割合をみると、「持ち家（一戸建て）」の割合が85.0%を占めた。
- 世帯類型別では、単身世帯で「持ち家（集合住宅）」「賃貸住宅（一戸建て）」「賃貸住宅（集合住宅）」などの割合が他より高くなっている。

図4 住居形態



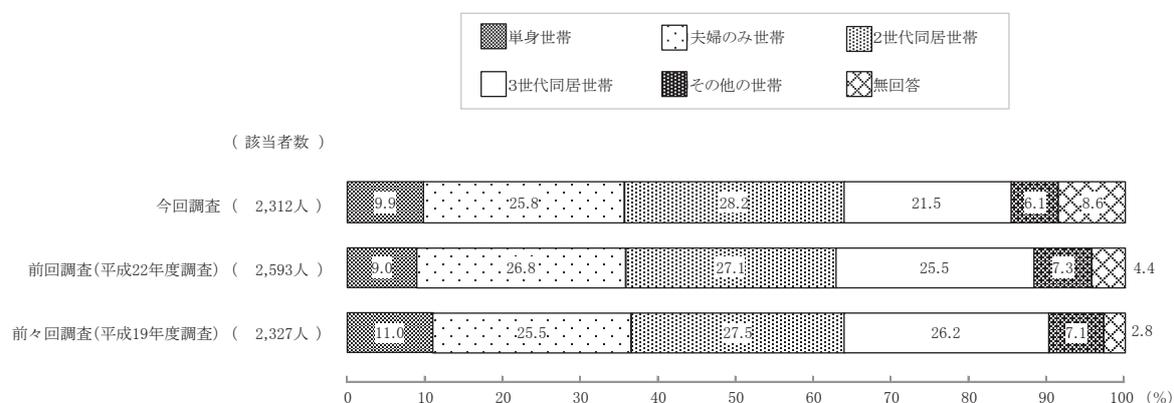
表4 住居形態

住居形態	回答者数	構成比
全 体	2,312	100.0%
持ち家（一戸建て）	1,965	85.0%
持ち家(分譲マンション等の集合住宅)	34	1.5%
賃貸住宅(一戸建て)	31	1.3%
賃貸住宅(アパート、マンションなどの集合住宅)	49	2.1%
施設（特別養護老人ホーム、有料老人ホーム、グループホームなど）	38	1.6%
その他	18	0.8%
住居形態不明	177	7.7%

5. 世帯類型

- 回答者の世帯類型は、「2世代同居世帯」の割合が28.2%と最も高く、次いで「夫婦のみ世帯」(25.8%)、「3世代同居世帯」(21.5%)、「単身世帯」(9.9%)となっている。
- 前回調査、前々回調査と比較すると、「3世代同居世帯」の割合が低下している。
- 性別で見ると、男性は女性に比べて「夫婦のみ世帯」の割合が高く、「単身世帯」や「3世代同居世帯」の割合が低くなっている。
- 年齢別で見ると、年齢が高くなるほど「夫婦のみ世帯」の割合が低下し、「単身世帯」の割合が上昇する傾向にある。

図5 世帯類型（前々回調査・前回調査との比較）



※ 世帯類型の分類

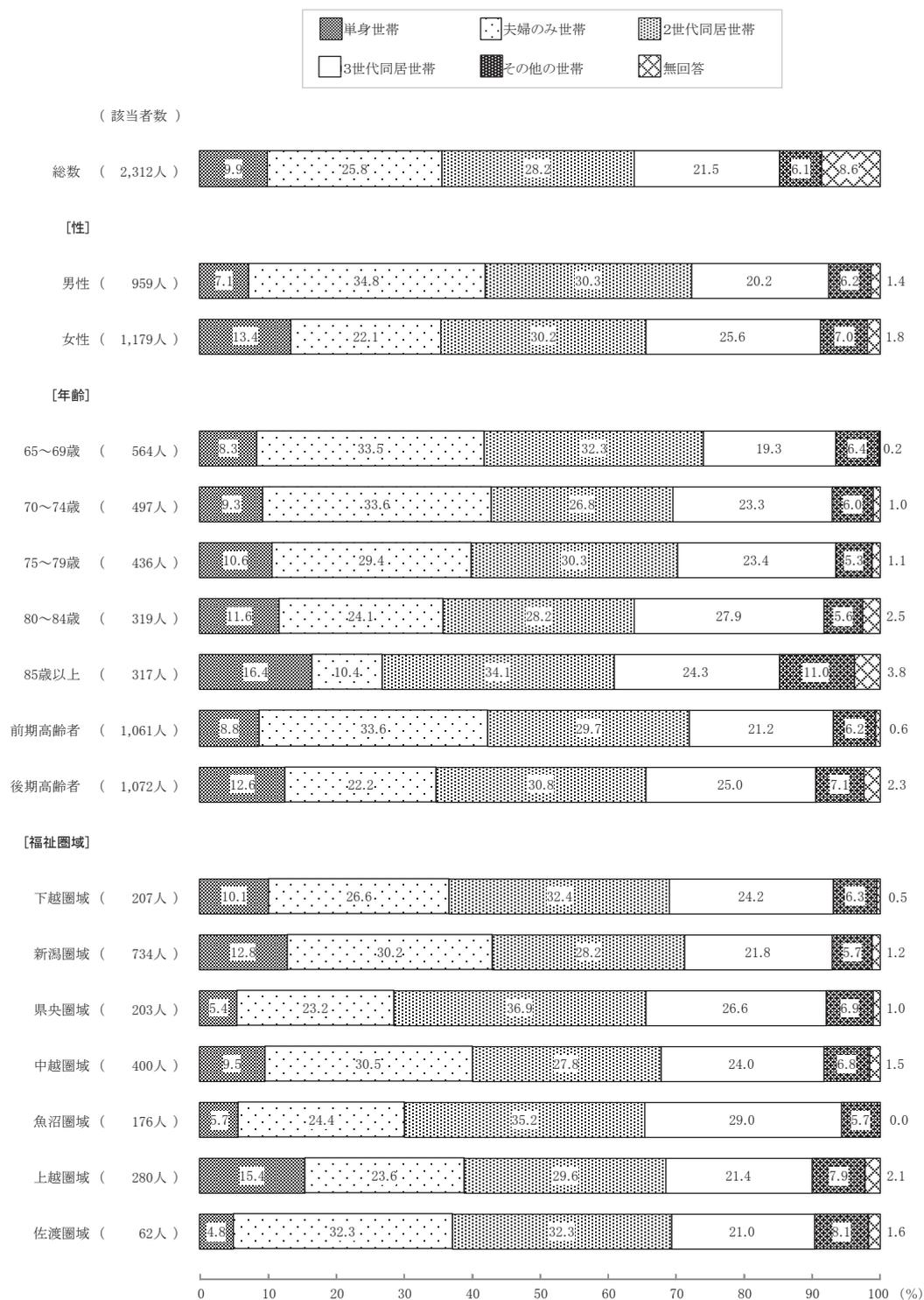
2世代同居世帯：「高齢者本人と親世代」あるいは「高齢者本人と子世代」で構成される世帯。

3世代同居世帯：「高齢者本人と親世代・子世代」あるいは「高齢者本人と子世代・孫世代」で構成される世帯。

その他の世帯：単身世帯、夫婦のみ世帯、2世代同居世帯、3世代同居世帯のどれにも該当しない世帯。

例) 「4世代同居世帯」「高齢者本人と孫世代・ひ孫世代で構成される世帯」「高齢者本人とその他親族(甥・姪など)で構成される世帯」「高齢者本人と兄弟姉妹で構成される世帯」等

図6 世帯類型



6. 配偶者の有無

- 配偶者の有無をみると、「配偶者あり」(56.1%)が6割弱を占め、「配偶者なし」(35.4%)を上回っている(※本調査における「配偶者あり」とは、配偶者と同居していることを指す)。
- 年齢別でみると、年齢が高くなるほど「配偶者あり」の割合が低下する傾向にある。

図7 配偶者の有無(前々回調査・前回調査との比較)

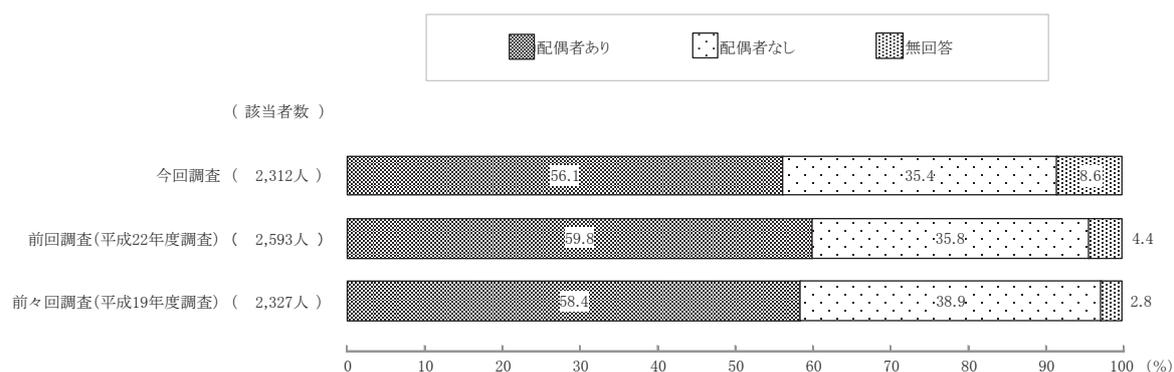
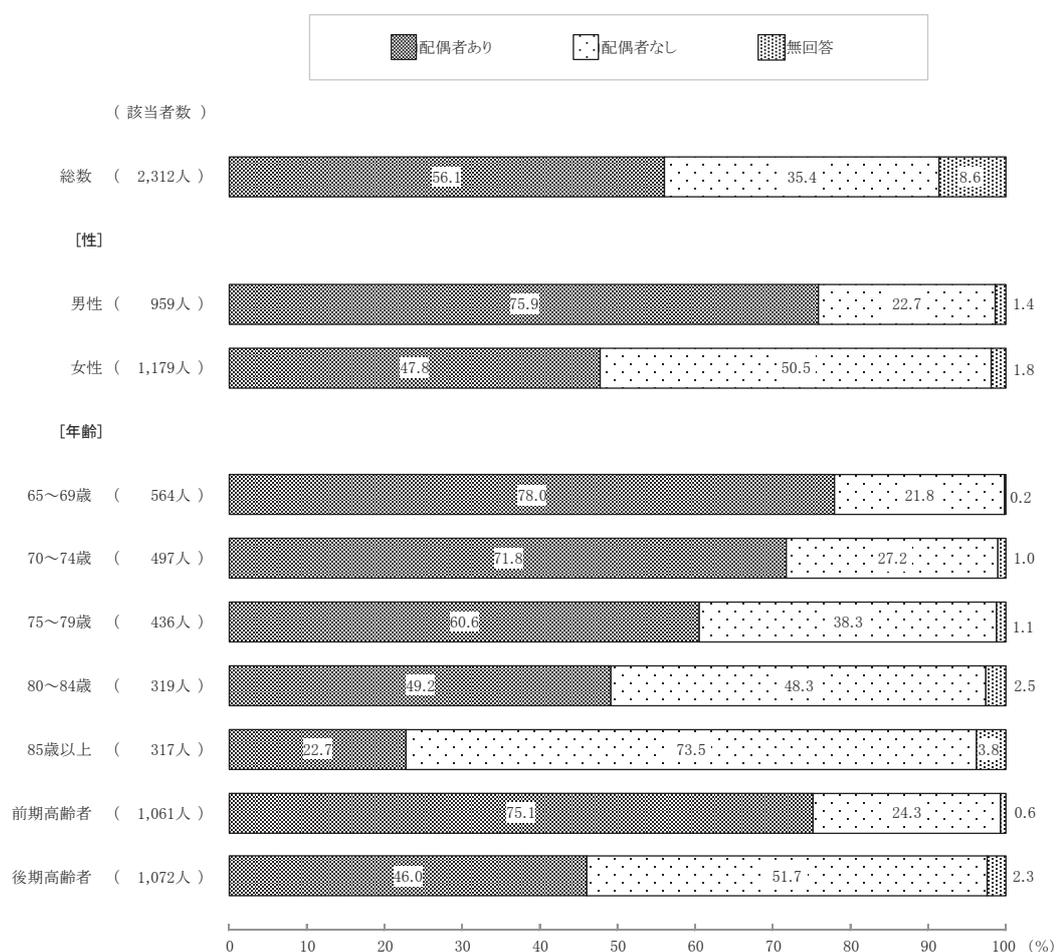


図8 配偶者の有無



7. 本人の年収

- 平成24年中の本人の年収は、「100～200万円」の割合が29.0%と最も高く、以下「100万円未満」(27.9%)、「201～400万円」(20.8%)、「収入はない」(8.2%) などとなっている。
- 性別では、男性は女性よりも高い年収の割合が高くなっている。
- 年齢別では、年齢が高くなるほど低い年収の割合が上昇する傾向がうかがえる。

図9 本人の年収（前々回調査・前回調査との比較）

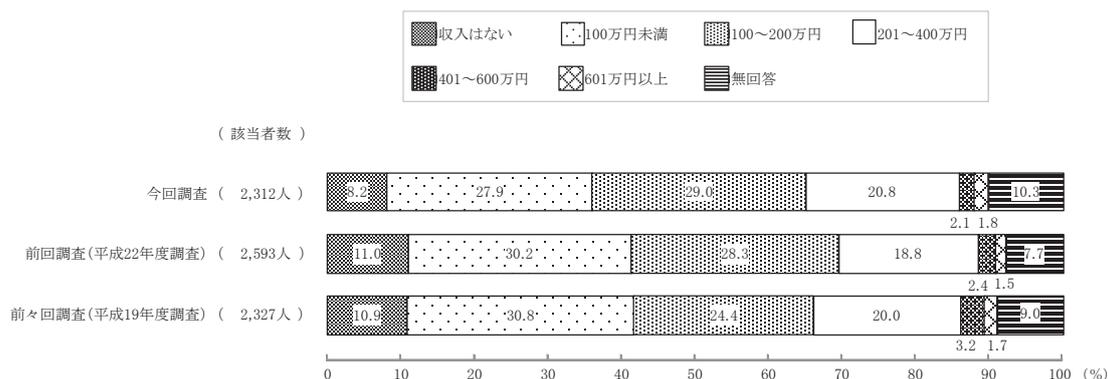
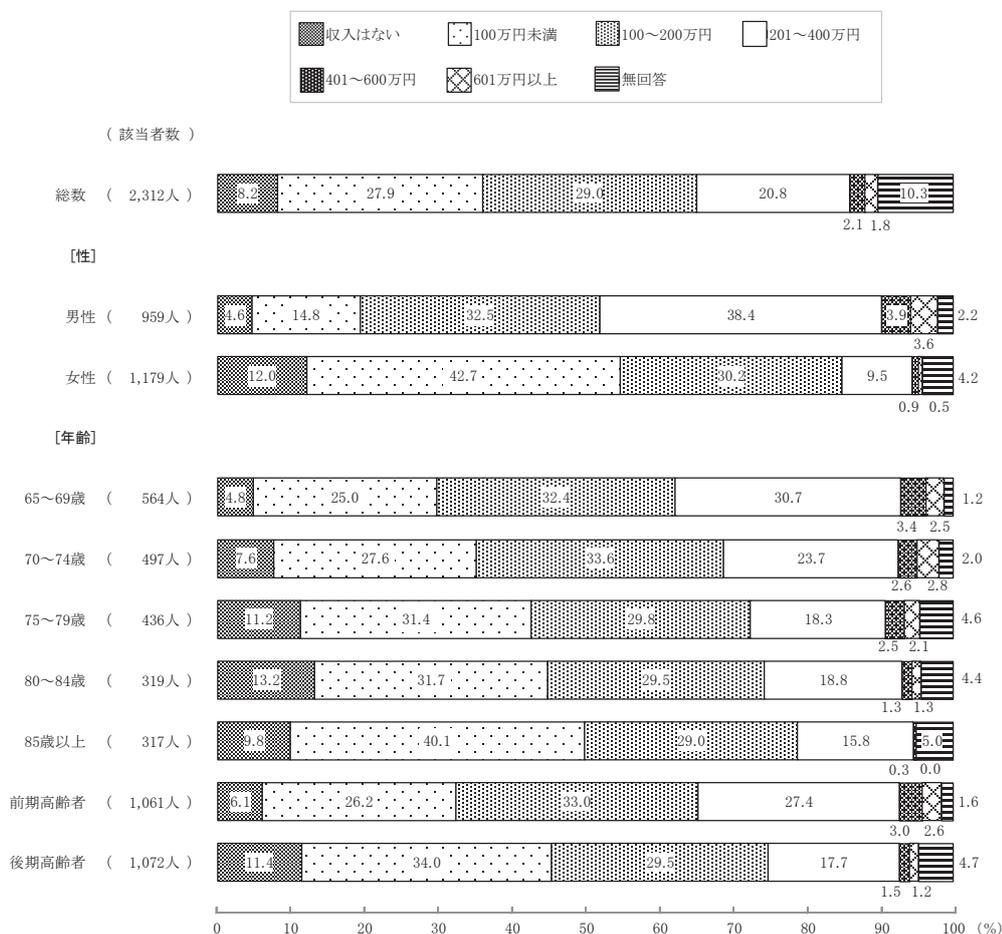


図10 本人の年収



8. 世帯年収

- 平成24年中の世帯年収は、「201～400万円」の割合が32.9%と最も高く、次いで「100～200万円」(17.3%)、「401～600万円」(13.3%)、「601万円以上」(10.6%)などと続いている。

図11 世帯年収（前々回調査・前回調査との比較）

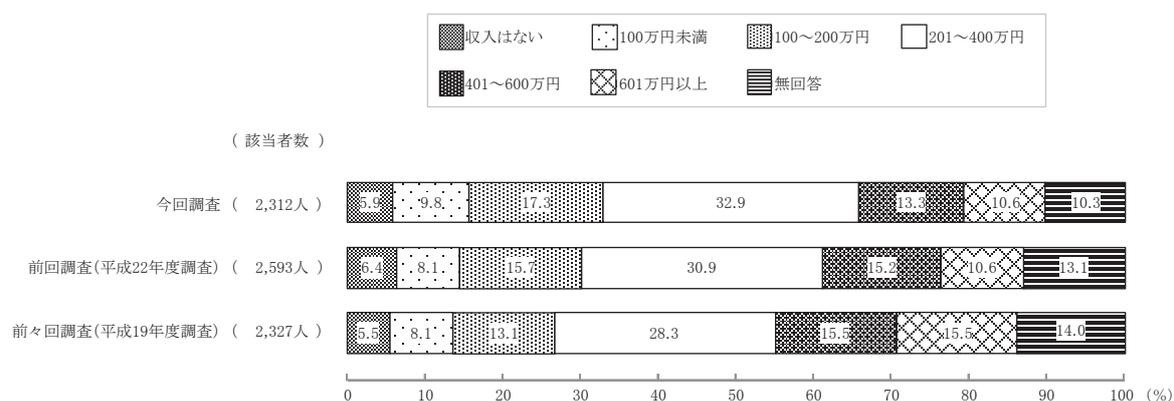
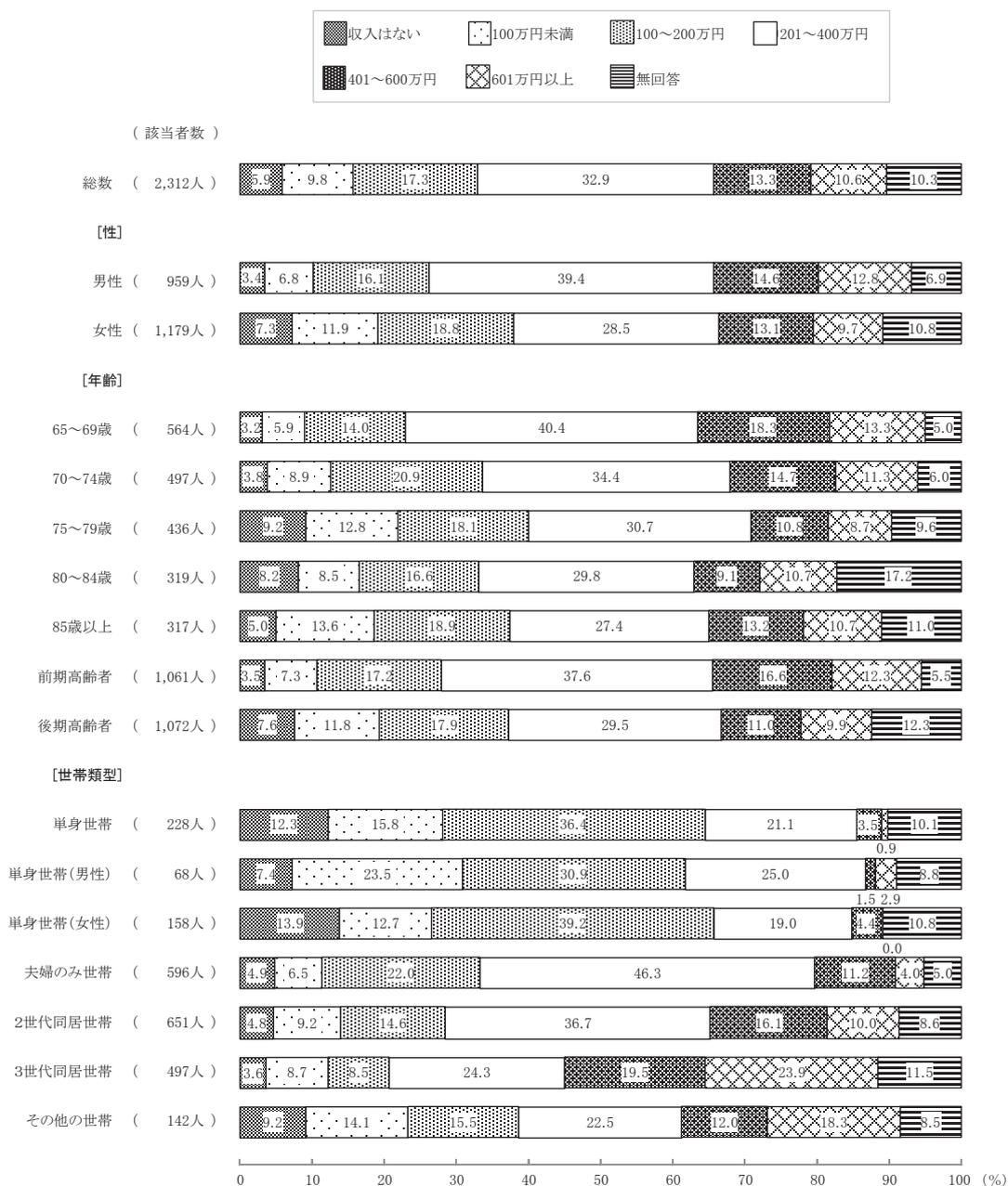


図12 世帯年収



9. 経済的な暮らし向き

- 経済的な面からみた暮らし向きは、「家計にゆとりがあり、まったく心配なく暮らしている」の割合が7.6%、「家計にあまりゆとりはないが、それほど心配なく暮らしている」が46.5%となり、これらを合わせた『心配なし』の割合は54.1%となった。
- 一方、「家計にゆとりがなく、多少心配である」の割合が28.3%、「家計が苦しく、非常に心配である」が10.6%となり、これらを合わせた『心配あり』の割合は38.9%となった。

図13 経済的な暮らし向き（前々回調査・前回調査との比較）

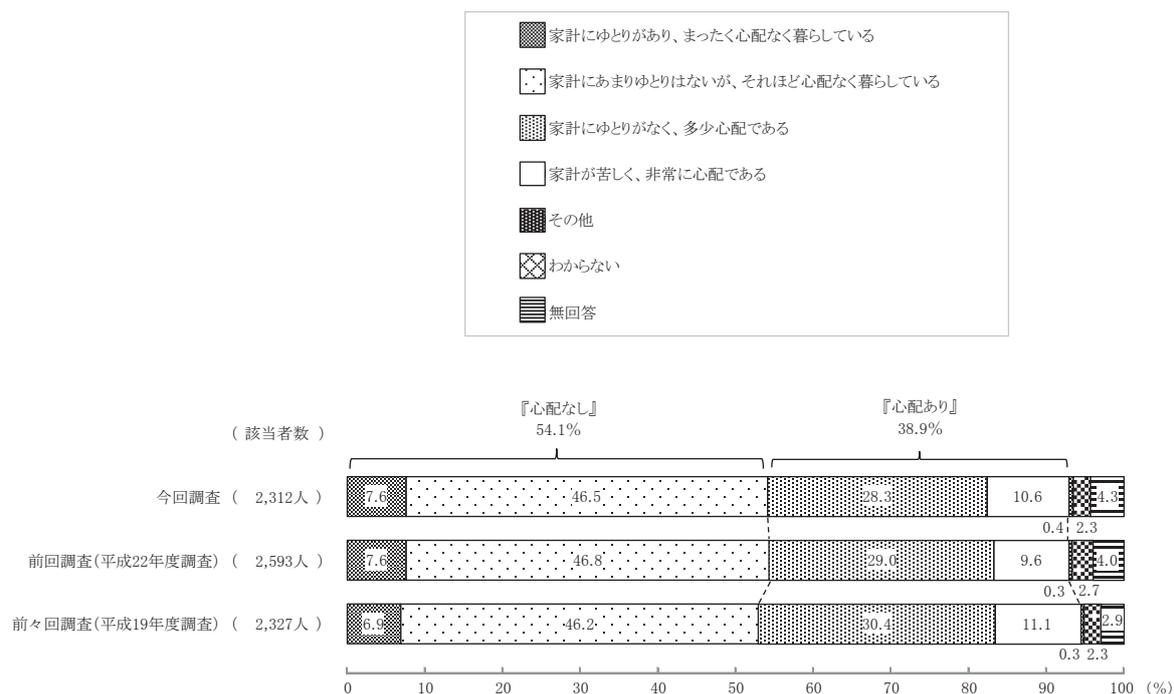


図14 経済的な暮らし向き

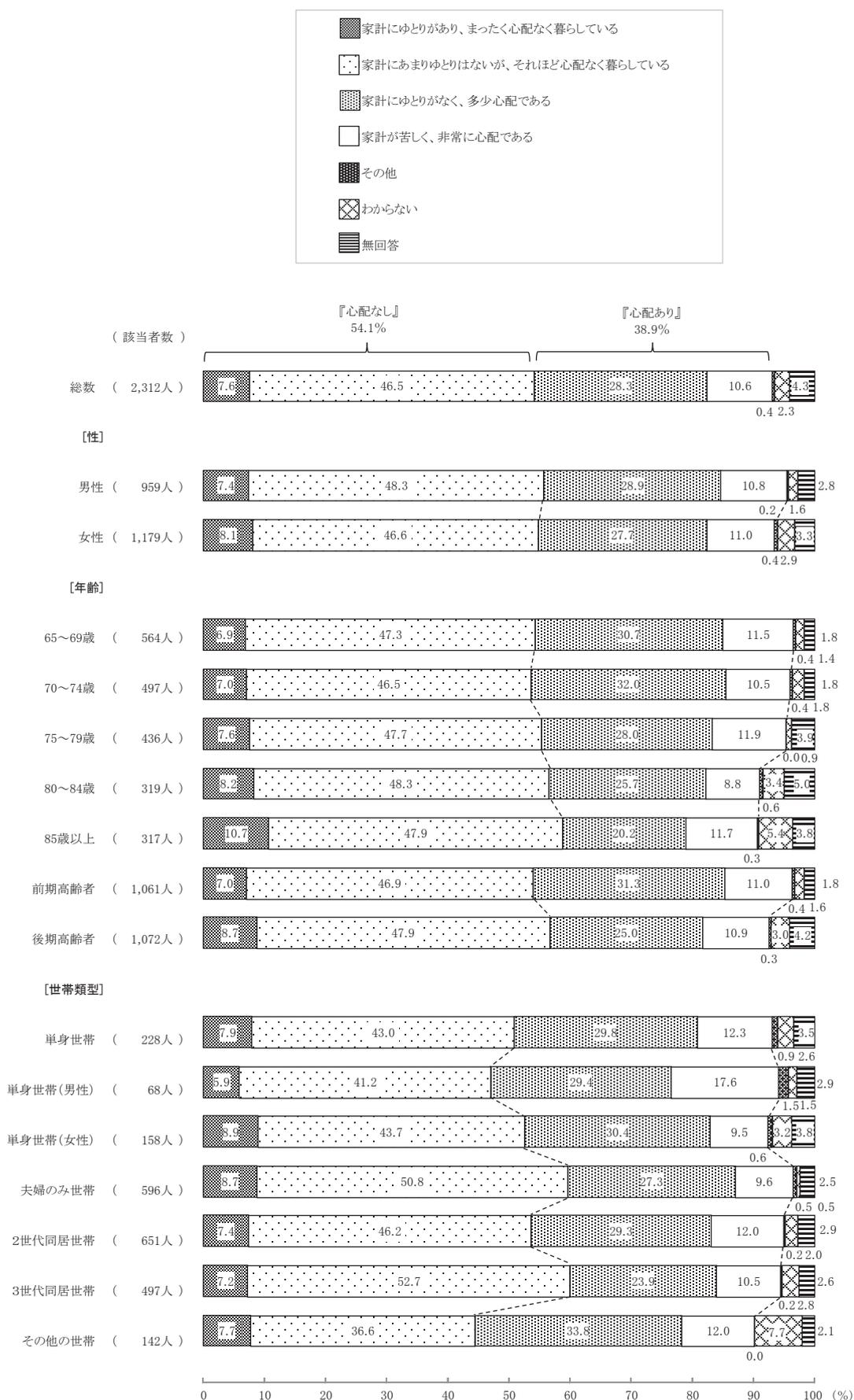
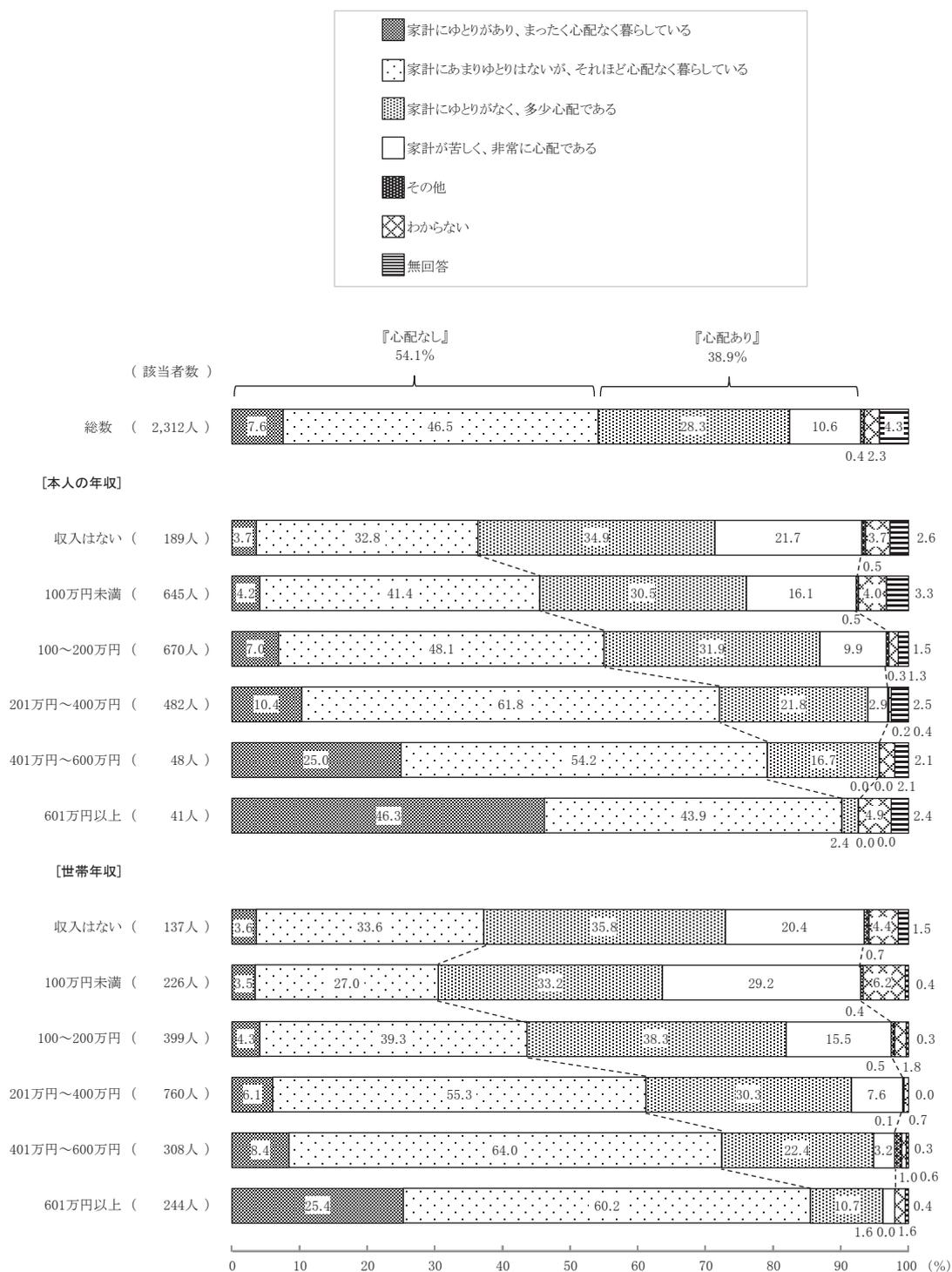


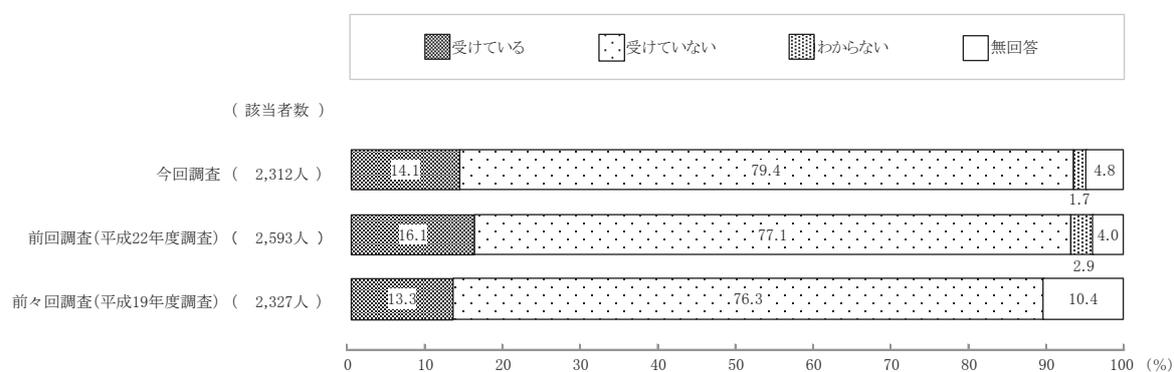
図15 経済的な暮らし向き (続き)



10. 「要支援・要介護認定」の状況（平成25年8月1日現在）

- 平成25年8月1日現在の「要支援・要介護認定」の状況について、「受けている」の回答割合は14.1%、「受けていない」の割合は79.4%となった。
- 性別で見ると、女性の「受けている」の回答割合は17.6%と男性の回答割合（9.7%）を上回った。
- 年齢別にみると、「受けている」の割合は年齢が高くなるほど上昇する傾向にある。そのため、「受けている」の割合は、前期高齢者では3.3%にとどまっているが、後期高齢者では24.8%に達している。特に85歳以上では46.4%にも達している。

図16 「要支援・要介護認定」の状況（前々回調査・前回調査との比較）



※平成22年度調査より「わからない」という選択肢を設けている。

図 17 「要支援・要介護認定」の状況

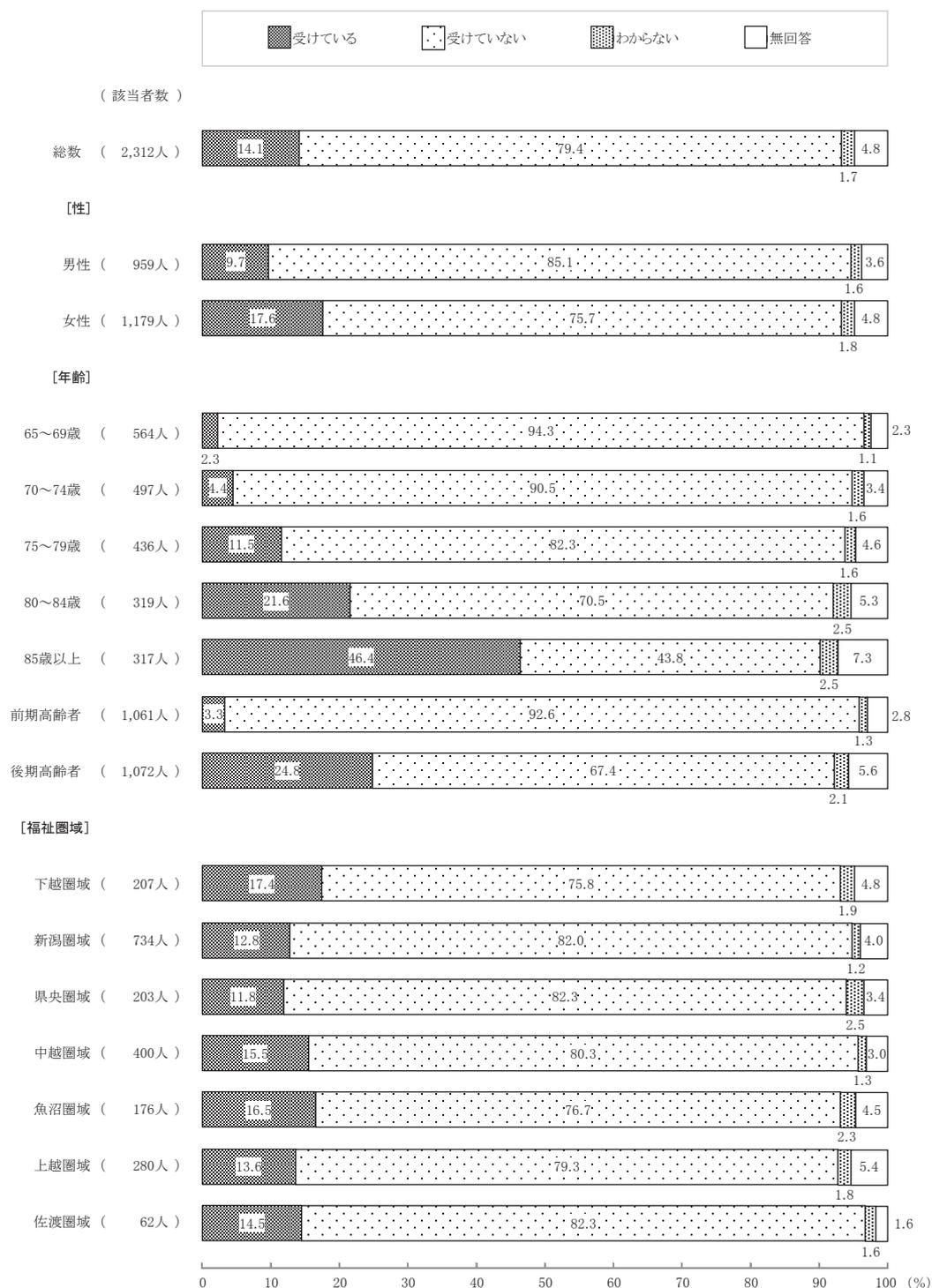
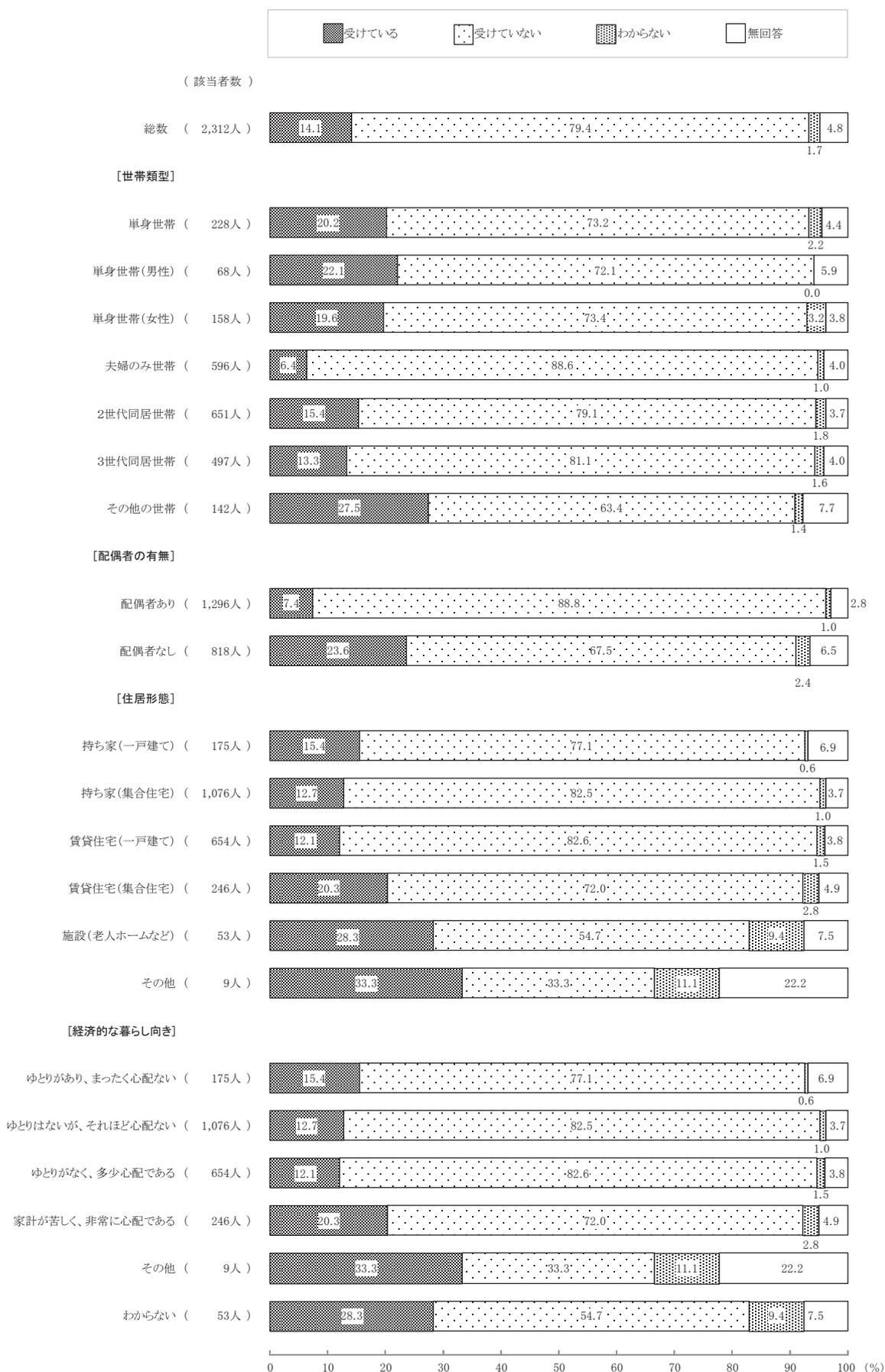


図18 「要支援・要介護認定」の状況（続き）



11. 現在の要支援度・要介護度

- 要支援・要介護認定を受けていると回答した方（325人）の現在の要支援度・要介護度は、「要支援1」の回答割合が15.4%、「要支援2」が16.9%、「要介護1」が14.8%となり、これらを合わせた『軽度』は47.1%となった。
- 「要介護2」の割合が15.7%、「要介護3」が12.9%となり、これらを合わせた『中度』の割合は28.6%となった。
- 「要介護4」の割合が11.1%、「要介護5」が7.1%となり、これらを合わせた『重度』の割合は18.2%となった。
- 性別で見ると、女性は男性と比べて重い要支援度・要介護度の割合が高くなっている。

図19 現在の要支援度・要介護度

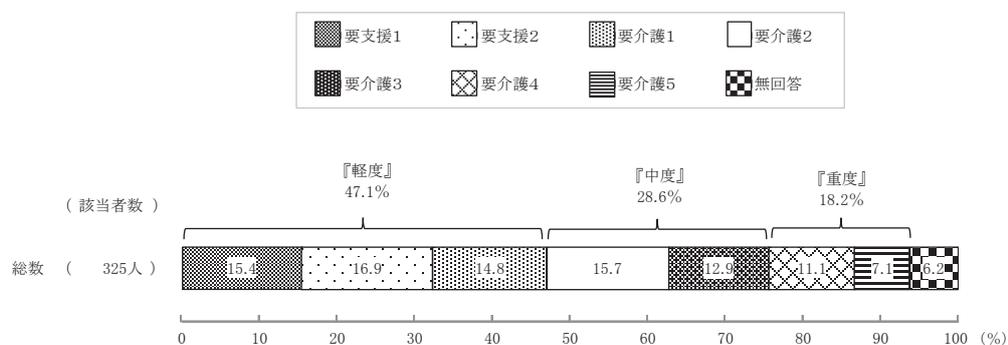
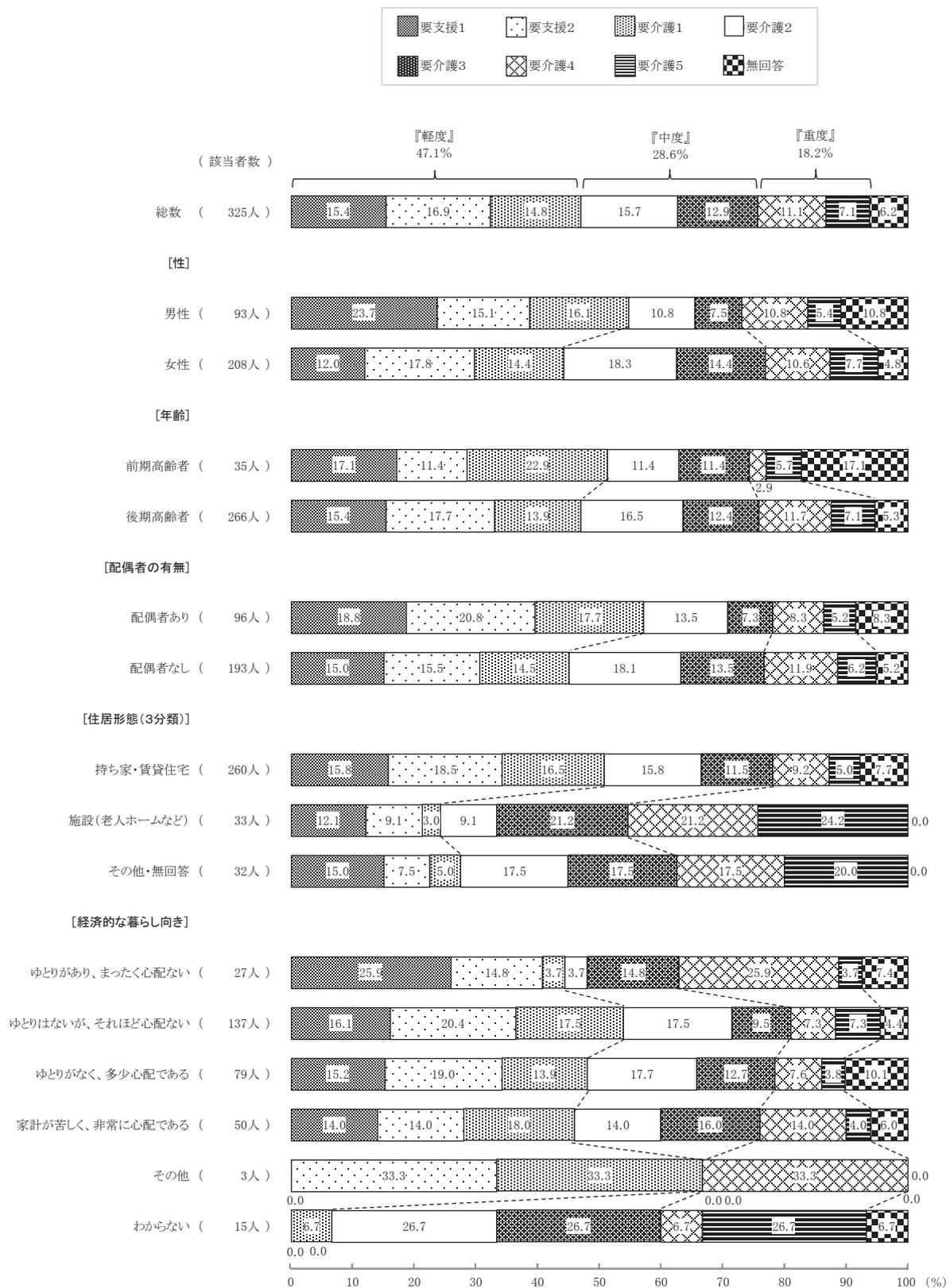


図20 現在の要支援度・要介護度（続き）



Ⅲ 調査結果

1 健康について

(1) 現在の健康・生活

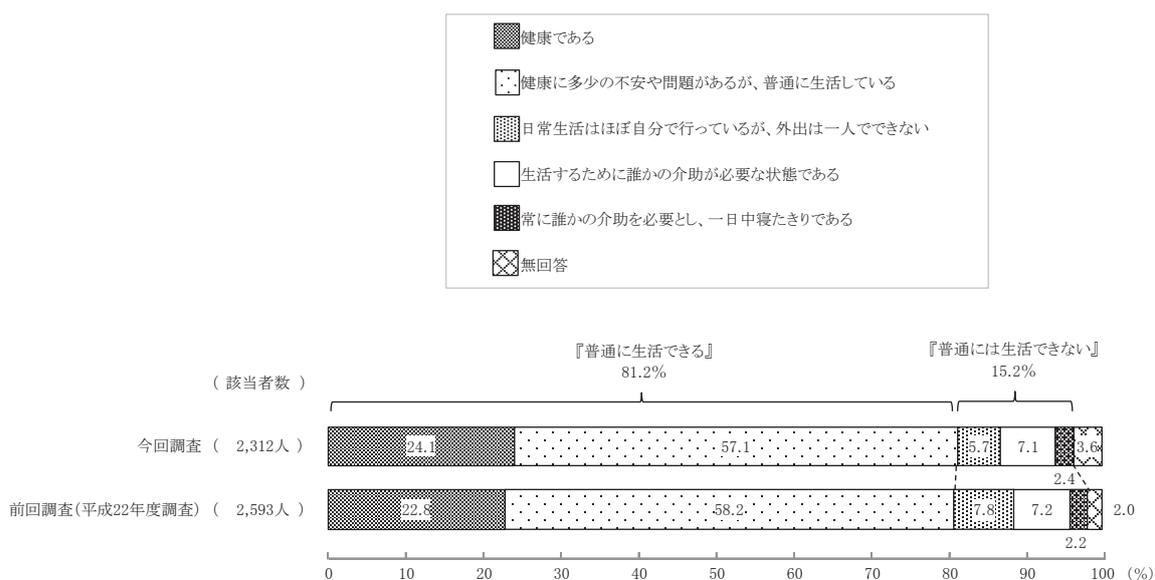
問 今のあなたの健康・生活について最も近いものを選んでください。(択一回答)

➤ 8割強が普通に生活

【全体結果】

- 現在の健康・生活は、「健康である」の回答割合が24.1%、「健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している」が57.1%となっており、これらを合わせた『普通に生活できる』の割合が81.2%を占めた。
- 「日常生活はほぼ自分で行っているが、外出は一人できない」が5.7%、「生活するために誰かの介助が必要な状態である」が7.1%、「常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである」が2.4%となっている。

図1-1 現在の健康・生活（前回調査との比較）



【年齢別】

- 年齢が高くなるほど『普通に生活できる』の割合が低下する傾向にあり、85歳以上の『普通に生活できる』の割合は43.2%と5割を下回っている。

図1-2 現在の健康・生活

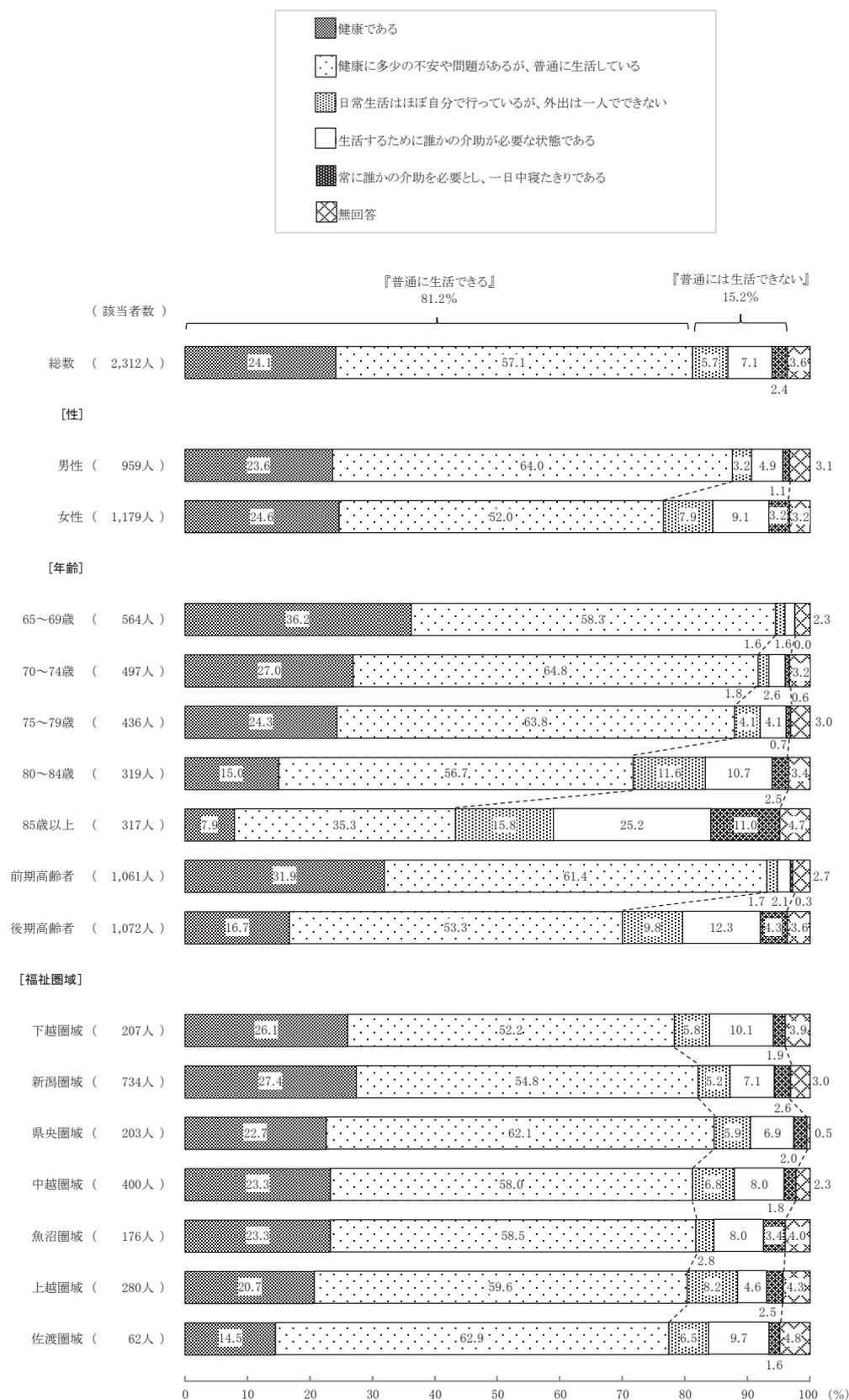
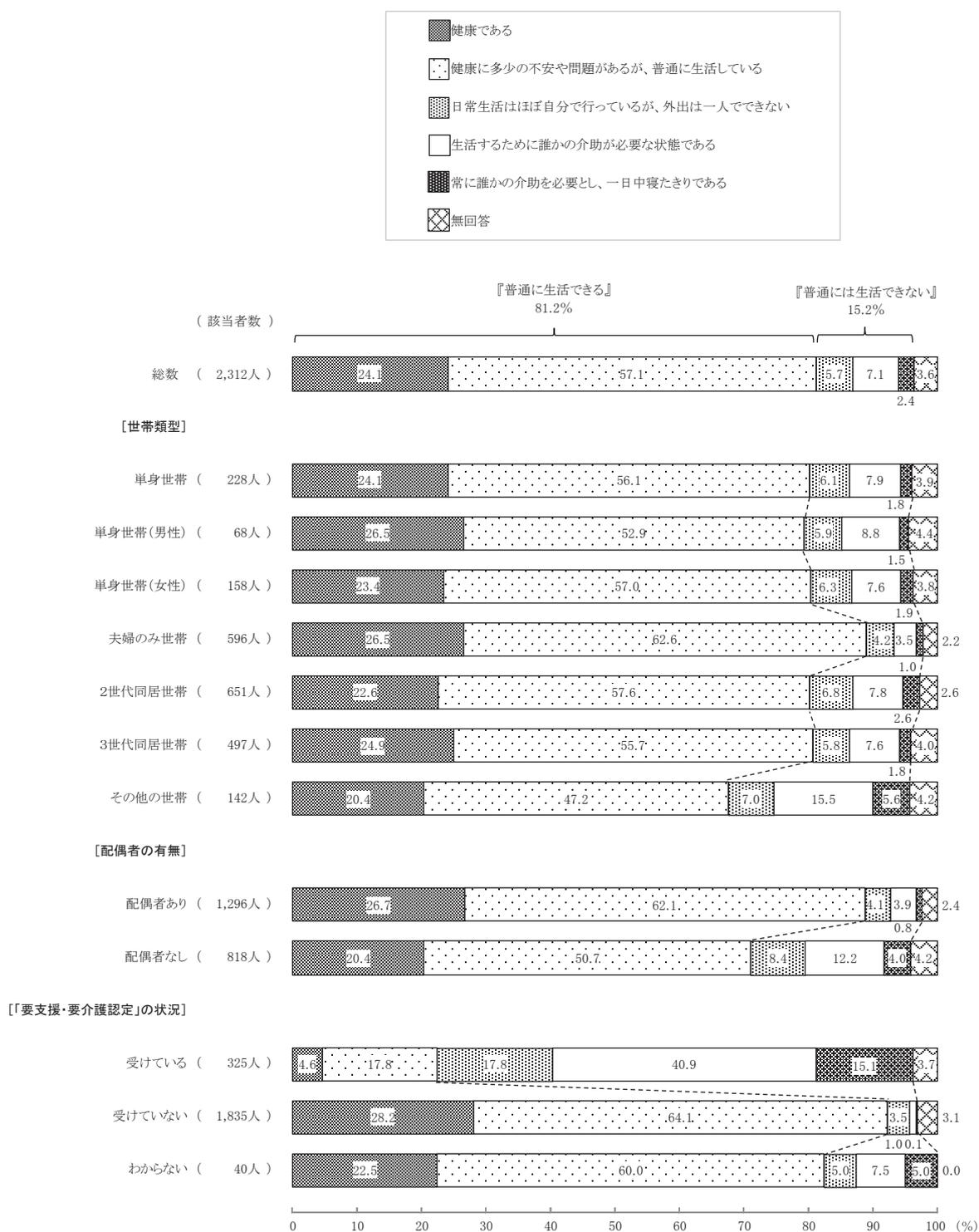


図1-3 現在の健康・生活（続き）



(2) 健康のために意識していることや取り組んでいること

問 自分の健康のために日ごろ意識していることや取り組んでいることはありますか。
(複数回答)

➤ 5割以上が定期的に健康診断を受診

【全体結果】

- 自分の健康のために日ごろ意識していることや取り組んでいることでは、「定期的に健康診断を受診している」の回答割合が52.8%で最も高く、以下「よく眠り休養するようにしている」(47.4%)、「自分にあった量や栄養のバランスのとれた食事をするようにしている」(46.4%)などが続いた。
- 「特に何もしていない」の割合は5.2%にとどまった。

図1-4 健康のために意識していることや取り組んでいること

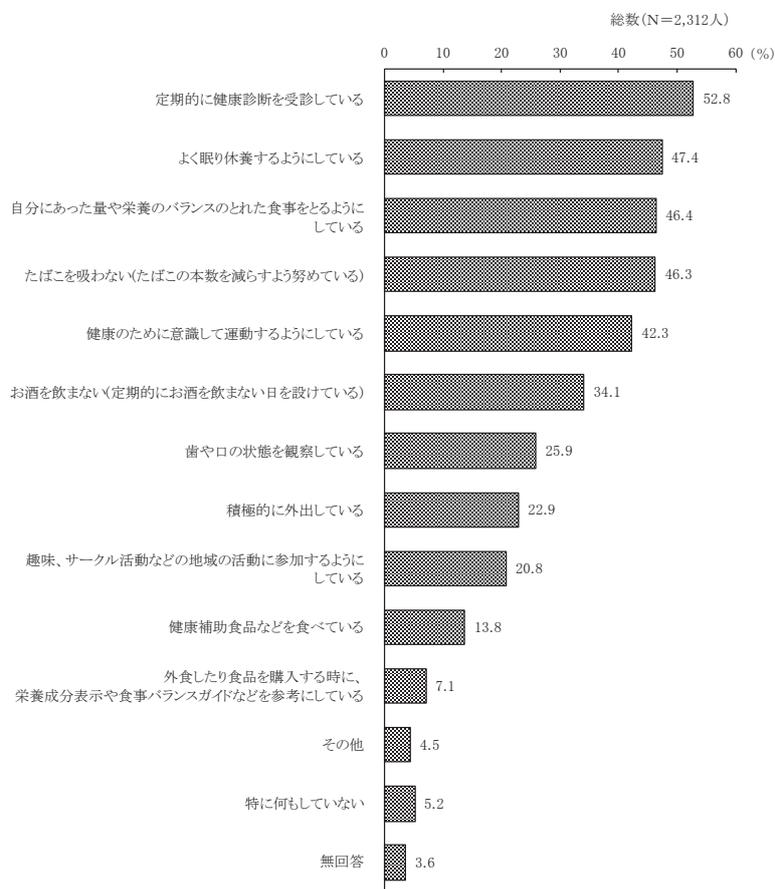
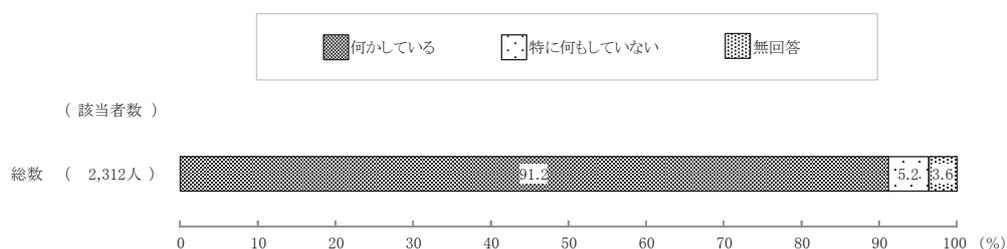


図1-5 健康のために意識していることや取り組んでいることの有無



【性別】

- 男性は女性より「たばこを吸わない（たばこの本数を減らすよう努めている）」の割合が高く、女性は男性より「自分にあつた量や栄養のバランスのとれた食事をするようにしている」の割合が高い点に特徴がある。

【年齢別】

- 年齢の上昇に伴う明確な傾向は見えないが、85歳以上では、各取り組みに対する回答割合が全般的に低くなっている。

表 1-1 健康のために意識していることや取り組んでいること

	該当者数	定期的に健康診断を受診している	よく眠り休養するようにしている	自分にあつた量や栄養のバランスのとれた食事をするようにしている	たばこを吸わない（たばこの本数を減らすよう努めている）	健康のために意識して運動するようになっている	お酒を飲まない（定期的にお酒を飲まない日を設けている）	歯や口の状態を観察している	積極的に外出している	趣味・サークル活動などの地域の活動に参加するようにしている	健康補助食品などを食べている	外食したり食品を購入する時に、栄養成分表示や食事バランスガイドなどを参考にしている	その他	何かしている（計）	特に何もしていない	無回答
		人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,312	52.8	47.4	46.4	46.3	42.3	34.1	25.9	22.9	20.8	13.8	7.1	4.5	91.2	5.2	3.6
【性】																
男性	959	53.9	47.2	40.7	55.9	43.9	33.6	22.6	22.7	18.9	12.3	4.3	4.1	92.7	4.5	2.8
女性	1,179	52.4	48.9	52.4	38.8	41.1	35.0	29.1	23.7	22.6	15.3	9.4	4.7	90.9	5.5	3.6
【年齢】																
65～69歳	564	53.4	41.0	51.2	52.0	45.9	36.7	26.4	25.9	24.1	14.9	9.2	3.9	92.0	5.7	2.3
70～74歳	497	59.8	45.1	47.7	51.3	50.1	35.8	32.2	28.4	25.4	17.1	7.2	2.4	94.0	3.0	3.0
75～79歳	436	56.4	53.2	52.3	44.7	45.2	34.6	27.5	26.4	21.6	12.8	7.1	5.3	94.0	3.2	2.8
80～84歳	319	52.0	58.6	44.5	42.6	39.5	31.7	24.1	18.8	18.5	11.3	8.5	5.0	92.5	4.1	3.4
85歳以上	317	37.9	48.3	34.7	36.0	23.0	30.9	16.1	10.4	9.5	11.4	1.3	6.6	83.0	11.0	6.0
前期高齢者	1,061	56.4	42.9	49.6	51.6	47.9	36.3	29.1	27.0	24.7	15.9	8.3	3.2	93.0	4.4	2.6
後期高齢者	1,072	49.6	53.4	44.8	41.5	36.9	32.6	23.1	19.4	17.1	11.9	5.8	5.6	90.3	5.8	3.9
【福祉圏域】																
下越圏域	207	55.1	43.5	45.4	47.8	43.5	36.7	24.2	21.3	15.9	15.5	5.3	5.3	88.9	8.7	2.4
新潟圏域	734	52.3	46.5	49.3	47.7	44.3	35.0	29.4	24.4	21.3	13.1	8.3	4.6	91.4	4.9	3.7
県央圏域	203	55.7	51.7	50.2	50.2	44.8	35.5	29.1	25.1	25.6	17.2	7.9	6.4	96.1	3.4	0.5
中越圏域	400	51.0	49.5	48.3	47.3	39.3	36.3	25.5	26.3	19.5	13.0	8.0	3.8	91.7	5.8	2.5
魚沼圏域	176	51.1	51.1	44.3	44.3	38.6	27.3	18.8	22.7	26.7	13.1	5.7	4.0	92.7	2.8	4.5
上越圏域	280	59.3	51.1	44.6	44.3	43.6	33.6	25.0	16.4	21.1	12.1	5.0	3.9	91.8	5.0	3.2
佐渡圏域	62	46.8	40.3	43.5	48.4	33.9	41.9	21.0	24.2	14.5	22.6	4.8	0.0	87.1	8.1	4.8
【世帯類型】																
単身世帯	228	46.9	47.4	57.9	47.8	41.7	37.3	30.7	30.3	22.8	18.0	9.6	5.3	93.0	3.1	3.9
単身世帯(男性)	68	39.7	48.5	41.2	47.1	36.8	26.5	17.6	23.5	19.1	13.2	2.9	2.9	92.7	4.4	2.9
単身世帯(女性)	158	50.6	46.8	65.2	48.1	43.7	41.8	36.7	32.9	24.7	20.3	12.7	6.3	93.7	1.9	4.4
夫婦のみ世帯	596	58.2	50.0	53.5	49.8	49.2	34.6	28.9	26.5	24.3	14.9	7.6	3.5	94.3	3.7	2.0
2世代同居世帯	651	51.6	48.7	44.7	48.4	42.5	35.9	24.1	22.6	19.5	12.6	8.1	3.7	91.6	5.2	3.2
3世代同居世帯	497	53.5	47.3	40.8	43.7	39.6	32.0	25.6	19.1	20.5	13.3	5.2	5.4	91.4	5.0	3.6
その他の世帯	142	45.1	43.7	38.0	36.6	27.5	32.4	18.3	16.2	14.8	12.0	1.4	5.6	83.8	13.4	2.8
【配偶者の有無】																
配偶者あり	1,296	56.9	48.3	49.1	51.9	46.0	36.1	28.1	24.9	23.5	14.4	6.6	3.9	93.7	4.0	2.3
配偶者なし	818	46.7	48.2	44.4	38.9	37.3	32.0	23.0	20.7	17.4	13.2	7.6	5.0	89.1	6.7	4.2
【現在の健康・生活】																
健康である	557	58.7	54.4	54.4	47.9	58.7	31.6	31.1	33.0	33.4	17.6	8.4	4.3	95.3	4.3	0.4
健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している	1,321	56.9	49.3	50.4	51.7	44.3	37.4	27.6	25.3	21.4	14.8	7.4	3.5	96.8	3.0	0.2
日常生活はほぼ自分で行っているが、外出は一人でできない	131	48.9	55.0	32.1	35.1	23.7	38.2	22.1	4.6	6.1	9.9	8.4	4.6	90.9	7.6	1.5
生活するために誰かの介助が必要な状態である	164	34.8	34.8	27.4	35.4	17.7	34.8	14.6	3.0	1.2	5.5	3.0	11.6	81.7	18.3	0.0
常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである	55	21.8	14.5	20.0	18.2	3.6	14.5	9.1	0.0	0.0	5.5	3.6	12.7	60.0	27.3	12.7
【「要支援・要介護認定」の状況】																
受けている	325	36.3	39.7	28.6	33.8	24.9	30.5	15.1	7.7	4.3	6.2	5.2	8.3	80.6	14.8	4.6
受けていない	1,835	57.0	49.3	50.4	50.2	45.9	35.7	28.4	26.4	24.6	15.4	7.7	3.8	93.6	3.5	2.9
わからない	40	27.5	42.5	42.5	17.5	45.0	17.5	12.5	15.0	2.5	12.5	12.5	5.0	82.5	12.5	5.0

(3) 健康に暮らすために参加したい教室

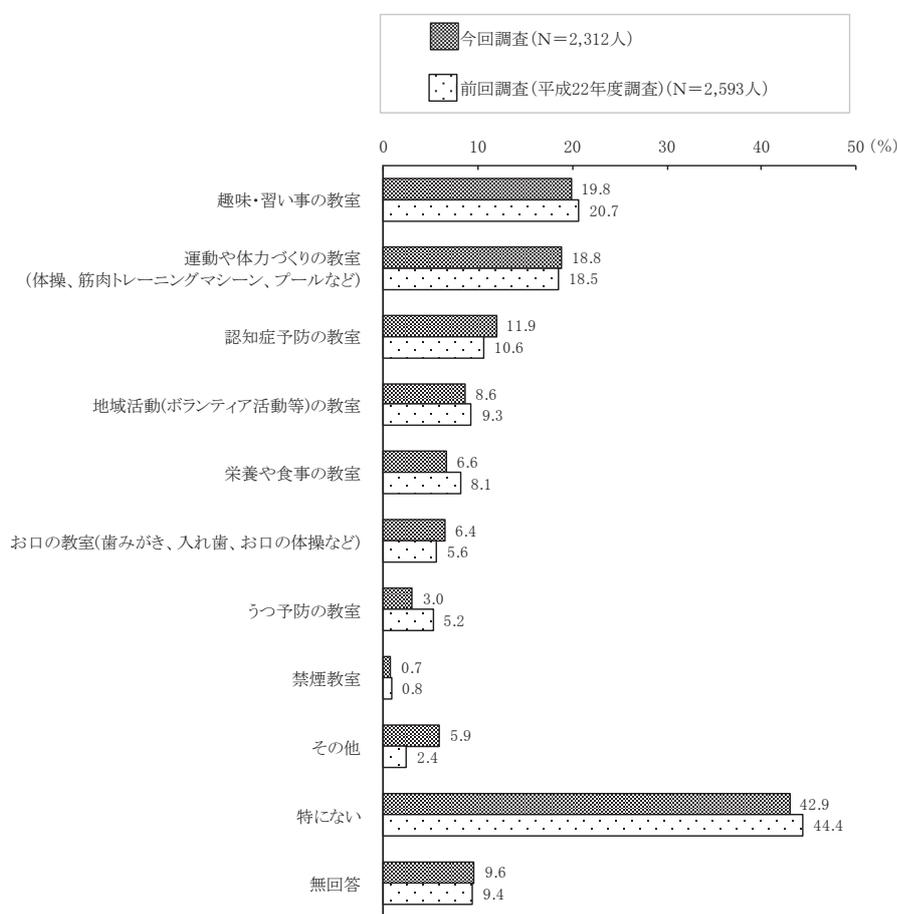
問 いつまでも健康でいきいきと暮らしていくために、現在参加しているものも含めて、どのような教室に参加してみたいですか。(複数回答)

➤ 参加したい教室は「特にない」が4割強

【全体結果】

- 健康に暮らすために参加したい教室では、「趣味・習い事の教室」(19.8%)、「運動や体力づくりの教室(体操、筋肉トレーニングマシン、プールなど)」(18.8%)、「認知症予防の教室」(11.9%)などが上位を占めた。
- 「特にない」の回答割合は42.9%に達している。

図1-6 健康に暮らすために参加したい教室(前回調査との比較)



【性別】

- 「趣味・習い事の教室」「運動や体力づくりの教室(体操、筋肉トレーニングマシン、プールなど)」「認知症予防の教室」など多くの項目で、女性の回答割合が男性の回答割合を上回っている。

【年齢別】

- 年齢が高くなるほど、概ね各教室の回答割合が低下し、「特にない」の回答割合が上昇する傾向がみられる。

表 1-2 健康に暮らすために参加したい教室

	該当者数	興味・習い事の教室	運動や体力づくりの教室（体操、筋トレ、ヨガ、ダンスなど）	認知症予防の教室	地域活動（ボランティア活動等）の教室	栄養や食事の教室	お口の教室（歯みがき、入れ歯、お口の体操など）	うつ予防の教室	禁煙教室	その他	特になし	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,312	19.8	18.8	11.9	8.6	6.6	6.4	3.0	0.7	5.9	42.9	9.6
【性】												
男性	959	16.1	15.3	9.9	9.3	4.7	5.9	2.1	1.6	5.6	49.0	8.6
女性	1,179	23.5	21.8	13.5	8.1	8.8	6.7	4.0	0.1	6.3	38.3	9.5
【年齢】												
65～69歳	564	24.5	27.3	13.7	11.2	8.7	5.0	3.9	1.8	4.1	39.0	6.4
70～74歳	497	27.2	23.1	12.9	11.9	9.7	5.4	5.0	0.4	5.8	36.8	7.8
75～79歳	436	18.8	19.7	12.4	8.3	6.9	6.9	3.0	0.7	6.7	42.7	8.5
80～84歳	319	16.6	11.0	12.2	5.3	3.1	8.2	1.6	0.0	7.8	46.4	9.7
85歳以上	317	7.3	4.7	5.7	2.8	3.8	7.9	0.3	0.3	6.9	57.4	15.8
前期高齢者	1,061	25.7	25.4	13.3	11.5	9.1	5.2	4.4	1.1	4.9	38.0	7.1
後期高齢者	1,072	14.7	12.7	10.4	5.8	4.9	7.6	1.8	0.4	7.1	48.1	11.0
【福祉圏域】												
下越圏域	207	15.5	17.4	10.6	7.7	5.8	4.3	3.4	1.0	8.2	48.8	7.7
新潟圏域	734	22.3	20.3	11.7	6.5	6.8	4.5	2.6	0.4	4.8	42.5	9.3
県央圏域	203	20.7	19.7	15.8	8.9	10.3	9.4	4.9	1.5	7.9	39.9	4.9
中越圏域	400	20.3	19.5	11.5	8.5	7.0	7.3	3.0	0.3	6.8	45.3	8.5
魚沼圏域	176	23.9	22.7	13.1	15.9	5.7	5.7	4.5	1.7	4.0	38.6	10.8
上越圏域	280	18.6	15.0	9.6	10.0	7.5	8.2	3.2	1.1	6.8	43.6	9.6
佐渡圏域	62	17.7	19.4	16.1	14.5	9.7	8.1	1.6	1.6	8.1	41.9	8.1
【世帯類型】												
単身世帯	228	25.9	22.8	11.8	7.9	6.6	8.8	3.5	0.4	4.8	37.7	9.2
単身世帯(男性)	68	10.3	19.1	8.8	8.8	4.4	11.8	0.0	1.5	4.4	44.1	7.4
単身世帯(女性)	158	32.3	24.1	13.3	7.6	7.6	7.6	5.1	0.0	5.1	34.8	10.1
夫婦のみ世帯	596	23.3	23.0	13.4	12.8	7.2	5.7	3.4	0.7	5.9	42.8	6.2
2世代同居世帯	651	18.1	17.7	11.8	5.8	7.4	6.1	3.2	0.9	6.8	43.5	9.7
3世代同居世帯	497	19.5	16.5	11.7	9.5	6.8	5.2	2.2	0.6	5.6	43.7	9.7
その他の世帯	142	12.0	13.4	8.5	3.5	5.6	7.7	4.9	1.4	6.3	50.7	11.3
【配偶者の有無】												
配偶者あり	1,296	22.4	21.0	13.2	10.6	8.1	5.8	3.4	1.0	5.9	42.1	7.5
配偶者なし	818	17.1	16.3	10.1	5.7	5.3	6.8	2.8	0.4	6.2	45.0	10.8
【現在の健康・生活】												
健康である	557	29.4	26.6	9.7	15.3	7.5	5.7	3.2	0.9	5.0	36.8	5.4
健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している	1,321	20.6	20.1	14.3	8.4	7.6	6.9	3.3	0.8	5.8	43.4	6.4
日常生活はほぼ自分で行っているが、外出は一人できない	131	11.5	8.4	13.0	1.5	3.8	8.4	4.6	0.8	10.7	48.9	10.7
生活するために誰かの介助が必要な状態である	164	4.3	5.5	7.9	0.0	1.8	6.7	1.8	0.0	7.9	66.5	7.3
常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである	55	0.0	1.8	1.8	0.0	1.8	5.5	0.0	0.0	5.5	63.6	20.0
【「要支援・要介護認定」の状況】												
受けている	325	6.8	9.5	6.5	1.2	2.5	8.3	0.9	0.3	7.7	56.6	11.7
軽度	153	10.5	13.1	7.8	2.0	2.0	10.5	1.3	0.0	7.8	48.4	12.4
中度	93	5.4	4.3	9.7	0.0	4.3	6.5	0.0	0.0	8.6	64.5	6.5
重度	59	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	5.1	0.0	0.0	6.8	71.2	15.3
受けていない	1,835	22.9	21.0	12.9	10.3	7.5	5.9	3.4	0.9	5.8	41.2	7.7
わからない	40	7.5	7.5	5.0	5.0	5.0	10.0	5.0	0.0	2.5	52.5	12.5
【外出の頻度】												
毎日1回以上	1,113	22.8	22.7	11.9	11.5	7.5	6.6	3.4	1.3	5.8	38.3	9.0
2～3日に1回程度	601	25.3	21.8	15.6	8.7	8.3	7.0	3.2	0.0	6.0	39.9	5.8
1週間に1回程度	299	12.0	12.0	11.4	4.7	5.0	7.7	3.3	0.3	7.4	47.2	10.7
ほとんど外出しない	242	3.7	4.5	4.1	0.4	2.1	4.1	0.8	0.4	4.5	69.0	13.2

(4) 健康管理のために必要な情報

問 今後、自分の健康の管理をしていくうえで、どのような情報が欲しいですか。
(複数回答)

➤ 「認知症の予防」がトップ

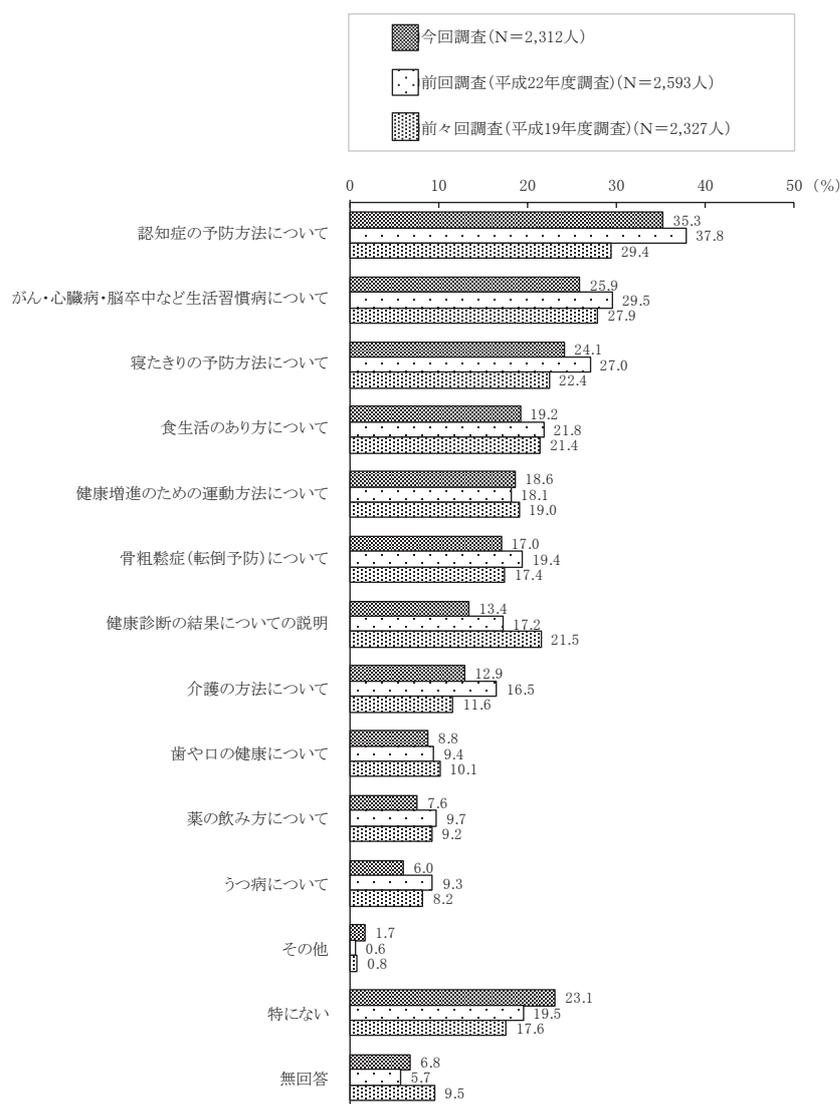
【全体結果】

- 健康のために必要な情報では、「認知症の予防について」の回答割合が35.3%で最も高く、以下「がん・心臓病・脳卒中など生活習慣病について」(25.9%)、「寝たきりの予防方法について」(24.1%)、「食生活のあり方について」(19.2%)、「健康増進のための運動方法について」(18.6%)などが続いた。
- 「特にない」の回答割合は23.1%を占めた。

【前々回調査・前回調査との比較】

- 回答割合の順位にあまり変化はみられないが、「健康診断の結果についての説明」の割合は低下傾向にあり、「特にない」の割合は上昇傾向にある。

図1-7 健康管理のために必要な情報（前々回調査・前回調査との比較）



【性別】

- 男性は女性より「がん・心臓病・脳卒中など生活習慣病について」の割合が高く、女性は男性より「認知症の予防方法について」「寝たきりの予防方法について」「骨粗鬆症（転倒予防）について」の回答割合が高くなっている点が目立っている。

【年齢別】

- 85歳以上では各情報の回答割合が全般的に低く、「特にない」の割合が高くなっている。
- 概ね年齢が高くなるほど、回答割合が低下する傾向がみられるが、「骨粗鬆症（転倒予防）について」や「薬の飲み方について」は75歳以降に高くなる傾向がみられる。

表1-3 健康管理のために必要な情報

	該当者数	認知症の予防方法について	がん・心臓病・脳卒中など生活習慣病について	寝たきりの予防方法について	食生活のあり方について	健康増進のための運動方法について	骨粗鬆症（転倒予防）について	健康診断の結果についての説明	介護の方法について	歯や口の健康について	薬の飲み方について	うつ病について	その他	特にない	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,312	35.3	25.9	24.1	19.2	18.6	17.0	13.4	12.9	8.8	7.6	6.0	1.7	23.1	6.8
【性】															
男性	959	30.8	31.7	18.8	18.1	21.7	9.6	15.0	10.6	9.0	8.7	4.0	1.3	26.4	5.0
女性	1,179	38.7	21.8	29.3	20.0	17.0	22.7	11.9	15.1	8.6	7.1	8.0	2.0	20.9	7.4
【年齢】															
65～69歳	564	37.2	30.7	23.0	21.5	27.0	13.3	14.7	14.7	8.0	4.8	7.8	1.4	22.9	3.9
70～74歳	497	40.2	30.2	24.5	21.7	19.5	15.5	13.9	13.1	8.2	5.6	7.6	1.8	22.1	6.4
75～79歳	436	35.1	29.8	25.7	20.6	21.1	21.1	14.4	13.1	8.9	11.9	6.2	0.9	18.6	4.8
80～84歳	319	32.3	19.7	26.3	14.7	11.9	20.7	13.5	12.9	10.0	9.4	3.4	2.5	22.9	7.5
85歳以上	317	25.9	13.9	24.3	13.6	8.8	15.1	6.9	10.4	9.5	8.2	3.2	1.9	34.7	11.0
前期高齢者	1,061	38.6	30.4	23.8	21.6	23.5	14.3	14.3	13.9	8.1	5.2	7.7	1.6	22.5	5.1
後期高齢者	1,072	31.5	22.1	25.5	16.8	14.7	19.2	11.9	12.2	9.4	10.1	4.5	1.7	24.6	7.5
【福祉圏域】															
下越圏域	207	30.4	30.0	25.1	20.3	18.8	18.8	14.0	14.0	8.7	11.1	3.9	0.5	29.0	3.4
新潟圏域	734	35.0	25.2	23.3	19.1	20.0	15.3	13.9	13.4	7.9	6.3	6.8	2.3	22.6	6.7
県央圏域	203	38.9	29.1	22.2	25.1	21.7	15.8	14.3	8.4	10.3	8.4	4.9	1.5	26.1	2.0
中越圏域	400	36.0	24.3	28.8	17.8	18.8	14.5	13.3	14.0	8.5	7.5	7.0	1.5	26.8	5.8
魚沼圏域	176	30.7	25.0	21.6	21.0	22.7	18.2	14.2	10.8	8.5	8.5	7.4	1.7	23.3	6.8
上越圏域	280	39.6	27.5	26.8	16.4	17.5	19.6	10.4	16.8	10.7	8.2	5.4	0.7	16.8	8.9
佐渡圏域	62	37.1	30.6	21.0	24.2	17.7	22.6	9.7	9.7	6.5	6.5	9.7	0.0	22.6	6.5
【世帯類型】															
単身世帯	228	37.3	25.9	28.5	25.4	17.5	19.3	11.0	7.9	8.8	7.5	5.7	0.9	20.6	7.5
単身世帯(男性)	68	23.5	29.4	23.5	26.5	19.1	8.8	14.7	8.8	4.4	10.3	1.5	1.5	26.5	4.4
単身世帯(女性)	158	43.7	24.7	30.4	24.7	16.5	23.4	9.5	7.6	10.8	6.3	7.6	0.6	17.7	8.9
夫婦のみ世帯	596	36.1	29.5	26.2	19.8	21.8	15.8	15.6	15.9	6.9	7.6	6.0	1.7	24.0	4.0
2世代同居世帯	651	37.5	27.6	22.4	19.7	20.1	16.7	13.8	12.6	10.8	8.0	7.5	2.0	22.0	6.0
3世代同居世帯	497	33.4	22.9	26.0	16.7	18.5	17.7	10.9	12.7	8.2	8.2	5.0	1.8	23.7	7.0
その他の世帯	142	26.1	17.6	17.6	14.8	10.6	14.8	12.0	14.1	8.5	4.9	4.9	0.7	31.7	8.5
【配偶者の有無】															
配偶者あり	1,296	37.0	29.9	24.5	20.1	21.9	16.0	14.5	15.1	8.9	7.4	6.3	1.7	22.5	4.6
配偶者なし	818	32.8	20.4	24.9	18.0	15.2	18.1	11.1	10.0	8.4	8.1	5.9	1.6	25.1	8.3
【現在の健康・生活】															
健康である	557	33.2	22.6	22.6	16.5	23.9	11.7	15.4	12.9	7.2	4.7	4.3	1.6	27.1	3.8
健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している	1,321	39.6	31.6	25.4	23.5	20.4	20.5	15.4	13.7	9.4	8.4	7.3	1.7	19.2	3.6
日常生活はほぼ自分で行っているが、外出は一人できない	131	42.0	21.4	27.5	13.7	7.6	26.0	7.6	12.2	15.3	11.5	8.4	0.8	28.2	3.8
生活するために誰かの介助が必要な状態である	164	23.2	10.4	29.3	11.6	9.8	11.0	4.3	15.2	8.5	10.4	3.7	3.0	37.8	4.9
常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである	55	18.2	7.3	21.8	1.8	1.8	5.5	3.6	9.1	7.3	5.5	0.0	1.8	49.1	12.7
【「要支援・要介護認定」の状況】															
受けている	325	25.8	12.9	27.1	12.3	9.5	14.5	5.5	13.5	8.3	10.5	3.4	2.5	34.2	6.8
軽度	153	29.4	18.3	24.2	15.0	10.5	16.3	5.9	11.1	7.8	13.7	4.6	1.3	27.5	7.2
中度	93	24.7	8.6	31.2	10.8	9.7	16.1	5.4	16.1	8.6	8.6	2.2	4.3	40.9	3.2
重度	59	13.6	5.1	23.7	6.8	6.8	5.1	1.7	10.2	8.5	5.1	1.7	3.4	49.2	11.9
受けていない	1,835	37.8	28.9	24.0	20.8	20.9	17.3	14.9	13.1	8.7	7.0	6.8	1.7	21.7	5.8
わからない	40	25.0	15.0	17.5	15.0	10.0	10.0	7.5	10.0	15.0	7.5	7.5	0.0	35.0	10.0

2 ふだんの生活について

(1) 食事の用意

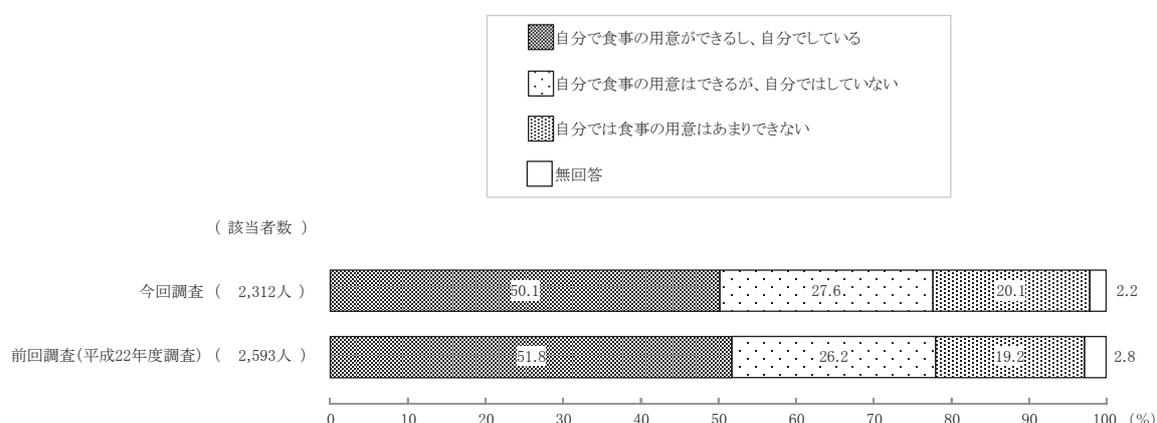
問 ふだん、自分で食事の用意をしていますか。(択一回答)

➤ 約半数が自分で用意している

【全体結果】

- 食事の用意について尋ねたところ、「自分で食事の用意ができるし、自分でしている」の回答割合が50.1%、「自分で食事の用意はできるが、自分ではしていない」が27.6%、「自分では食事の用意はあまりできない」が20.1%となった。

図2-1 食事の用意（前回調査との比較）



【性別】

- 「自分で食事の用意ができるし、自分でしている」の割合は、女性で73.5%に達したのに対して、男性では21.9%にとどまった。「自分では食事の用意はあまりできない」の回答割合は、男性が女性を10.3ポイント上回った。

【年齢別】

- 年齢が高くなるほど「自分で食事の用意ができるし、自分でしている」並びに「自分で食事の用意はできるが、自分ではしていない」の回答割合が低下し、「自分では食事の用意はあまりできない」の回答割合が上昇する傾向がみられる。このため、「自分で食事の用意ができるし、自分でしている」の割合は、80～84歳で44.2%、85歳以上で25.2%にまで低下している。

図 2-2 食事の用意

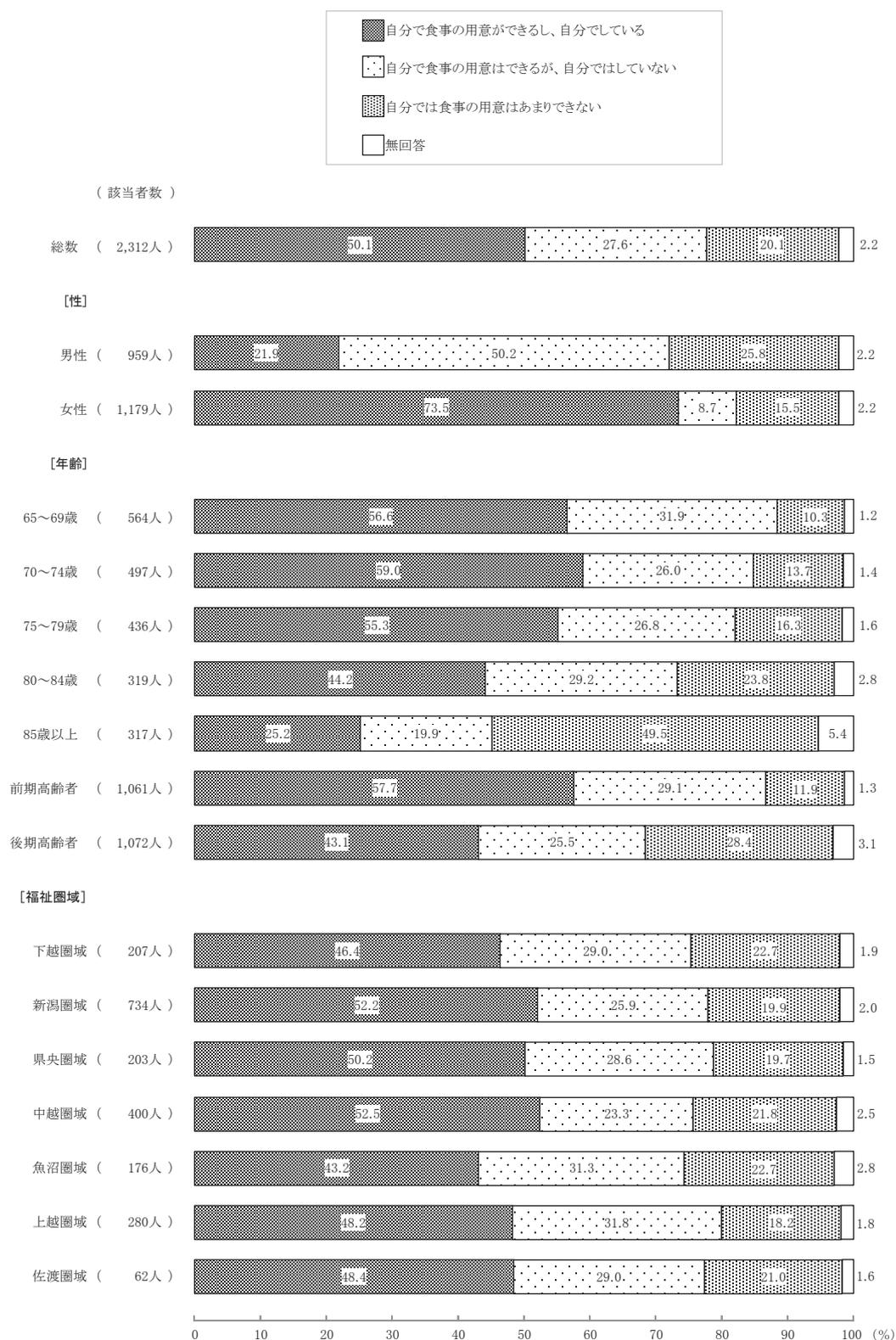
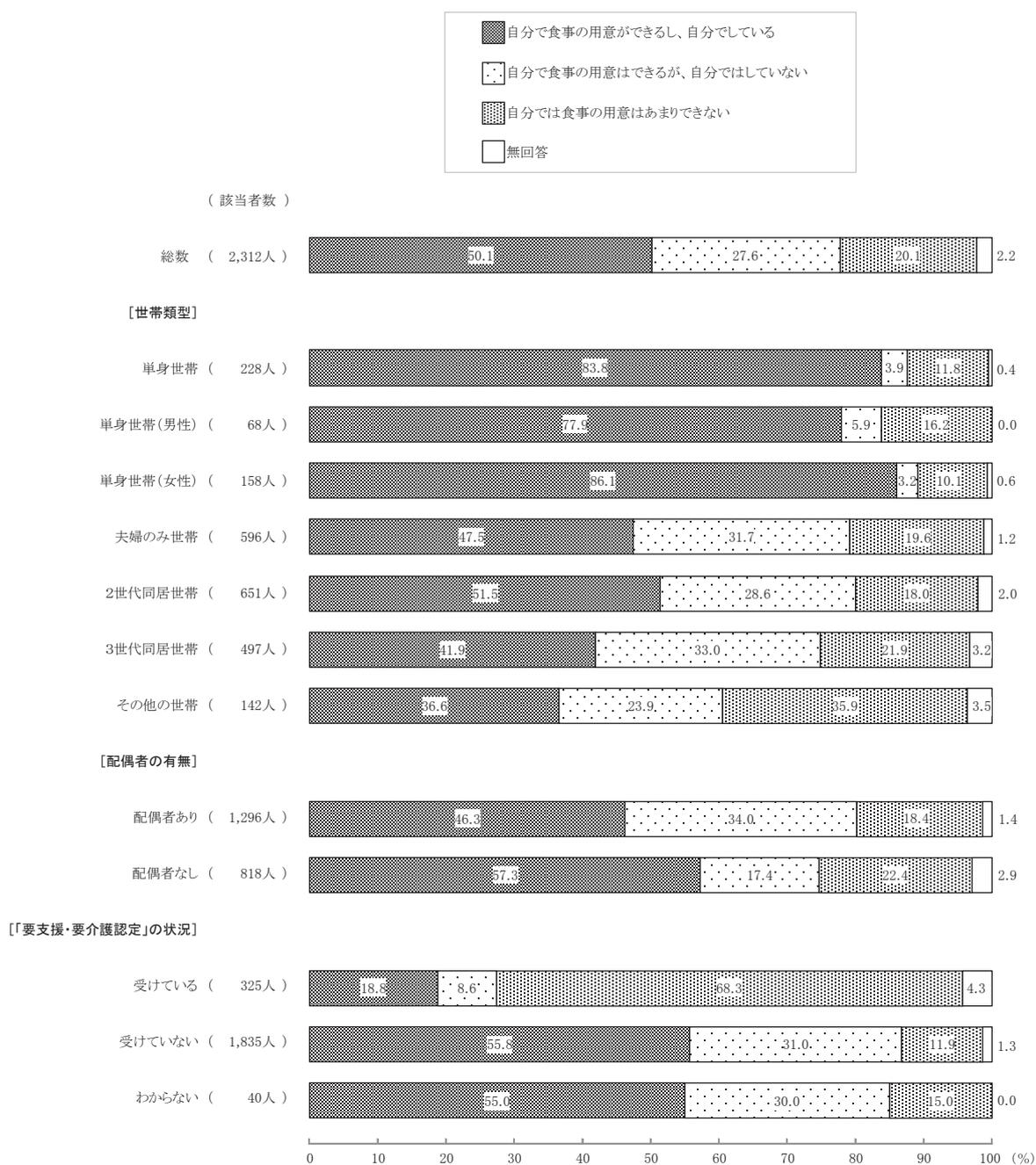


図2-3 食事の用意（続き）



(2) 外出の程度

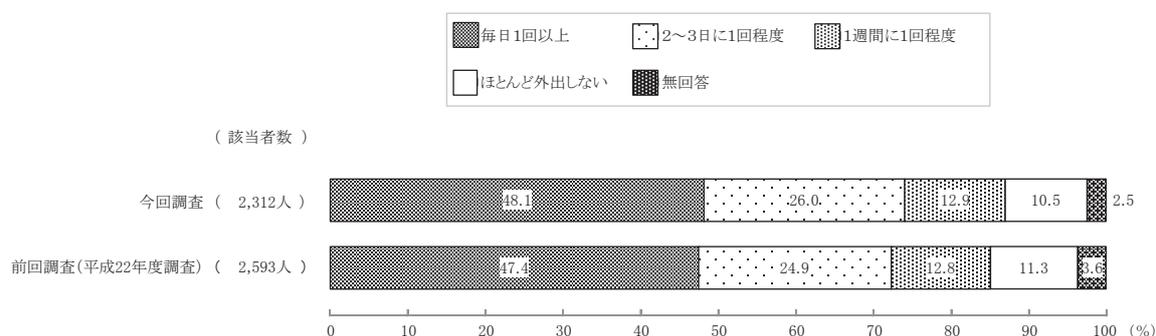
問 外出の程度はどれくらいですか。(択一回答)

➤ 5割弱が「毎日1回以上」外出

【全体結果】

- 外出の程度は、「毎日1回以上」の割合が48.1%と約半数を占めた。このほか「2～3日に1回程度」が26.0%、「1週間に1回程度」が12.9%、「ほとんど外出しない」が10.5%となっている。

図2-4 外出の程度（前回調査との比較）



【性別】

- 「毎日1回以上」の割合は男性で56.8%と、女性の41.1%を上回っている。
- 「1週間に1回程度」や「ほとんど外出しない」の割合は女性が男性を上回っている。

【年齢別】

- 年齢が高くなるほど「毎日1回以上」の割合は低下し、「1週間に1回程度」や「ほとんど外出しない」の割合が上昇する傾向がみられる。このため、「ほとんど外出しない」の割合は、80～84歳で15.0%、85歳以上で34.4%に達している。

【福祉圏域別】

- 「毎日1回以上」の割合は、新潟圏域で53.1%、下越圏域と県央圏域で51.7%に達している一方、魚沼圏域では36.9%、佐渡圏域では33.9%にとどまった。

【世帯類型別】

- 「毎日1回以上」の割合は、夫婦のみ世帯で51.7%、2世代同居世帯で51.2%と比較的高く、3世代同居世帯で45.9%、単身世帯で42.5%と比較的低い。

【配偶者の有無別】

- 配偶者ありでは、配偶者なしと比べて、「毎日1回以上」の割合が高く、「ほとんど外出しない」の割合が低い。

【経済的な暮らし向き別】

- 「毎日1回以上」の割合は、家計にゆとりがなくなるほど低下する傾向にある。

【喜びや生活の張りを感じること別】

- ボランティア活動や地域行事や町内会・自治会の活動、仕事などにおいて、「毎日1回以上」の回答割合が高くなっている。

図2-5 外出の程度

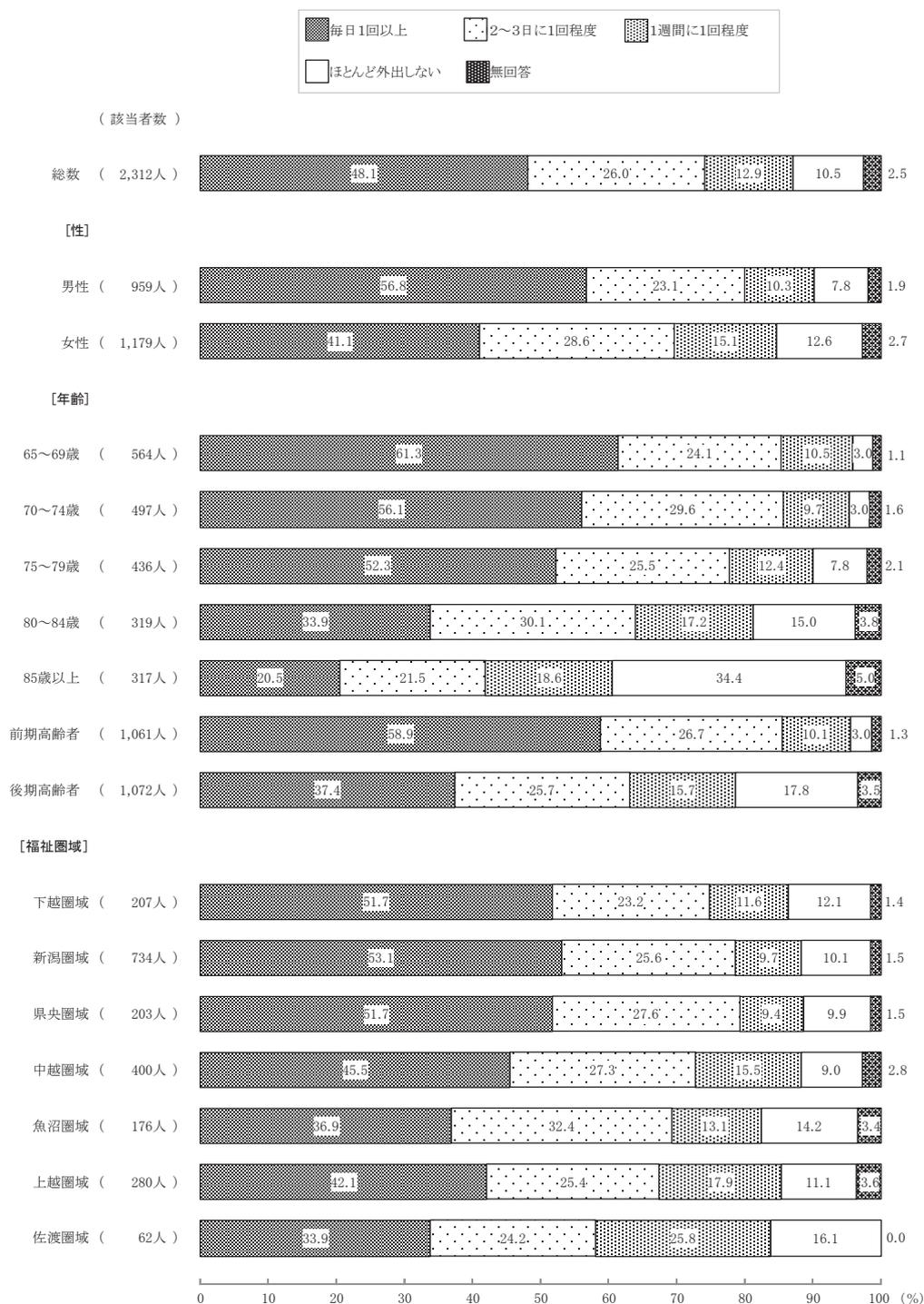


図2-6 外出の程度（続き）

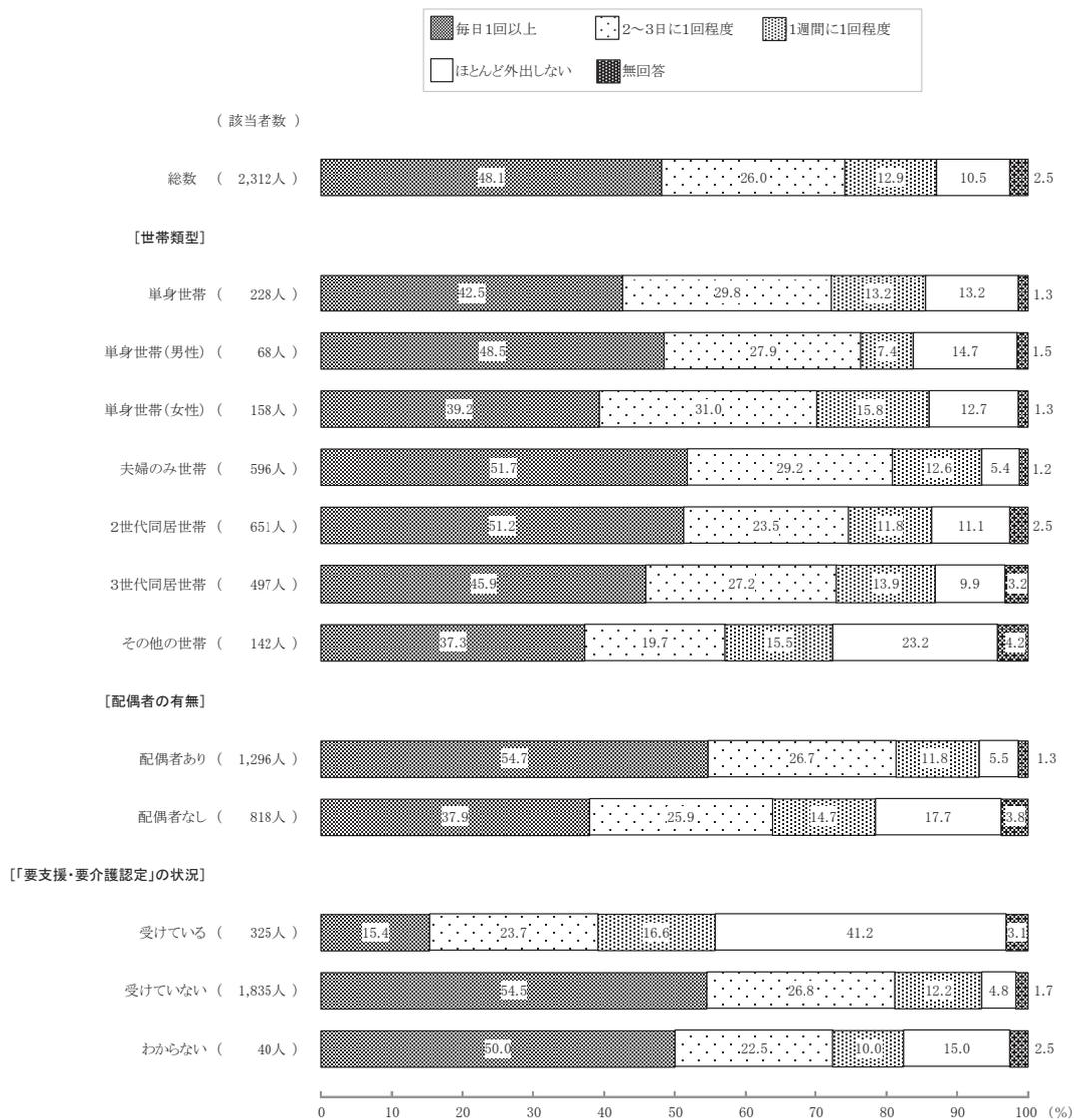


図2-7 外出の程度（要支援度・要介護度の軽重別）

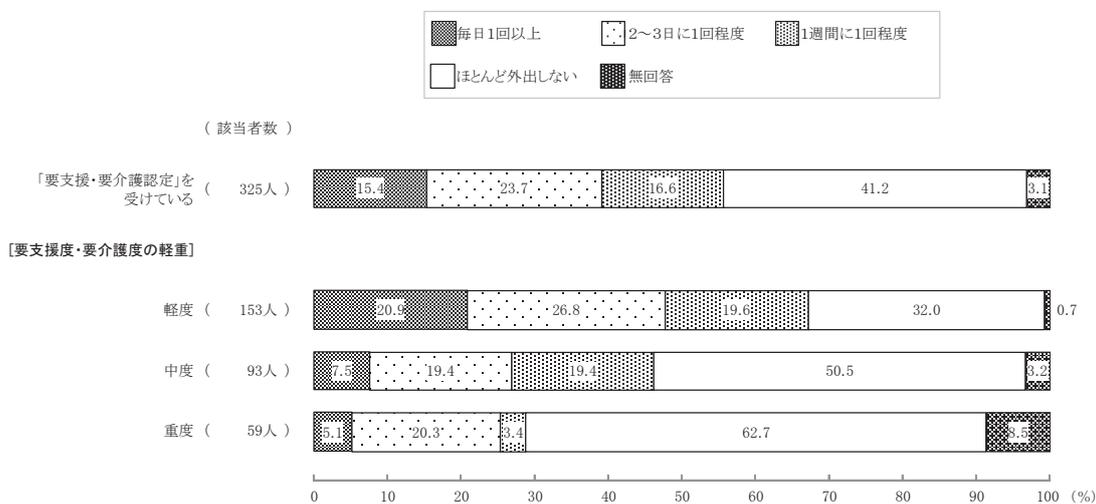


図2-8 外出の程度

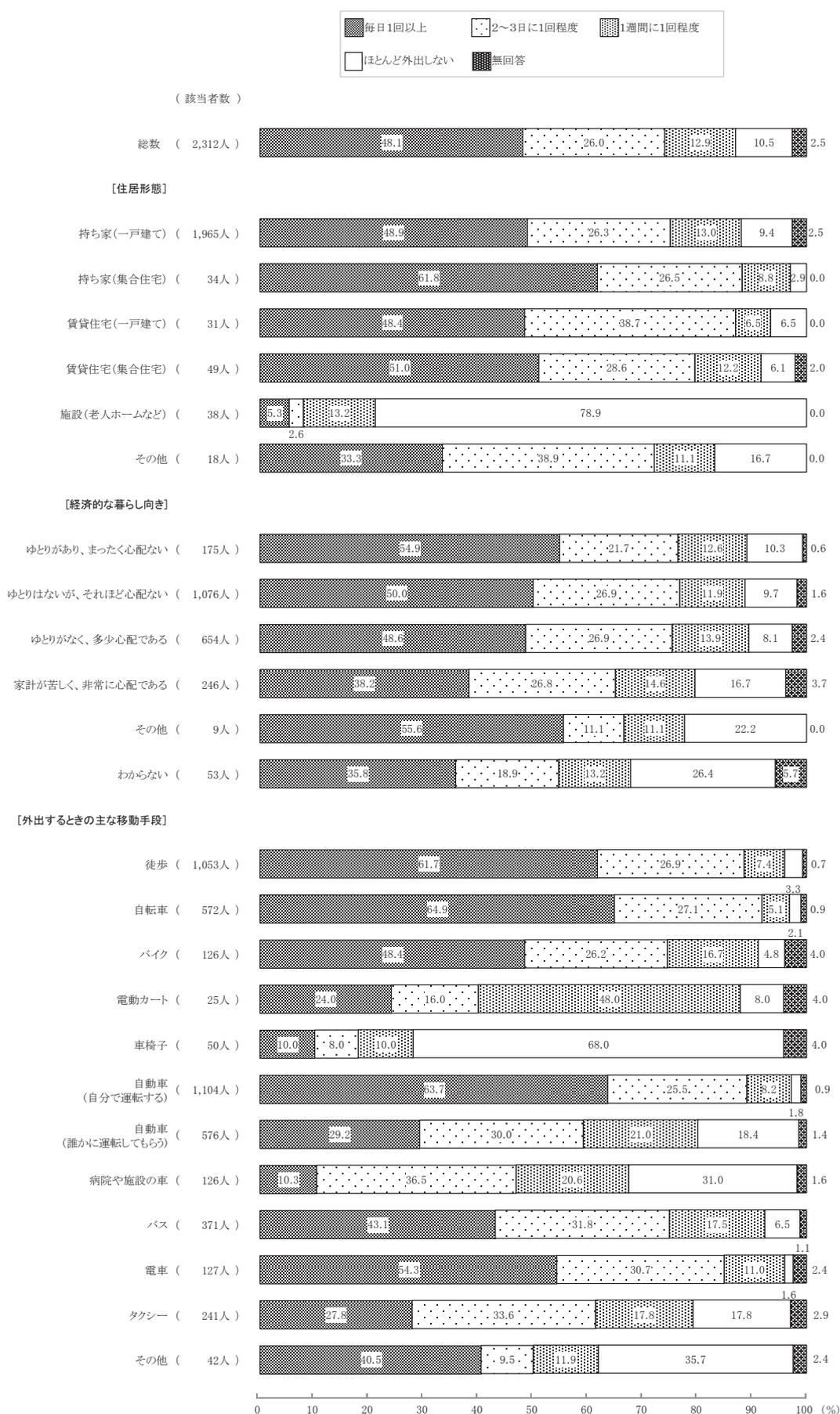
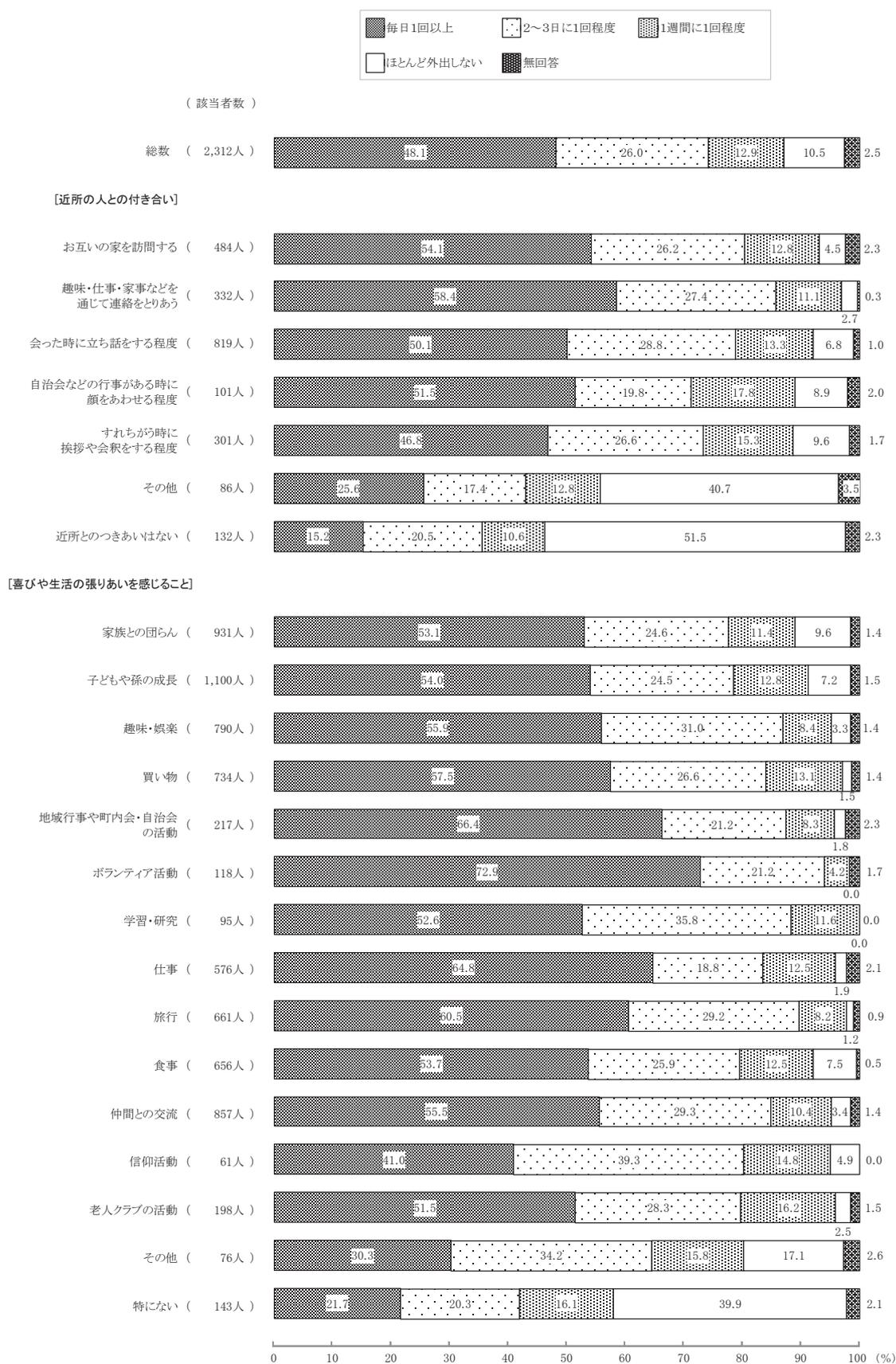


図2-9 外出の程度（続き）



(3) 外出する時の主な移動手段

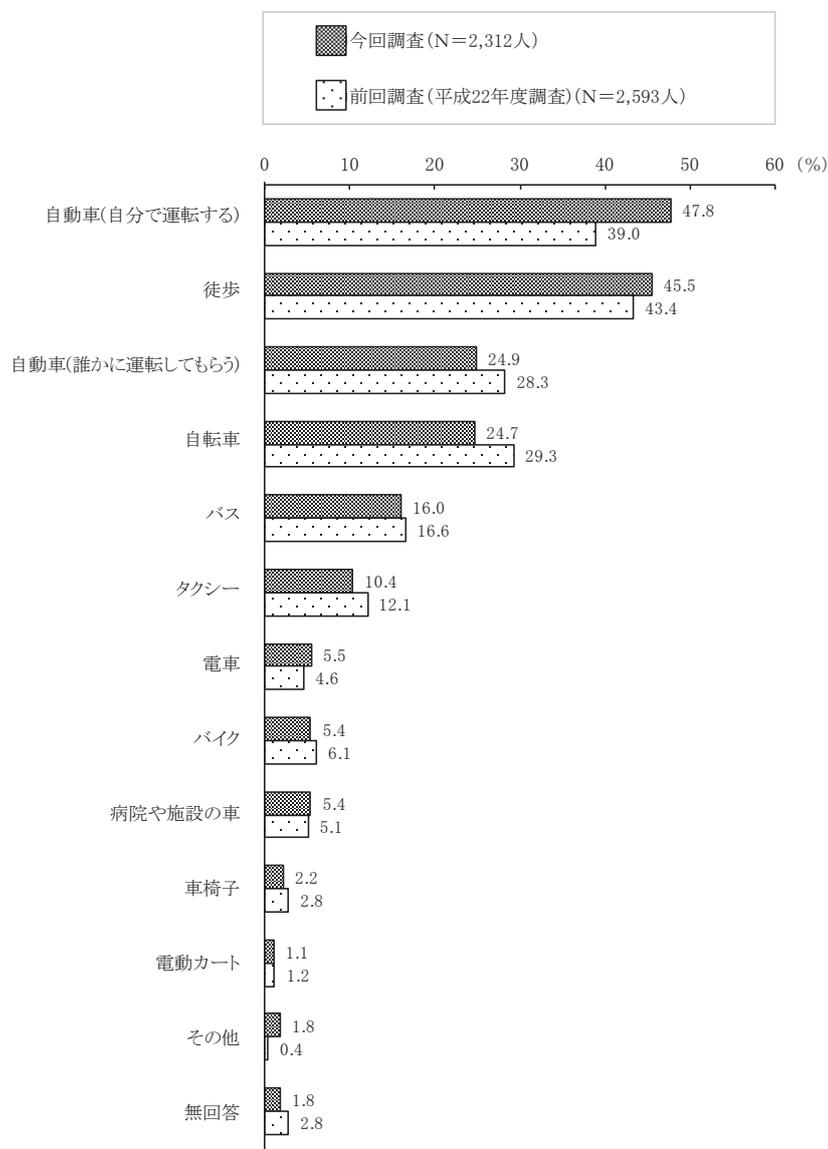
問 外出する時の主な移動手段はどれですか。(複数回答)

➤ 自動車を自分で運転と徒歩が上位

【全体結果】

- 外出する時の主な移動手段は、「自動車(自分で運転する)」の回答割合が47.8%と最も高く、以下「徒歩」(45.5%)、「自動車(誰かに運転してもらう)」(24.9%)、「自転車」(24.7%)、「バス」(16.0%)などが続いた。

図2-10 外出する時の主な移動手段(前回調査との比較)



【性別】

- 「自動車（自分で運転する）」の回答割合は、男性が73.3%と女性の27.7%を大きく上回っている。一方、「自動車（誰かに運転してもらおう）」「バス」「タクシー」などでは女性が男性を上回っている。

【年齢別】

- 年齢が高くなるほど「自動車（自分で運転する）」の割合が低下し、「自動車（誰かに運転してもらおう）」の割合が上昇する傾向がみられる。
- 「徒歩」の割合は、全ての年齢で総じて高いが、85歳以上では30.9%と低くなっている。

【福祉圏域別】

- 「徒歩」の割合は新潟圏域が50.3%と最も高くなっている。
- 「バス」の割合も新潟圏域が21.8%と最も高く、佐渡圏域（6.5%）や下越圏域（4.8%）とは大きな開きがある。
- 「自転車」の割合は、県央圏域が31.0%と最も高く、佐渡圏域（17.7%）、上越圏域（17.1%）、魚沼圏域（13.1%）では低くなっている。

【世帯類型別】

- 夫婦のみ世帯では、他の世帯類型と比べて「自動車（自分で運転する）」「徒歩」「自転車」の割合が高くなっている。
- 3世代同居世帯では「自動車（誰かに運転してもらおう）」が高く、単身世帯では「バス」「タクシー」が高くなっている。

表2-1 外出する時の主な移動手段

	該当者数	自動車 (自分で運転する)	徒歩	自動車 (誰かに運転してもら)	自転車	バス	タクシー	電車	バイク	病院や施設の車	車椅子	電動カート	その他	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,312	47.8	45.5	24.9	24.7	16.0	10.4	5.5	5.4	5.4	2.2	1.1	1.8	1.8
【性】														
男性	959	73.3	46.7	10.8	28.2	9.9	6.5	5.0	6.8	2.7	0.6	0.6	1.5	0.9
女性	1,179	27.7	44.4	36.4	22.0	21.2	13.9	6.4	4.5	8.0	3.2	1.4	2.0	2.2
【年齢】														
65～69歳	564	74.8	46.8	14.9	28.2	12.1	3.2	6.6	5.7	0.9	0.2	0.0	0.7	0.5
70～74歳	497	57.1	51.3	24.9	34.2	17.5	8.2	6.8	8.7	1.4	1.2	0.4	0.4	0.6
75～79歳	436	45.2	47.9	26.1	27.1	19.7	11.2	5.5	7.6	2.1	0.2	0.7	1.8	1.6
80～84歳	319	29.8	44.5	28.5	15.7	19.4	19.4	6.6	1.6	11.0	2.5	2.8	1.3	1.3
85歳以上	317	9.5	30.9	37.5	9.1	12.6	17.4	1.9	1.3	20.2	8.8	2.5	6.0	6.0
前期高齢者	1,061	66.5	48.9	19.6	31.0	14.6	5.6	6.7	7.1	1.1	0.7	0.2	0.6	0.6
後期高齢者	1,072	30.0	41.9	30.2	18.4	17.5	15.5	4.8	3.9	10.1	3.5	1.9	2.9	2.8
【福祉圏域】														
下越圏域	207	55.1	45.4	29.5	29.0	4.8	5.8	3.9	2.4	10.1	1.9	0.5	1.0	1.0
新潟圏域	734	47.4	50.3	21.5	28.5	21.8	12.1	9.1	2.9	4.6	2.6	0.1	1.2	1.1
県央圏域	203	52.2	45.8	24.6	31.0	9.9	14.8	6.9	8.9	3.9	3.0	0.0	3.4	0.5
中越圏域	400	45.0	45.8	28.0	25.5	17.0	9.5	3.3	7.3	7.0	2.0	0.3	2.5	3.0
魚沼圏域	176	47.2	43.8	21.6	13.1	13.1	11.9	4.0	8.5	8.5	1.7	2.3	2.8	2.3
上越圏域	280	49.3	37.5	29.6	17.1	14.3	7.1	4.3	8.6	3.9	0.7	3.9	0.7	1.1
佐渡圏域	62	53.2	32.3	29.0	17.7	6.5	8.1	0.0	1.6	3.2	1.6	4.8	1.6	1.6
【世帯類型】														
単身世帯	228	34.6	48.2	20.2	19.3	28.5	22.4	7.9	1.3	7.9	0.9	1.3	3.5	1.3
単身世帯(男性)	68	61.8	45.6	11.8	22.1	11.8	10.3	0.0	0.0	4.4	1.5	1.5	1.5	0.0
単身世帯(女性)	158	23.4	49.4	23.4	18.4	35.4	27.2	11.4	1.9	9.5	0.6	1.3	4.4	1.9
夫婦のみ世帯	596	59.7	51.7	21.5	27.0	16.3	8.4	7.9	6.5	2.2	1.2	1.0	1.0	0.7
2世代同居世帯	651	45.5	44.1	26.4	25.3	15.8	9.7	5.2	5.8	6.1	1.5	0.9	1.7	1.2
3世代同居世帯	497	47.1	42.7	29.8	27.0	12.7	9.3	3.2	6.6	5.6	2.6	1.2	1.6	2.4
その他の世帯	142	41.5	35.2	27.5	14.1	7.7	9.2	4.9	3.5	10.6	8.5	0.7	2.1	3.5
【配偶者の有無】														
配偶者あり	1,296	60.6	49.0	22.4	28.6	13.6	6.4	6.1	7.3	2.5	0.8	0.8	1.2	0.6
配偶者なし	818	29.2	40.6	29.7	18.7	19.9	17.1	5.3	2.9	9.9	4.0	1.5	2.6	2.9
【「要支援・要介護認定」の状況】														
受けている	325	8.6	18.8	43.1	4.9	4.6	16.0	0.3	1.2	32.3	13.5	1.8	5.5	4.6
軽度	153	12.4	26.8	52.3	3.9	5.2	22.2	0.7	1.3	22.9	5.2	2.0	3.9	3.3
中度	93	1.1	12.9	50.5	2.2	6.5	11.8	0.0	0.0	38.7	22.6	2.2	4.3	4.3
重度	59	0.0	1.7	16.9	1.7	0.0	8.5	0.0	0.0	55.9	23.7	1.7	13.6	10.2
受けていない	1,835	56.0	50.6	21.6	28.7	18.1	9.4	6.7	6.3	0.8	0.2	0.8	1.1	0.9
わからない	40	35.0	40.0	25.0	22.5	17.5	12.5	5.0	5.0	2.5	0.0	2.5	2.5	2.5
【住居形態】														
持ち家(一戸建て)	1,965	49.4	45.2	25.2	25.4	15.3	10.1	5.6	5.9	4.9	1.7	1.1	1.7	1.7
持ち家(集合住宅)	34	52.9	76.5	8.8	20.6	44.1	11.8	8.8	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0
賃貸住宅(一戸建て)	31	45.2	54.8	25.8	22.6	29.0	9.7	12.9	3.2	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0
賃貸住宅(集合住宅)	49	42.9	55.1	14.3	22.4	28.6	18.4	6.1	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
施設(老人ホームなど)	38	0.0	18.4	31.6	2.6	0.0	7.9	0.0	0.0	50.0	26.3	0.0	5.3	0.0
その他	18	22.2	38.9	38.9	22.2	16.7	44.4	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	5.6	0.0

(4) 近所の人とのつきあい

問 ふだん、近所の方と、どのくらいのおつきあいをしていますか。(択一回答)

➤ 3分の1強の人が「会った時に立ち話をする程度」

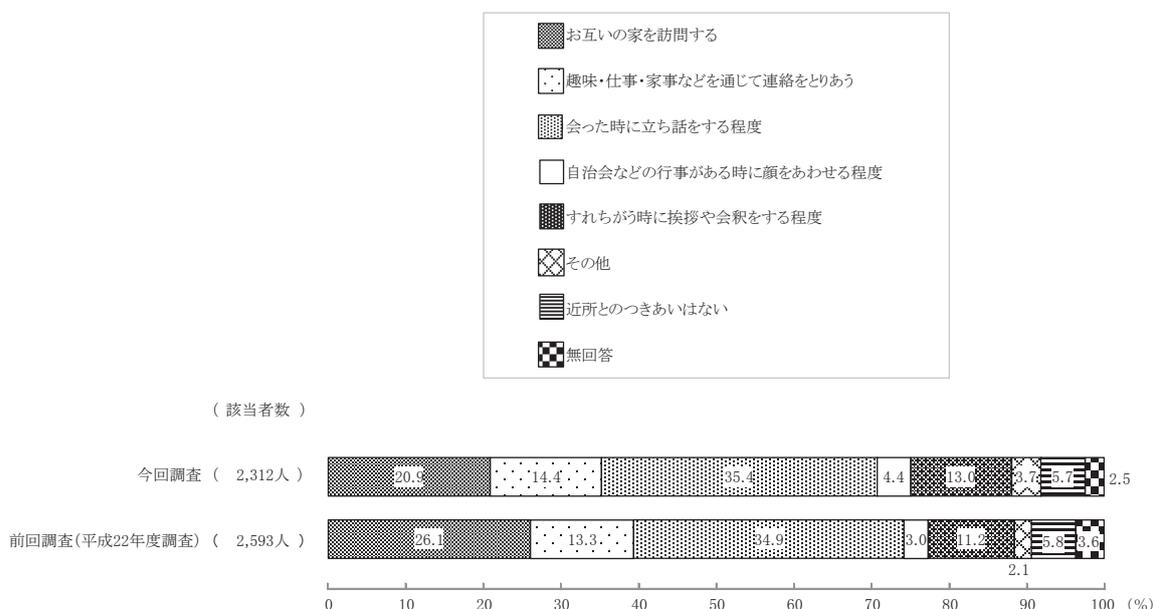
【全体結果】

- 近所の人とのつきあいは、「お互いの家を訪問する」の回答割合が20.9%、「趣味・仕事・家事などを通じて連絡をとりあう」が14.4%、「会った時に立ち話をする程度」が35.4%、「自治会などの行事がある時に顔をあわせる程度」が4.4%、「すれちがう時に挨拶や会釈をする程度」が13.0%となった。
- 「近所とのつきあいはない」の割合は3.7%となっている。

【前回調査との比較】

- 「お互いの家を訪問する」の割合が前回調査より5.2ポイント低下した。

図2-11 近所の人とのつきあい（前回調査との比較）



【性別】

- 女性は男性に比べて「お互いの家を訪問する」の割合が高く（男性12.3%、女性27.6%）、「すれちがう時に挨拶や会釈をする程度」の割合が低い（男性20.0%、女性7.6%）。

【年齢別】

- 年齢が高くなるほど「近所とのつきあいはない」の割合が上昇する傾向にあり、85歳以上では21.1%に達している。
- 「お互いの家を訪問する」の割合は75～79歳が26.1%と最も高くなっている。

【福祉圏域別】

- 「お互いの家を訪問する」の割合は上越圏域が27.5%と最も高くなっている。
- 佐渡圏域では、「お互いの家を訪問する」が9.7%と他の圏域より低くなっているが、「趣味・仕事・家事などを通じて連絡をとりあう」が24.2%と高くなっている。

図2-12 近所の人とのつきあい

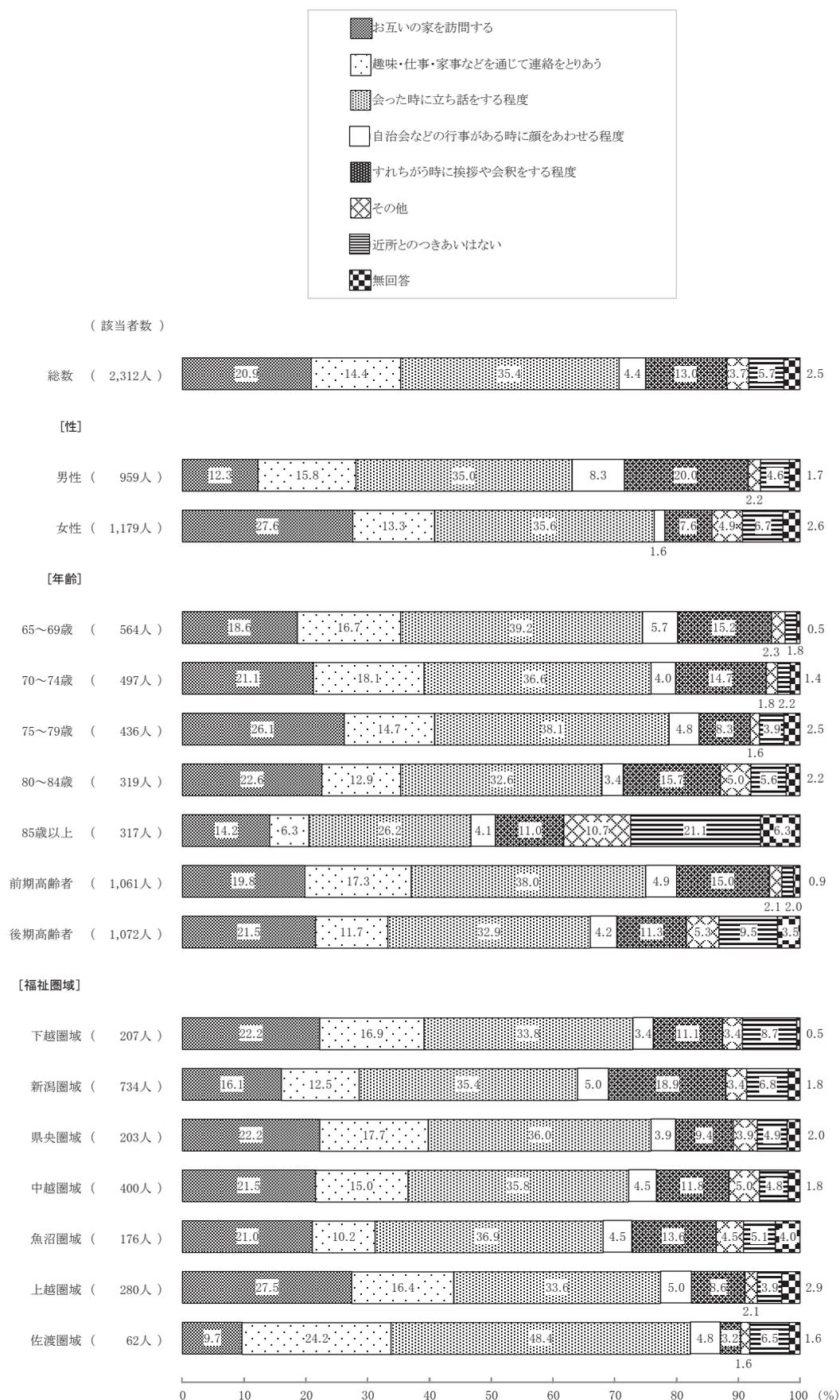


図2-13 近所の人とのつきあい（続き）

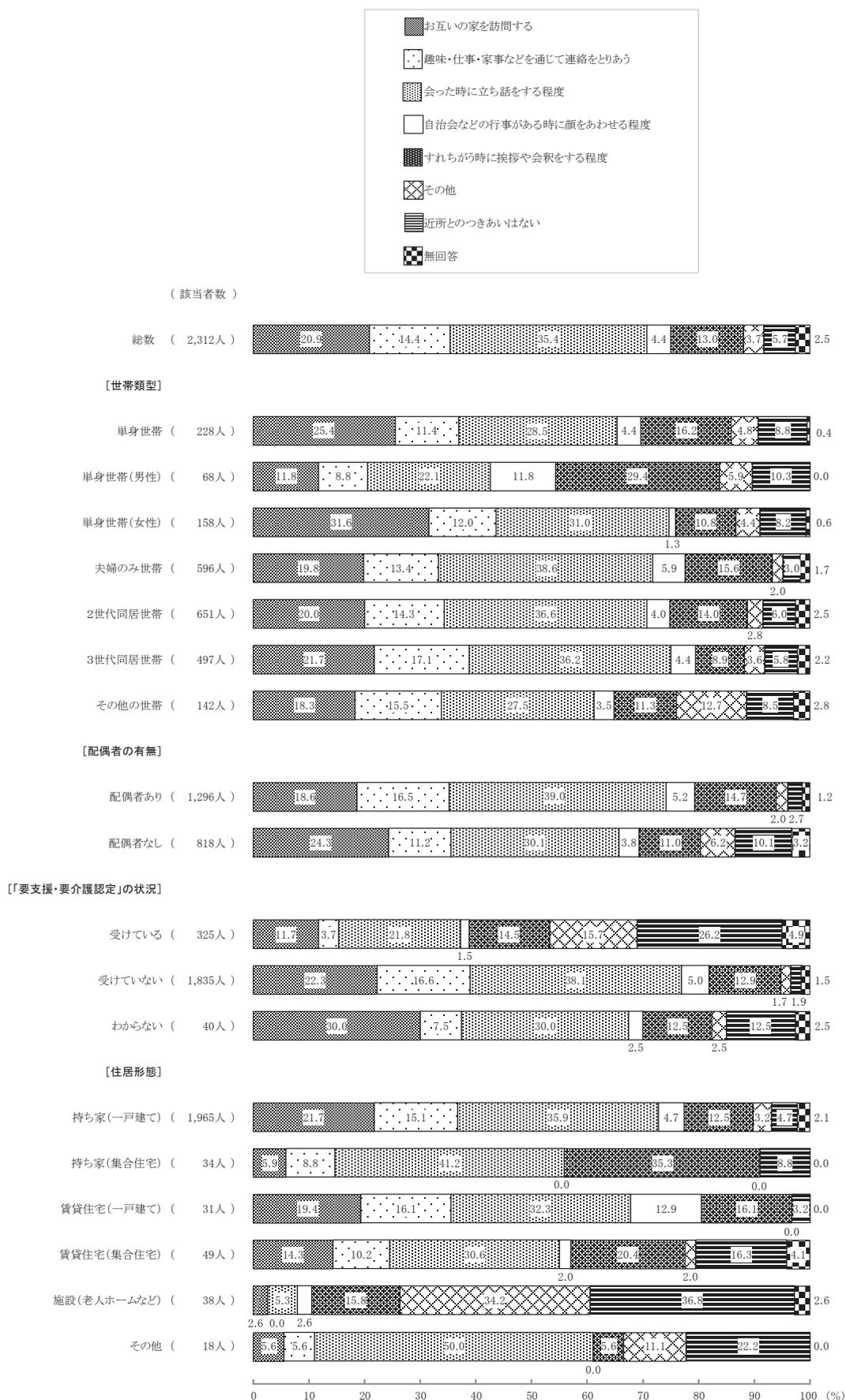
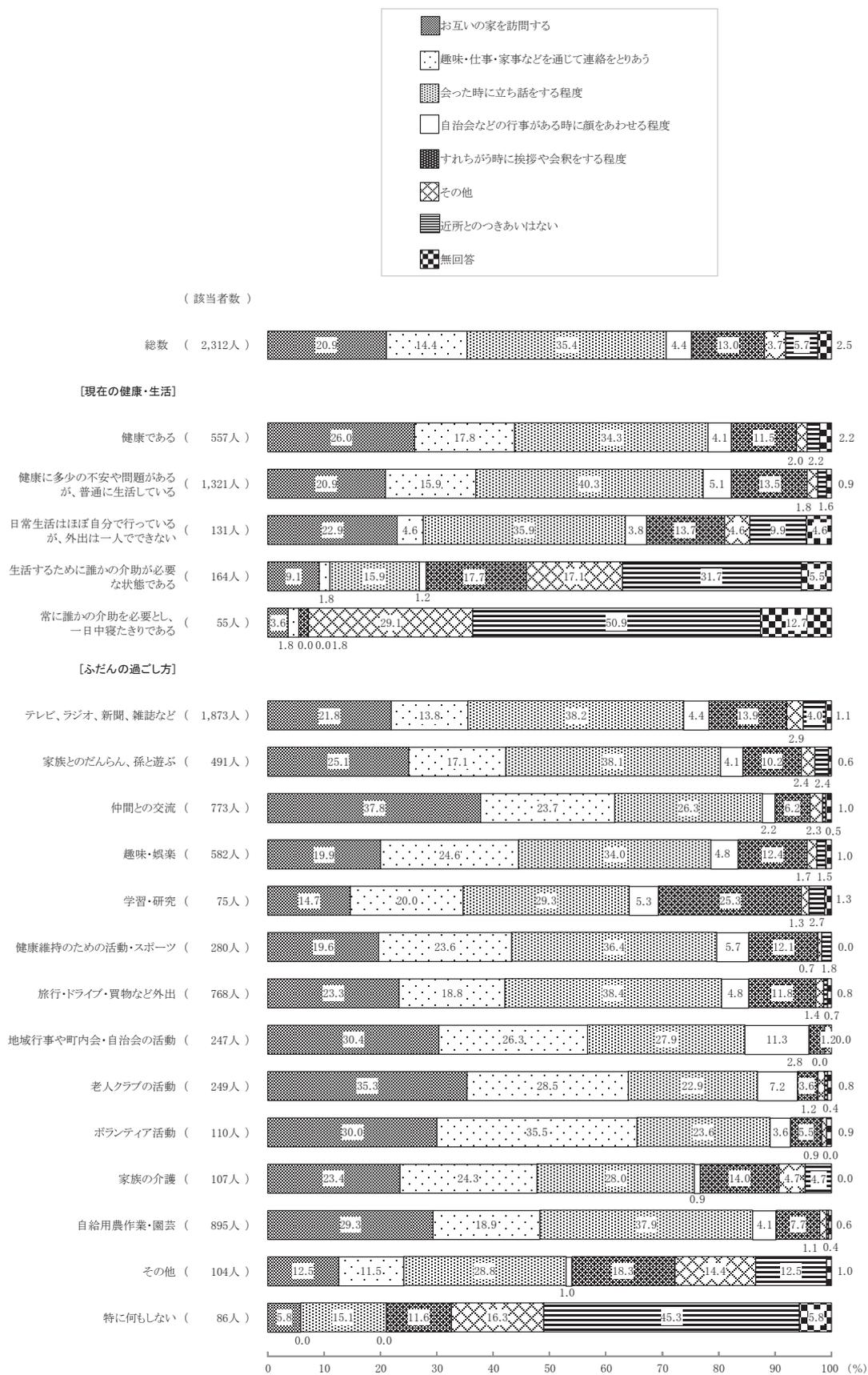


図2-14 近所の人とのつきあい（続き）



(5) 家族・親族以外の人とのつきあい

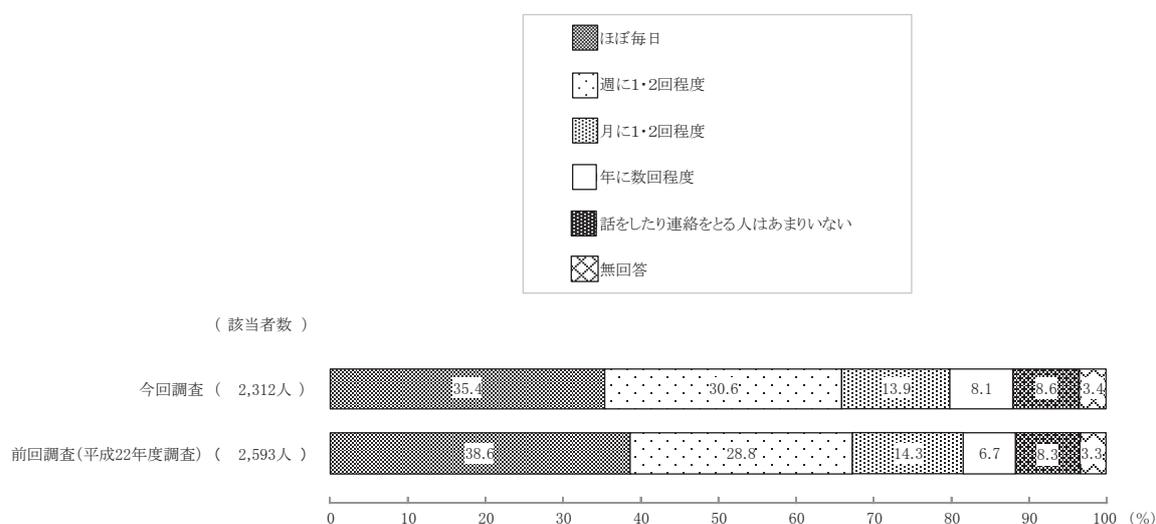
問 家族や親族以外の人と、どの程度、話をしたり連絡をとったりしますか。(択一回答)

➤ 「ほぼ毎日」と「週に1・2回程度」がそれぞれ3割強

【全体結果】

- 家族・親族以外の人とのつきあいの程度を尋ねたところ、「ほぼ毎日」の回答割合が35.4%、「週に1・2回程度」が30.6%、「月に1・2回程度」が13.9%、「年に数回程度」が8.1%、「話をしたり連絡をとる人はあまりいない」が8.6%となった。

図2-15 家族・親族以外の人とのつきあい（前回調査との比較）



【年齢別】

- 年齢が高くなるほど「ほぼ毎日」の割合が低下し、「話をしたり連絡をとる人はあまりいない」の割合が上昇する傾向にある。このため、85歳以上の「話をしたり連絡をとる人はあまりいない」の割合は18.0%に達している。

【現在の健康・生活別】

- 「ほぼ毎日」の割合は、「健康である」で最も高く、次いで「健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している」で高くなっている。
- 健康状態が悪化するほど「話をしたり連絡をとる人はあまりいない」の割合が上昇する傾向にあり、「常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである」では38.2%に達している。

【ふだんの過ごし方別】

- ボランティア活動や地域行事や町内会・自治会の活動などで「ほぼ毎日」の割合が高くなっている。

図2-16 家族・親族以外の人とのつきあい

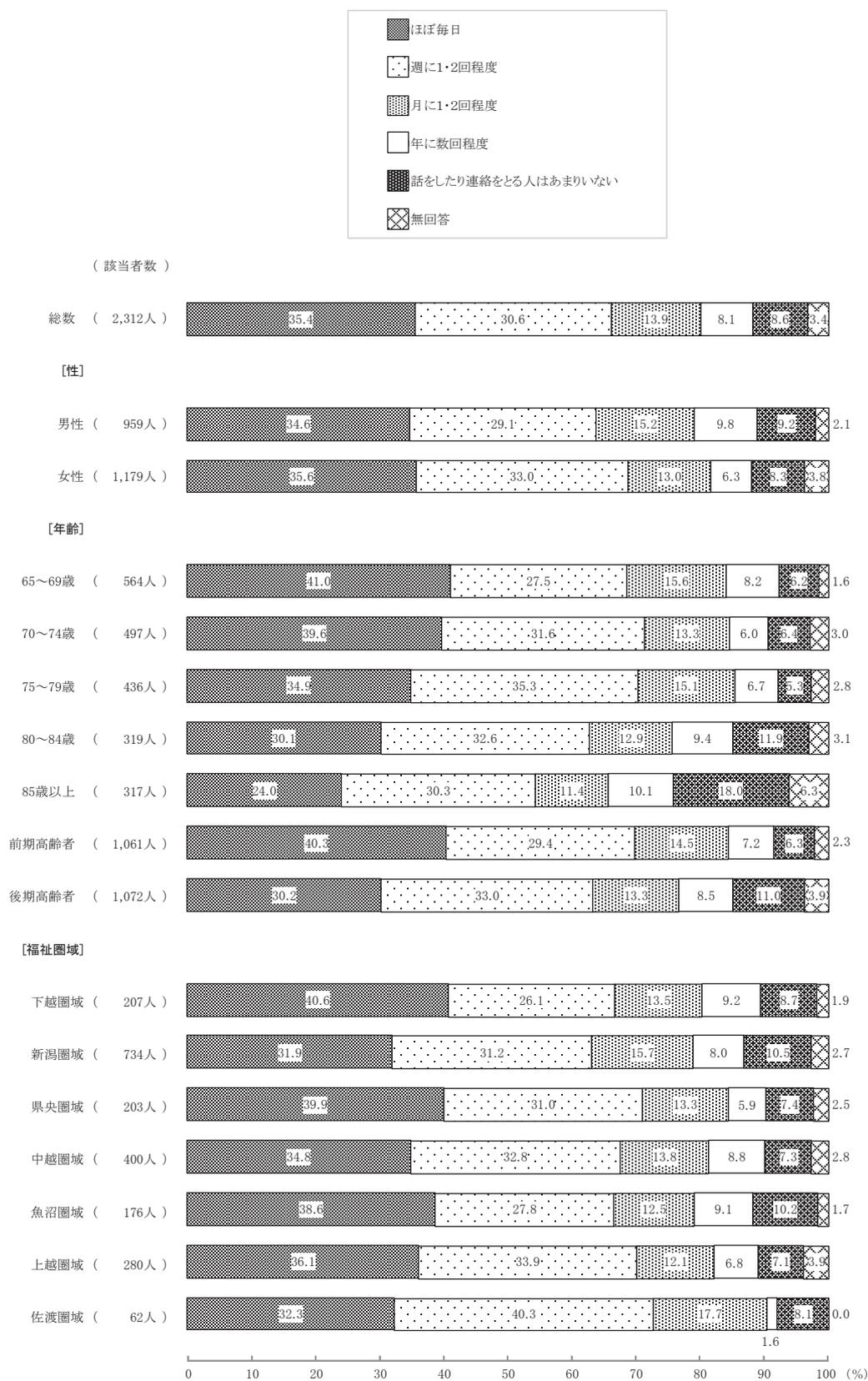


図2-17 家族・親族以外の人とのつきあい（続き）

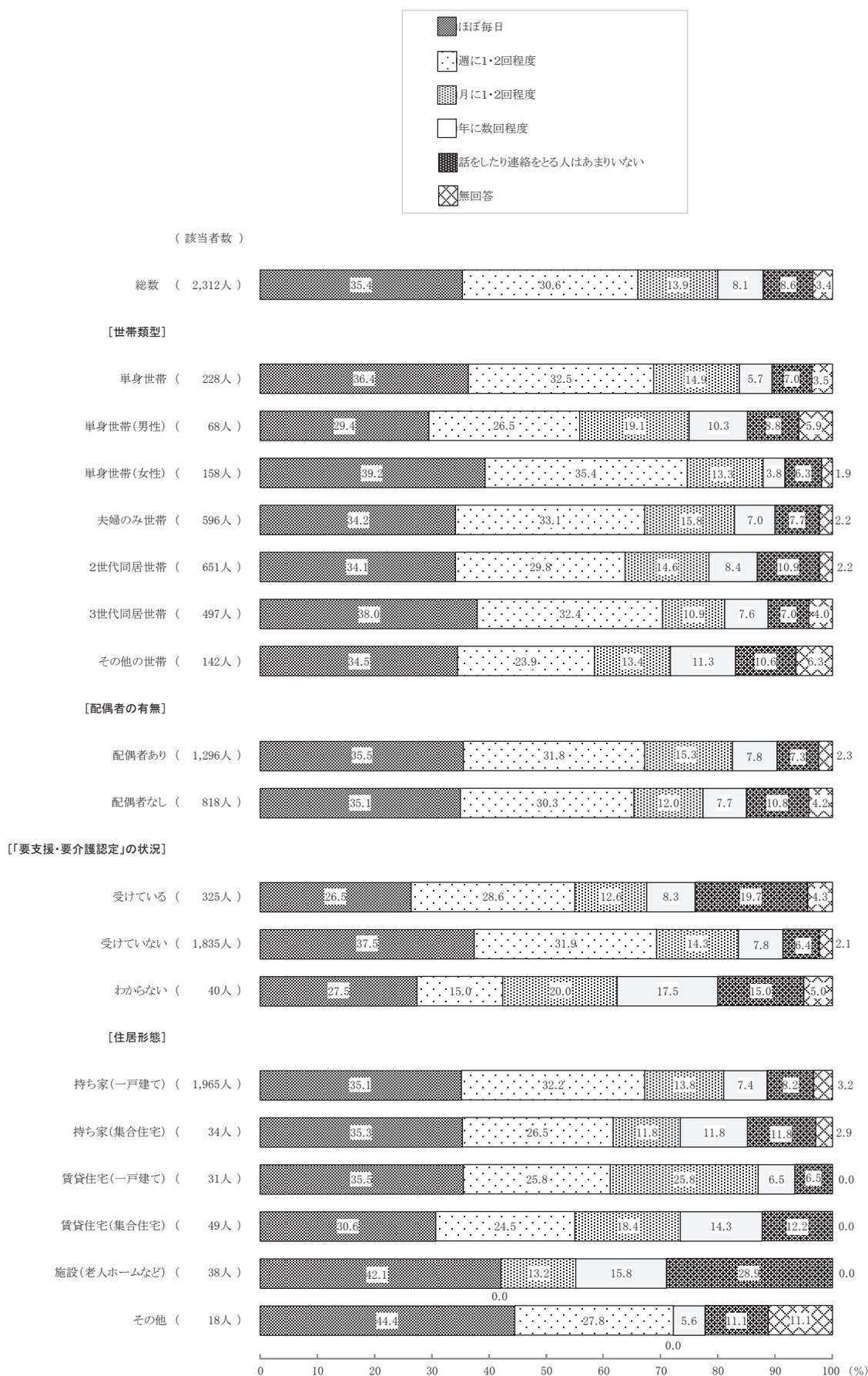
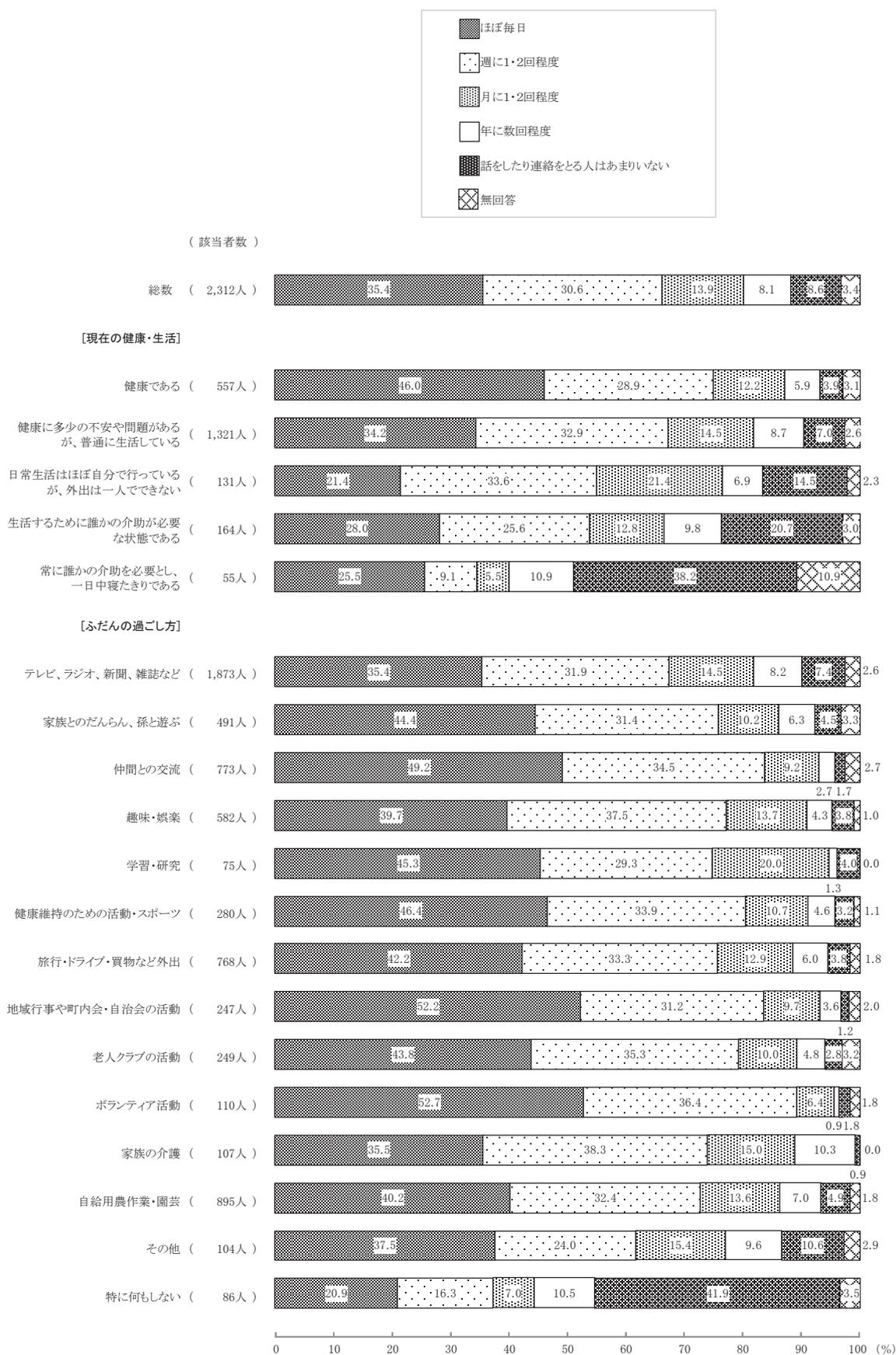


図2-18 家族・親族以外の人とのつきあい（続き）



(6) ふだんの過ごし方

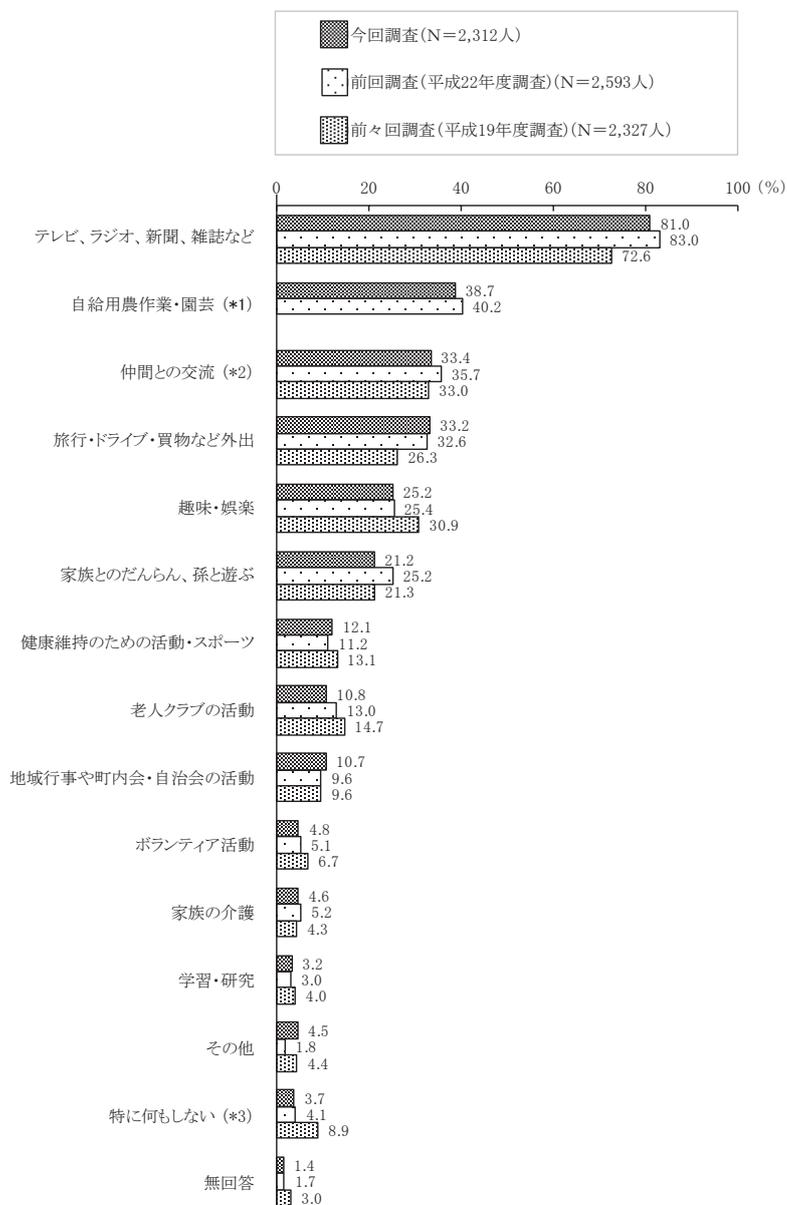
問 ふだん、仕事や家事以外ではどのようなことをして過ごすことが多いですか。(複数回答)

➤ 「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌などの見聞き」が8割強

【全体結果】

- ふだんの過ごし方は、「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌など」の回答割合が81.0%と最も多く、以下「自給用農作業・園芸」(38.7%)、「仲間との交流」(33.4%)、「旅行・ドライブ・買物など外出」(33.2%)、「趣味・娯楽」(25.2%)などが続いている。

図2-19 ふだんの過ごし方(前々回調査・前回調査との比較)



(*1) 「自給用農作業・園芸」は平成22年度調査より新しく追加された選択肢である。

(*2) 平成19年度調査では、「仲間と集まったり、おしゃべりをする」となっていた。

(*3) 平成19年度調査では、「何もしないでゴロゴロしている」となっていた。

【性別】

- 女性は男性と比べて「仲間との交流」の割合が高くなっている。

【年齢別】

- ほとんどの項目において、年齢が高くなるほど回答割合が概ね低下する傾向にある。特に、「自給用農作業・園芸」「仲間との交流」「旅行・ドライブ・買物など外出」「趣味・娯楽」などは85歳以上で割合が大きく低下している。

【配偶者の有無別】

- ほとんどの項目で「配偶者あり」における回答割合が「配偶者なし」における割合を上回っている。

【現在の健康・生活別】

- 健康状態が悪化するほど全般的に回答割合が低くなる傾向にあるが、「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌など」の割合は「日常生活はほぼ自分でやっているが、外出は一人できない」で最も高くなっている。

表2-2 ふだんの過ごし方

	該当者数	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,312		81.0	38.7	33.4	33.2	25.2	21.2	12.1	10.8	10.7	4.8	4.6	3.2	4.5	3.7	1.4
【性】																	
男性	959		82.7	40.6	26.0	34.9	28.3	19.1	13.5	11.3	15.3	4.6	3.1	4.5	2.9	2.4	0.5
女性	1,179		80.7	37.2	39.3	33.0	23.7	23.7	11.7	10.2	7.8	4.9	6.0	2.4	5.5	4.7	1.9
【年齢】																	
65～69歳	564		85.6	42.7	35.5	44.7	31.9	28.2	19.0	6.7	13.8	5.5	5.0	4.1	3.9	0.9	0.4
70～74歳	497		84.1	37.2	41.6	45.1	31.2	27.2	17.7	10.7	14.3	8.0	5.2	3.8	4.2	1.0	0.4
75～79歳	436		82.3	45.0	35.6	32.6	26.8	20.0	9.6	16.1	11.2	4.6	4.6	3.4	3.0	2.1	2.1
80～84歳	319		78.4	41.4	30.4	24.5	20.4	12.9	6.6	13.5	8.5	1.9	5.6	3.1	4.4	4.4	0.6
85歳以上	317		72.9	23.0	15.8	8.8	9.8	12.6	2.5	7.3	4.4	1.6	3.2	1.3	7.3	14.5	3.8
前期高齢者	1,061		84.9	40.2	38.4	44.9	31.6	27.7	18.4	8.6	14.0	6.7	5.1	4.0	4.1	0.9	0.4
後期高齢者	1,072		78.4	37.4	28.2	23.1	19.9	15.7	6.6	12.7	8.4	2.9	4.5	2.7	4.7	6.4	2.1
【福祉圏域】																	
下越圏域	207		80.7	43.5	30.0	31.4	22.2	22.7	13.0	9.7	11.1	3.4	4.3	2.4	4.3	3.9	0.0
新潟圏域	734		83.9	27.5	33.9	36.5	28.7	22.1	14.0	6.0	10.4	3.1	5.0	4.5	4.5	3.7	1.0
県央圏域	203		82.8	40.4	38.4	36.5	29.1	21.2	11.3	10.8	10.3	6.4	3.0	3.4	4.4	3.4	0.5
中越圏域	400		82.0	41.0	31.0	35.3	24.3	23.8	13.0	12.0	11.3	5.3	5.8	3.3	4.8	3.0	1.8
魚沼圏域	176		73.9	48.3	32.4	33.0	26.7	18.8	13.6	19.9	14.8	9.1	4.5	2.3	3.4	6.8	1.7
上越圏域	280		84.6	49.3	33.6	31.8	22.1	21.4	11.1	16.1	13.9	3.9	3.6	2.9	3.9	3.2	1.4
佐渡圏域	62		77.4	54.8	22.6	24.2	29.0	19.4	8.1	11.3	9.7	12.9	8.1	1.6	3.2	4.8	1.6
【世帯類型】																	
単身世帯	228		81.1	31.6	35.1	32.0	26.3	4.4	12.7	8.3	12.7	3.1	1.8	3.5	4.8	2.6	0.4
単身世帯(男性)	68		77.9	22.1	22.1	30.9	22.1	1.5	16.2	10.3	10.3	4.4	2.9	2.9	1.5	2.9	0.0
単身世帯(女性)	158		82.9	36.1	40.5	32.3	27.8	5.7	11.4	7.6	13.9	2.5	1.3	3.8	6.3	2.5	0.6
夫婦のみ世帯	596		85.2	38.6	31.2	40.8	30.2	23.2	16.6	8.7	12.4	6.9	5.0	5.0	3.9	1.7	0.3
2世代同居世帯	651		83.3	36.7	33.5	33.5	26.9	18.9	12.7	12.0	11.7	4.3	5.2	2.8	4.8	4.3	1.1
3世代同居世帯	497		81.3	49.3	35.4	31.4	21.9	31.2	9.7	13.1	9.7	4.2	4.6	2.2	2.6	3.2	2.2
その他の世帯	142		70.4	28.2	32.4	24.6	15.5	23.2	5.6	8.5	8.5	2.8	7.0	2.8	9.2	8.5	1.4
【配偶者の有無】																	
配偶者あり	1,296		85.3	42.4	33.4	39.6	29.2	25.8	15.2	10.5	13.3	6.4	5.8	3.9	4.2	1.9	0.5
配偶者なし	818		77.4	33.9	33.4	25.9	20.4	15.2	8.6	11.0	8.1	2.2	3.2	2.4	4.5	5.9	2.1
【「要支援・要介護認定」の状況】																	
受けている	325		68.3	12.3	14.5	6.5	8.0	13.2	3.1	4.6	2.2	0.3	4.6	0.9	7.7	17.8	2.8
受けていない	1,835		84.3	43.8	37.3	39.0	29.4	22.8	14.3	11.9	12.4	5.7	4.9	3.9	3.9	1.1	0.7
わからない	40		72.5	32.5	27.5	25.0	7.5	27.5	2.5	12.5	10.0	0.0	2.5	0.0	5.0	10.0	0.0
【現在の健康・生活】																	
健康である	557		82.9	45.1	44.3	42.5	31.6	26.2	19.4	11.5	13.6	9.2	5.0	5.7	3.1	0.5	1.1
健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している	1,321		84.0	43.7	34.4	37.2	27.7	21.0	11.9	12.2	11.4	4.0	4.5	2.9	4.2	1.3	0.6
日常生活はほぼ自分でやっているが、外出は一人できない	131		86.3	27.5	24.4	9.2	12.2	20.6	3.1	6.9	3.1	1.5	2.3	1.5	6.1	6.1	0.0
生活するために誰かの介助が必要な状態である	164		70.1	4.3	9.8	3.0	4.3	12.8	1.8	2.4	0.6	0.0	6.7	0.0	11.6	15.2	1.8
常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである	55		21.8	3.6	3.6	1.8	0.0	3.6	0.0	1.8	0.0	0.0	5.5	0.0	5.5	52.7	12.7

(7) 喜びや生活の張りあいを感じること

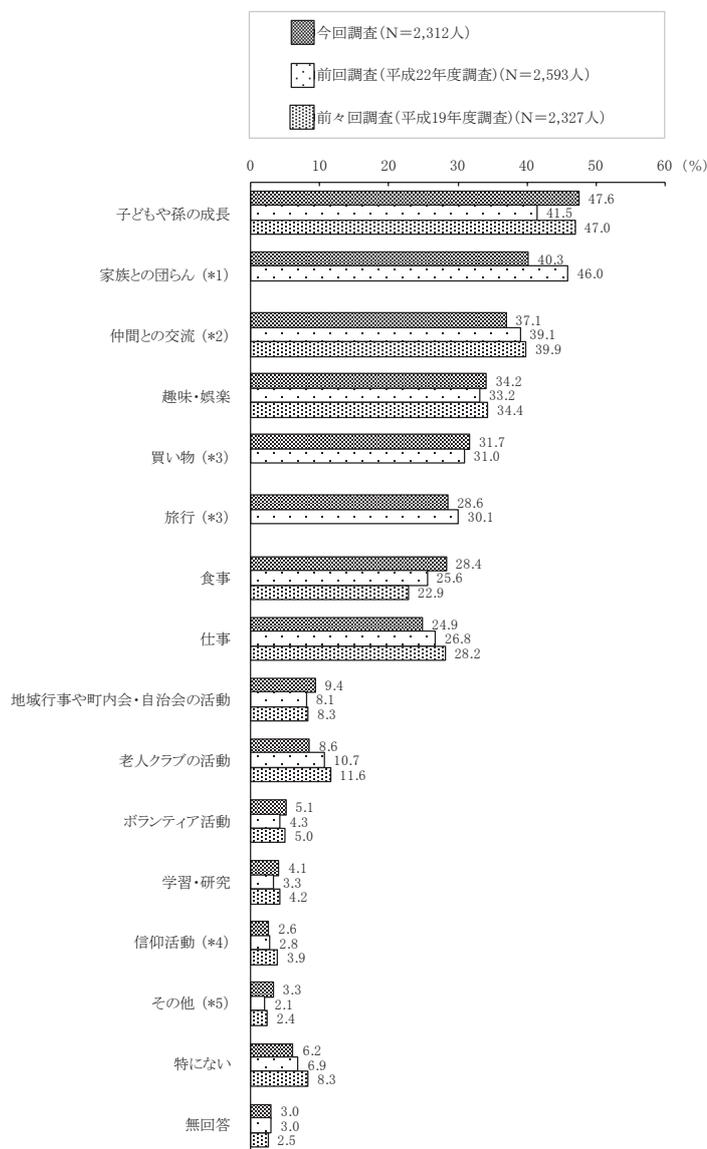
問 どんなことに喜びや生活の張りあいを感じますか。(複数回答)

➤ 「子どもや孫の成長」と「家族との団らん」が上位

【全体結果】

- 喜びや生活の張りあいを感じることは、「子どもや孫の成長」の回答割合が47.6%と最も高く、以下「家族との団らん」(40.3%)、「仲間との交流」(37.1%)、「趣味・娯楽」(34.2%)、「買い物」(31.7%)などが続いた。

図2-20 喜びや生活の張りあいを感じること(前々回調査・前回調査との比較)



(*1) 「家族との団らん」は平成22年度調査より新しく追加された選択肢である。

(*2) 平成19年度調査では、「仲間と集まったり、おしゃべりをする」となっていた。

(*3) 平成19年度調査では、「買い物」と「旅行」を合わせて「旅行・買い物」(29.5%)となっていた。

(*4) 平成19年度調査では、「信仰・宗教活動」となっていた。

(*5) 平成19年度調査では、他に「健康維持のための活動・スポーツ」(12.8%)という選択肢が設けられていた。

【性別】

- 男性は女性と比べて「趣味・娯楽」「仕事」「地域行事や町内会・自治会の活動」などの回答割合が高い。
- 女性は男性と比べて「仲間との交流」「買い物」などの割合が高い。

【年齢別】

- 年齢が高くなるほど「子どもや孫の成長」「仲間との交流」「趣味・娯楽」「買い物」「旅行」「仕事」などの回答割合が低下する傾向がみられる。
- 「家族との団らん」は、年齢が高くなっても回答割合はあまり変化しない。

【世帯類型別】

- 「家族との団らん」「子どもや孫の成長」「仕事」は、3世代同居世帯での回答割合が最も高くなっている。
- 「趣味・娯楽」「旅行」「食事」は、夫婦のみ世帯の割合が最も高くなっている。
- 「仲間との交流」は、単身世帯での割合が最も高くなっている。

【配偶者の有無別】

- 「配偶者あり」は、ほとんどの活動の回答割合で「配偶者なし」を上回っている。

【要支援・要介護認定の状況別】

- 「（認定を）受けていない」は、ほとんどの活動の回答割合で「受けている」を上回っている。
- 「受けている」における「特に何もしない」の回答割合は18.5%と「受けていない」（3.7%）を大きく上回っている。

表2-3 喜びや生活の張りあいを感じること

	該当者数	子どもや孫の成長	家族との団らん	仲間との交流	趣味・娯楽	買い物	旅行	食事	仕事	地域行事や町内会・自治会の活動	老人クラブの活動	ボランティア活動	学習・研究	信仰活動	その他	特になし	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,312	47.6	40.3	37.1	34.2	31.7	28.6	28.4	24.9	9.4	8.6	5.1	4.1	2.6	3.3	6.2	3.0
【性】																	
男性	959	46.6	39.4	30.7	40.8	23.3	30.1	26.0	28.2	13.7	8.9	5.0	5.3	2.1	2.0	7.2	1.6
女性	1,179	49.4	41.8	42.7	29.4	39.1	28.6	30.7	22.3	6.2	8.1	5.1	3.6	3.1	4.3	5.4	3.4
【年齢】																	
65～69歳	564	56.2	40.1	41.8	43.8	33.0	39.4	27.3	33.9	12.4	3.5	6.4	5.3	2.7	2.1	4.3	1.4
70～74歳	497	49.3	43.7	45.3	44.3	38.8	37.0	35.2	28.8	9.9	7.6	7.6	5.4	2.6	1.8	4.4	1.8
75～79歳	436	50.9	39.7	40.8	31.7	36.5	31.7	28.0	26.1	11.0	14.0	5.3	4.4	1.8	2.5	3.0	2.3
80～84歳	319	39.8	38.6	27.0	26.6	27.9	15.0	27.6	16.9	7.8	11.9	3.1	4.7	4.4	2.8	10.7	2.2
85歳以上	317	36.3	40.7	22.1	14.2	17.7	10.1	22.4	9.1	3.8	6.9	0.6	0.9	2.2	9.1	12.9	6.6
前期高齢者	1,061	53.0	41.8	43.4	44.0	35.7	38.3	31.0	31.5	11.2	5.5	7.0	5.4	2.6	2.0	4.3	1.6
後期高齢者	1,072	43.3	39.6	31.2	25.0	28.4	20.3	26.2	18.4	7.9	11.3	3.3	3.5	2.7	4.6	8.2	3.5
【福祉圏域】																	
下越圏域	207	50.2	38.2	31.4	34.3	33.3	26.1	34.8	26.1	10.6	8.2	4.3	3.4	3.4	7.2	7.7	1.9
新潟圏域	734	47.7	41.1	39.8	36.6	31.6	31.5	27.4	20.2	8.4	4.9	4.4	5.9	3.1	2.0	6.7	1.9
県央圏域	203	46.8	37.4	38.4	35.5	31.0	29.1	26.6	28.1	12.3	8.4	3.9	3.0	2.0	3.0	6.9	1.5
中越圏域	400	45.3	41.8	36.0	38.3	33.3	29.8	28.0	24.0	9.3	11.3	5.5	4.0	1.5	5.0	5.5	2.3
魚沼圏域	176	50.0	43.8	41.5	31.8	31.3	30.7	27.8	28.4	11.9	13.1	7.4	4.0	4.0	5.1	6.8	2.3
上越圏域	280	52.9	43.6	37.1	28.2	29.3	28.6	27.5	28.6	10.7	11.8	5.7	3.6	1.8	1.4	6.4	3.6
佐渡圏域	62	53.2	40.3	32.3	40.3	37.1	24.2	33.9	38.7	8.1	9.7	11.3	3.2	6.5	0.0	3.2	1.6
【世帯類型】																	
単身世帯	228	36.8	18.9	42.5	30.3	32.9	28.1	29.8	17.1	6.6	6.1	4.4	3.9	3.5	3.5	11.8	2.6
単身世帯(男性)	68	33.8	11.8	29.4	26.5	23.5	25.0	19.1	16.2	10.3	8.8	4.4	2.9	1.5	0.0	19.1	4.4
単身世帯(女性)	158	38.0	22.2	48.7	31.6	36.7	29.7	34.8	17.7	5.1	5.1	3.8	4.4	4.4	5.1	8.2	1.9
夫婦のみ世帯	596	54.5	38.9	35.2	41.8	35.7	34.4	33.4	24.8	10.7	7.2	6.9	6.2	1.7	1.2	3.7	0.8
2世代同居世帯	651	39.0	42.5	36.4	36.4	29.6	29.5	29.2	24.4	10.0	9.7	4.9	3.8	3.4	3.4	6.8	3.1
3世代同居世帯	497	59.0	52.3	40.0	30.0	32.6	27.2	22.1	27.8	10.1	10.3	4.6	3.4	2.4	4.2	5.8	2.8
その他の世帯	142	47.9	35.9	33.1	21.1	24.6	17.6	27.5	32.4	7.7	5.6	2.1	3.5	2.8	8.5	6.3	3.5
【配偶者の有無】																	
配偶者あり	1,296	53.6	44.1	37.7	41.1	33.5	33.3	30.7	27.4	11.4	8.3	6.6	5.0	1.9	2.2	3.9	1.5
配偶者なし	818	40.2	35.6	36.8	24.6	29.8	23.2	25.4	21.4	7.0	8.8	2.8	3.4	3.8	5.1	9.9	3.8
【「要支援・要介護認定」の状況】																	
受けている	325	34.5	32.0	22.2	10.8	10.5	5.2	25.5	5.5	1.5	4.6	0.3	1.5	0.3	7.7	18.5	5.8
受けていない	1,835	50.7	42.4	41.0	39.9	36.1	33.4	29.5	28.5	10.9	9.5	6.3	4.8	3.1	2.5	3.7	1.5
わからない	40	47.5	30.0	17.5	15.0	27.5	20.0	20.0	20.0	7.5	5.0	0.0	0.0	2.5	5.0	7.5	10.0
【現在の健康・生活】																	
健康である	557	53.1	44.0	46.9	45.4	34.8	37.0	30.2	35.9	13.1	9.9	9.3	7.2	3.6	0.7	2.2	2.0
健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している	1,321	48.7	40.1	39.3	36.0	36.0	31.6	29.5	26.5	9.8	9.5	4.6	3.8	2.4	2.8	4.5	1.8
日常生活はほぼ自分でやっているが、外出は一人でできない	131	48.9	43.5	18.3	15.3	20.6	9.2	22.9	5.3	2.3	3.1	0.8	0.8	3.1	7.6	8.4	2.3
生活するために誰かの介助が必要な状態である	164	32.9	34.1	14.6	7.3	7.3	1.8	25.6	2.4	1.2	3.0	0.0	0.6	0.6	11.0	20.1	4.9
常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである	55	20.0	20.0	9.1	3.6	3.6	3.6	9.1	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	7.3	38.2	16.4

(8) 今後行いたい活動

問 現在行っていることも含めて、これからどのようなことをしたいと思いますか。
(複数回答)

➤ 「家の仕事(家事・自給用の農作業など)」が約5割

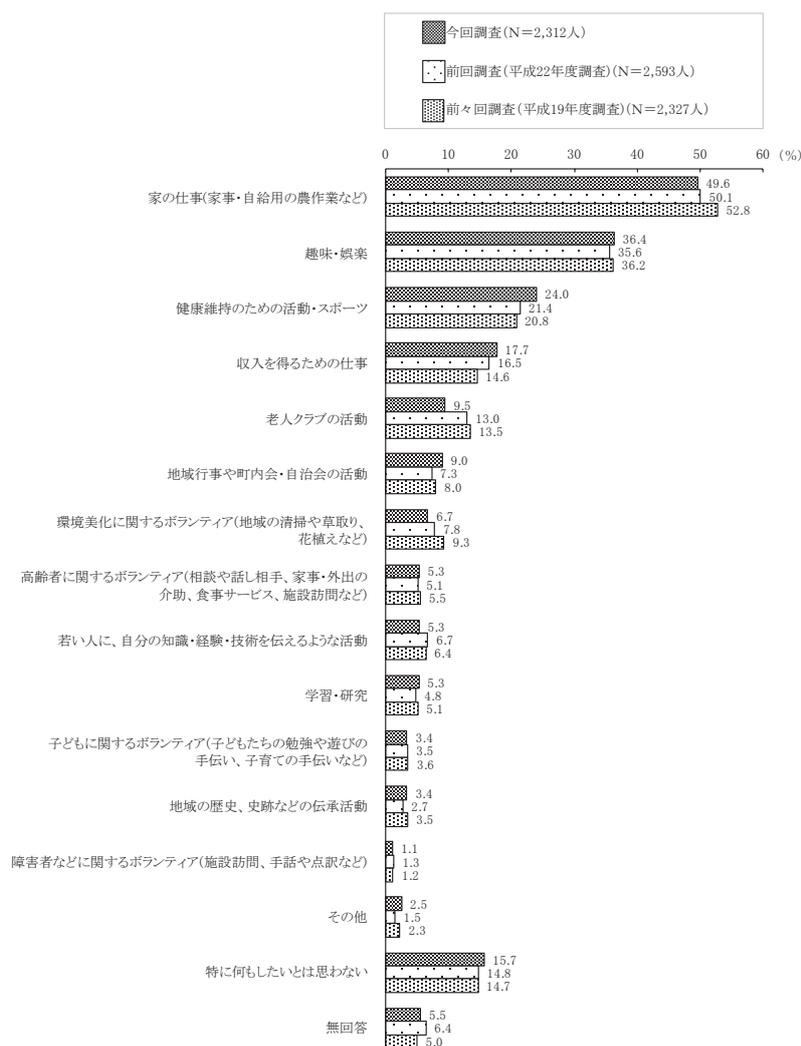
【全体結果】

- 今後行いたい活動は、「家の仕事(家事・自給用の農作業など)」の回答割合が49.6%と最も高く、以下「趣味・娯楽」(36.4%)、「健康維持のための活動・スポーツ」(24.0%)、「収入を得るための仕事」(17.7%)、「老人クラブの活動」(9.5%)などが続いた。
- 「特に何もしたいとは思わない」が15.7%となっている。

【前々回調査・前回調査との比較】

- 過去2回の調査と比較すると、上位項目の順位に変化は見られない。
- 小幅ではあるものの、「健康維持のための活動・スポーツ」や「収入を得るための仕事」の回答割合は上昇傾向にあり、「老人クラブの活動」や「環境美化に関するボランティア(地域の清掃や草取り、花植えなど)」の割合は低下傾向にある。

図2-21 今後行いたい活動(前々回調査・前回調査との比較)



【性別】

- 男性は女性と比べて「趣味・娯楽」「収入を得るための仕事」「地域行事や町内会・自治会の活動」などの回答割合が高い。
- 女性は男性と比べて「家の仕事（家事・自給用の農作業など）」の割合が少し高いほか、「特に何もしたいとは思わない」の割合も高い。

【年齢別】

- 年齢が高くなるほど、ほとんどの活動項目において回答割合が低下する傾向がみられる。

表 2-4 今後行いたい活動

	該当者数	家の仕事（家事・自給用の農作業など）	趣味・娯楽	健康維持のための活動・スポーツ	収入を得るための仕事	老人クラブの活動	地域行事や町内会・自治会の活動	環境美化に関するボランティア（地域の清掃や草取り、花植えなど）	高齢者に関するボランティア（相談や話し相手、家事・外出の介助、食事サービス、施設訪問など）	若い人に、自分の知識・経験・技術を伝えるような活動	学習・研究	子どもに関するボランティア（子どもの手伝いや遊びの手伝い、子育て）	地域の歴史、史跡などの伝承活動	麻書書などに関するボランティア（施設訪問、手話や点訳など）	その他	特に何もしたいとは思わない	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
総数	2,312	49.6	36.4	24.0	17.7	9.5	9.0	6.7	5.3	5.3	3.4	3.4	1.1	2.5	15.7	5.5	
【性】																	
男性	959	47.0	40.9	27.3	25.4	10.2	13.5	7.1	4.3	6.9	6.9	3.8	6.0	1.0	1.6	13.0	3.1
女性	1,179	51.4	33.8	22.7	11.4	8.8	5.9	6.5	5.9	4.1	4.4	3.3	1.4	1.0	3.1	18.1	6.9
【年齢】																	
65～69歳	564	54.3	47.3	37.4	33.9	5.9	13.5	7.8	5.7	6.7	8.0	6.4	4.4	2.1	1.2	6.9	2.5
70～74歳	497	55.5	46.1	31.8	22.3	9.5	10.5	9.5	7.0	4.6	6.0	4.6	4.0	1.0	2.2	9.7	2.4
75～79歳	436	54.8	35.6	22.2	11.0	14.4	10.3	6.0	4.4	6.2	5.5	2.8	3.4	0.5	2.3	12.2	6.2
80～84歳	319	48.3	26.6	14.7	6.6	12.2	4.4	5.0	5.3	5.6	3.8	0.6	3.4	0.3	1.6	20.1	6.9
85歳以上	317	24.6	16.1	5.7	2.2	6.0	3.8	3.8	2.8	2.5	1.9	0.6	1.3	0.6	6.0	41.3	12.0
前期高齢者	1,061	54.9	46.7	34.8	28.5	7.5	12.1	8.6	6.3	5.7	7.1	5.6	4.2	1.6	1.7	8.2	2.5
後期高齢者	1,072	43.9	27.1	15.1	7.1	11.3	6.6	5.0	4.2	4.9	3.9	1.5	2.8	0.5	3.2	23.1	8.1
【福祉圏域】																	
下越圏域	207	48.3	33.3	26.1	19.3	10.6	7.7	6.8	5.3	5.3	3.9	2.9	3.4	1.4	4.3	17.9	6.8
新潟圏域	734	42.4	41.1	28.3	16.8	5.7	8.9	6.1	5.0	5.4	7.6	3.5	2.5	1.2	2.2	16.2	4.9
県央圏域	203	50.7	39.4	24.6	18.7	8.4	10.3	7.4	4.4	5.9	4.9	3.4	5.9	0.0	2.5	14.8	2.5
中越圏域	400	54.5	39.0	21.5	15.5	10.8	9.5	6.5	4.8	2.8	4.5	4.5	0.5	2.0	16.5	4.5	
魚沼圏域	176	58.0	33.5	26.1	18.2	15.3	10.8	10.8	9.1	6.8	5.1	3.4	2.8	1.7	3.4	14.2	4.5
上越圏域	280	55.4	30.7	24.3	19.3	13.9	12.1	5.7	4.3	7.5	4.6	3.9	3.9	0.7	1.8	13.9	6.1
佐渡圏域	62	61.3	38.7	14.5	25.8	9.7	9.7	12.9	6.5	6.5	3.2	0.0	6.5	3.2	3.2	14.5	1.6
【世帯類型】																	
単身世帯	228	39.5	32.5	22.8	14.9	6.6	7.5	3.9	7.0	4.4	5.3	2.2	0.9	0.9	3.5	19.7	6.1
単身世帯(男性)	68	33.8	27.9	22.1	16.2	8.8	11.8	4.4	5.9	7.4	4.4	1.5	1.5	0.0	0.0	26.5	4.4
単身世帯(女性)	158	42.4	34.2	22.8	14.6	5.7	5.7	3.8	7.0	3.2	5.7	2.5	0.6	1.3	4.4	17.1	7.0
夫婦のみ世帯	596	51.7	44.5	30.7	20.0	8.7	10.4	7.0	6.2	5.4	7.4	4.2	3.5	1.3	2.0	11.4	2.9
2世代同居世帯	651	50.5	38.2	26.6	18.1	11.2	9.2	6.3	4.8	5.2	5.4	3.7	4.8	1.2	2.3	15.8	5.2
3世代同居世帯	497	55.1	32.4	20.7	15.1	10.7	9.1	8.9	4.4	5.8	4.2	3.6	3.2	0.6	2.0	15.9	5.4
その他の世帯	142	37.3	27.5	12.7	19.7	5.6	9.2	6.3	3.5	5.6	3.5	1.4	3.5	0.0	4.9	24.6	8.5
【配偶者の有無】																	
配偶者あり	1,296	54.3	43.7	30.8	21.2	9.9	11.7	7.6	6.0	6.0	7.0	4.5	4.4	1.5	2.0	10.0	3.4
配偶者なし	818	42.8	27.1	15.9	12.1	8.9	5.6	5.6	4.0	4.3	3.2	2.0	2.2	0.2	3.2	24.6	7.3
【「要支援・要介護認定」の状況】																	
受けている	325	16.6	13.2	5.8	3.7	3.1	1.5	1.2	2.5	3.7	2.2	0.9	0.3	0.0	7.4	45.8	10.8
受けていない	1,835	56.3	41.9	28.5	20.4	10.8	10.6	8.1	6.0	5.8	6.2	4.1	4.1	1.3	1.5	10.3	3.4
わからない	40	32.5	25.0	17.5	15.0	5.0	0.0	5.0	0.0	2.5	2.5	2.5	2.5	0.0	2.5	22.5	7.5
【現在の健康・生活】																	
健康である	557	58.7	44.0	33.2	28.2	11.7	12.2	8.8	7.5	7.2	7.7	5.4	3.8	2.2	0.9	5.9	4.7
健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している	1,321	54.8	39.8	25.9	17.8	10.3	9.5	7.2	5.4	5.2	5.5	3.3	4.1	0.9	1.7	11.7	3.6
日常生活はほぼ自分でやっているが、外出は一人できない	131	33.6	14.5	5.3	2.3	3.1	1.5	1.5	1.5	1.5	2.3	0.0	1.5	0.0	5.3	38.9	7.6
生活するために誰かの介助が必要な状態である	164	12.8	13.4	3.7	1.8	2.4	1.8	1.2	1.2	3.7	0.6	0.6	0.0	0.0	9.8	48.2	9.1
常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである	55	3.6	3.6	3.6	0.0	1.8	0.0	3.6	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.5	61.8	21.8

(9) 地域活動への参加について県や市町村に期待する役割

問 高齢者の地域活動への参加が期待される中、高齢者の方が地域での活動に参加しやすくなるために、県や市町村は何をすればよいと思いますか。(複数回答)

➤ 情報提供に加え、仲間をつくる機会の提供にも期待

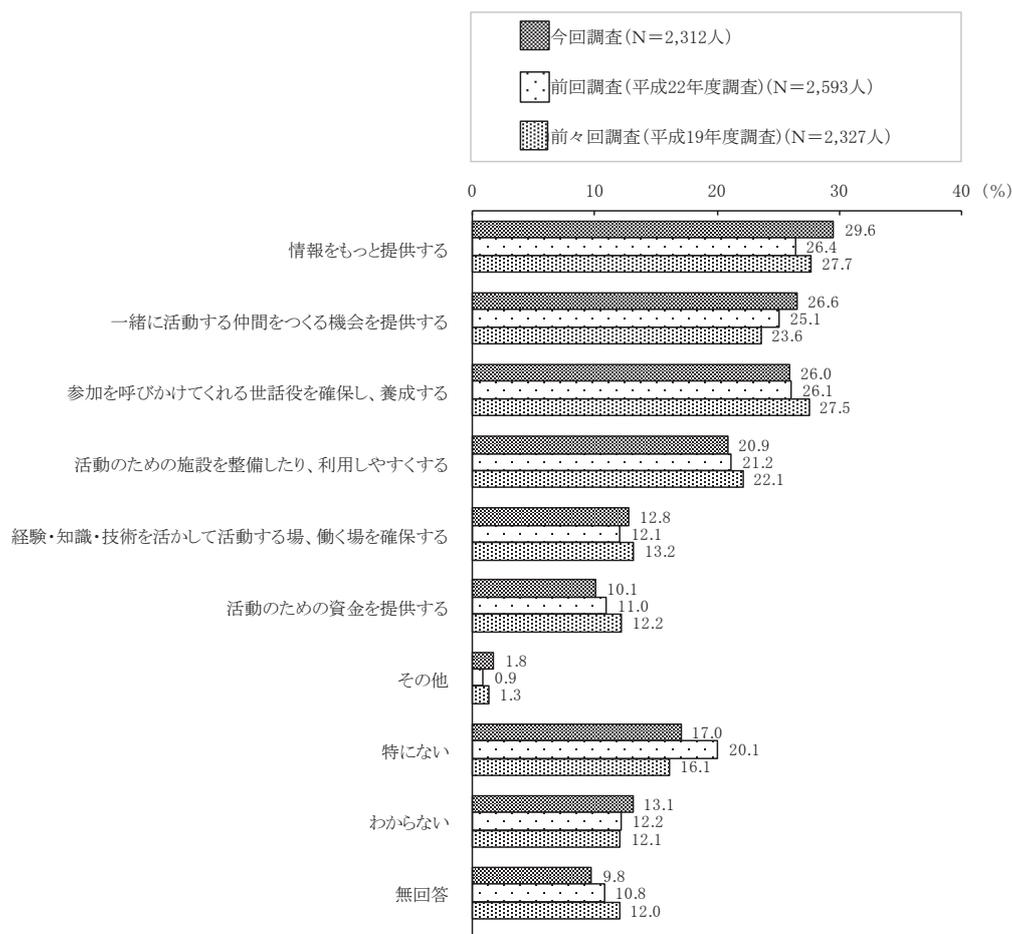
【全体結果】

- 地域活動への参加について県や市町村に期待する役割について尋ねたところ、「情報をもっと提供する」の回答割合が29.6%と最も高く、次いで「一緒に活動する仲間をつくる機会を提供する」(26.6%)、「参加を呼びかけてくれる世話役を確保し、養成する」(26.0%)、「活動のための施設を整備したり、利用しやすくする」(20.9%)が上位を占めた。

【前々回調査・前回調査との比較】

- 過去2回の調査と比較すると、小幅ではあるものの、「一緒に活動する仲間をつくる機会を提供する」の回答割合が上昇し、「活動のための施設を整備したり、利用しやすくする」や「活動のための資金を提供する」の回答割合が低下する傾向がみられる。

図2-22 地域活動への参加について県や市町村に期待する役割 (前々回調査・前回調査との比較)



【性別】

- ほとんどの役割項目において、男性の回答割合が女性の割合を上回っている。

【年齢層別】

- ほとんどの役割項目において、年齢が高くなるほど回答割合が低下する傾向がある。

【要支援・要介護認定の状況別】

- ほとんどの役割項目において、「(認定を)受けていない」の回答割合が「受けている」の割合を上回っている。

表2-5 地域活動への参加について県や市町村に期待する役割

	該当者数	情報をもっと提供する	一緒に活動する仲間をつくる機会を提供する	参加を呼びかけられる世話役を確保し、養成する	活動の活用しやすい施設を整備したり、利用しやすくする	経験・知識・技術を活かして活動する場、働く場を確保する	活動のための資金を提供する	その他	特にな	わからない	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,312	29.6	26.6	26.0	20.9	12.8	10.1	1.8	17.0	13.1	9.8
【性別】											
男性	959	34.6	27.9	27.3	23.4	17.1	14.4	1.4	16.5	10.6	5.6
女性	1,179	26.8	26.8	25.3	19.2	9.9	6.8	2.1	17.1	15.3	11.6
【年齢】											
65～69歳	564	39.5	37.2	30.1	26.8	23.9	15.2	1.2	9.8	10.8	5.5
70～74歳	497	33.6	32.8	29.6	23.3	12.1	11.3	1.8	16.9	9.1	6.4
75～79歳	436	31.0	24.1	26.6	19.5	9.2	9.6	1.4	18.6	9.9	11.7
80～84歳	319	20.7	20.1	21.0	17.9	6.9	6.6	2.5	20.7	18.2	11.9
85歳以上	317	16.4	13.2	18.6	12.3	7.3	4.1	2.5	23.7	23.7	12.3
前期高齢者	1,061	36.8	35.2	29.9	25.2	18.4	13.4	1.5	13.1	10.0	5.9
後期高齢者	1,072	23.6	19.7	22.6	16.9	7.9	7.1	2.1	20.7	16.4	11.9
【福祉圏域】											
下越圏域	207	29.5	25.1	22.2	19.3	11.6	7.7	1.4	20.3	16.9	8.7
新潟圏域	734	34.1	28.2	25.1	21.7	12.7	9.9	1.5	17.0	12.4	7.6
県央圏域	203	35.0	28.6	28.1	25.6	13.8	9.9	2.0	14.3	10.8	7.9
中越圏域	400	28.8	26.5	27.3	20.8	11.5	9.3	2.3	17.8	13.5	7.8
魚沼圏域	176	28.4	30.7	25.6	19.9	15.9	14.8	1.1	15.9	15.3	8.5
上越圏域	280	26.1	26.1	31.4	19.6	13.6	12.5	2.5	16.4	11.8	11.8
佐渡圏域	62	24.2	27.4	30.6	30.6	25.8	12.9	1.6	9.7	21.0	8.1
【世帯類型】											
単身世帯	228	32.9	27.6	32.0	14.0	11.8	4.4	1.8	17.1	14.0	6.6
単身世帯(男性)	68	29.4	30.9	35.3	10.3	8.8	7.4	0.0	23.5	11.8	4.4
単身世帯(女性)	158	34.8	26.6	31.0	15.8	13.3	3.2	2.5	13.9	15.2	7.0
夫婦のみ世帯	596	33.7	27.7	24.2	22.7	14.4	10.7	1.7	18.6	10.9	7.0
2世代同居世帯	651	30.7	27.8	25.8	21.2	14.1	9.7	1.4	16.3	14.6	8.6
3世代同居世帯	497	27.2	27.4	28.6	22.3	10.5	11.9	1.2	16.3	12.1	10.3
その他の世帯	142	21.8	24.6	21.8	21.8	14.1	14.1	5.6	14.8	19.0	12.7
【配偶者の有無】											
配偶者あり	1,296	34.2	30.5	28.1	24.9	15.4	13.2	1.5	15.8	10.0	6.9
配偶者なし	818	24.3	22.6	23.7	15.2	9.4	5.5	2.2	18.7	18.3	11.2
【「要支援・要介護認定」の状況】											
受けている	325	15.4	12.3	19.7	16.0	5.5	3.4	2.5	20.3	28.6	9.8
受けていない	1,835	33.0	30.1	28.1	22.6	14.7	11.7	1.6	16.4	10.1	8.4
わからない	40	17.5	10.0	15.0	10.0	10.0	0.0	2.5	22.5	22.5	10.0
【現在の健康・生活】											
健康である	557	36.6	32.3	29.3	24.4	19.4	11.5	1.6	13.6	7.5	8.6
健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している	1,321	30.7	28.8	27.3	21.9	12.9	11.5	1.8	17.2	10.7	8.9
日常生活はほぼ自分で行っているが、外出は一人できない	131	16.8	13.0	18.3	13.7	1.5	3.8	0.8	24.4	26.7	11.5
生活するために誰かの介助が必要な状態である	164	14.6	9.1	18.3	16.5	4.9	4.3	1.2	16.5	37.2	8.5
常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである	55	10.9	5.5	14.5	3.6	3.6	0.0	3.6	25.5	29.1	18.2

3 悩みごと・こころの不調について

(1) 心配ごとや悩みごとの有無

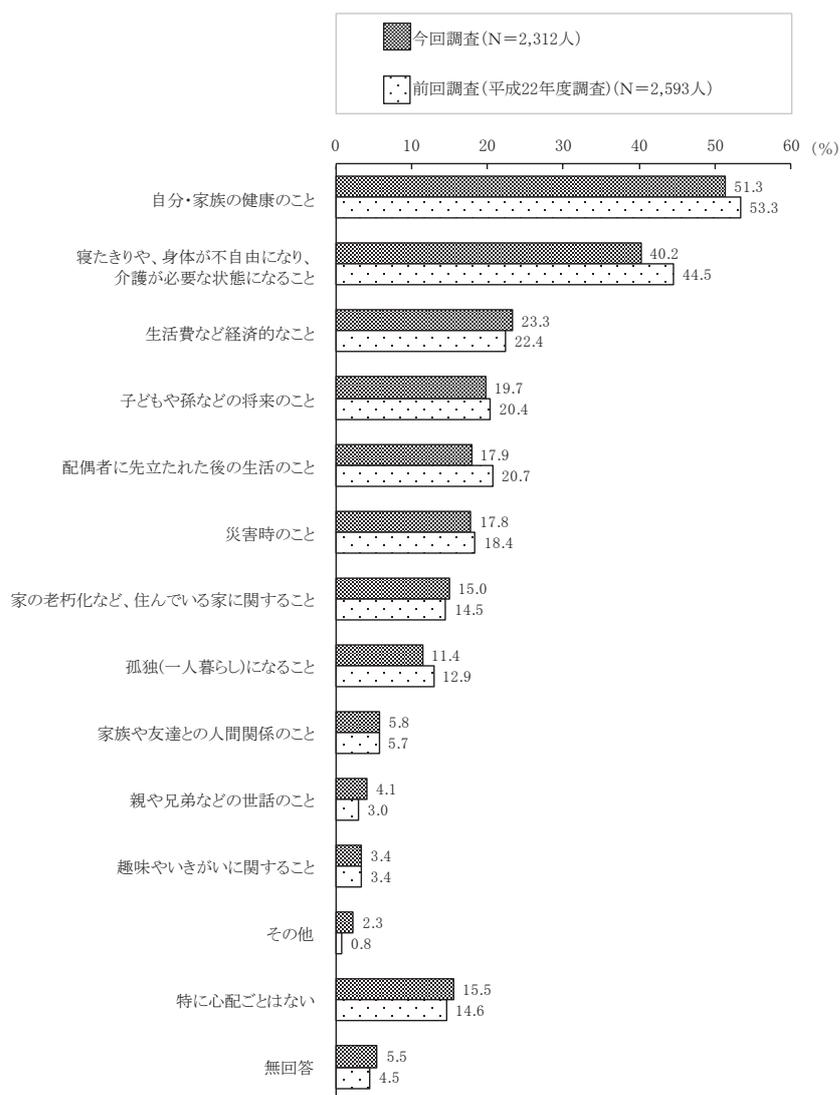
問 現在、あなたには心配ごとや、悩みごとがありますか。(複数回答)

➤ 自分・家族の健康のことや介護が必要な状態になることが上位

【全体結果】

- 心配ごとや悩みごとは、「自分・家族の健康のこと」の回答割合が51.3%と最も高く、以下「寝たきりや、身体が不自由になり、介護が必要な状態になること」(40.2%)、「生活費など経済的なこと」(23.3%)、「子どもや孫などの将来のこと」(19.7%)、「配偶者に先立たれた後の生活のこと」(17.9%)などと続いている。
- 「特に心配ごとはない」の割合は15.5%となっている。

図3-1 心配ごとや悩みごとの有無(前回調査との比較)



【性別】

- 男性は女性より「子どもや孫などの将来のこと」、「配偶者に先立たれた後の生活のこと」などの回答割合が高い。
- 女性は男性より「寝たきりや、身体が不自由になり、介護が必要な状態になること」「災害時のこと」などの割合が高い。

【年齢別】

- 前期高齢者は後期高齢者と比べて、「自分・家族の健康のこと」「生活費など経済的なこと」「子どもや孫などの将来のこと」「配偶者に先立たれた後の生活のこと」等の回答割合が高い。
- 後期高齢者は前期高齢者と比べて「寝たきりや、身体が不自由になり、介護が必要な状態になること」の割合が高い。

【世帯類型別】

- 単身世帯では、他の世帯類型と比べて「寝たきりや、身体が不自由になり、介護が必要な状態になること」「生活費など経済的なこと」「災害時のこと」「家の老朽化など、住んでいる家に関すること」などの回答割合が高い。
- 夫婦のみ世帯では、「自分・家族の健康のこと」「配偶者に先立たれた後の生活のこと」「孤独（一人暮らし）になること」の回答割合が高い。
- 2世代同居世帯では「子どもや孫などの将来のこと」の回答割合が高い。

【要支援・要介護認定の状況別】

- 「（認定を）受けている」では、「寝たきりや、身体が不自由になり、介護が必要な状態になること」の回答割合が「受けていない」の割合を上回っているが、それ以外のほとんどの項目では回答割合が「受けていない」の割合を下回っている。

表3-1 心配ごとや悩みごとの有無

	該当事者数	自分・家族の健康のこと	寝たきりや、身体が不自由になり、介護が必要な状態になること	生活費など経済的なこと	子どもや孫などの将来のこと	配偶者に先立たれた後の生活のこと	災害時のこと	家の老朽化など、住んでいる家に関すること	孤独（一人暮らし）になること	家族や友達との人間関係のこと	親や兄弟などの世話のこと	趣味やいきがいにすること	その他	特に心配ごとはない	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,312	51.3	40.2	23.3	19.7	17.9	17.8	15.0	11.4	5.8	4.1	3.4	2.3	15.5	5.5
【性】															
男性	959	54.0	34.8	23.6	22.9	22.4	15.6	15.1	12.2	4.8	5.3	4.0	2.6	16.5	3.2
女性	1,179	50.0	44.3	22.9	17.0	14.2	20.0	15.2	10.5	6.4	3.4	3.1	2.3	15.2	6.5
【年齢】															
65～69歳	564	53.9	34.4	30.1	22.5	19.9	17.2	18.6	11.3	5.0	5.9	3.5	2.0	17.0	3.0
70～74歳	497	53.1	38.0	25.2	23.1	21.9	15.5	16.3	11.7	8.2	5.6	4.0	2.8	15.3	3.8
75～79歳	436	55.0	45.0	23.9	18.3	16.7	21.3	14.7	13.5	5.0	4.4	4.8	2.3	11.0	4.4
80～84歳	319	52.0	43.9	16.0	17.9	17.6	21.0	16.0	8.8	4.1	1.6	1.9	1.3	15.4	7.8
85歳以上	317	39.7	42.0	14.2	12.0	10.1	15.5	7.6	9.5	5.7	1.6	2.2	4.1	22.1	8.8
前期高齢者	1,061	53.5	36.1	27.8	22.8	20.8	16.4	17.5	11.5	6.5	5.7	3.8	2.4	16.2	3.4
後期高齢者	1,072	49.6	43.8	18.7	16.3	15.0	19.5	13.0	10.9	4.9	2.7	3.2	2.5	15.6	6.7
【福祉圏域】															
下越圏域	207	44.9	38.2	23.2	18.8	17.4	13.0	15.0	10.6	3.4	4.8	0.5	4.8	19.3	7.2
新潟圏域	734	50.4	36.9	24.0	19.3	15.1	18.5	15.0	9.7	6.1	3.8	4.1	3.3	17.3	4.8
県央圏域	203	52.2	38.9	26.1	21.7	17.2	18.7	14.8	10.3	7.4	4.9	3.9	1.0	16.3	2.5
中越圏域	400	52.3	42.0	23.3	19.3	21.5	19.8	16.8	11.5	5.8	5.8	3.8	2.0	15.8	4.3
魚沼圏域	176	52.8	39.8	18.8	22.2	17.0	11.9	13.1	14.2	5.7	3.4	1.7	1.1	15.3	6.8
上越圏域	280	57.9	45.4	24.3	20.0	19.6	19.3	17.1	13.2	6.1	3.9	3.9	1.4	11.8	4.6
佐渡圏域	62	62.9	43.5	12.9	21.0	24.2	16.1	12.9	14.5	4.8	3.2	6.5	1.6	12.9	3.2
【世帯類型】															
単身世帯	228	36.8	43.9	29.8	9.2	4.4	28.1	21.9	13.6	6.1	2.6	4.4	2.6	16.2	5.3
単身世帯(男性)	68	35.3	36.8	29.4	16.2	8.8	16.2	11.8	16.2	8.8	2.9	4.4	2.9	17.6	4.4
単身世帯(女性)	158	37.3	47.5	29.7	6.3	2.5	33.5	25.9	12.7	5.1	2.5	4.4	2.5	15.2	5.7
夫婦のみ世帯	596	55.4	38.6	22.0	16.9	31.7	18.3	17.3	20.8	4.7	5.0	2.5	2.5	14.4	3.4
2世代同居世帯	651	58.5	39.2	25.8	24.6	15.4	17.8	16.4	8.8	6.0	5.1	4.8	2.5	14.7	4.3
3世代同居世帯	497	48.9	40.8	17.5	23.1	12.9	14.1	9.5	2.6	5.8	2.4	2.2	2.0	18.1	5.8
その他の世帯	142	42.3	38.0	25.4	14.8	9.9	15.5	12.0	7.7	8.5	4.9	4.2	3.5	20.4	9.9
【配偶者の有無】															
配偶者あり	1,296	57.7	37.7	23.6	22.4	25.5	17.1	16.0	12.9	5.2	5.2	3.5	2.2	14.7	3.5
配偶者なし	818	42.8	43.2	22.5	15.6	5.6	19.6	14.3	8.4	6.7	2.4	3.4	2.8	18.1	7.1
【「要支援・要介護認定」の状況】															
受けている	325	40.6	45.5	20.0	12.6	10.5	16.0	10.8	9.5	4.6	2.2	3.1	2.2	16.6	9.5
受けていない	1,835	53.9	39.4	24.1	21.4	19.6	18.6	16.3	11.8	5.9	4.3	3.6	2.3	15.5	3.8
わからない	40	52.5	47.5	20.0	20.0	12.5	7.5	5.0	12.5	12.5	7.5	5.0	2.5	15.0	5.0
【経済的な暮らし向き】															
ゆとりがあり、まったく心配ない	175	40.6	26.9	0.6	13.7	14.3	7.4	4.0	6.9	2.3	6.3	3.4	4.0	29.7	7.4
ゆとりはないが、それほど心配ない	1,076	50.9	38.7	9.9	19.5	16.4	16.5	10.6	10.8	5.1	3.3	3.6	2.0	18.7	3.6
ゆとりがなく、多少心配である	654	55.7	46.2	39.1	21.7	21.9	22.0	23.2	13.1	6.9	4.6	2.8	2.8	8.1	5.7
家計が苦しく、非常に心配である	246	56.9	44.3	61.0	22.8	21.5	22.8	27.2	13.8	8.9	5.3	4.5	1.6	5.3	6.5
その他	9	44.4	55.6	33.3	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0	22.2	0.0
わからない	53	30.2	28.3	5.7	13.2	1.9	7.5	1.9	5.7	1.9	3.8	0.0	1.9	35.8	9.4
【現在の健康・生活】															
健康である	557	38.6	28.0	18.0	17.4	14.0	15.1	11.3	8.4	4.1	4.5	2.7	1.8	27.5	4.7
健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している	1,321	59.5	43.7	26.4	22.8	21.3	19.1	17.6	13.0	6.9	4.8	4.1	2.1	10.4	4.0
日常生活はほぼ自分で行っているが、外出は一人できない	131	51.1	61.8	19.8	13.0	13.7	22.9	14.5	12.2	3.8	2.3	2.3	3.1	12.2	5.3
生活するために誰かの介助が必要な状態である	164	42.1	43.9	21.3	15.2	14.0	17.1	11.0	12.8	5.5	1.2	1.8	3.7	15.9	9.1
常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである	55	18.2	25.5	14.5	5.5	3.6	7.3	9.1	1.8	1.8	0.0	1.8	5.5	27.3	21.8

(2) 心配ごとや悩みごとを聞いてもらったり、相談したりする相手

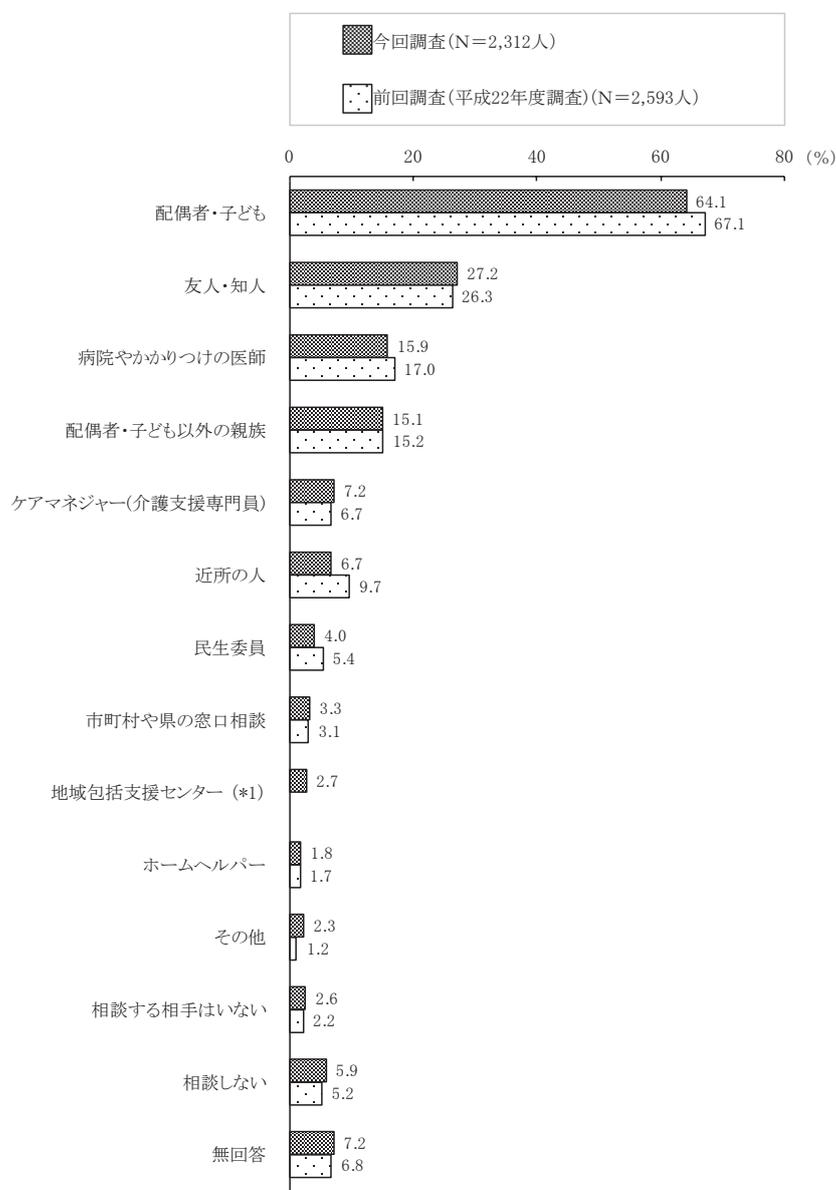
問 あなたは、心配ごとや悩みごとを、誰にきいてもらったり、相談したりしますか。
(複数回答)

➤ 6割強が「配偶者・子ども」に相談

【全体結果】

心配ごとや悩みごとを聞いてもらったり、相談したりする相手は、「配偶者・子ども」の回答割合が64.1%で最も高く、以下「友人・知人」(27.2%)、「病院やかかりつけの医師」(15.9%)、「配偶者・子ども以外の親族」(15.1%)などと続いた。

図3-2 心配ごとや悩みごとを聞いてもらったり、相談したりする相手 (前回調査との比較)



(*1) 「地域包括支援センター」は今回調査より新しく追加された選択肢である。

【性別】

- 女性の「友人・知人」の回答割合は33.7%と男性の回答割合（20.0%）を大きく上回っている。

【年齢別】

- 前期高齢者は後期高齢者と比べて「友人・知人」の割合が高い。
- 後期高齢者は前期高齢者と比べて「病院やかかりつけの医師」の割合が高い。

【世帯類型別】

- 単身世帯では、他の世帯類型と比べて「配偶者・子ども」の割合が低く、「友人・知人」の割合が高くなっている。
- 夫婦のみ世帯では「配偶者・子ども」の割合が高くなっている。

【要支援・要介護認定の状況別】

- 「（認定を）受けている」では、「ケアマネジャー（介護支援専門員）」の回答割合が29.5%と高い。
- 「受けていない」では、「友人・知人」の割合が31.1%と高い。

表3-2 心配ごとや悩みごとを聞いてもらったり、相談したりする相手

	該当者数	配偶者・子ども	友人・知人	病院やかかりつけの医師	配偶者・子ども以外の親族	ケアマネジャー (介護支援専門員)	近所の人	民生委員	市町村や県の窓口相談	地域包括支援センター	ホームヘルパー	その他	相談する相手はいない	相談しない	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,312	64.1	27.2	15.9	15.1	7.2	6.7	4.0	3.3	2.7	1.8	2.3	2.6	5.9	7.2
【性】															
男性	959	66.7	20.0	18.7	13.3	5.9	5.2	3.6	4.9	3.0	1.4	1.9	3.5	8.6	4.6
女性	1,179	63.4	33.7	13.8	17.0	8.7	7.9	4.1	2.0	2.6	2.3	2.8	1.9	3.3	8.1
【年齢】															
65～69歳	564	64.9	37.8	9.9	18.1	3.5	7.8	2.0	2.0	2.5	1.2	1.8	3.4	7.3	4.6
70～74歳	497	64.2	36.6	14.3	14.7	4.6	6.0	3.2	4.2	2.0	0.8	2.8	1.6	6.8	5.6
75～79歳	436	67.9	25.7	18.6	17.2	6.7	8.7	4.4	4.1	3.2	3.0	0.9	2.1	3.2	7.3
80～84歳	319	66.1	16.6	21.9	12.9	11.9	4.7	8.2	4.1	3.8	2.5	2.8	3.1	4.4	8.2
85歳以上	317	59.6	8.5	19.9	12.0	15.8	4.7	3.2	2.2	3.2	2.5	4.4	2.8	5.7	9.5
前期高齢者	1,061	64.6	37.2	12.0	16.5	4.1	7.0	2.5	3.0	2.3	1.0	2.3	2.5	7.1	5.1
後期高齢者	1,072	64.9	17.9	20.0	14.4	10.9	6.3	5.1	3.5	3.4	2.7	2.5	2.6	4.3	8.2
【福祉圏域】															
下越圏域	207	67.6	24.6	16.4	15.9	9.7	7.2	5.8	3.9	4.3	1.9	3.4	2.4	3.9	7.7
新潟圏域	734	63.4	29.8	14.4	15.1	6.4	5.4	2.3	3.1	1.8	1.6	2.0	2.5	7.6	5.7
県央圏域	203	68.0	33.5	15.8	16.3	6.9	6.9	0.5	2.0	1.5	0.5	2.0	3.4	5.4	3.4
中越圏域	400	66.8	25.8	16.5	16.3	6.8	6.8	5.8	4.3	3.5	2.0	2.5	2.0	4.5	6.0
魚沼圏域	176	60.8	22.2	13.6	17.6	13.1	6.8	3.4	2.8	5.1	3.4	3.4	2.8	5.7	8.5
上越圏域	280	64.3	26.4	19.3	13.2	7.5	10.0	6.8	3.2	3.2	2.1	2.9	2.1	5.4	8.6
佐渡圏域	62	72.6	22.6	9.7	19.4	6.5	3.2	1.6	0.0	0.0	3.2	1.6	6.5	1.6	6.5
【世帯類型】															
単身世帯	228	39.9	38.2	19.3	17.5	6.1	8.8	9.6	3.5	3.1	5.7	3.1	5.3	7.0	7.9
単身世帯(男性)	68	30.9	25.0	20.6	19.1	7.4	4.4	10.3	4.4	4.4	10.3	2.9	8.8	14.7	4.4
単身世帯(女性)	158	43.7	44.3	19.0	17.1	5.7	10.8	8.9	3.2	2.5	3.8	3.2	3.8	3.8	8.9
夫婦のみ世帯	596	73.0	25.3	14.4	15.3	5.9	6.0	4.2	3.0	3.5	1.5	1.5	1.8	5.0	6.2
2世代同居世帯	651	68.0	26.0	16.9	14.6	8.4	5.7	2.6	2.6	2.6	1.4	2.0	3.4	5.7	6.1
3世代同居世帯	497	67.8	29.0	16.5	15.5	7.0	7.2	2.6	3.4	2.0	1.6	2.4	1.4	4.8	5.4
その他の世帯	142	50.7	24.6	12.0	18.3	11.3	8.5	2.8	6.3	2.8	0.7	5.6	2.8	7.0	9.2
【配偶者の有無】															
配偶者あり	1,296	75.2	27.0	15.9	16.1	6.5	6.7	3.1	3.2	3.2	1.4	1.5	1.8	5.1	4.8
配偶者なし	818	49.3	28.9	16.3	14.7	8.7	6.6	5.0	3.3	2.2	2.7	3.7	4.0	6.2	8.9
【「要支援・要介護認定」の状況】															
受けている	325	54.5	11.4	18.5	11.1	29.5	5.2	3.4	3.1	4.6	7.7	4.9	2.5	6.2	9.5
受けていない	1,835	66.5	31.1	15.6	16.3	3.4	7.1	4.0	3.3	2.3	0.9	1.7	2.4	5.9	5.9
わからない	40	67.5	12.5	12.5	17.5	0.0	5.0	5.0	5.0	2.5	0.0	7.5	5.0	5.0	12.5
【現在の健康・生活】															
健康である	557	61.6	35.5	8.6	14.5	1.8	7.0	2.2	2.3	1.4	0.9	1.6	2.5	7.2	7.5
健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している	1,321	67.4	28.3	18.5	16.8	4.8	7.2	4.5	3.8	3.0	1.1	1.8	2.6	5.1	5.8
日常生活はほぼ自分で行っているが、外出は一人できない	131	68.7	14.5	18.3	14.5	13.7	5.3	5.3	2.3	4.6	3.8	0.0	3.1	4.6	9.9
生活するために誰かの介助が必要な状態である	164	58.5	11.6	18.3	11.6	34.1	4.3	4.3	1.8	3.0	7.9	5.5	2.4	5.5	7.3
常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである	55	41.8	0.0	14.5	3.6	27.3	1.8	0.0	1.8	1.8	1.8	16.4	1.8	5.5	16.4

(3) 「こころの不調」を感じたことの有無

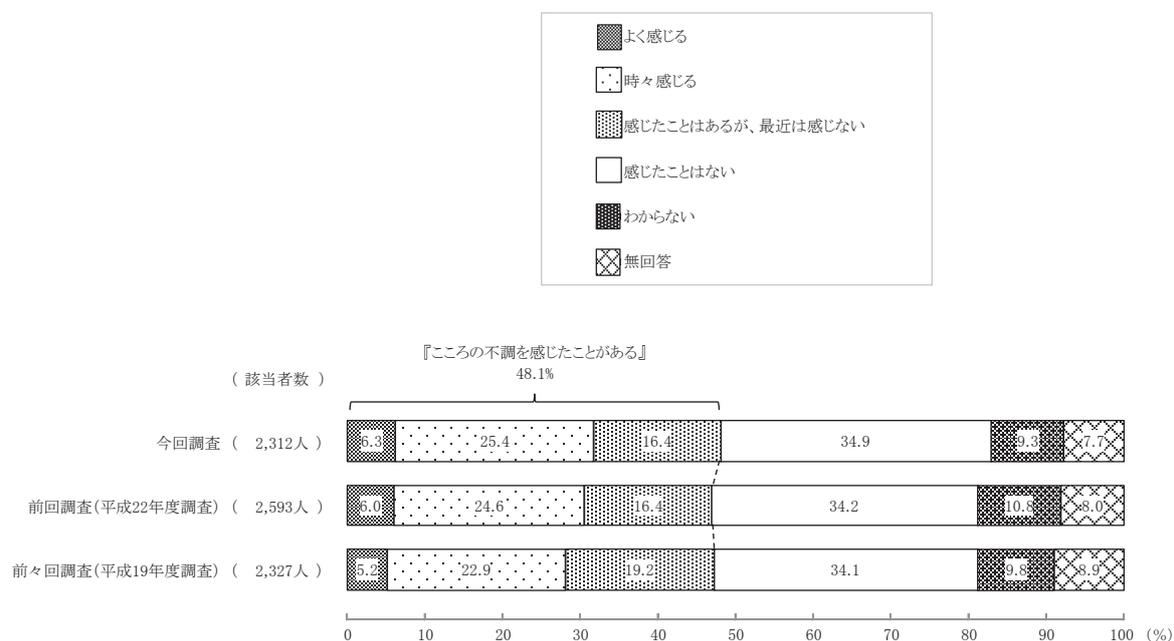
問 「こころの不調（気分が落ち込む、やる気がでない等）」を感じたことがありますか。
 (択一回答)

➤ 5割弱が『こころの不調を感じたことがある』

【全体結果】

- こころの不調については、「よく感じる」の回答割合が6.3%、「時々感じる」が25.4%、「感じたことはあるが、最近を感じない」が16.4%となっており、これらを合わせた『こころの不調を感じたことがある』の割合は48.1%となっている。
- 「感じたことはない」の割合は34.9%となっている。

図3-3 「こころの不調」を感じたことの有無（前々回調査・前回調査との比較）



【性別】

- 男性の「感じたことはない」の割合は42.6%と女性の回答割合（29.5%）と比べて低くなっている。

【世帯類型別】

- 単身世帯では、『こころの不調を感じたことがある』の割合が57.0%となっており、他の世帯類型と比べて割合が高くなっている。

【現在の健康・生活別】

- 健康状態が悪化するほど、「よく感じる」の割合が上昇する傾向にある。

図3-4 「こころの不調」を感じたことの有無

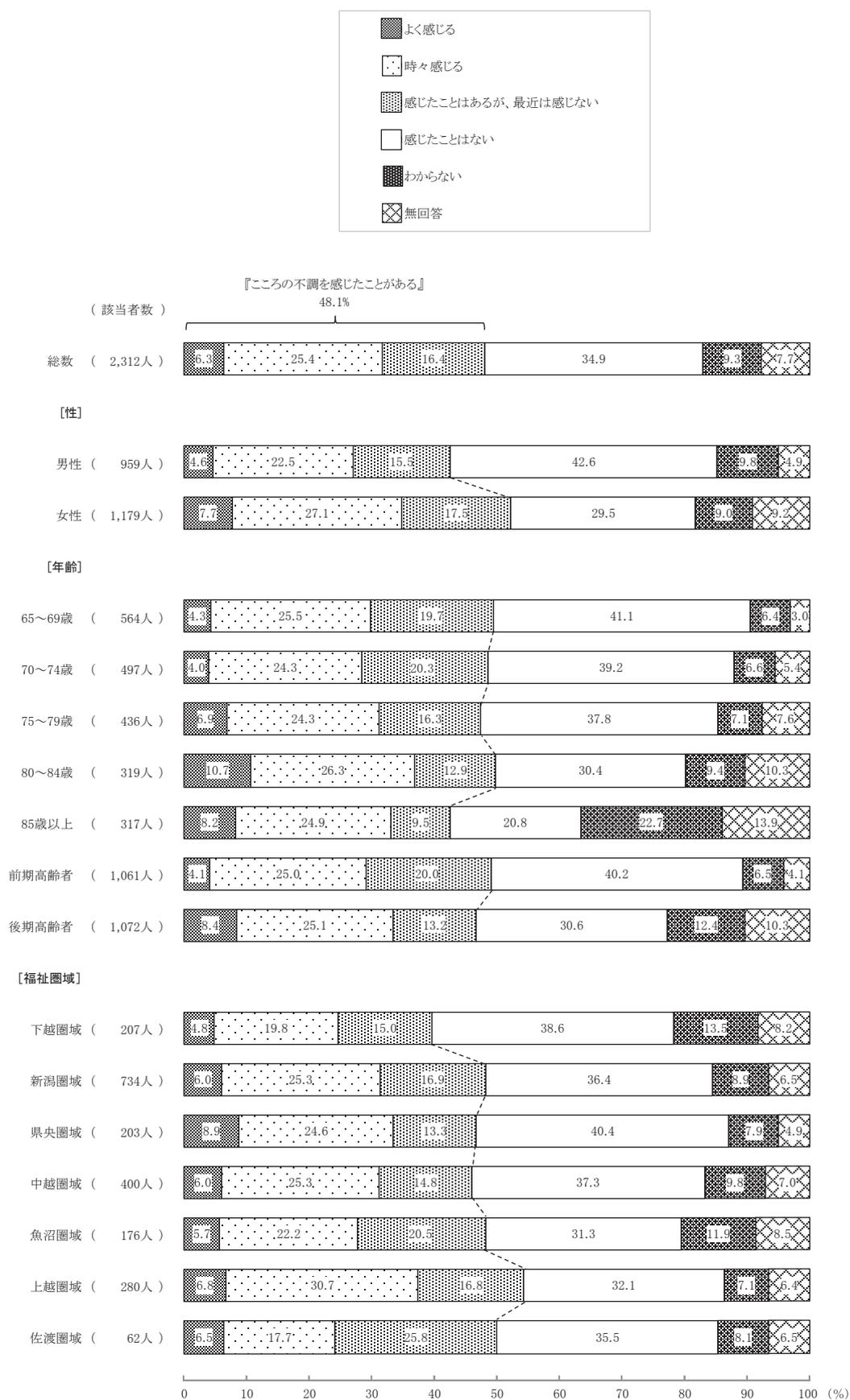
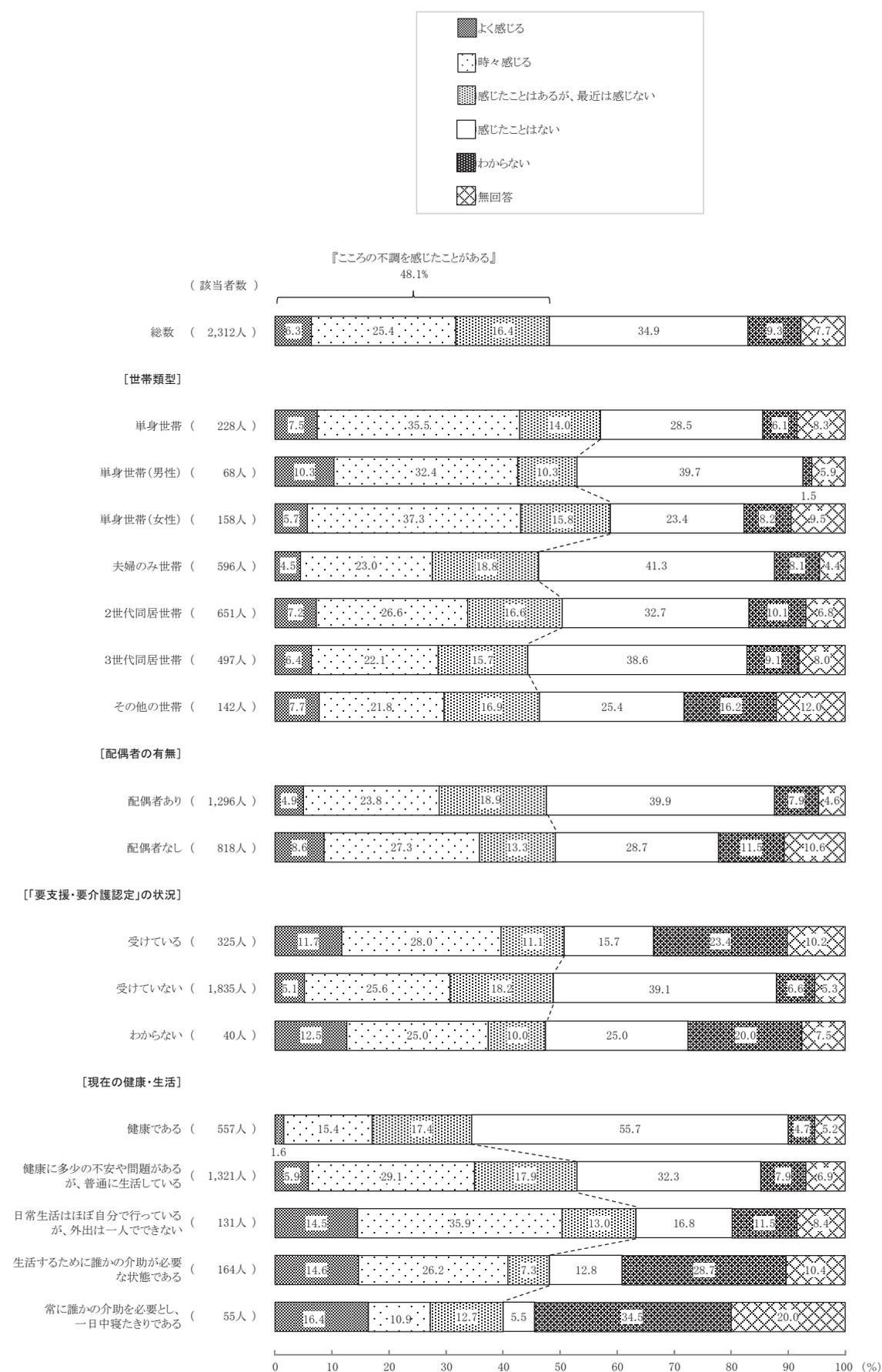


図3-5 「こころの不調」を感じたことの有無（続き）



(4) 「こころの不調」に気づいた時の対処方法

《 前問で、「よく感じる」「時々感じる」「感じたことはあるが、最近を感じない」のいずれかを回答した方だけにお聞きします。 》

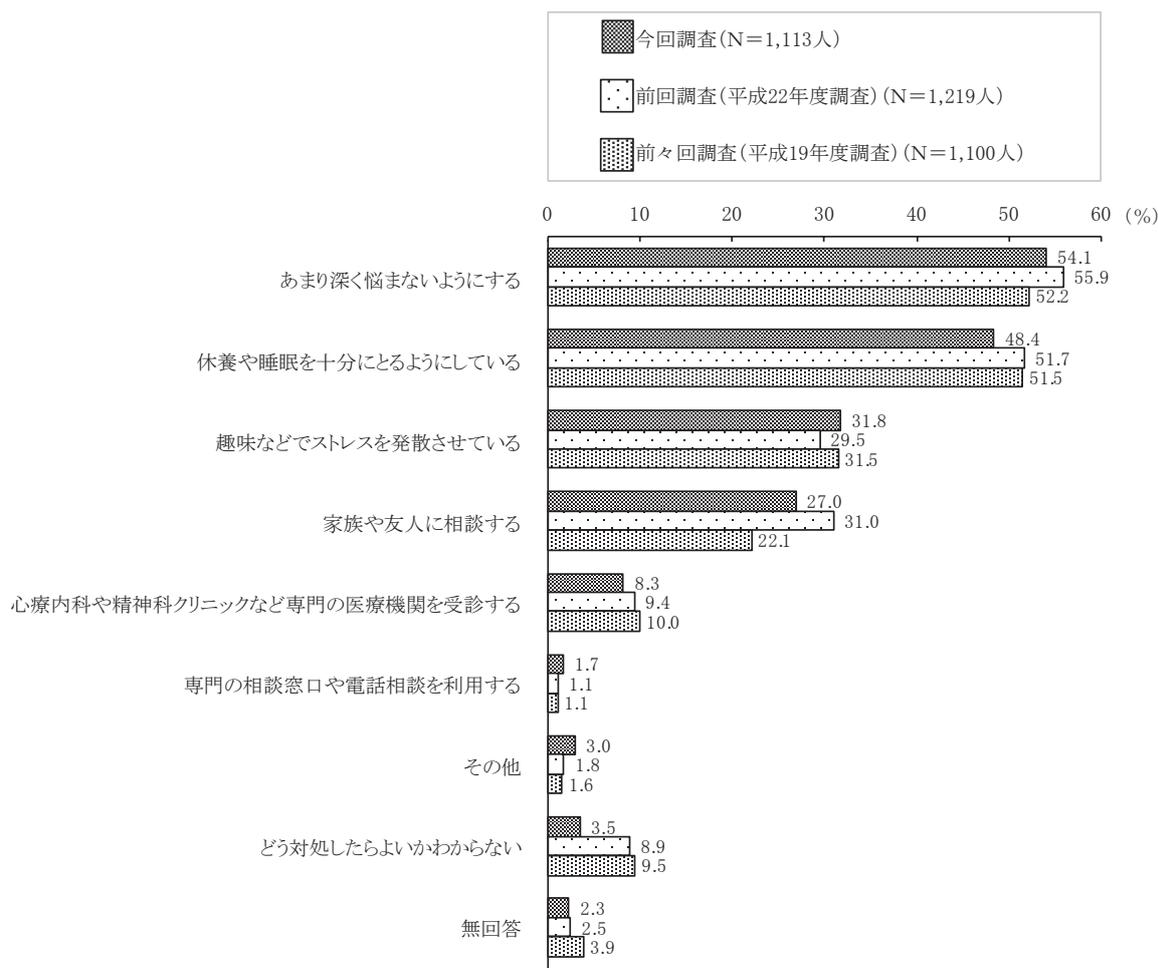
問 「こころの不調」に気づいた時、どうしていますか。(3つまでの複数回答)

➤ 「あまり深く悩まないようにする」がトップ

【全体結果】

- 前問で『こころの不調を感じたことがある』と回答した方(1,113人)を対象に、こころの不調に気づいた時の対処方法について尋ねたところ、「あまり深く悩まないようにする」の回答割合が54.1%で最も高くなった。以下、「休養や睡眠を十分にとるようにしている」(48.4%)、「趣味などでストレスを発散させている」(31.8%)、「家族や友人に相談する」(27.0%)などが続いた。
- 「どう対処したらよいかわからない」は3.5%にとどまった。

図3-6 「こころの不調」に気づいた時の対処方法(前々回調査・前回調査との比較)



【性別】

- 男性は女性と比べ「あまり深く悩まないようにする」「休養や睡眠を十分にとるようにしている」「趣味などでストレスを発散させている」などの回答割合が高い。
- 女性は男性と比べ「家族や友人に相談する」の割合が高い。

【年齢別】

- 年齢が高くなるほど「あまり深く悩まないようにする」や「趣味などでストレスを発散させている」の回答割合が低下する傾向がみられる。

表3-3 「こころの不調」に気づいた時の対処方法

	該当者数	あまり深く悩まないようにする	休養や睡眠を十分にとるようにしている	趣味などでストレスを発散させている	家族や友人に相談する	心療内科や医療機関を受診するなど	専門の相談窓口や電話相談を利用する	その他	いどう対処したらよいかわからない	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,113	54.1	48.4	31.8	27.0	8.3	1.7	3.0	3.5	2.3
【性】										
男性	409	57.7	54.5	38.1	19.6	7.8	1.5	2.2	4.2	1.5
女性	617	51.4	44.4	27.7	32.7	8.9	1.9	3.7	2.9	3.1
【年齢】										
65～69歳	279	57.7	44.8	39.4	27.6	9.7	0.4	2.5	3.6	1.1
70～74歳	242	55.8	50.8	37.6	28.1	6.2	2.1	2.5	2.1	1.2
75～79歳	207	54.1	52.2	35.3	27.5	9.2	2.4	1.4	2.9	3.4
80～84歳	159	47.8	50.9	23.3	25.2	9.4	3.1	4.4	3.1	3.1
85歳以上	135	46.7	42.2	11.9	28.9	7.4	1.5	6.7	7.4	5.2
前期高齢者	521	56.8	47.6	38.6	27.8	8.1	1.2	2.5	2.9	1.2
後期高齢者	501	50.1	49.1	25.1	27.1	8.8	2.4	3.8	4.2	3.8
【福祉圏域】										
下越圏域	82	45.1	48.8	35.4	35.4	6.1	1.2	3.7	3.7	1.2
新潟圏域	354	52.8	50.0	33.3	27.1	7.6	1.4	1.7	3.7	2.0
県央圏域	96	52.6	45.3	27.4	29.5	6.3	1.1	5.3	6.3	3.2
中越圏域	184	60.9	45.7	37.0	23.9	8.2	3.3	3.8	3.3	1.6
魚沼圏域	85	52.9	44.7	31.8	22.4	10.6	0.0	5.9	3.5	2.4
上越圏域	152	55.3	48.0	25.0	30.9	13.8	1.3	3.3	3.3	3.9
佐渡圏域	31	45.2	48.4	35.5	35.5	3.2	3.2	3.2	0.0	6.5
【世帯類型】										
単身世帯	130	50.8	44.6	25.4	32.3	5.4	1.5	4.6	3.1	3.8
単身世帯(男性)	36	55.6	50.0	13.9	8.3	8.3	2.8	2.8	8.3	5.6
単身世帯(女性)	93	49.5	43.0	30.1	41.9	4.3	1.1	5.4	0.0	3.2
夫婦のみ世帯	276	52.5	52.9	38.8	22.8	11.2	1.8	0.7	3.3	1.1
2世代同居世帯	328	54.9	47.6	33.2	29.9	8.8	0.9	2.7	3.4	2.7
3世代同居世帯	220	55.5	45.9	27.7	26.4	6.4	1.8	4.5	2.7	2.7
その他の世帯	66	54.5	48.5	27.3	27.3	7.6	4.5	7.6	7.6	3.0
【配偶者の有無】										
配偶者あり	618	56.5	52.6	38.3	26.4	8.4	1.6	2.3	2.9	1.3
配偶者なし	402	49.8	41.8	22.6	28.9	8.5	1.7	4.5	4.2	4.2
【「要支援・要介護認定」の状況】										
受けている	165	38.2	38.8	7.9	29.7	15.8	4.2	5.5	10.3	3.0
受けていない	897	57.3	50.7	37.2	26.9	6.9	1.0	2.5	2.1	1.8
わからない	19	47.4	26.3	15.8	5.3	5.3	0.0	5.3	10.5	10.5
【現在の健康・生活】										
健康である	192	54.2	51.6	45.3	27.1	5.2	1.0	1.6	0.5	2.1
健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している	699	59.4	49.8	34.0	26.9	7.2	1.3	2.6	2.3	2.0
日常生活はほぼ自分で行っているが、外出は一人でできない	83	39.8	55.4	9.6	27.7	13.3	2.4	7.2	7.2	1.2
生活するために誰かの介助が必要な状態である	79	35.4	31.6	7.6	39.2	15.2	6.3	5.1	11.4	5.1
常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである	22	13.6	27.3	0.0	9.1	22.7	0.0	0.0	31.8	9.1

(5) うつ病についての知識

問 うつ病について正しいと思うものを選んでください。(複数回答)

➤ 知識を持っている割合が前回調査より増加

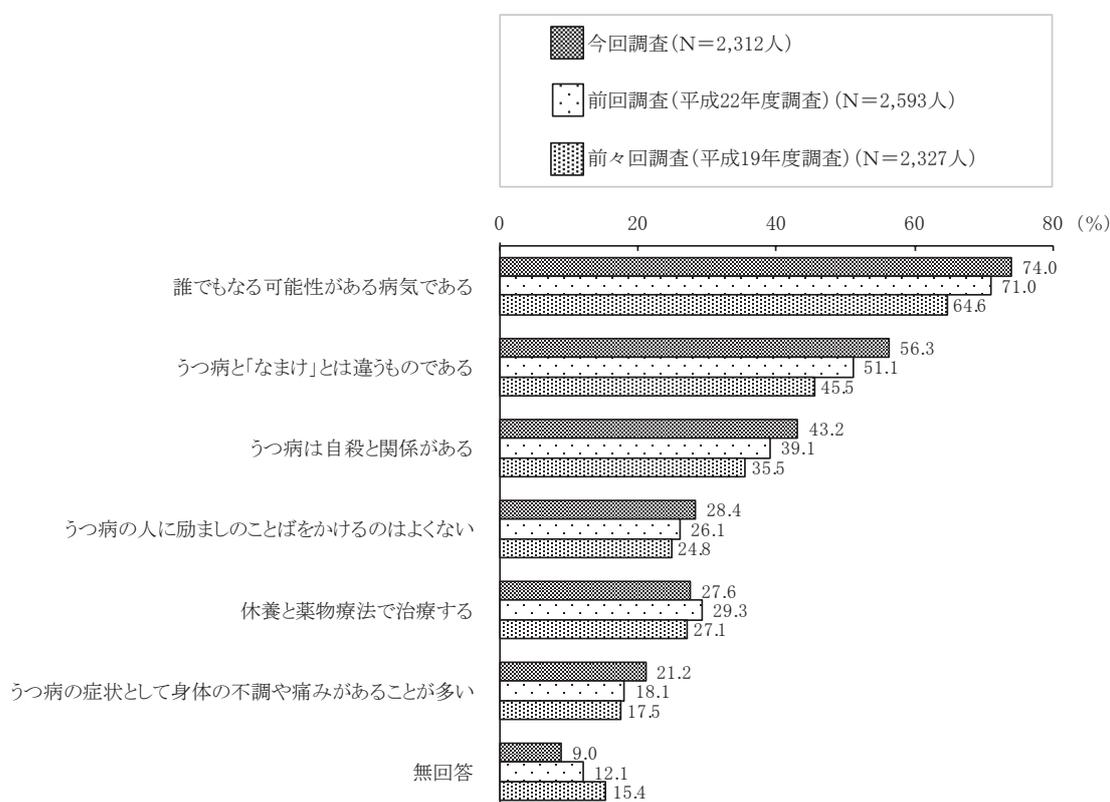
【全体結果】

- うつ病について正しいと思うものを選んでもらったところ、「誰でもなる可能性がある病気である」の回答割合が74.0%で最も高くなった。以下、「うつ病と「なまけ」とは違うものである」(56.3%)、「うつ病は自殺と関係がある」(43.2%)、「うつ病の人に励ましのことばをかけるのはよくない」(28.4%)などが続いた。

【前々回調査・前回調査との比較】

- 過去2回の調査と比較すると、ほとんどの項目で回答割合が上昇している。

図3-7 うつ病についての知識(前々回調査・前回調査との比較)



【性別】

- 女性の「うつ病の人に励ましのことばをかけるのはよくない」の回答割合は33.5%と男性の回答割合（23.5%）より高くなっている。

【年齢別】

- 項目全般において、年齢が高くなるほど回答割合が低下する傾向にある。

【配偶者の有無別】

- 項目全般において、「配偶者あり」における回答割合が「配偶者なし」における回答割合を上回っている。

表3-4 うつ病についての知識

	該当者数	あ 誰 でも なる 可能 性が ある 病 気 で	の う つ 病 と 「 な ま け 」 と は 違 う も	う つ 病 は 自 殺 と 関 係 が あ る	か う つ 病 の 人 に 励 ま し の こ と ば を	休 養 と 薬 物 療 法 で 治 療 す る	や う つ 病 の 症 状 と し て 身 体 の 不 調	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,312	74.0	56.3	43.2	28.4	27.6	21.2	9.0
【性】								
男性	959	77.3	55.6	45.9	23.5	28.6	20.9	5.8
女性	1,179	72.9	58.4	42.7	33.5	27.7	22.5	9.8
【年齢】								
65～69歳	564	81.9	66.3	54.1	38.7	34.6	28.0	3.2
70～74歳	497	77.5	60.2	46.5	30.4	28.0	22.3	4.2
75～79歳	436	72.7	57.3	42.0	24.8	27.1	21.8	8.0
80～84歳	319	68.7	50.8	36.1	24.1	24.5	15.7	12.5
85歳以上	317	66.9	41.6	34.7	20.8	22.4	15.5	18.3
前期高齢者	1,061	79.8	63.4	50.5	34.8	31.5	25.4	3.7
後期高齢者	1,072	69.8	50.7	38.1	23.4	24.9	18.1	12.4
【福祉圏域】								
下越圏域	207	74.4	51.7	45.9	27.1	26.6	24.2	9.2
新潟圏域	734	77.5	58.9	48.5	32.6	28.9	22.8	6.8
県央圏域	203	72.9	65.0	44.3	27.6	29.6	24.6	3.9
中越圏域	400	78.8	61.0	40.0	31.5	29.5	23.0	5.5
魚沼圏域	176	69.9	55.7	45.5	30.1	26.1	21.0	9.1
上越圏域	280	75.7	52.5	44.3	23.6	30.0	16.4	10.0
佐渡圏域	62	64.5	58.1	43.5	21.0	27.4	22.6	11.3
【世帯類型】								
単身世帯	228	75.9	57.5	46.9	29.8	27.2	21.1	8.8
単身世帯(男性)	68	73.5	50.0	39.7	14.7	26.5	22.1	7.4
単身世帯(女性)	158	76.6	60.8	50.0	36.1	27.2	20.9	9.5
夫婦のみ世帯	596	77.0	58.6	47.5	29.0	30.9	26.0	6.2
2世代同居世帯	651	74.7	59.9	43.2	29.6	26.7	19.7	7.7
3世代同居世帯	497	75.7	56.1	41.9	30.2	28.4	21.5	6.2
その他の世帯	142	66.9	47.2	43.7	23.9	24.6	16.9	14.8
【配偶者の有無】								
配偶者あり	1,296	76.9	61.6	47.7	31.4	30.9	24.4	4.8
配偶者なし	818	72.4	51.1	39.5	25.8	23.8	17.8	11.9
【「要支援・要介護認定」の状況】								
受けている	325	68.3	43.4	33.2	24.9	20.6	18.2	15.4
受けていない	1,835	77.3	60.5	47.0	30.5	30.0	22.3	6.0
わからない	40	55.0	32.5	12.5	5.0	17.5	15.0	25.0

4 介護などについて

(1) 介護サービスの利用状況

《 要支援・要介護認定を受けている方だけにお聞きします。 》

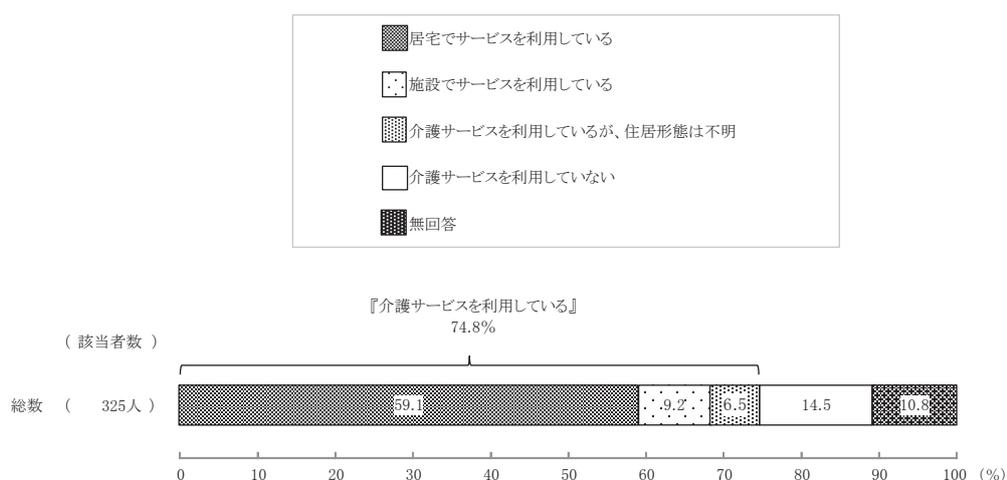
問 現在あなたは介護サービスを利用していますか。(択一回答)

➤ 『介護サービスを利用している』は要支援・要介護認定を受けている人の約4分の3

【全体結果】

- 「要支援・要介護認定」を受けている方(325人)を対象に、介護サービスの利用状況を尋ねたところ、「居宅でサービスを利用している」の回答割合が59.1%、「施設でサービスを利用している」が9.2%、「介護サービスを利用しているが、住居形態は不明」が6.5%となり、これらを合わせた『介護サービスを利用している』の割合は74.8%となっている。
- 「介護サービスを利用していない」の割合は14.5%となっている。

図4-1 介護サービスの利用状況



※ 介護サービス利用者の分類

居宅でサービスを利用している	: 介護サービス利用者のうち、住居形態について「持ち家(一戸建て)」「持ち家(分譲マンション等の集合住宅)」「賃貸住宅(一戸建て)」「賃貸住宅(アパート、マンションなどの集合住宅)」のいずれかを選んだ方。
施設でサービスを利用している	: 介護サービス利用者のうち、住居形態について「施設(特別養護老人ホーム、有料老人ホーム、グループホームなど)」を選んだ方。
介護サービスを利用しているが、住居形態は不明	: 介護サービス利用者のうち、住居形態について「その他」を選んだ方並びに住居形態について回答しなかった方。

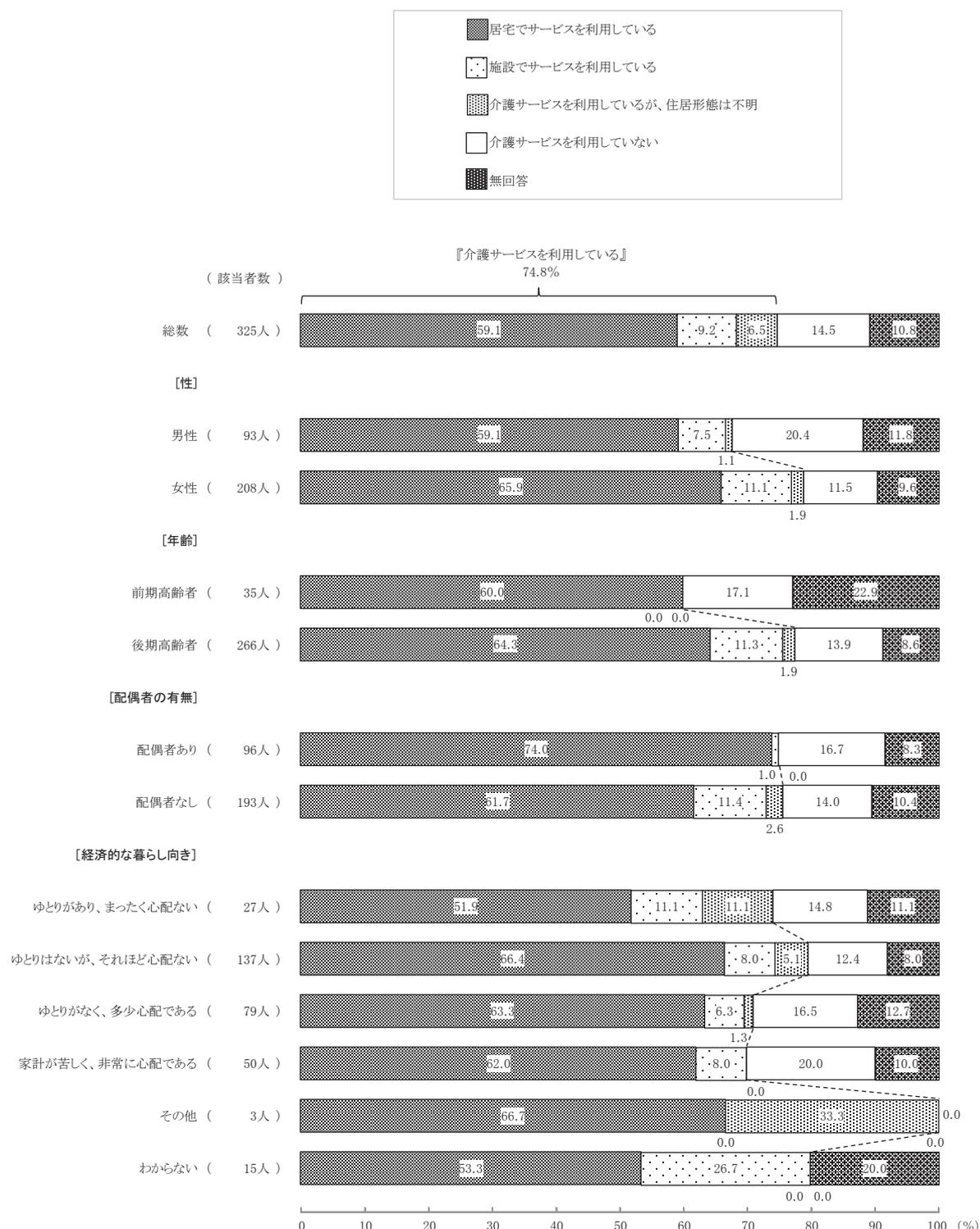
【性別】

- 女性の『介護サービスを利用している』の割合は78.9%と男性（67.7%）より高くなっている。

【年齢別】

- 後期高齢者の『介護サービスを利用している』の割合は77.5%と前期高齢者（60.0%）より高くなっている。

図4-2 介護サービスの利用状況



(2) 現在利用している介護サービスに対する満足度

《 介護サービスを利用している方だけにお聞きします。 》

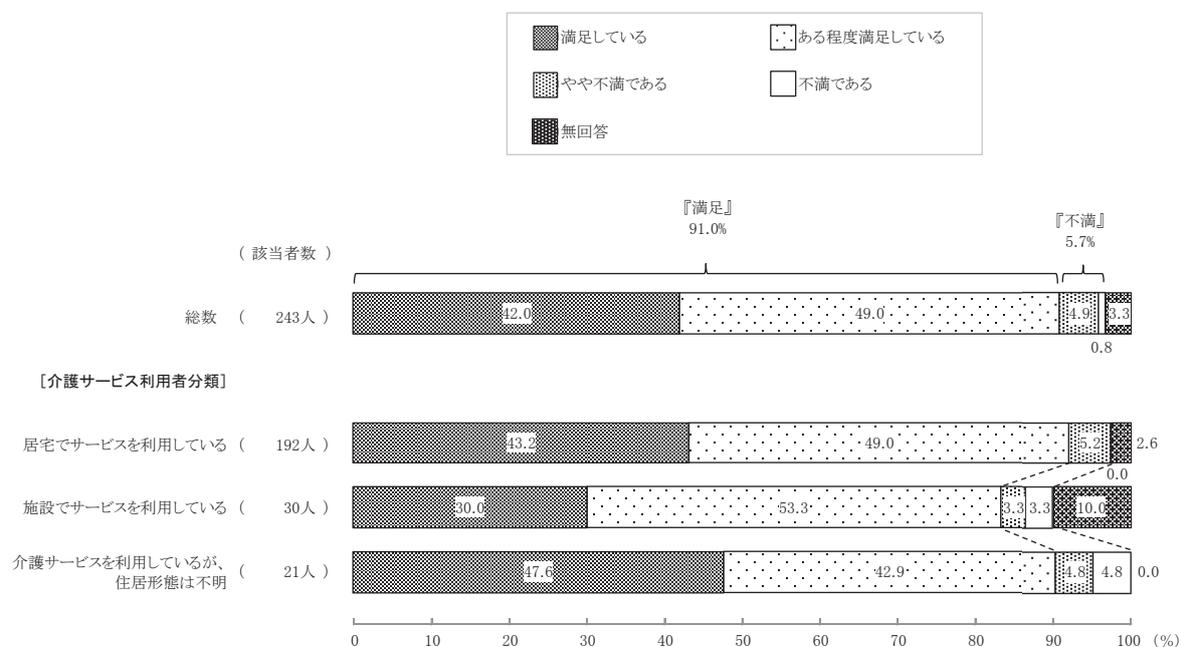
問 あなたが現在利用しているサービスについて満足されていますか。(択一回答)

➤ 9割強が『満足』

【全体結果】

- 「要支援・要介護認定」を受けている方のうち介護サービスを利用している方(243人)を対象に、利用しているサービスに対する満足度を尋ねたところ、「満足している」が42.0%、「ある程度満足している」が49.0%となり、これらを合わせた『満足』の割合は91.0%となった。
- 「やや不満である」の割合は4.9%、「不満である」は0.8%となり、これらを合わせた『不満』の割合は5.7%にとどまった。

図4-3 現在利用している介護サービスに対する満足度



【性別】

- 女性は、男性と比べて『満足』の割合はやや低いが（男性93.7%、女性89.7%）、「満足している」の割合だけでみると男性より高くなっている。

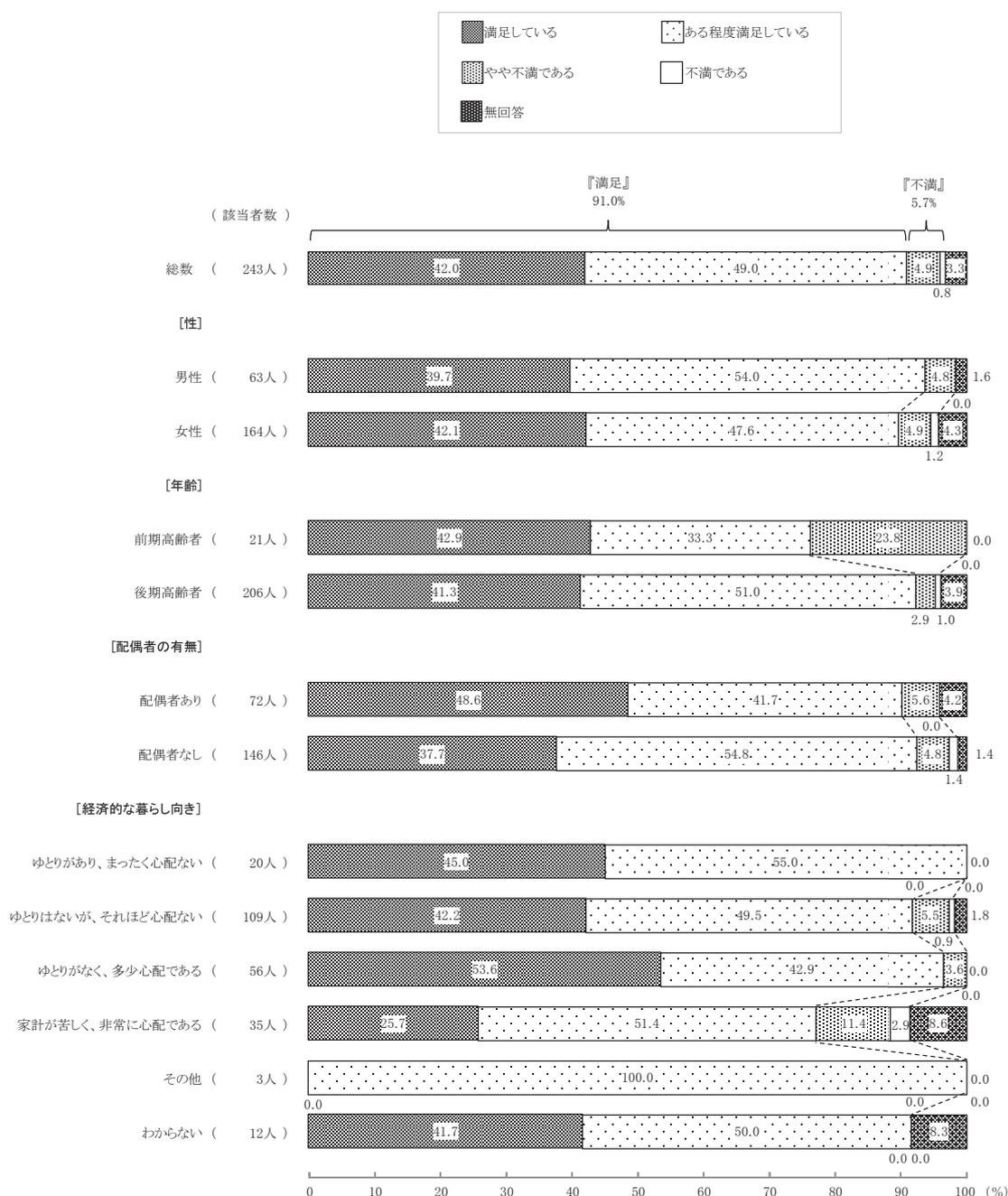
【年齢別】

- 前期高齢者の『不満』の割合は23.8%と後期高齢者（3.9%）より高くなっている。

【配偶者の有無別】

- 「配偶者あり」では、「満足している」の割合が「配偶者なし」より高くなっているが、「ある程度満足としている」の割合が低くなっているため、『満足』の割合は「配偶者なし」より若干低くなっている。

図4-4 現在利用している介護サービスに対する満足度（続き）



(3) 介護サービスを利用していない現在の介護に対する満足度

《 介護サービスを利用していない方だけにお聞きします。 》

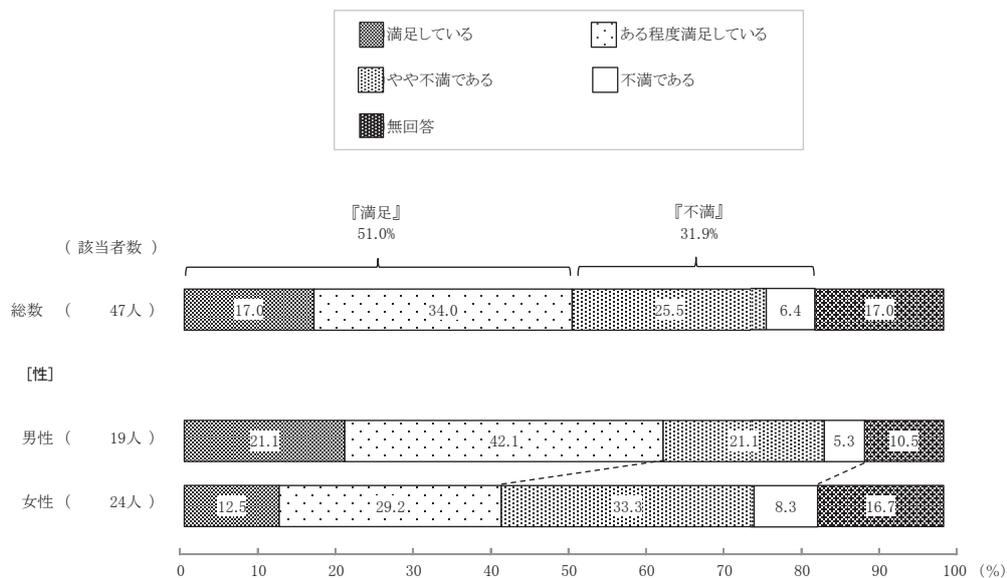
問 介護サービスを利用していなくても、現在の介護に満足されていますか。(択一回答)

➤ 介護サービスを利用していない現在の介護に対して、約半数が『満足』

【全体結果】

- 「要支援・要介護認定」を受けている方のうち介護サービスを利用していない方(47人)を対象に、現在の介護に対する満足度を尋ねたところ、「満足している」の回答割合が17.0%、「ある程度満足している」が34.0%となり、これらを合わせた『満足』の割合が51.0%を占めた。
- 「やや不満である」の割合が25.5%、「不満である」が6.4%となり、これらを合わせた『不満』の割合は31.9%となった。

図4-5 介護サービスを利用しない現在の介護に対する満足度



(4) 介護サービスを利用していない理由

《 介護サービスを利用していない方だけにお聞きします。 》

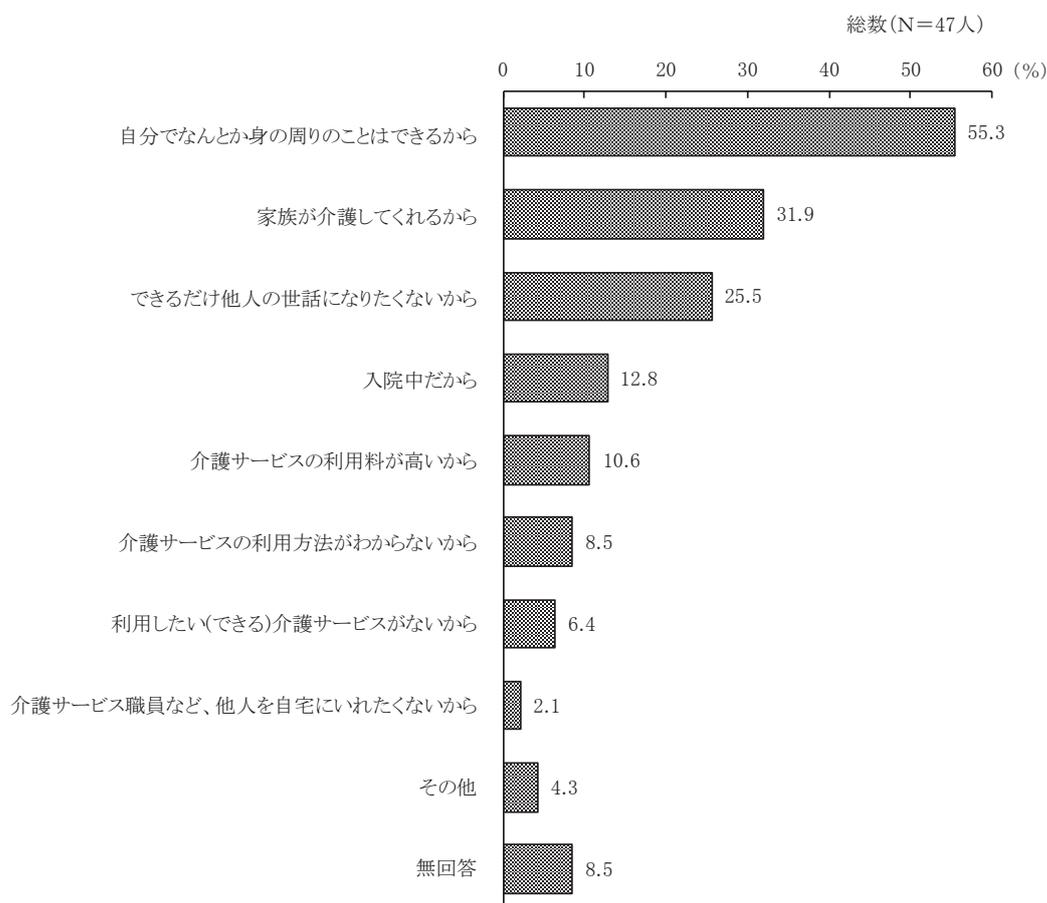
問 あなたが介護サービスを利用していない理由について当てはまる項目を選んでください。
(複数回答)

➤ 「自分でなんとか身の周りのことはできるから」が半数以上

【全体結果】

- 「要支援・要介護認定」を受けている方のうち介護サービスを利用していない方(47人)を対象に、介護サービスを利用していない理由を尋ねたところ、「自分でなんとか身の周りのことはできるから」の回答割合が55.3%で最も高く、以下、「家族が介護してくれるから」(31.9%)、「できるだけ他人の世話になりたくないから」(25.5%)、「入院中だから」(12.8%)、「介護サービスの利用料が高いから」(10.6%)などが続いた。

図4-6 介護サービスを利用していない理由



(5) 介護サービスに対する要望

《 要支援・要介護認定を受けている方だけにお聞きします。 》

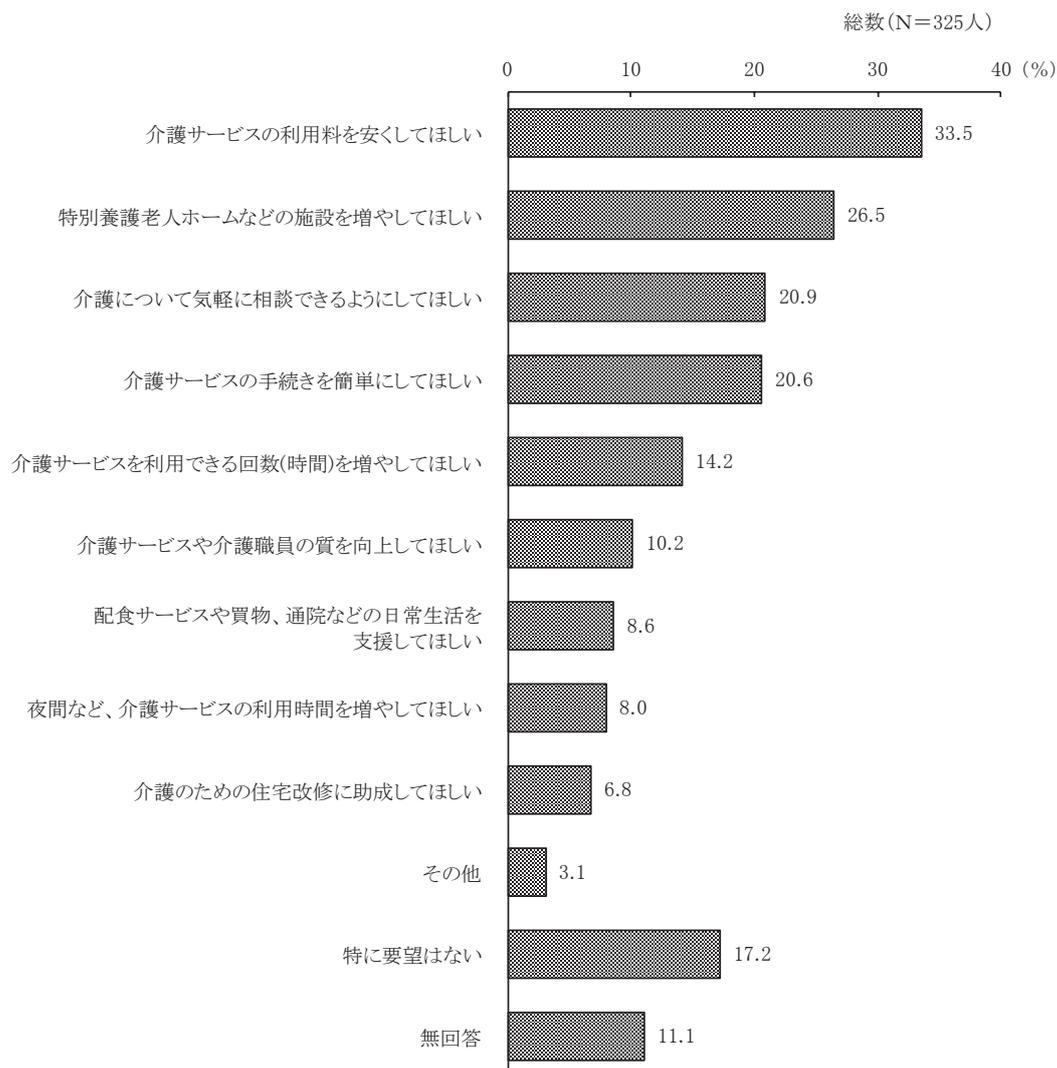
問 あなたは介護サービスに対して、どのような要望がありますか。当てはまる項目を選んでください。(3つまでの複数回答)

➤ 「介護サービスの利用料を安くしてほしい」がトップ

【全体結果】

- 「要支援・要介護認定」を受けている方(325人)を対象に、介護サービスに対する要望を3つまで尋ねたところ、「介護サービスの利用料を安くしてほしい」の回答割合が33.5%で最も高くなった。以下「特別養護老人ホームなどの施設を増やしてほしい」(26.5%)、「介護について気軽に相談できるようにしてほしい」(20.9%)、「介護サービスの手続きを簡単にしてほしい」(20.6%)、「介護サービスを利用できる回数(時間)を増やしてほしい」(14.2%)などと続いた。
- 「特に要望はない」の割合は17.2%であった。

図4-7 介護サービスに対する要望



【介護サービスの利用状況別】

- 介護サービスを「利用している」人では、「利用していない」人に比べて「介護サービスの利用料を安くしてほしい」の割合が高い。
- 介護サービスを「利用していない」人では、「利用している」人に比べて「介護について気軽に相談できるようにしてほしい」や「介護サービスの手続きを簡単にしてほしい」の割合が高い。

【性別】

- 男性は女性と比べて「介護について気軽に相談できるようにしてほしい」「介護サービスや介護職員の質を向上してほしい」などの割合が高い。
- 女性は男性と比べて「介護サービスの利用料を安くしてほしい」「特別養護老人ホームなどの施設を増やしてほしい」「夜間など、介護サービスの利用時間を増やしてほしい」などの割合が高い。

【年齢別】

- 年齢別でも各要望項目の割合についての明確な傾向はみられないが、年齢が高くなるほど「特に要望はない」の割合が上昇する傾向がみられる。

表 4-1 介護サービスに対する要望（介護サービスの利用状況別）

	該当者数	介護サービスの利用料を安くしてほしい	特別養護老人ホームなどの施設を増やしてほしい	介護について気軽に相談できる	介護サービスの手続きを簡単にしてほしい	（介護サービス）を増やしてほしい回数	介護サービスや介護職員の質を向上してほしい	の配食サービスや買物、通院などの日常生活を支援してほしい	夜間など、介護サービスの利用時間を増やしてほしい	介護のための住宅改修に助成してほしい	その他	特に要望はない	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	325	33.5	26.5	20.9	20.6	14.2	10.2	8.6	8.0	6.8	3.1	17.2	11.1
【介護サービスの利用状況】													
利用している	243	37.9	28.4	16.5	18.9	16.5	12.3	9.9	9.5	7.0	3.7	19.8	5.8
居宅で利用している	192	37.5	26.0	17.2	19.8	16.7	11.5	11.5	11.5	8.3	2.6	19.3	4.7
施設で利用している	30	36.7	36.7	13.3	23.3	6.7	23.3	0.0	0.0	0.0	6.7	23.3	13.3
利用しているが、住居形態は不明	21	42.9	38.1	14.3	4.8	28.6	4.8	9.5	4.8	4.8	9.5	19.0	4.8
利用していない	47	23.4	27.7	46.8	29.8	8.5	4.3	6.4	6.4	8.5	2.1	6.4	14.9

表4-2 介護サービスに対する要望

	該当者数	介護サービスの利用料を安くしてほしい	特別養護老人ホームなどの施設を増やしてほしい	介護について気軽に相談できるようにしてほしい	介護サービスの手続きを簡単にしてほしい	介護サービスを利用できる回数(時間)を増やしてほしい	介護サービスや介護職員の質を向上してほしい	配食サービスや買物、通院などの日常生活を支援してほしい	夜間など、介護サービスの利用時間を増やしてほしい	介護のための住宅改修に助成してほしい	その他	特に要望はない	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	325	33.5	26.5	20.9	20.6	14.2	10.2	8.6	8.0	6.8	3.1	17.2	11.1
【性】													
男性	93	28.0	18.3	24.7	22.6	11.8	14.0	8.6	3.2	9.7	4.3	18.3	11.8
女性	208	37.5	30.3	19.2	21.2	15.4	9.1	8.7	10.6	5.3	1.9	16.3	10.6
【年齢】													
65～69歳	13	30.8	23.1	15.4	23.1	15.4	0.0	7.7	7.7	15.4	0.0	7.7	15.4
70～74歳	22	36.4	18.2	22.7	18.2	4.5	13.6	9.1	4.5	13.6	9.1	4.5	22.7
75～79歳	50	34.0	14.0	32.0	36.0	12.0	12.0	8.0	4.0	6.0	2.0	12.0	14.0
80～84歳	69	33.3	27.5	24.6	23.2	10.1	15.9	10.1	10.1	7.2	2.9	18.8	8.7
85歳以上	147	35.4	32.0	15.6	16.3	18.4	8.2	8.2	9.5	4.8	2.0	20.4	8.8
前期高齢者	35	34.3	20.0	20.0	20.0	8.6	8.6	8.6	5.7	14.3	5.7	5.7	20.0
後期高齢者	266	34.6	27.4	21.1	21.8	15.0	10.9	8.6	8.6	5.6	2.3	18.4	9.8
【福祉圏域】													
下越圏域	36	25.0	30.6	16.7	27.8	13.9	11.1	16.7	0.0	8.3	0.0	19.4	8.3
新潟圏域	94	41.5	23.4	20.2	25.5	12.8	10.6	7.4	8.5	6.4	1.1	17.0	10.6
県央圏域	24	25.0	37.5	25.0	25.0	37.5	4.2	8.3	25.0	4.2	4.2	20.8	0.0
中越圏域	62	29.0	25.8	21.0	21.0	12.9	14.5	9.7	4.8	4.8	8.1	12.9	14.5
魚沼圏域	29	34.5	24.1	17.2	13.8	6.9	3.4	0.0	6.9	6.9	3.4	34.5	3.4
上越圏域	38	39.5	26.3	26.3	18.4	15.8	15.8	7.9	15.8	7.9	0.0	13.2	15.8
佐渡圏域	9	55.6	33.3	11.1	0.0	11.1	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0
【世帯類型】													
単身世帯	46	30.4	21.7	26.1	19.6	19.6	15.2	10.9	4.3	4.3	0.0	17.4	10.9
単身世帯(男性)	15	13.3	20.0	40.0	40.0	13.3	26.7	6.7	0.0	13.3	0.0	13.3	6.7
単身世帯(女性)	31	38.7	22.6	19.4	9.7	22.6	9.7	12.9	6.5	0.0	0.0	19.4	12.9
夫婦のみ世帯	38	42.1	21.1	15.8	23.7	7.9	21.1	18.4	5.3	10.5	2.6	18.4	10.5
2世代同居世帯	100	36.0	29.0	21.0	28.0	13.0	8.0	10.0	9.0	8.0	3.0	13.0	11.0
3世代同居世帯	66	30.3	22.7	21.2	13.6	22.7	4.5	6.1	16.7	7.6	0.0	21.2	4.5
その他の世帯	39	41.0	33.3	20.5	17.9	7.7	15.4	0.0	2.6	0.0	7.7	23.1	12.8
【配偶者の有無】													
配偶者あり	96	36.5	16.7	26.0	25.0	12.5	10.4	10.4	9.4	10.4	3.1	15.6	11.5
配偶者なし	193	34.7	30.6	18.7	19.7	16.1	11.4	8.3	8.3	4.7	2.1	18.7	8.8
【要支援度・要介護度の轻重】													
軽度	153	27.5	14.4	23.5	24.2	14.4	7.2	12.4	4.6	4.6	2.6	20.3	10.5
中度	93	46.2	45.2	19.4	15.1	12.9	11.8	7.5	9.7	10.8	5.4	16.1	4.3
重度	59	32.2	33.9	11.9	22.0	18.6	16.9	3.4	13.6	3.4	1.7	16.9	11.9
【経済的な暮らし向き】													
ゆとりがあり、まったく心配ない	27	29.6	29.6	25.9	29.6	22.2	14.8	0.0	11.1	3.7	3.7	11.1	11.1
ゆとりはないが、それほど心配ない	137	19.7	24.1	21.2	19.7	13.1	10.9	8.8	5.8	3.6	2.2	27.0	7.3
ゆとりがなく、多少心配である	79	46.8	31.6	22.8	25.3	15.2	7.6	12.7	7.6	10.1	5.1	6.3	10.1
家計が苦しく、非常に心配である	50	62.0	28.0	22.0	18.0	14.0	10.0	8.0	14.0	10.0	0.0	8.0	12.0
その他	3	33.3	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
わからない	15	13.3	20.0	6.7	13.3	0.0	6.7	6.7	0.0	6.7	0.0	40.0	20.0

(6) 介護保険制度について知っていること

《 ここからの問はすべての方にお聞きします。 》

問 介護保険制度についてあなたが現在知っていること（概ね理解していること）を選んでください。（複数回答）

➤ 前回調査と比べ「相談できる場所」や「介護サービスの種類と内容」の割合が上昇

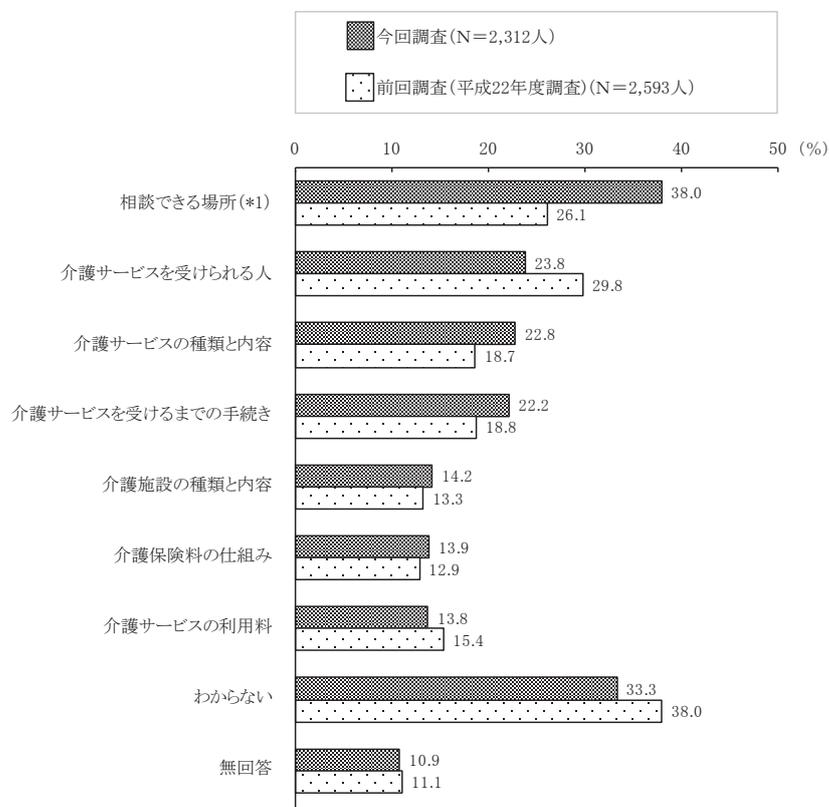
【全体結果】

- 介護保険サービスについて知っていることは、「相談できる場所」の回答割合が38.0%で最も高く、以下、「介護サービスを受けられる人」(23.8%)、「介護サービスの種類と内容」(22.8%)、「介護サービスを受けるまでの手続き」(22.2%)、「介護施設の種類と内容」(14.2%)などが続いた。
- 「わからない」の割合は33.3%となっている。

【前回調査との比較】

- 選択肢の表現が前回調査と完全には一致していないため正確な比較はできないものの、「相談できる場所」の回答割合が11.9ポイント上昇している。
- 「介護サービスの種類と内容」と「介護サービスを受けるまでの手続き」も上昇した一方で、「介護サービスを受けられる人」の割合は6.0ポイント低下した。
- 「わからない」の割合は、前回調査から4.7ポイント低下した。

図4-8 介護保険制度について知っていること（前回調査との比較）



(*1) 平成22年度調査では、「相談場所」となっていた。

【性別】

- 多くの項目では女性の回答割合が男性を上回っており、「わからない」では男性の回答割合が女性を上回っている。

【年齢別】

- 「わからない」以外の項目では、年齢が高くなるほど回答割合が低下する傾向がみられる。

表4-3 介護保険制度について知っていること

	該当者数	相談できる場所	介護サービスの受けられる人	介護サービスの種類と内容	介護サービスを受けるまでの手続き	介護施設の種類と内容	介護保険料の仕組み	介護サービスの利用料	わからない	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,312	38.0	23.8	22.8	22.2	14.2	13.9	13.8	33.3	10.9
【性】										
男性	959	37.7	21.9	22.4	18.5	12.4	15.8	11.8	36.1	6.9
女性	1,179	39.3	25.6	24.0	25.2	15.9	12.7	15.6	31.8	12.0
【年齢】										
65～69歳	564	40.4	29.1	26.6	24.3	15.4	15.8	13.7	35.8	4.3
70～74歳	497	40.4	25.4	24.3	24.5	14.7	15.1	16.5	31.4	10.7
75～79歳	436	37.6	20.6	22.5	22.2	14.7	15.1	13.1	33.0	9.4
80～84歳	319	38.6	21.0	21.6	20.4	14.4	12.5	14.1	32.9	14.4
85歳以上	317	33.4	20.2	18.6	16.7	11.0	10.1	11.0	35.6	13.9
前期高齢者	1,061	40.4	27.3	25.5	24.4	15.1	15.5	15.0	33.7	7.3
後期高齢者	1,072	36.7	20.6	21.1	20.1	13.5	12.9	12.8	33.8	12.2
【福祉圏域】										
下越圏域	207	43.5	26.1	23.2	23.7	13.0	18.4	15.5	29.0	9.2
新潟圏域	734	38.3	25.2	25.1	22.6	17.0	15.5	15.8	33.7	7.5
県央圏域	203	42.4	24.6	22.2	22.7	18.7	14.3	11.3	36.9	6.4
中越圏域	400	35.3	21.0	22.3	23.0	11.8	12.3	14.0	37.5	8.0
魚沼圏域	176	42.6	21.0	20.5	21.6	12.5	12.5	9.1	37.5	9.7
上越圏域	280	41.8	27.9	26.4	21.4	11.4	12.5	14.6	28.6	11.4
佐渡圏域	62	30.6	21.0	17.7	19.4	16.1	9.7	9.7	37.1	17.7
【世帯類型】										
単身世帯	228	46.9	27.2	22.4	22.4	13.2	14.5	16.2	28.1	8.8
単身世帯(男性)	68	50.0	22.1	20.6	20.6	8.8	19.1	10.3	27.9	4.4
単身世帯(女性)	158	45.6	29.1	23.4	22.8	15.2	12.7	19.0	28.5	10.1
夫婦のみ世帯	596	38.6	23.3	24.3	21.3	14.6	14.3	11.7	33.9	9.4
2世代同居世帯	651	38.4	25.5	23.8	23.2	16.0	15.7	15.7	36.4	8.0
3世代同居世帯	497	37.8	22.1	21.7	22.5	12.7	13.1	13.7	33.6	10.3
その他の世帯	142	33.8	23.2	23.9	21.8	13.4	11.3	12.0	33.1	12.0
【配偶者の有無】										
配偶者あり	1,296	39.7	24.7	24.8	22.8	15.0	15.3	13.6	34.3	7.6
配偶者なし	818	37.7	23.2	21.0	21.6	13.3	12.6	14.4	33.3	11.9
【「要支援・要介護認定」の状況】										
受けている	325	32.9	23.4	20.3	16.9	14.5	9.2	16.3	33.2	11.4
受けていない	1,835	39.6	25.1	24.5	24.0	14.9	15.3	14.1	33.1	9.3
わからない	40	22.5	0.0	2.5	10.0	2.5	2.5	2.5	55.0	17.5

(7) 介護が必要になった場合の希望

問 あなたに介護が必要になった場合、あなたの希望として一番近いものを選んでください。
(択一回答)

➤ 「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい」がトップ

【全体結果】

- 介護が必要となった場合の希望では、「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい」の回答割合が24.7%と最も高く、次いで「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」(21.5%)、「自宅で家族中心に介護を受けたい」(11.9%)、「特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい」(11.9%)などが続いた。
- 「わからない」の割合も同じく11.9%であった。

【前回調査との比較】

- 前回調査と比較してもあまり大きな変化はみられないが、「自宅で家族中心に介護を受けたい」の割合は3.9ポイント低下している。

図4-9 介護が必要になった場合の希望（前回調査との比較）



【性別】

- 男性は女性よりも「自宅で家族中心に介護を受けたい」や「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい」の割合が若干高い。
- 女性は男性より「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」の割合が若干高い。

【年齢別】

- 年齢が高くなるほど「自宅で家族中心に介護を受けたい」や「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい」の割合が概ね上昇し、「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」の割合が概ね低下する傾向がみられる。

【福祉圏域別】

- 佐渡圏域では他の圏域と比べて「自宅で家族中心に介護を受けたい」の回答割合が高くなっている。

【世帯類型別】

- 単身世帯では他の世帯類型と比べて「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」の割合が高く、「自宅で家族中心に介護を受けたい」や「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい」の割合が低い。

【配偶者の有無別】

- 「配偶者あり」は「配偶者なし」に比べて「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい」の割合が高く、「特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい」の割合がやや低い。

【経済的な暮らし向き別】

- 家計にゆとりがなくなるほど「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい」や「有料老人ホームやケア付き高齢者住宅に住み替えて介護を受けたい」の割合が低下する傾向にある。
- 家計にゆとりがなくなるほど「わからない」の割合が上昇する傾向もみられる。

【現在の健康・生活別】

- 健康状態が悪化するほど「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」の割合が低下し、「特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい」の割合が概ね上昇する傾向がみられる。

図4-10 介護が必要になった場合の希望

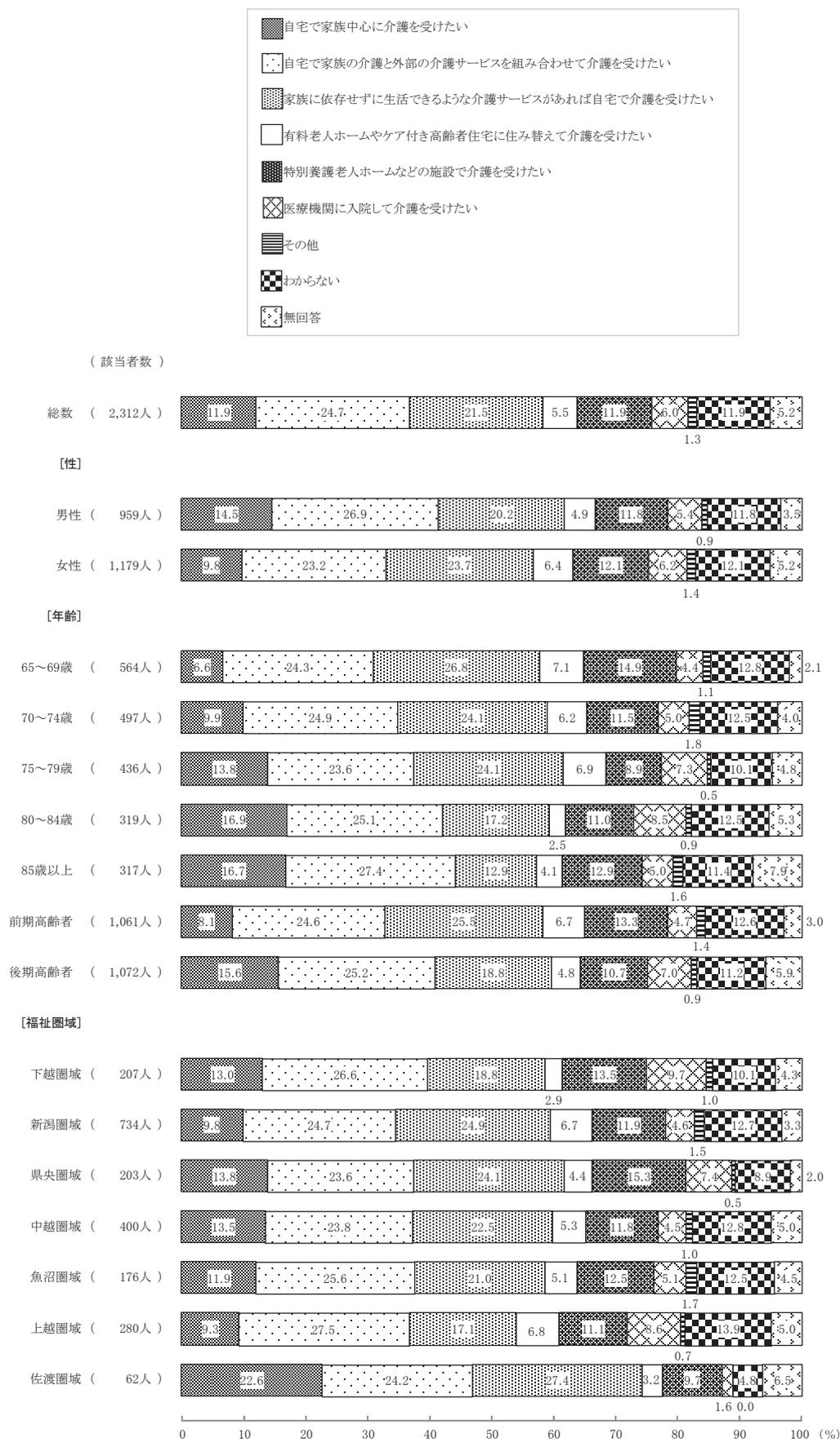


図4-11 介護が必要になった場合の希望（続き）



図4-12 介護が必要になった場合の希望（続き）

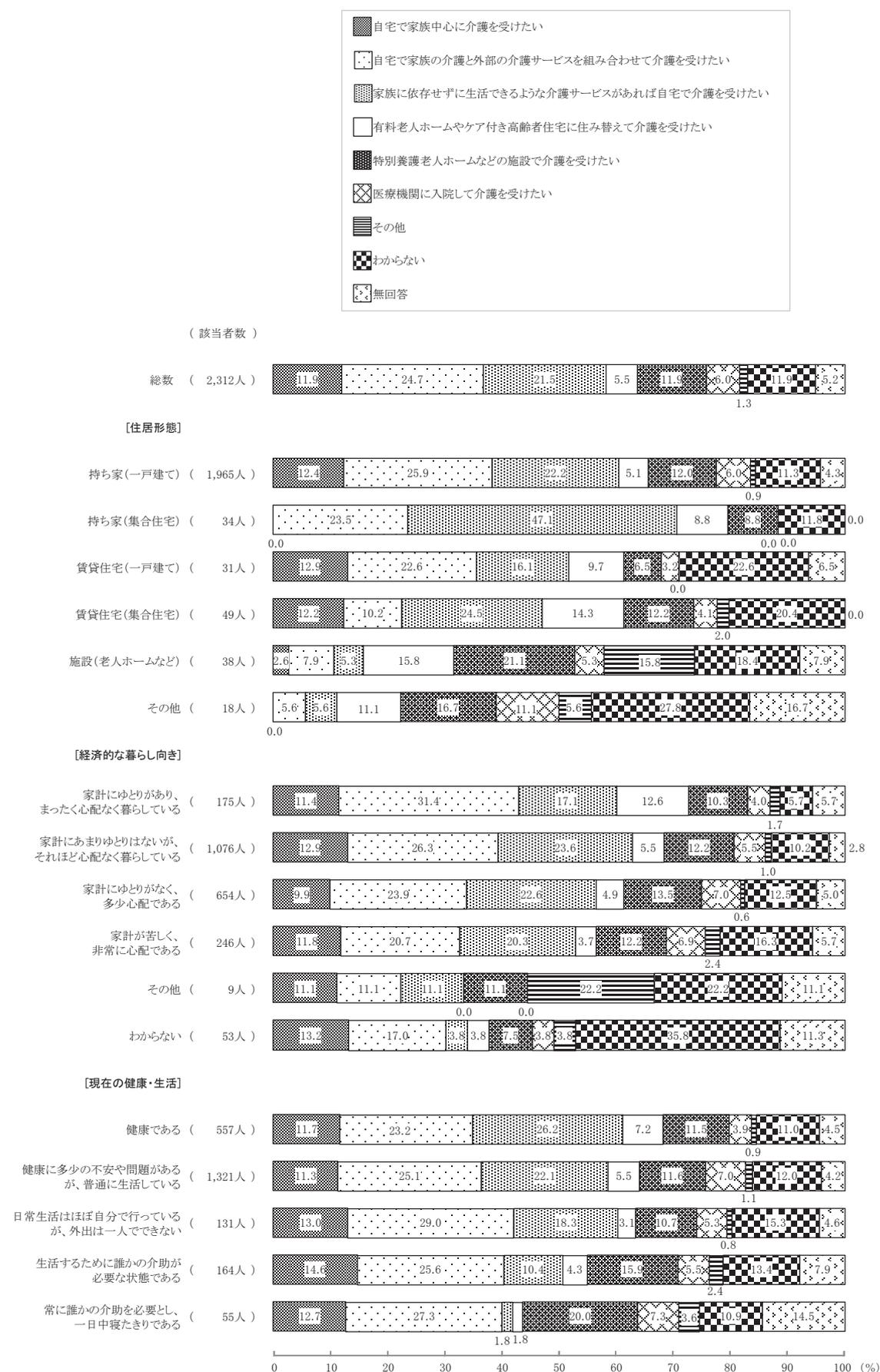
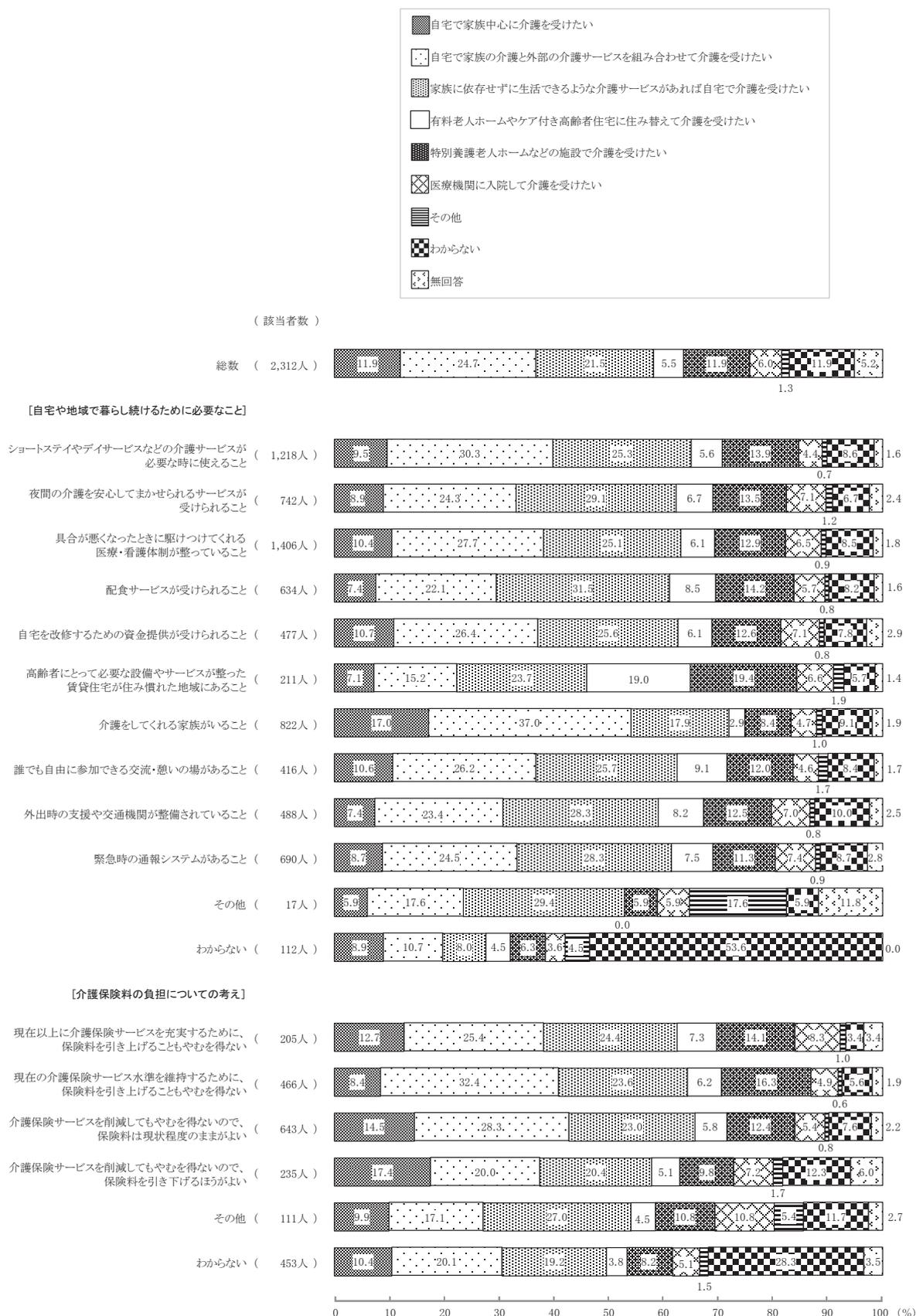


図4-13 介護が必要になった場合の希望（続き）



(8) 介護が必要になった時などに備えて、住まいで改修が必要な場所

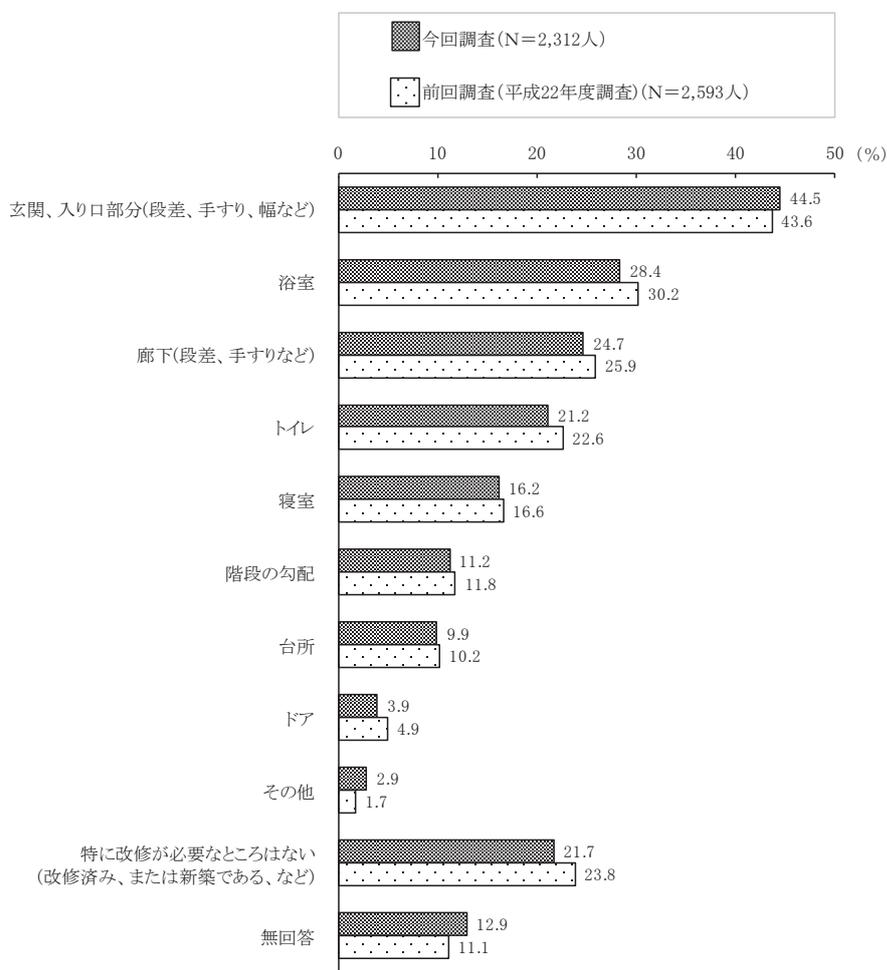
問 今後、高齢期の生活や、介護が必要となった時などに備えて、現在のお住まいで特に改修が必要と思われる場所を選んでください。(複数回答)

➤ 「玄関、入り口部分(段差、手すり、幅など)」が4割強でトップ

【全体結果】

- 介護が必要になった時などに備えて、現在の住まいで特に改修が必要と思われる場所を尋ねたところ、「玄関、入り口部分(段差、手すり、幅など)」の回答割合が44.5%で最も高く、以下「浴室」(28.4%)、「廊下(段差、手すりなど)」(24.7%)、「トイレ」(21.2%)、「寝室」(16.2%)などが続いた。
- 「特に改修が必要なところはない(改修済み、または新築である、など)」の割合は21.7%となった。

図4-14 介護が必要になった時などに備えて、住まいで改修が必要な場所(前回調査との比較)



【性別】

- 「トイレ」や「階段の勾配」などで、男性の回答割合が女性を上回った。

表4-4 介護が必要になった時などに備えて、住まいで改修が必要な場所

	該当者数	改修が必要な場所										必要などころがある	特に改修が必要などころはない、 （改修済み、または新築である、 など）	無回答
		（玄関、入り口部分、幅など）	浴室	廊下（段差、手すりなど）	トイレ	寝室	階段の勾配	台所	ドア	その他				
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
総数	2,312	44.5	28.4	24.7	21.2	16.2	11.2	9.9	3.9	2.9	65.4	21.7	12.9	
【性】														
男性	959	46.5	30.0	26.5	23.1	17.4	13.5	9.6	3.9	1.9	66.4	23.7	9.9	
女性	1,179	44.1	27.3	24.6	19.7	15.9	9.6	10.9	4.2	3.7	65.7	20.7	13.6	
【年齢】														
65～69歳	564	52.3	32.3	25.5	23.9	17.0	12.1	11.5	5.5	2.3	70.4	23.9	5.7	
70～74歳	497	48.1	26.8	24.5	21.7	16.3	11.1	11.3	4.4	3.2	65.4	22.1	12.5	
75～79歳	436	45.6	29.8	27.5	21.8	19.3	12.4	10.1	2.8	3.2	71.5	17.7	10.8	
80～84歳	319	38.9	28.2	26.0	19.4	15.4	12.5	9.1	3.4	2.5	63.6	22.3	14.1	
85歳以上	317	33.8	23.3	22.7	16.7	13.6	7.6	8.2	3.2	3.5	54.6	24.6	20.8	
前期高齢者	1,061	50.3	29.7	25.1	22.9	16.7	11.6	11.4	5.0	2.7	68.0	23.1	8.9	
後期高齢者	1,072	40.1	27.4	25.7	19.6	16.4	11.0	9.2	3.1	3.1	64.2	21.1	14.7	
【福祉圏域】														
下越圏域	207	45.9	30.9	28.5	22.2	19.8	10.6	14.0	3.9	1.0	65.7	24.2	10.1	
新潟圏域	734	44.6	28.7	24.0	20.8	14.6	9.1	10.4	3.7	3.4	66.3	21.0	12.7	
県央圏域	203	49.3	33.5	27.6	25.6	20.2	8.4	11.8	5.9	2.0	66.0	24.6	9.4	
中越圏域	400	40.3	26.5	22.5	18.8	17.0	11.5	9.0	4.3	2.8	62.0	26.0	12.0	
魚沼圏域	176	39.8	25.6	28.4	14.8	11.9	16.5	9.1	5.7	5.7	62.0	27.8	10.2	
上越圏域	280	50.7	29.3	26.4	25.4	20.7	15.4	11.1	4.3	2.5	72.1	17.5	10.4	
佐渡圏域	62	59.7	29.0	27.4	29.0	14.5	12.9	8.1	0.0	1.6	79.0	11.3	9.7	
【世帯類型】														
単身世帯	228	31.6	27.2	21.5	17.1	11.4	11.8	11.4	4.4	5.7	57.5	28.5	14.0	
単身世帯(男性)	68	29.4	25.0	19.1	13.2	13.2	14.7	11.8	2.9	2.9	50.0	38.2	11.8	
単身世帯(女性)	158	32.9	28.5	22.8	19.0	10.8	10.8	11.4	5.1	7.0	61.3	24.1	14.6	
夫婦のみ世帯	596	50.0	30.2	28.2	23.3	16.4	12.9	12.6	3.9	3.7	71.3	19.6	9.1	
2世代同居世帯	651	47.0	31.5	27.3	24.0	20.3	12.0	10.8	4.6	2.0	68.5	19.8	11.7	
3世代同居世帯	497	46.3	24.9	23.3	17.1	14.3	8.0	7.0	3.0	2.0	64.4	24.3	11.3	
その他の世帯	142	39.4	26.1	21.8	23.2	15.5	10.6	8.5	4.9	2.8	59.1	25.4	15.5	
【配偶者の有無】														
配偶者あり	1,296	50.8	30.2	27.6	22.6	17.4	12.5	11.0	4.2	2.5	70.1	21.0	8.9	
配偶者なし	818	37.2	26.5	22.5	19.4	15.0	9.2	9.2	3.7	3.7	60.7	24.0	15.3	
【「要支援・要介護認定」の状況】														
受けている	325	37.2	30.5	24.6	20.9	15.7	8.9	7.7	4.9	2.8	62.8	24.3	12.9	
軽度	153	34.0	33.3	24.8	18.3	17.0	9.8	7.8	4.6	2.6	67.9	22.9	9.2	
中度	93	45.2	34.4	24.7	21.5	14.0	12.9	7.5	5.4	3.2	64.5	26.9	8.6	
重度	59	33.9	18.6	25.4	22.0	15.3	3.4	3.4	5.1	1.7	47.5	27.1	25.4	
受けていない	1,835	47.3	29.2	25.4	21.8	16.7	11.6	10.8	3.9	2.8	67.3	21.6	11.1	
わからない	40	22.5	17.5	17.5	10.0	10.0	10.0	10.0	2.5	5.0	55.0	20.0	25.0	
【経済的な暮らし向き】														
ゆとりがあり、まったく心配ない	175	38.3	17.7	18.3	9.7	11.4	6.9	6.3	2.3	4.0	57.7	30.3	12.0	
ゆとりはないが、それほど心配ない	1,076	43.9	25.5	22.9	19.0	14.9	10.2	7.4	3.0	1.9	62.5	27.6	9.9	
ゆとりがなく、多少心配である	654	48.6	32.4	29.4	24.9	18.3	13.3	12.5	4.6	3.7	73.8	14.1	12.1	
家計が苦しく、非常に心配である	246	50.4	41.1	29.3	32.9	23.2	16.7	18.3	9.3	4.9	73.1	11.0	15.9	
その他	9	44.4	11.1	0.0	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0	22.2	66.7	11.1	22.2	
わからない	53	24.5	22.6	18.9	9.4	9.4	5.7	1.9	0.0	0.0	45.3	26.4	28.3	

(9) 住まいを改修する際に支障となること

《 現在の住まいで特に改修が必要と思われる場所がある方にお聞きします。》

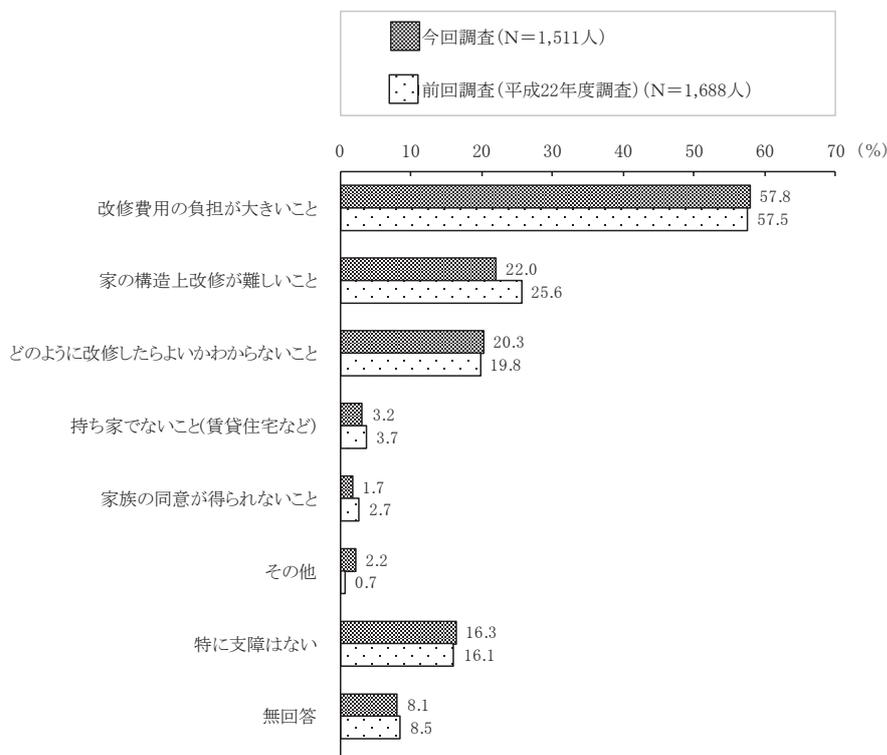
問 今後、お住まいを改修する際に支障となることは何ですか。(複数回答)

➤ 「改修費用の負担が大きいこと」が6割弱

【全体結果】

- 前問で、介護が必要になった時などに備えて、現在の住まいで特に改修が必要と思われる場所があると回答した方(1,511人)を対象に、住まいを改修する際に支障となることを尋ねたところ、「改修費用の負担が大きいこと」の回答割合が57.8%と最も高くなった。次いで「家の構造上改修が難しいこと」が22.0%、「どのように改修したらよいかわからないこと」が20.3%となった。
- 「特に支障はない」の割合は16.3%となった。

図4-15 住まいを改修する際に支障となること(前回調査との比較)



【性別】

- 男性では「改修費用の負担が大きいこと」の割合が62.2%と女性(55.6%)より少し高くなっている。

【年齢層別】

- 前期高齢者は後期高齢者と比べて「改修費用の負担が大きいこと」の割合が高く、「家の構造上改修が難しいこと」の割合が低くなった。

表4-5 住まいを改修する際に支障となること

	該当者数	改修費用の負担が大きいこと	家の構造上改修が難しいこと	どのようなに改修したらよいかわからないこと	持ち家でないこと（賃貸住宅など）	家族の同意が得られないこと	その他	特に支障はない	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,511	57.8	22.0	20.3	3.2	1.7	2.2	16.3	8.1
【性】									
男性	637	62.2	22.8	21.2	2.7	2.0	1.6	15.1	6.6
女性	775	55.6	21.0	19.5	3.5	1.5	2.7	17.7	8.6
【年齢】									
65～69歳	397	65.0	18.1	18.6	3.3	0.8	1.5	18.4	4.5
70～74歳	325	60.3	19.1	21.2	4.6	3.7	3.1	14.5	6.8
75～79歳	312	55.8	26.3	21.8	2.9	1.9	2.6	14.1	9.6
80～84歳	203	53.2	24.6	19.7	1.5	1.5	1.5	17.2	11.3
85歳以上	173	51.4	23.7	20.8	1.7	0.6	2.3	19.7	8.7
前期高齢者	722	62.9	18.6	19.8	3.9	2.1	2.2	16.6	5.5
後期高齢者	688	53.9	25.1	20.9	2.2	1.5	2.2	16.4	9.9
【福祉圏域】									
下越圏域	136	61.0	14.7	19.9	2.2	2.2	3.7	16.2	8.8
新潟圏域	487	61.0	18.7	22.0	3.5	1.8	2.3	16.6	6.6
県央圏域	134	64.2	24.6	18.7	3.7	3.7	0.7	17.9	7.5
中越圏域	248	58.1	23.0	24.2	4.0	2.0	3.2	16.5	4.0
魚沼圏域	109	52.3	35.8	11.9	1.8	0.0	0.9	17.4	10.1
上越圏域	202	55.9	22.8	18.3	2.5	1.0	1.0	16.8	10.9
佐渡圏域	49	59.2	24.5	10.2	2.0	2.0	2.0	12.2	8.2
【世帯類型】									
単身世帯	131	51.9	19.8	20.6	9.9	0.0	3.1	16.0	8.4
単身世帯(男性)	34	41.2	23.5	32.4	11.8	0.0	2.9	14.7	14.7
単身世帯(女性)	97	55.7	18.6	16.5	9.3	0.0	3.1	16.5	6.2
夫婦のみ世帯	425	58.8	24.0	19.8	3.1	1.4	2.4	15.5	7.1
2世代同居世帯	446	61.2	21.5	23.5	2.2	2.0	1.8	15.7	7.4
3世代同居世帯	320	56.3	20.3	14.7	2.2	1.6	1.6	19.7	8.8
その他の世帯	84	57.1	19.0	28.6	0.0	4.8	4.8	15.5	7.1
【配偶者の有無】									
配偶者あり	909	60.4	23.0	20.4	2.2	1.9	1.7	16.7	6.7
配偶者なし	497	54.3	19.3	20.5	4.6	1.4	3.2	16.3	9.5
【「要支援・要介護認定」の状況】									
受けている	204	64.2	28.4	20.6	2.9	2.0	2.0	11.3	5.4
軽度	104	60.6	30.8	22.1	2.9	0.0	2.9	9.6	7.7
中度	60	71.7	30.0	13.3	3.3	1.7	0.0	13.3	1.7
重度	28	71.4	21.4	25.0	0.0	3.6	3.6	14.3	0.0
受けていない	1,234	57.9	21.6	19.9	3.3	1.5	2.3	17.5	7.5
わからない	22	31.8	13.6	27.3	4.5	9.1	0.0	9.1	27.3
【経済的な暮らし向き】									
ゆとりがあり、まったく心配ない	101	13.9	19.8	12.9	1.0	2.0	4.0	46.5	8.9
ゆとりはないが、それほど心配ない	672	51.5	22.8	20.8	1.3	1.6	2.1	21.7	7.0
ゆとりがなく、多少心配である	483	69.2	20.7	21.5	3.9	1.7	1.9	8.5	8.9
家計が苦しく、非常に心配である	180	78.3	23.9	18.3	8.3	2.2	2.2	3.3	6.7
その他	6	50.0	16.7	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0
わからない	24	50.0	25.0	25.0	4.2	0.0	4.2	8.3	12.5

(10) 自宅や地域で暮らし続けるために必要なこと

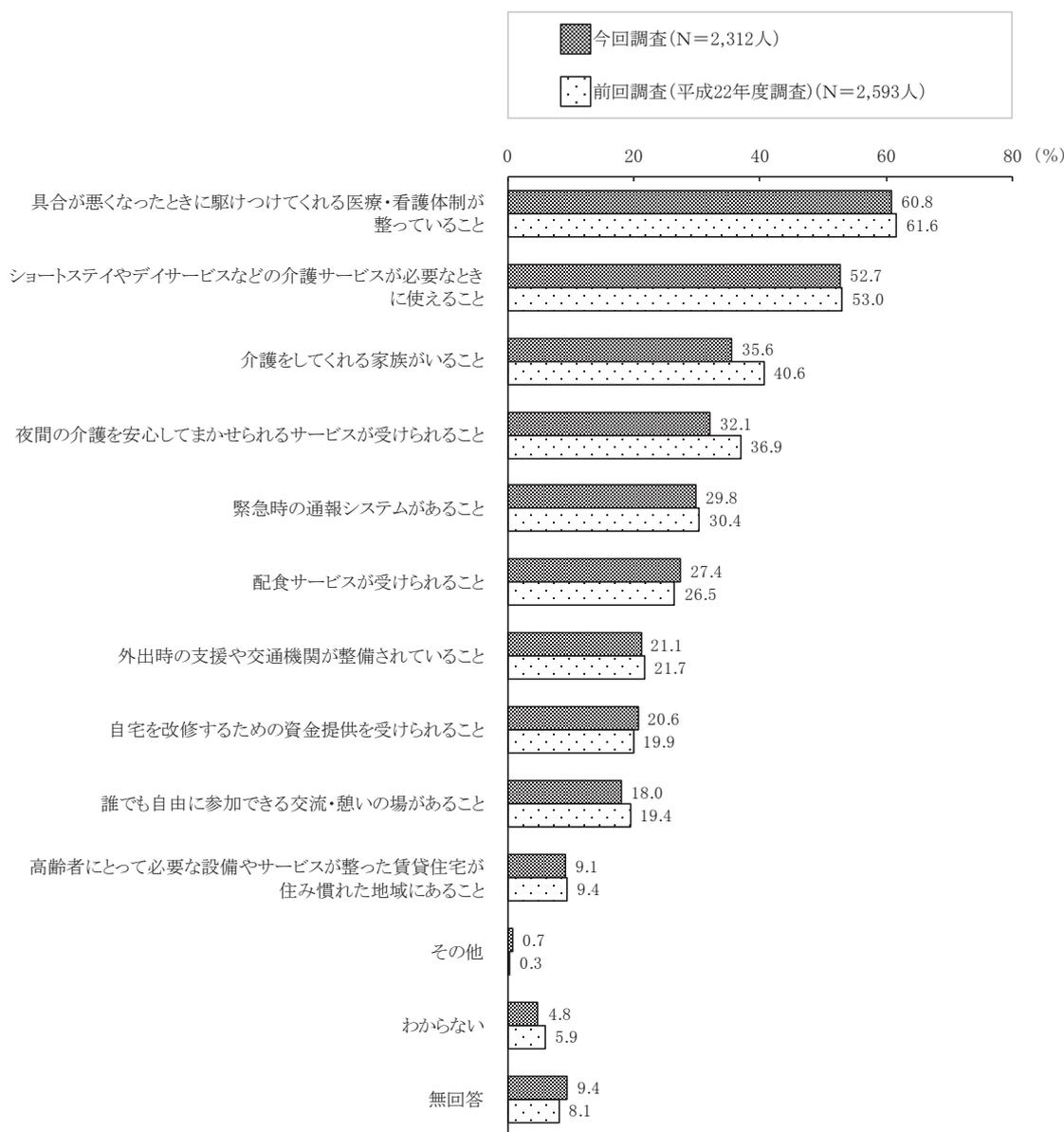
問 ずっと自宅や地域で暮らし続けるためには、どのようなことが必要だと思いますか。
(複数回答)

➤ 「具合が悪くなったときに駆けつけてくれる医療・看護体制が整っていること」がトップ

【全体結果】

- ずっと自宅や地域で暮らし続けるために必要なことを尋ねたところ、「具合が悪くなったときに駆けつけてくれる医療・看護体制が整っていること」の回答割合が60.8%で最も高くなった。以下「ショートステイやデイサービスなどの介護サービスが必要なときに使えること」(52.7%)、「介護をしてくれる家族がいること」(35.6%)、「夜間の介護を安心してまかせられるサービスが受けられること」(32.1%)、「緊急時の通報システムがあること」(29.8%)などが続いた。

図4-16 自宅や地域で暮らし続けるために必要なこと（前回調査との比較）



【性別】

- 女性は男性と比べて「ショートステイやデイサービスなどの介護サービスが必要なときに使えること」「配食サービスが受けられること」「外出時の支援や交通機関が整備されていること」「高齢者にとって必要な設備やサービスが整った賃貸住宅が住み慣れた地域にあること」などの割合がやや高く、「介護をしてくれる家族がいること」の割合がやや低くなった。

【年齢別】

- 年齢が高くなるほど「介護をしてくれる家族がいること」の回答割合は上昇する傾向にあるが、それ以外の項目は概ね低下する傾向にある。

【世帯類型別】

- 単身世帯は他の世帯類型と比較して「高齢者にとって必要な設備やサービスが整った賃貸住宅が住み慣れた地域にあること」が高く、「具合が悪くなったときに駆けつけてくれる医療・看護体制が整っていること」「ショートステイやデイサービスなどの介護サービスが必要なときに使えること」「介護をしてくれる家族がいること」の割合が低い。
- 夫婦のみ世帯では、「具合が悪くなったときに駆けつけてくれる医療・看護体制が整っていること」や「配食サービスが受けられること」の割合が比較的高い。
- 3世代同居世帯では、「緊急時の通報システムがあること」「配食サービスが受けられること」「外出時の支援や交通機関が整備されていること」の割合が比較的低い点に特徴がみられる。

【配偶者の有無別】

- 「配偶者あり」は「配偶者なし」と比べて、ほとんどの項目の回答割合で上回っている。

表4-6 自宅や地域で暮らし続けるために必要なこと

	該当者数	整 けて いる こと	具 合 が 悪 く な っ た と き に 駆 け つ て く れ る 医 療 ・ 看 護 体 制 が	シ ョ ー ト ス タ イ ヤ デ イ サ ー ビ ス が 必 要 な と き に 使 え る こ と	と 介 護 を し て く れ る 家 族 が い る こ と	夜 間 の 介 護 を 安 心 し て ま か せ ら れる サ ー ビ ス が 受 け ら れ る こ と	緊 急 時 の 通 報 シ ス テ ム が あ る こ と	配 食 サ ー ビ ス が 受 け ら れ る こ と	外 出 時 の 支 援 や 交 通 機 関 が 整 備 さ れ て い る こ と	自 宅 を 改 修 す る た め の 資 金 提 供 を 受 け ら れ る こ と	誰 で も 自 由 に 参 加 で き る 交 流 ・ 懇 話 の 場 が あ る こ と	高 齢 者 に と つ て 必 要 な 設 備 や 住 み 慣 れ た 地 域 に あ る こ と	サ ー ビ ス が 整 っ た 賃 貸 住 宅 が あ る こ と	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,312	60.8	52.7	35.6	32.1	29.8	27.4	21.1	20.6	18.0	9.1	0.7	4.8	9.4		
【性】																
男性	959	62.4	51.9	38.2	31.2	30.2	24.9	19.4	20.3	17.5	6.9	0.4	5.3	8.1		
女性	1,179	61.2	55.6	34.9	33.8	29.9	30.9	23.0	21.1	19.3	11.2	0.9	4.7	8.5		
【年齢】																
65～69歳	564	69.5	63.5	31.9	36.9	32.3	34.9	27.7	25.2	20.7	10.6	1.1	4.6	4.1		
70～74歳	497	62.4	59.2	35.4	34.6	33.0	33.4	21.1	20.9	23.1	10.3	0.8	3.8	7.0		
75～79歳	436	60.1	48.4	36.7	28.0	33.7	23.4	20.6	23.2	17.4	9.2	1.1	4.6	9.6		
80～84歳	319	56.1	43.6	37.0	29.5	26.3	23.8	18.5	19.1	16.3	7.8	0.0	6.3	12.9		
85歳以上	317	53.9	47.0	44.8	31.9	20.2	19.6	14.8	11.7	10.4	6.6	0.0	6.9	12.0		
前期高齢者	1,061	66.2	61.5	33.6	35.8	32.6	34.2	24.6	23.2	21.9	10.5	0.9	4.2	5.5		
後期高齢者	1,072	57.1	46.5	39.2	29.6	27.5	22.4	18.3	18.6	15.0	8.0	0.5	5.8	11.3		
【福祉圏域】																
下越圏域	207	57.0	49.8	39.6	33.8	30.0	28.0	17.4	18.8	19.8	5.3	0.0	7.2	8.2		
新潟圏域	734	63.6	55.6	33.7	31.5	34.3	28.6	20.4	23.2	20.2	8.7	1.0	5.2	6.9		
県央圏域	203	67.5	61.1	42.4	36.9	31.0	29.1	24.1	21.2	22.7	8.4	0.5	3.4	4.9		
中越圏域	400	62.5	51.5	38.0	34.8	27.8	31.0	25.0	20.3	16.0	13.8	0.3	5.3	7.3		
魚沼圏域	176	56.3	61.4	44.9	36.4	28.4	27.8	19.9	20.5	23.3	13.6	2.3	5.7	7.4		
上越圏域	280	62.9	55.4	35.7	31.4	28.6	23.6	25.0	17.9	13.9	7.5	0.4	3.9	10.0		
佐渡圏域	62	61.3	51.6	32.3	27.4	25.8	30.6	22.6	25.8	11.3	4.8	0.0	1.6	12.9		
【世帯類型】																
単身世帯	228	55.7	44.7	21.5	32.0	30.7	33.3	24.6	16.7	20.6	13.2	0.4	8.8	10.1		
単身世帯(男性)	68	54.4	36.8	23.5	33.8	27.9	30.9	19.1	13.2	25.0	13.2	1.5	7.4	8.8		
単身世帯(女性)	158	57.0	48.1	20.3	31.0	31.6	34.8	27.2	17.7	19.0	13.3	0.0	9.5	10.8		
夫婦のみ世帯	596	65.9	57.0	29.4	34.4	35.9	37.2	23.7	23.2	17.6	9.2	1.0	4.4	7.0		
2世代同居世帯	651	63.3	56.4	41.9	33.8	30.0	27.3	23.8	22.7	17.1	9.2	0.5	4.1	7.4		
3世代同居世帯	497	60.6	55.7	45.7	30.2	23.9	19.3	16.1	17.7	21.3	7.6	0.6	4.2	7.0		
その他の世帯	142	56.3	46.5	34.5	33.8	28.2	18.3	17.6	20.4	14.1	9.9	1.4	7.7	12.0		
【配偶者の有無】																
配偶者あり	1,296	65.8	59.6	37.7	35.1	33.4	31.2	23.4	22.8	19.4	9.3	0.6	4.1	6.3		
配偶者なし	818	56.2	46.5	34.7	29.5	25.1	23.7	18.8	17.8	16.7	9.4	0.9	6.4	10.1		
【「要支援・要介護認定」の状況】																
受けている	325	54.2	52.0	46.5	31.1	24.0	20.6	16.6	20.0	10.2	8.3	0.9	6.8	8.0		
軽度	153	56.9	49.7	43.1	23.5	24.8	24.2	19.6	26.1	15.7	10.5	1.3	5.2	5.9		
中度	93	53.8	58.1	58.1	38.7	21.5	17.2	14.0	17.2	3.2	7.5	1.1	7.5	4.3		
重度	59	49.2	59.3	44.1	37.3	25.4	18.6	15.3	11.9	5.1	6.8	0.0	11.9	13.6		
受けていない	1,835	63.9	54.9	35.1	33.4	31.9	29.4	23.0	21.5	19.9	9.8	0.5	4.2	7.8		
わからない	40	35.0	20.0	15.0	20.0	15.0	20.0	7.5	20.0	5.0	2.5	5.0	15.0	25.0		
【住居形態】																
持ち家(一戸建て)	1,965	62.4	55.2	37.5	33.0	30.0	27.9	21.1	21.3	18.7	8.2	0.7	4.4	7.9		
持ち家(集合住宅)	34	76.5	61.8	20.6	41.2	41.2	47.1	35.3	23.5	23.5	11.8	0.0	8.8	5.9		
賃貸住宅(一戸建て)	31	54.8	41.9	32.3	19.4	32.3	19.4	19.4	19.4	19.4	25.8	0.0	3.2	19.4		
賃貸住宅(集合住宅)	49	44.9	30.6	12.2	24.5	26.5	36.7	28.6	8.2	16.3	36.7	2.0	10.2	12.2		
施設(老人ホームなど)	38	42.1	31.6	23.7	34.2	26.3	23.7	15.8	13.2	5.3	13.2	0.0	26.3	13.2		
その他	18	50.0	38.9	44.4	27.8	22.2	22.2	22.2	5.6	16.7	5.6	5.6	11.1	11.1		

(11) 介護保険サービスについての認知度

問 ①デイサービス（通所介護サービス）、②認知症グループホーム、③小規模多機能型居宅介護、④地域包括支援センター、⑤ケアマネジャー（介護支援専門員）の5項目について、「名前と内容を知っている（利用している）」「名前は知っている」「知らない」の中で最もあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。（項目ごとに択一回答）

➤ デイサービス以外の項目で、前回調査と比べ認知度が上昇

項目①：デイサービス（通所介護サービス）

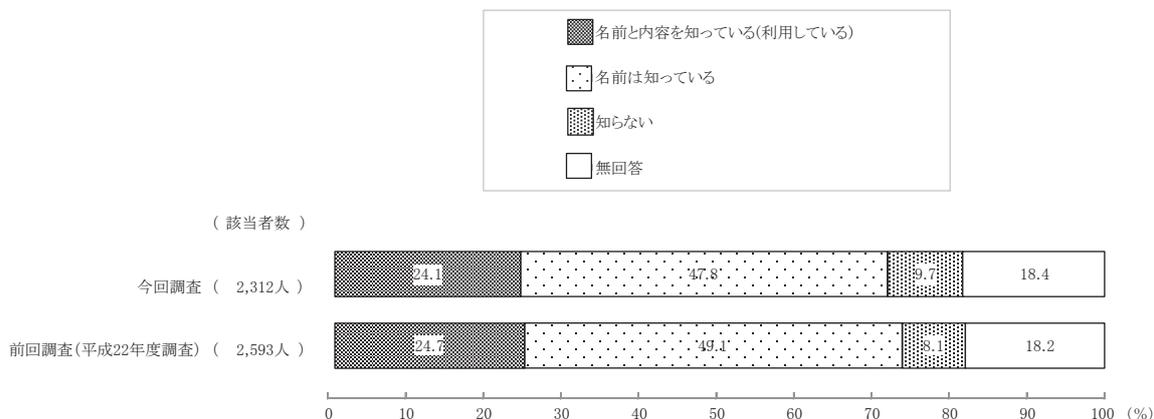
【全体結果】

- デイサービス（通所介護サービス）の認知度を尋ねたところ、「名前と内容を知っている（利用している）」の回答割合が24.1%、「名前は知っている」が47.8%、「知らない」は9.7%となった。

【前回調査との比較】

- 前回調査と比較しても、あまり大きな変化はみられなかった。

図4-17 介護保険サービスについての認知度 ～ ①デイサービス（通所介護サービス）
（前回調査との比較）



【性別】

- 女性は男性と比べて「名前と内容を知っている（利用している）」の割合がやや高く、「名前は知っている」の割合がやや低くなっている。

図4-18 介護保険サービスについての認知度 ～ ①デイサービス（通所介護サービス）（続き）

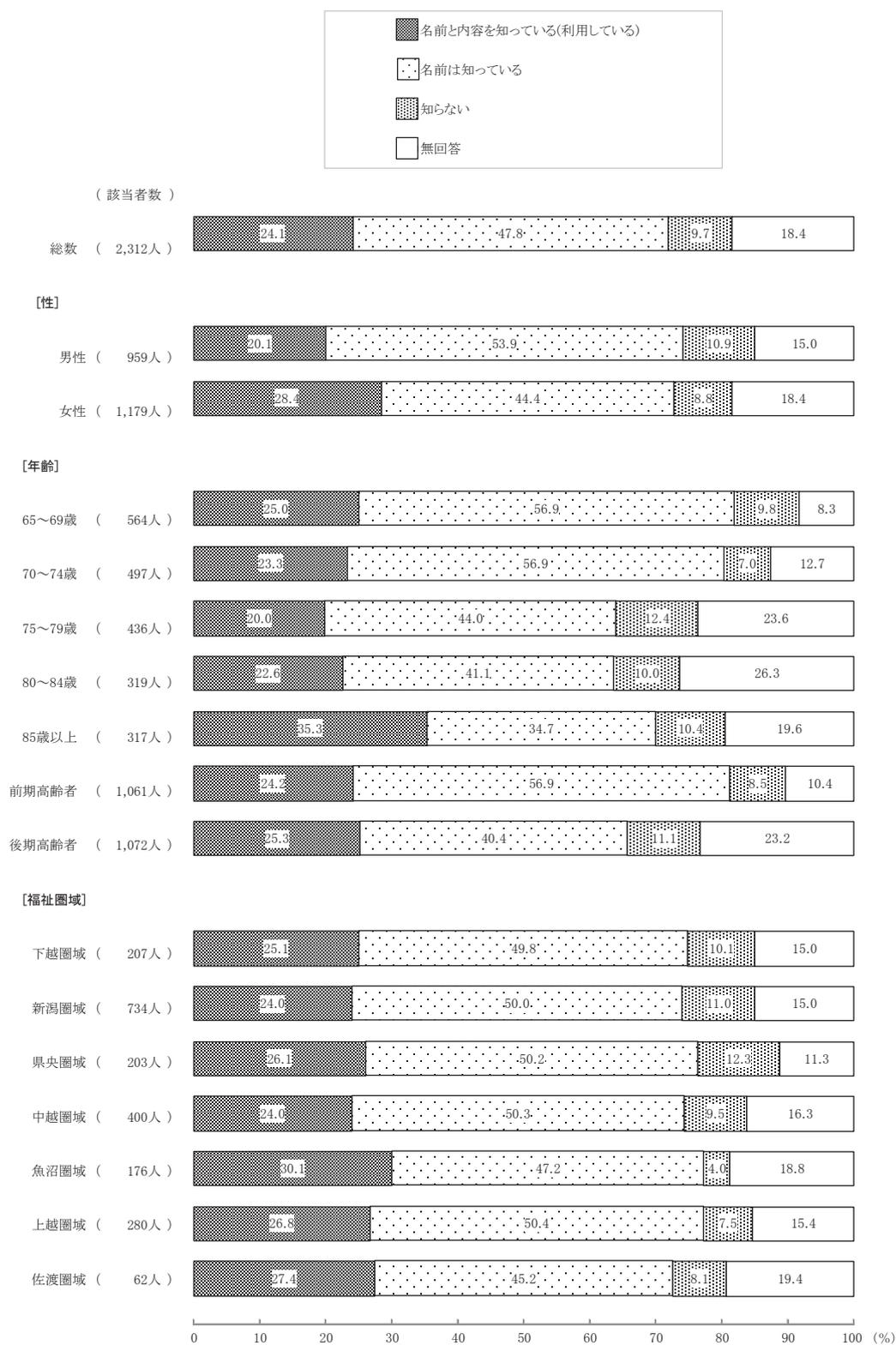
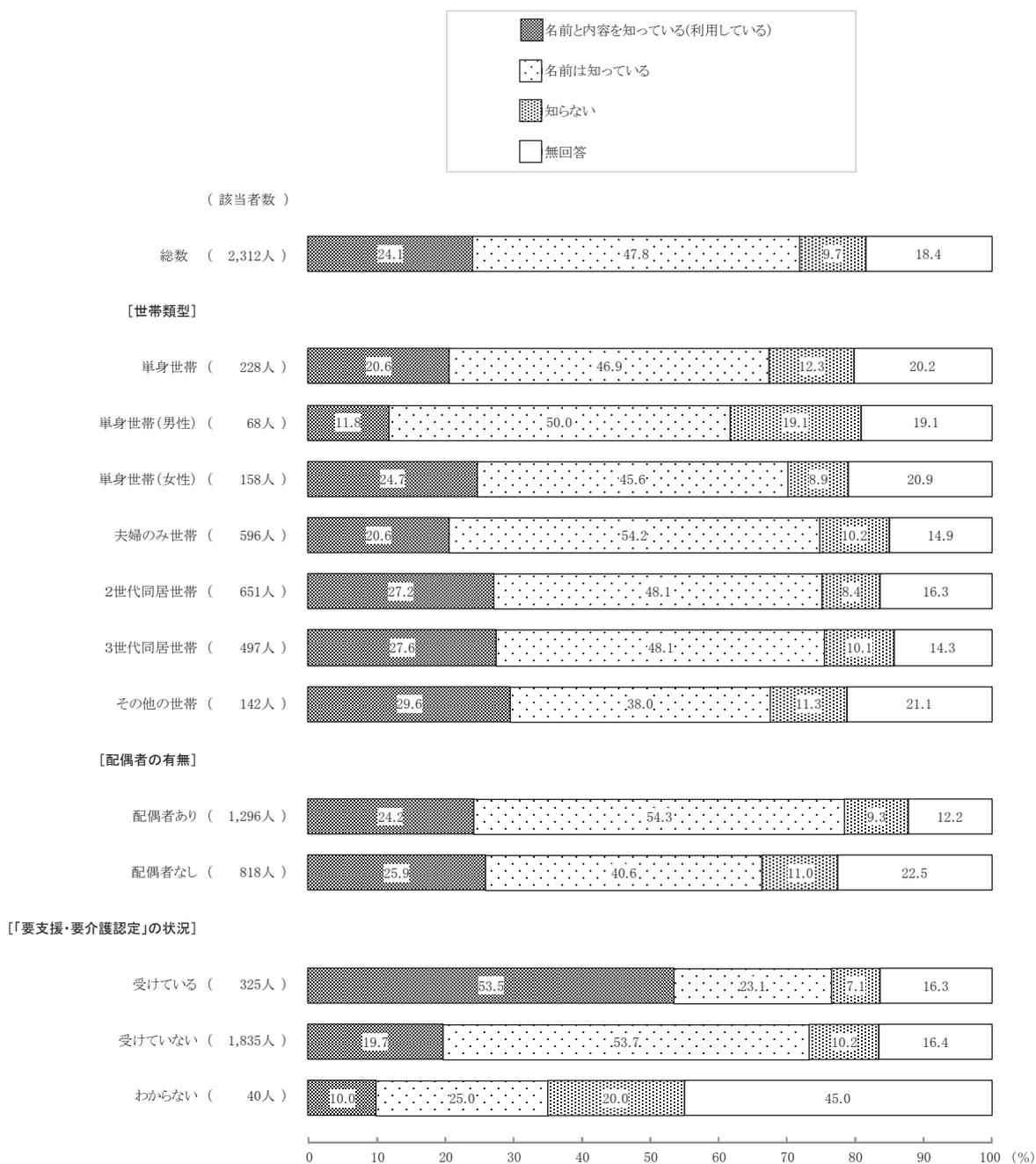


図4-19 介護保険サービスについての認知度 ～ ①デイサービス（通所介護サービス）（続き）



項目②：認知症グループホーム

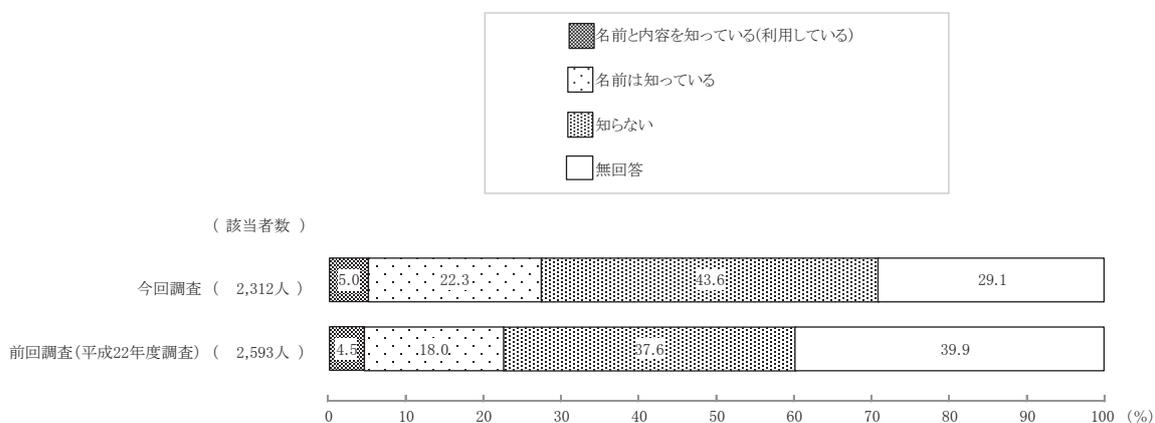
【全体結果】

- 認知症グループホームの認知度を尋ねたところ、「名前と内容を知っている（利用している）」の回答割合が5.0%、「名前は知っている」が22.3%、「知らない」は43.6%となった。
- ①デイサービス（通所介護サービス）の認知度と比べると、「知らない」の割合がまだ高い水準にある。

【前回調査との比較】

- 無回答の割合が前回調査より低下したため「知らない」の割合が上昇したと推測されるが、「名前と内容を知っている（利用している）」と「名前は知っている」の割合も小幅ながら上昇している。

図4-20 介護保険サービスについての認知度 ～ ②認知症グループホーム
(前回調査との比較)



【性別】

- 女性は男性と比べて「名前と内容を知っている（利用している）」と「名前は知っている」の割合がやや高く、「知らない」の割合が低くなっている。

図4-21 介護保険サービスについての認知度 ～ ②認知症グループホーム

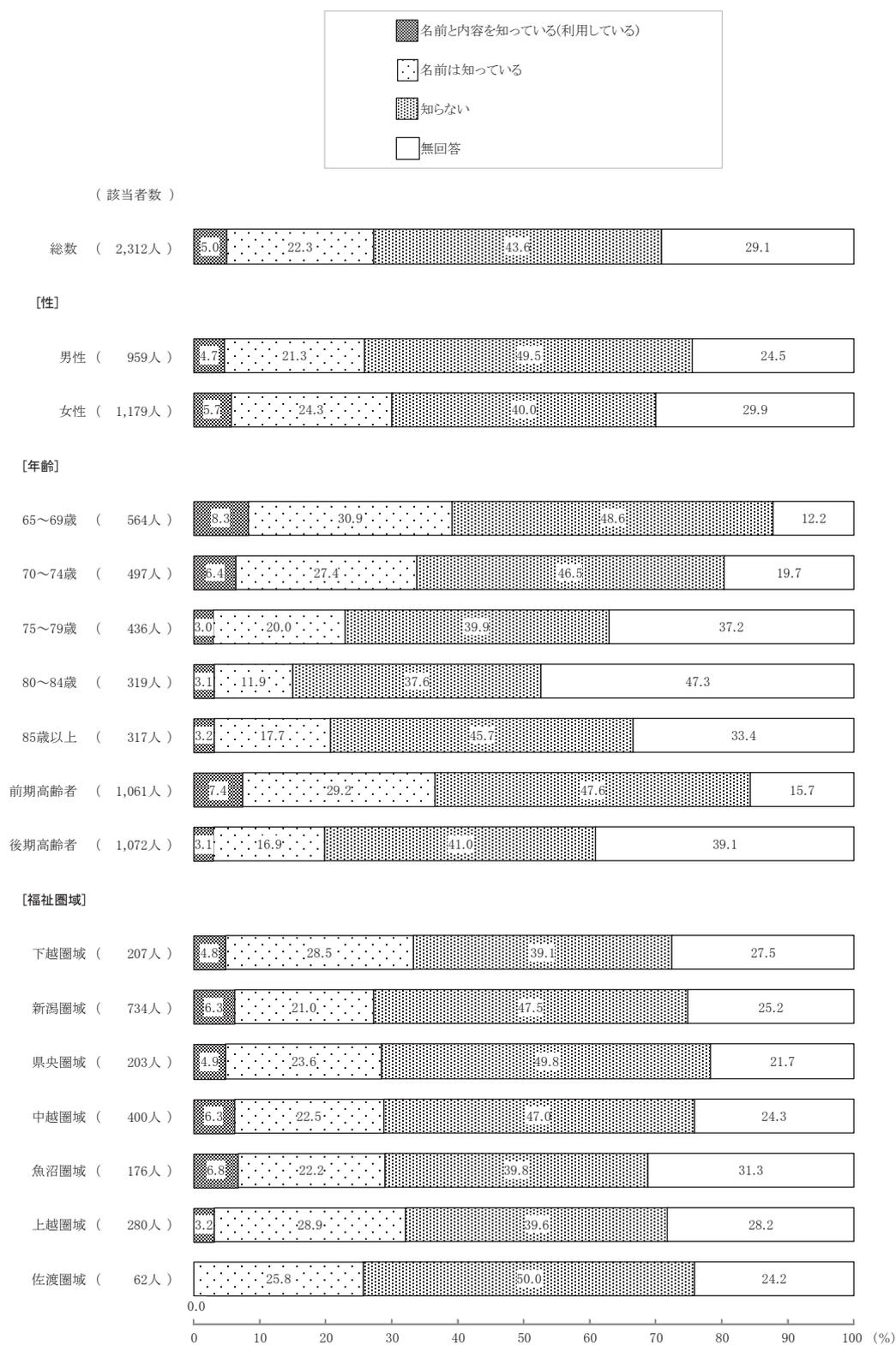
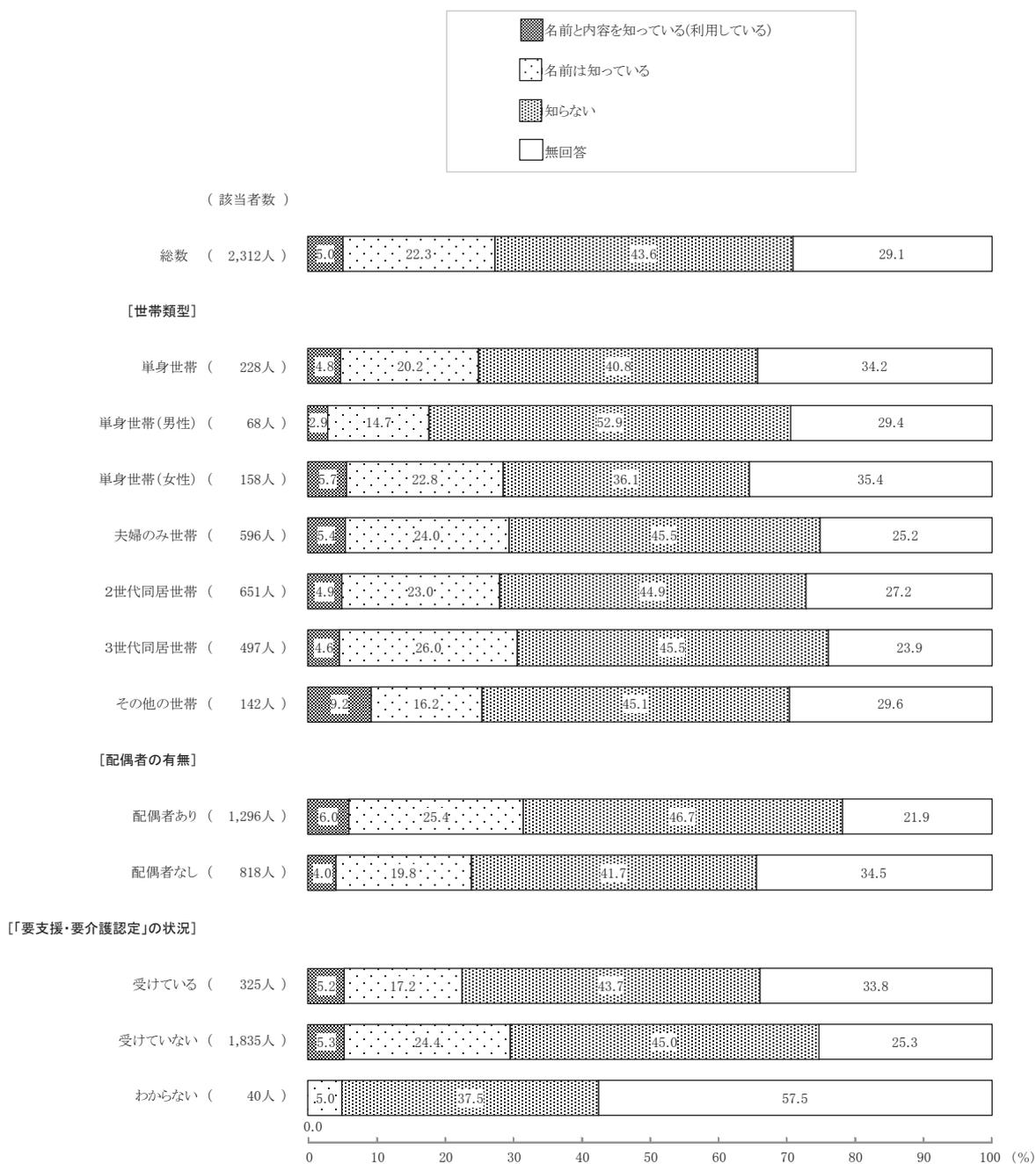


図4-22 介護保険サービスについての認知度 ～ ②認知症グループホーム（続き）



項目③：小規模多機能型居宅介護

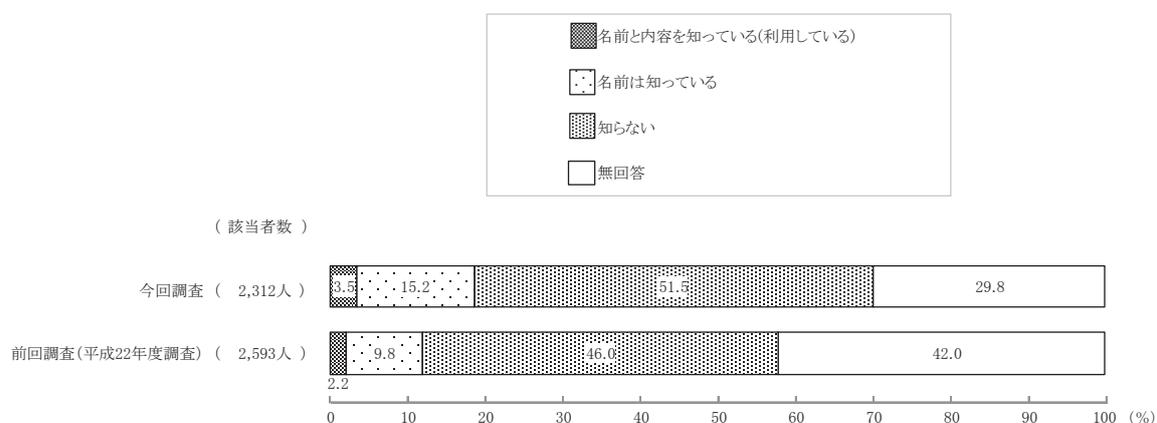
【全体結果】

- 小規模多機能型居宅介護の認知度を尋ねたところ、「名前と内容を知っている（利用している）」の回答割合が3.5%、「名前は知っている」が15.2%、「知らない」は51.5%となった。
- ②認知症グループホームと比べても、「知らない」の割合が高くなっている。

【前回調査との比較】

- 無回答の割合が前回調査より低下したために「知らない」の割合が上昇したと推測されるが、「名前と内容を知っている（利用している）」と「名前は知っている」の割合も小幅ながら上昇している。

図4-23 介護保険サービスについての認知度 ～ ③小規模多機能型居宅介護
(前回調査との比較)



【性別】

- 女性は男性と比べて「知らない」の割合が低くなっている。
- 「名前と内容を知っている（利用している）」と「名前は知っている」の割合は男女間であまり差がみられない。

図4-24 介護保険サービスについての認知度 ～ ③小規模多機能型居宅介護

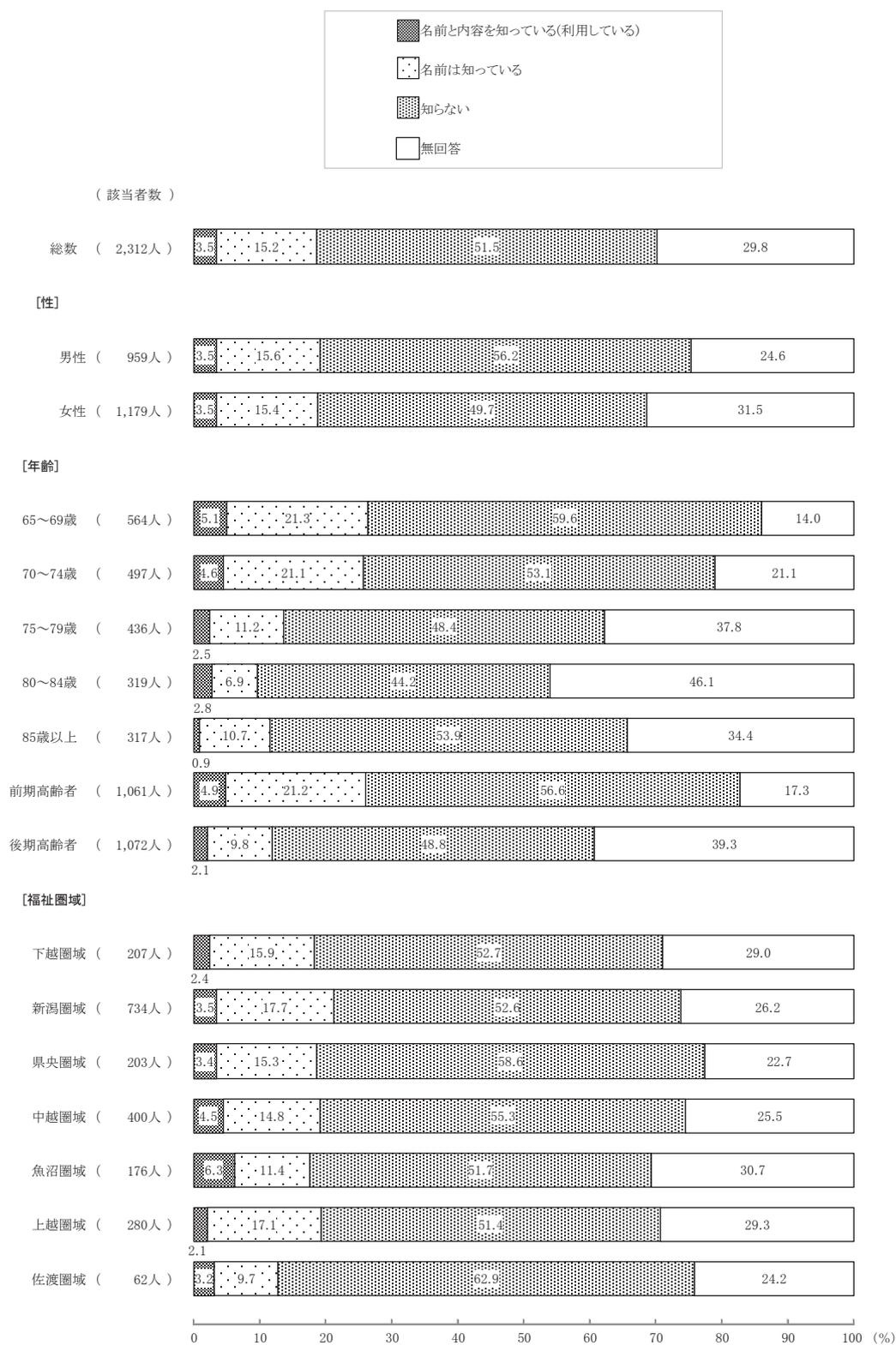
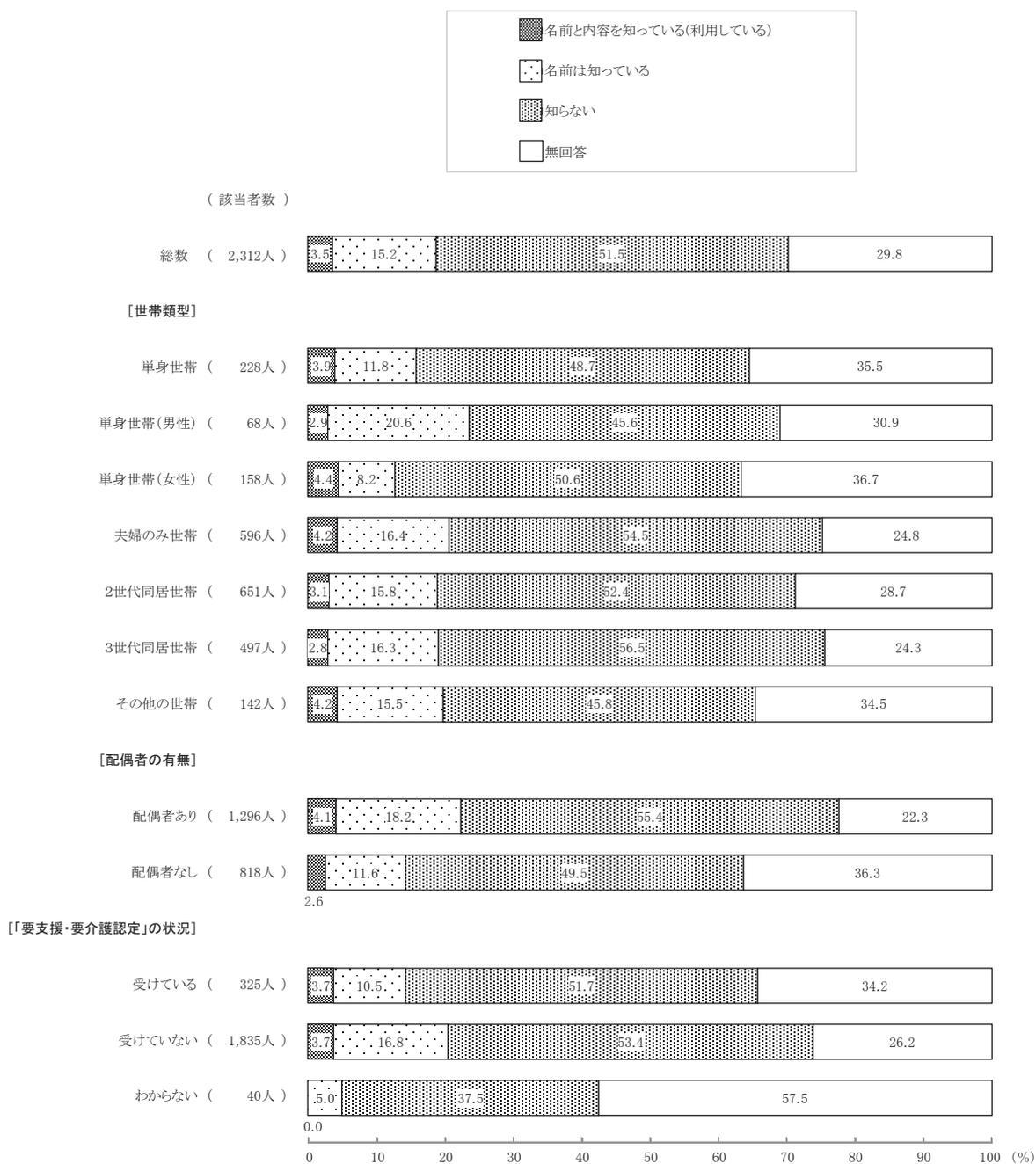


図4-25 介護保険サービスについての認知度 ～ ③小規模多機能型居宅介護（続き）



項目④：地域包括支援センター

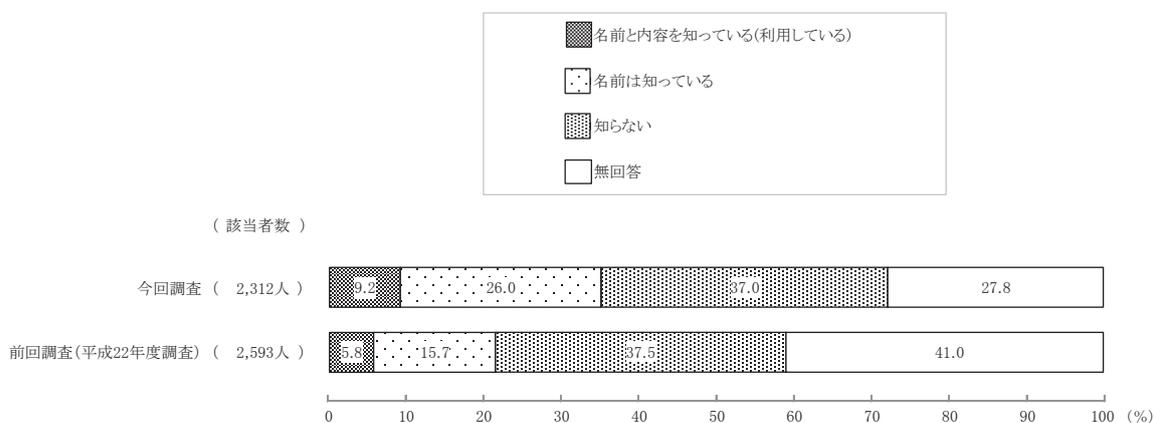
【全体結果】

- 地域包括支援センターの認知度を尋ねたところ、「名前と内容を知っている（利用している）」の回答割合が9.2%、「名前は知っている」が26.0%、「知らない」は37.0%となった。
- ②認知症グループホームと比べても、「名前と内容を知っている（利用している）」と「名前は知っている」の割合が高くなっている。

【前回調査との比較】

- 「名前と内容を知っている（利用している）」と「名前は知っている」の割合が小幅ながら上昇しており、「知らない」の割合はほとんど変化がない。

図4-26 介護保険サービスについての認知度 ～ ④地域包括支援センター
(前回調査との比較)



【性別】

- 女性は男性と比べて「名前と内容を知っている（利用している）」と「名前は知っている」の割合がやや高く、「知らない」の割合が低くなっている。

図4-27 介護保険サービスについての認知度 ～ ④地域包括支援センター

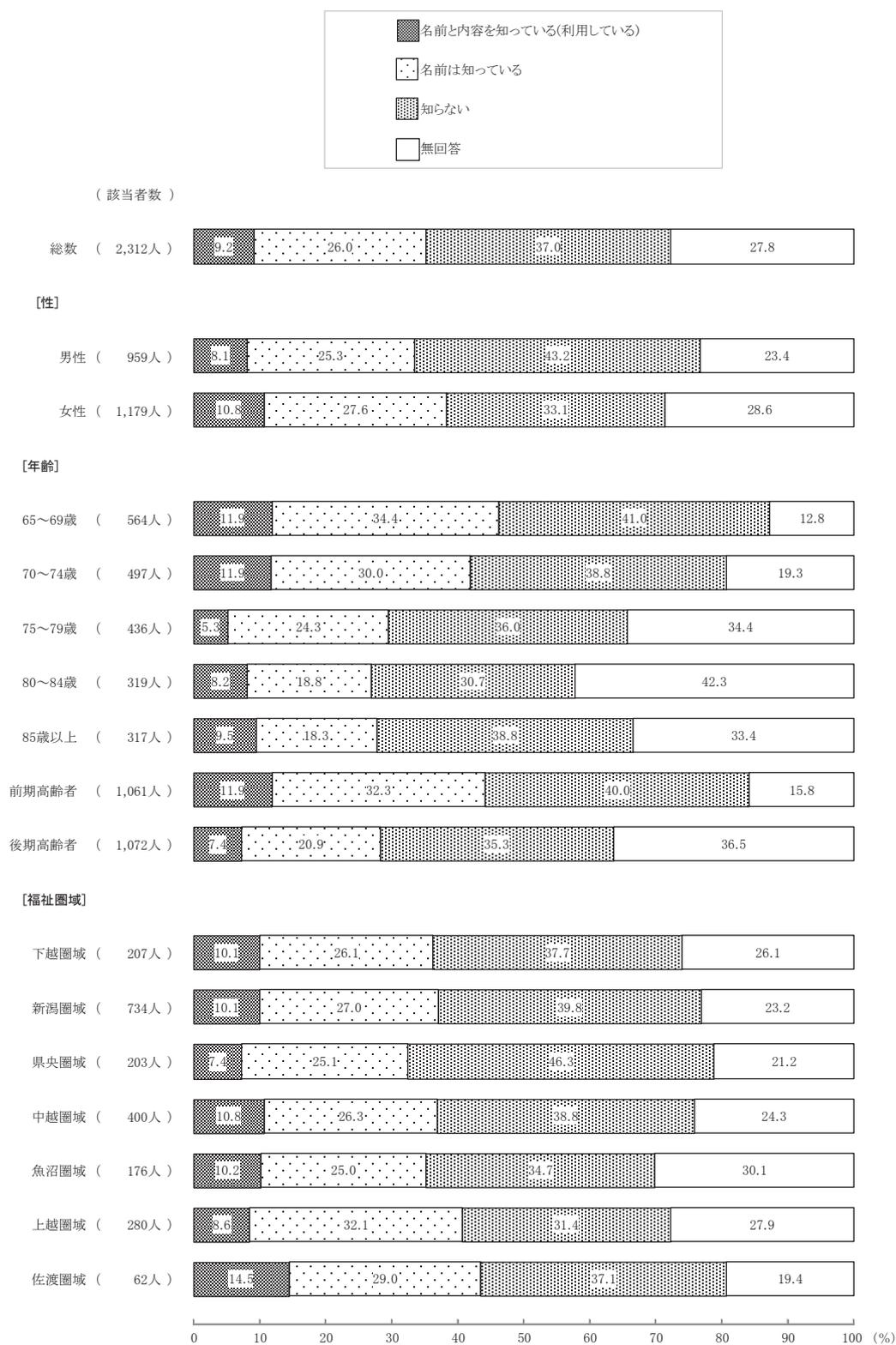
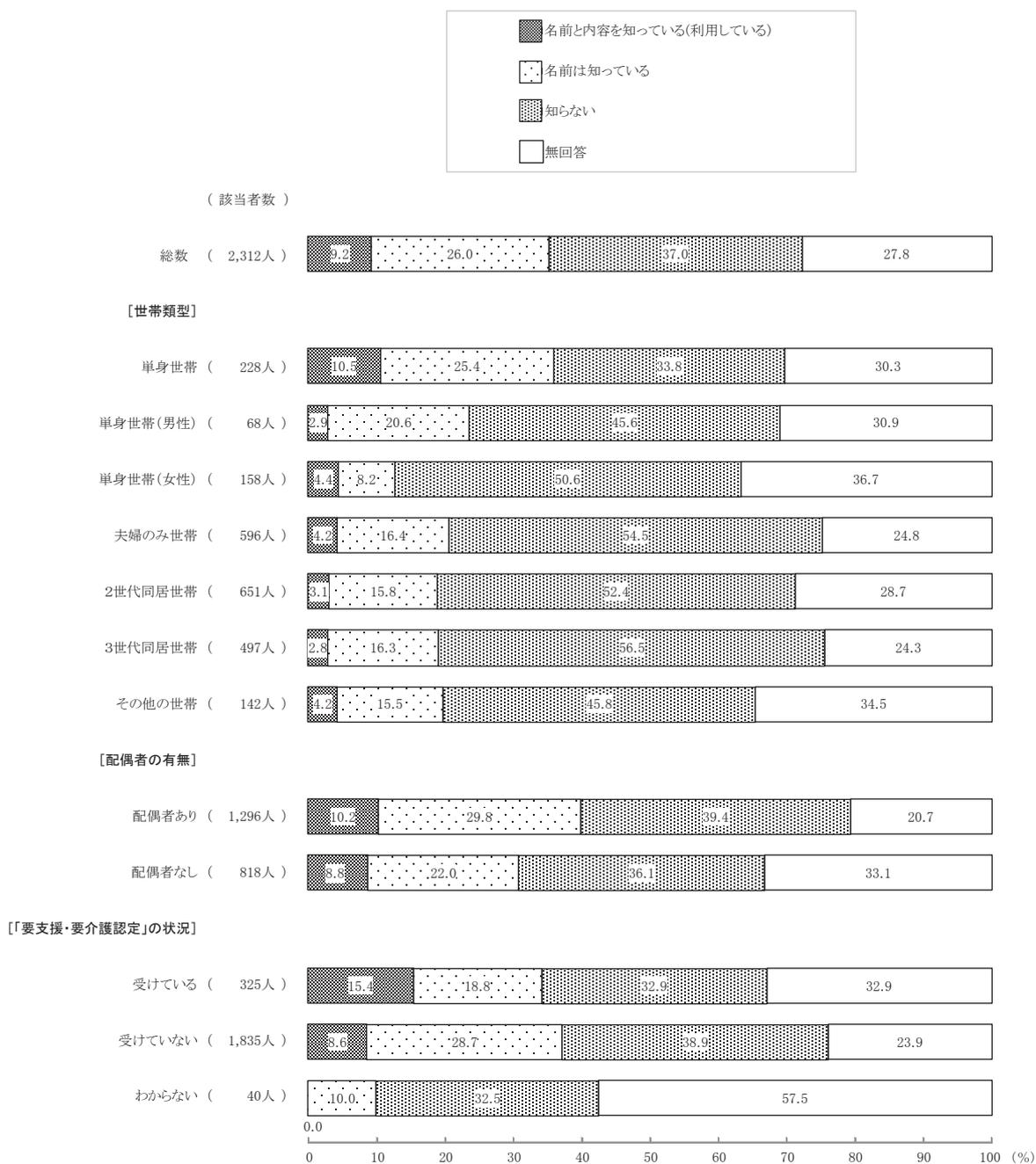


図4-28 介護保険サービスについての認知度 ～ ④地域包括支援センター（続き）



項目⑤：ケアマネジャー（介護支援専門員）

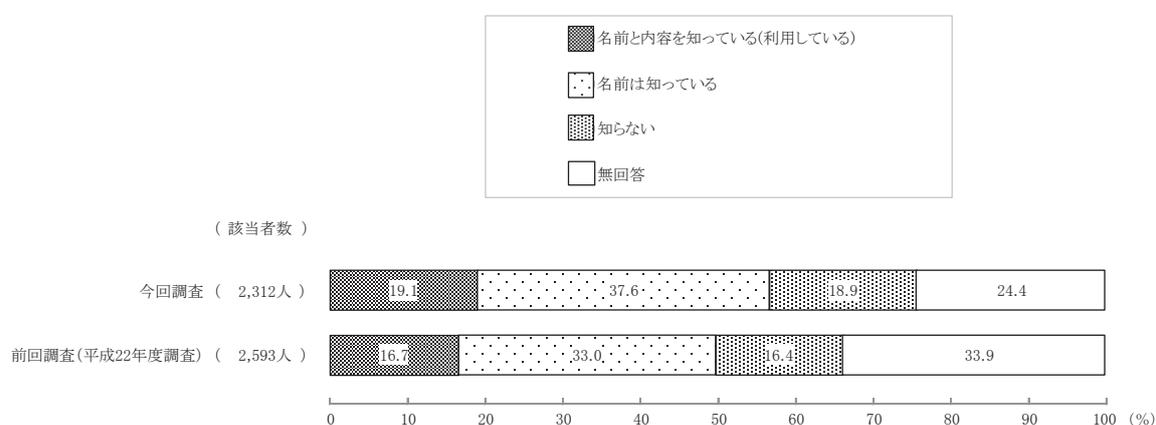
【全体結果】

- ケアマネジャー（介護支援専門員）の認知度を尋ねたところ、「名前と内容を知っている（利用している）」の回答割合が19.1%、「名前は知っている」が37.6%、「知らない」は18.9%となった。
- 「名前と内容を知っている（利用している）」と「名前は知っている」の割合は、今回認知度を尋ねた5項目の中で、①デイサービス（通所介護サービス）に次いで高くなっている。

【前回調査との比較】

- 前回調査と比較すると、無回答の割合が低下したため「知らない」の割合が上昇したと推測されるが、「名前と内容を知っている（利用している）」と「名前は知っている」の割合も上昇している。

図4-29 介護保険サービスについての認知度 ～ ⑤ケアマネジャー（介護支援専門員）
（前回調査との比較）



【性別】

- 性別で見ると、女性は男性と比べて「名前と内容を知っている（利用している）」の割合が高く、「知らない」の割合が低くなっている。

図4-30 介護保険サービスについての認知度 ～ ⑤ケアマネジャー（介護支援専門員）

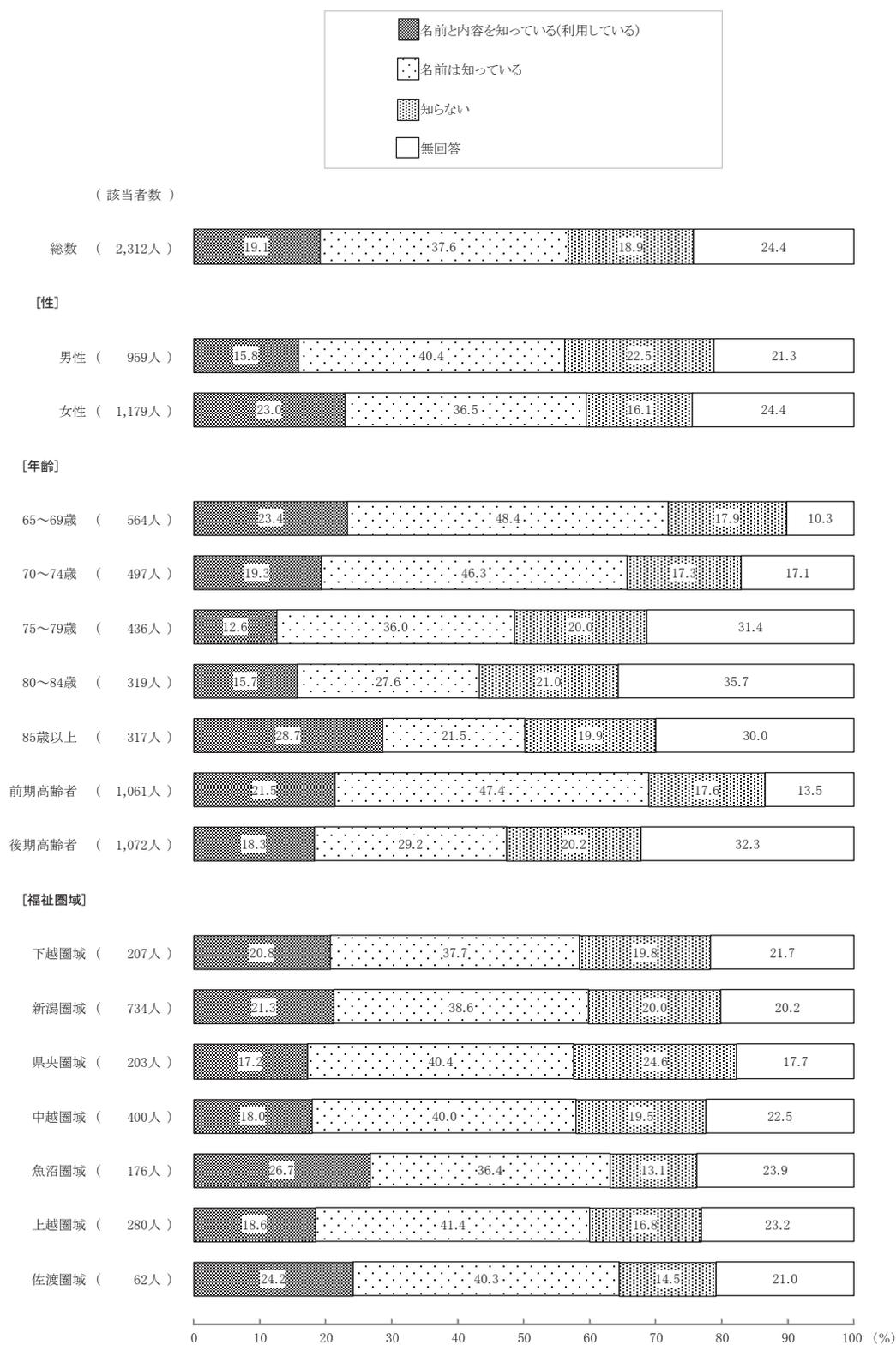
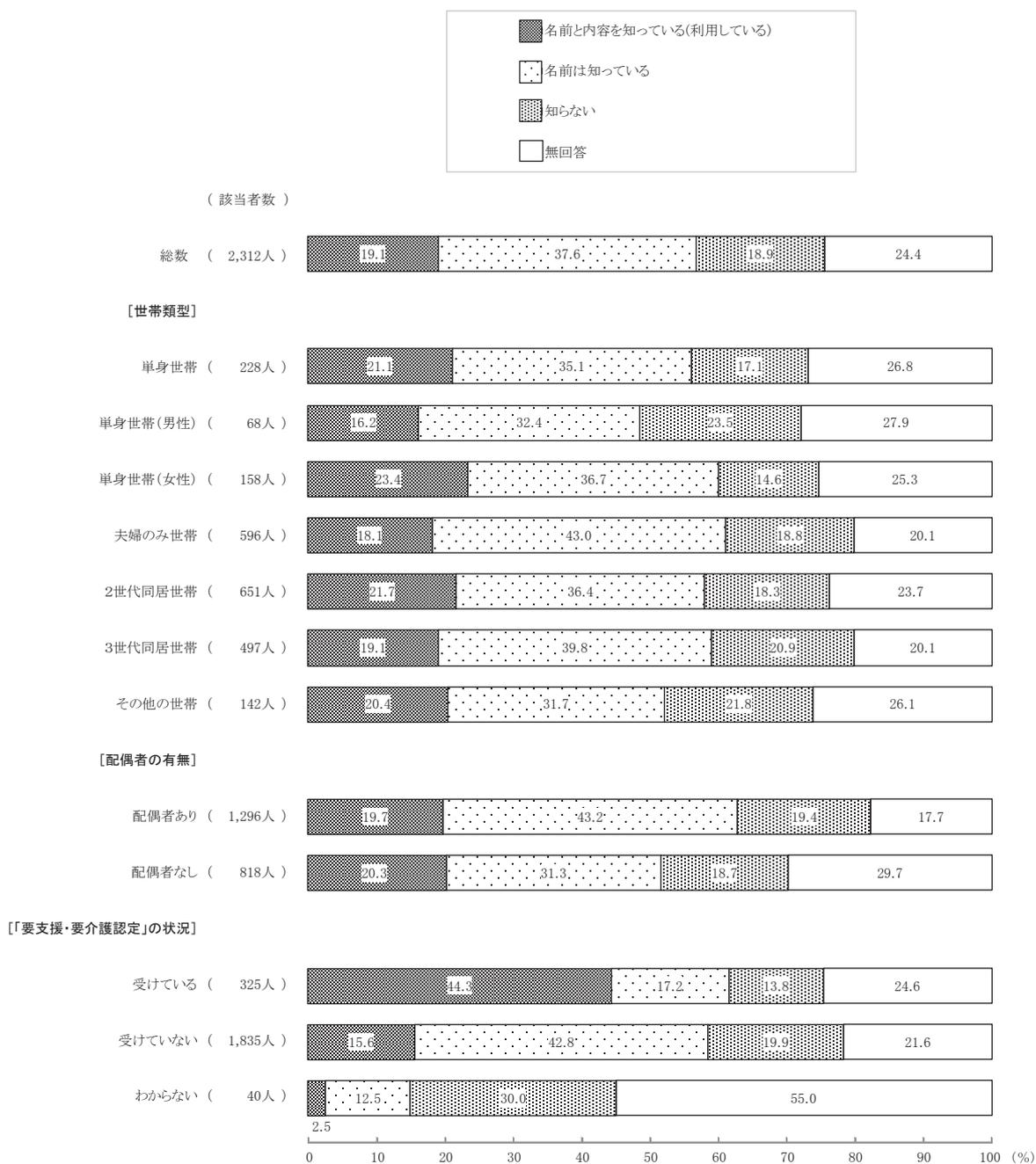


図4-31 介護保険サービスについての認知度 ～ ⑤ケアマネジャー（介護支援専門員）（続き）



(12) 自分や家族が認知症ではないかと感じた場合の相談先

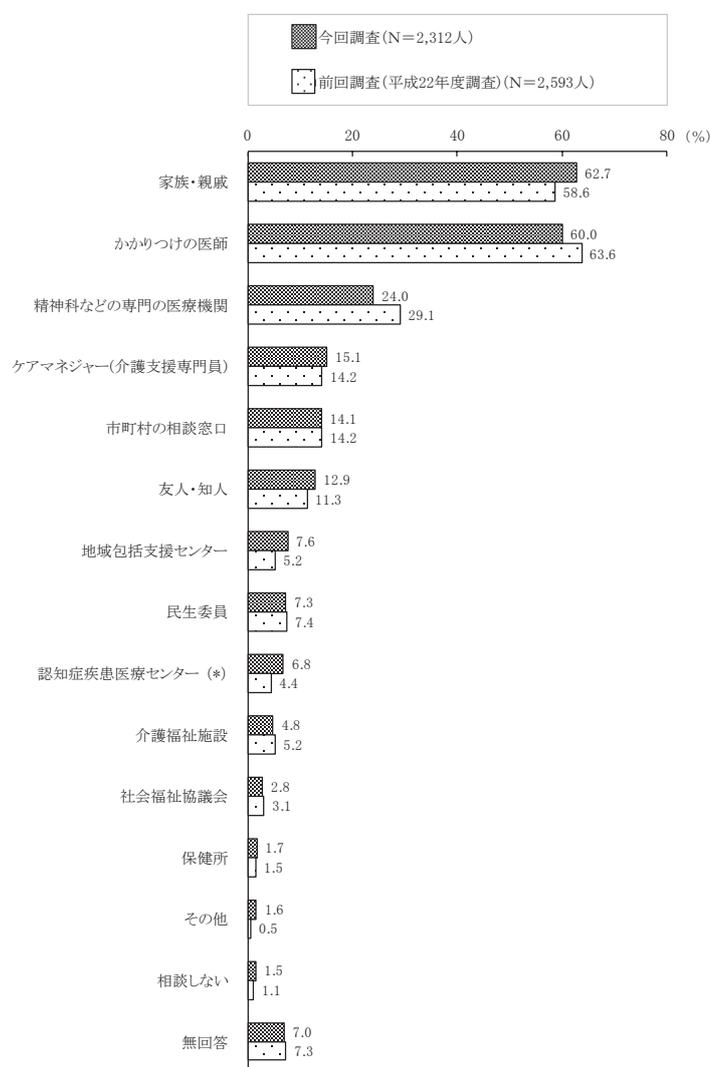
問 あなたは、あなたや家族が認知症ではないかと感じたとき、どこに相談しますか。
(複数回答)

➤ 「家族・親戚」「かかりつけの医師」が上位

【全体結果】

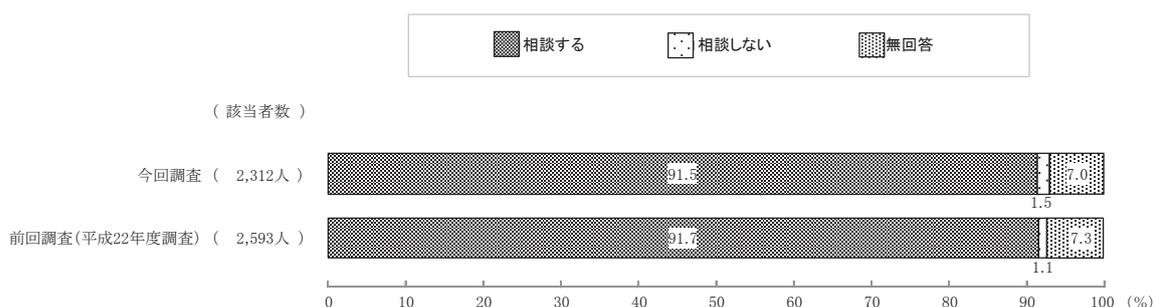
- あなたや家族が認知症ではないかと感じたときにどこに相談するかを尋ねたところ、「家族・親戚」の回答割合が62.7%と最も高く、以下「かかりつけの医師」(60.0%)、「精神科などの専門の医療機関」(24.0%)、「ケアマネジャー(介護支援専門員)」(15.1%)、「市町村の相談窓口」(14.1%)などが続いている。

図4-32 自分や家族が認知症ではないかと感じた場合の相談先(前回調査との比較)



(*) 平成22年度調査では、「老人性認知症疾患センター」となっていた。

図4-33 自分や家族が認知症ではないかと感じた場合の相談の有無（前回調査との比較）



【性別】

- 男性は女性と比べて「精神科などの専門の医療機関」や「市町村の相談窓口」の回答割合がやや高い。
- 女性は男性と比べて「家族・親戚」「かかりつけの医師」「ケアマネジャー（介護支援専門員）」「友人・知人」「地域包括支援センター」の割合がやや高い。

【年齢別】

- 前期高齢者は後期高齢者と比べ「家族・親戚」「かかりつけの医師」「精神科などの専門の医療機関」「市町村の相談窓口」「友人・知人」などの回答割合が高い。

【世帯類型別】

- 単身世帯は他の世帯類型と比べて「友人・知人」「民生委員」の回答割合が高い。
- 夫婦のみ世帯では「精神科などの専門の医療機関」「市町村の相談窓口」の割合が比較的高い。
- 3世代同居世帯では「家族・親戚」「かかりつけの医師」「ケアマネジャー（介護支援専門員）」の割合が比較的高い。

【配偶者の有無別】

- 「配偶者あり」では、「配偶者なし」と比べて「家族・親戚」「かかりつけの医師」「精神科などの専門の医療機関」「市町村の相談窓口」などの割合が高くなっている。

表4-7 自分や家族が認知症ではないかと感じた場合の相談先

	該当者数	家族・親戚	かかりつけの医師	精神科などの専門の医療機関	ケアマネジャー（介護支援専門員）	市町村の相談窓口	友人・知人	地域包括支援センター	民生委員	認知症疾患医療センター	介護福祉施設	社会福祉協議会	保健所	その他	相談する	相談しない	無回答
		人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,312	62.7	60.0	24.0	15.1	14.1	12.9	7.6	7.3	6.8	4.8	2.8	1.7	1.6	91.5	1.5	7.0
【性】																	
男性	959	62.5	57.8	26.6	14.7	17.6	12.2	6.6	7.5	7.6	4.7	3.4	2.0	1.4	91.8	1.8	6.4
女性	1,179	64.7	62.5	22.2	16.2	11.7	14.1	9.2	7.3	6.5	5.3	2.4	1.4	2.0	92.9	1.2	5.9
【年齢】																	
65～69歳	564	68.3	59.4	31.9	16.8	19.1	17.7	9.4	6.6	8.0	5.1	4.3	1.6	1.6	95.4	1.2	3.4
70～74歳	497	63.0	64.6	26.2	13.5	16.1	18.1	9.1	6.0	8.7	4.6	2.8	1.2	1.8	94.0	1.2	4.8
75～79歳	436	64.4	64.2	22.2	11.7	13.8	10.3	7.3	8.7	8.0	5.7	2.5	1.8	1.1	92.2	0.5	7.3
80～84歳	319	58.3	57.7	20.7	18.5	11.6	7.5	6.6	10.0	6.6	5.0	1.9	2.2	0.6	89.9	1.3	8.8
85歳以上	317	60.9	52.7	12.6	18.9	6.9	6.9	6.3	7.3	1.9	4.7	1.9	1.6	3.8	87.4	4.1	8.5
前期高齢者	1,061	65.8	61.8	29.2	15.3	17.7	17.9	9.2	6.3	8.3	4.9	3.6	1.4	1.7	94.7	1.2	4.1
後期高齢者	1,072	61.6	58.9	18.9	15.9	11.1	8.5	6.8	8.7	5.8	5.2	2.1	1.9	1.8	90.1	1.8	8.1
【福祉圏域】																	
下越圏域	207	61.8	64.3	17.4	21.7	18.8	11.6	9.7	7.2	7.7	7.2	2.9	1.9	1.9	92.3	1.4	6.3
新潟圏域	734	65.5	59.1	24.5	13.9	14.4	13.9	7.5	5.3	8.3	4.9	3.0	2.0	1.5	93.3	1.8	4.9
県央圏域	203	68.5	58.1	29.1	9.9	14.3	19.7	5.4	5.4	7.4	4.4	2.5	1.5	2.5	94.6	0.5	4.9
中越圏域	400	61.5	60.3	26.0	15.3	12.8	12.5	10.0	9.3	6.8	4.8	2.8	1.8	2.5	92.2	1.3	6.5
魚沼圏域	176	66.5	61.4	25.0	20.5	19.9	14.2	9.1	9.1	4.5	6.3	3.4	2.3	1.7	92.0	1.7	6.3
上越圏域	280	61.1	62.5	26.1	17.5	11.8	11.1	7.5	11.8	5.0	4.3	2.9	0.4	0.7	90.7	1.8	7.5
佐渡圏域	62	64.5	69.4	14.5	22.6	11.3	6.5	8.1	8.1	6.5	4.8	4.8	1.6	0.0	96.8	0.0	3.2
【世帯類型】																	
単身世帯	228	52.6	56.1	19.7	13.2	11.8	20.2	7.9	14.5	6.6	3.1	3.1	2.2	4.8	90.8	3.1	6.1
単身世帯(男性)	68	47.1	57.4	19.1	11.8	11.8	16.2	5.9	14.7	7.4	4.4	4.4	2.9	5.9	89.7	4.4	5.9
単身世帯(女性)	158	55.1	55.1	20.3	13.9	12.0	22.2	8.9	13.3	6.3	2.5	2.5	1.9	4.4	91.2	2.5	6.3
夫婦のみ世帯	596	66.9	60.4	28.0	14.4	16.6	13.1	9.4	8.2	9.4	5.9	3.4	2.3	1.0	94.8	0.5	4.7
2世代同居世帯	651	63.7	59.1	25.3	15.8	13.7	12.1	8.1	6.8	5.7	4.9	2.8	1.1	0.8	92.6	0.9	6.5
3世代同居世帯	497	70.4	66.0	21.7	16.3	16.1	11.9	6.6	5.0	6.8	4.8	2.8	1.4	1.8	93.4	1.2	5.4
その他の世帯	142	51.4	59.9	21.1	19.7	7.7	14.8	7.7	6.3	4.9	7.0	1.4	1.4	4.2	88.1	4.2	7.7
【配偶者の有無】																	
配偶者あり	1,296	67.5	62.5	28.2	15.7	16.3	13.3	9.3	7.2	8.3	5.5	3.4	1.7	1.2	94.5	0.6	4.9
配偶者なし	818	58.9	58.2	18.2	15.2	11.6	13.6	6.2	8.2	5.1	4.5	2.1	1.6	2.7	90.5	2.4	7.1
【「要支援・要介護認定」の状況】																	
受けている	325	53.2	49.2	16.9	32.6	8.3	7.4	5.5	5.2	3.4	9.2	3.4	2.2	4.3	89.2	3.4	7.4
受けていない	1,835	65.3	62.7	26.4	12.8	15.8	14.6	8.4	7.4	7.6	4.3	2.9	1.6	1.1	93.3	1.0	5.7
わからない	40	62.5	57.5	5.0	2.5	7.5	2.5	0.0	15.0	5.0	7.5	0.0	5.0	2.5	82.5	7.5	10.0

(13) 自分や家族が認知症になった場合に必要なこと

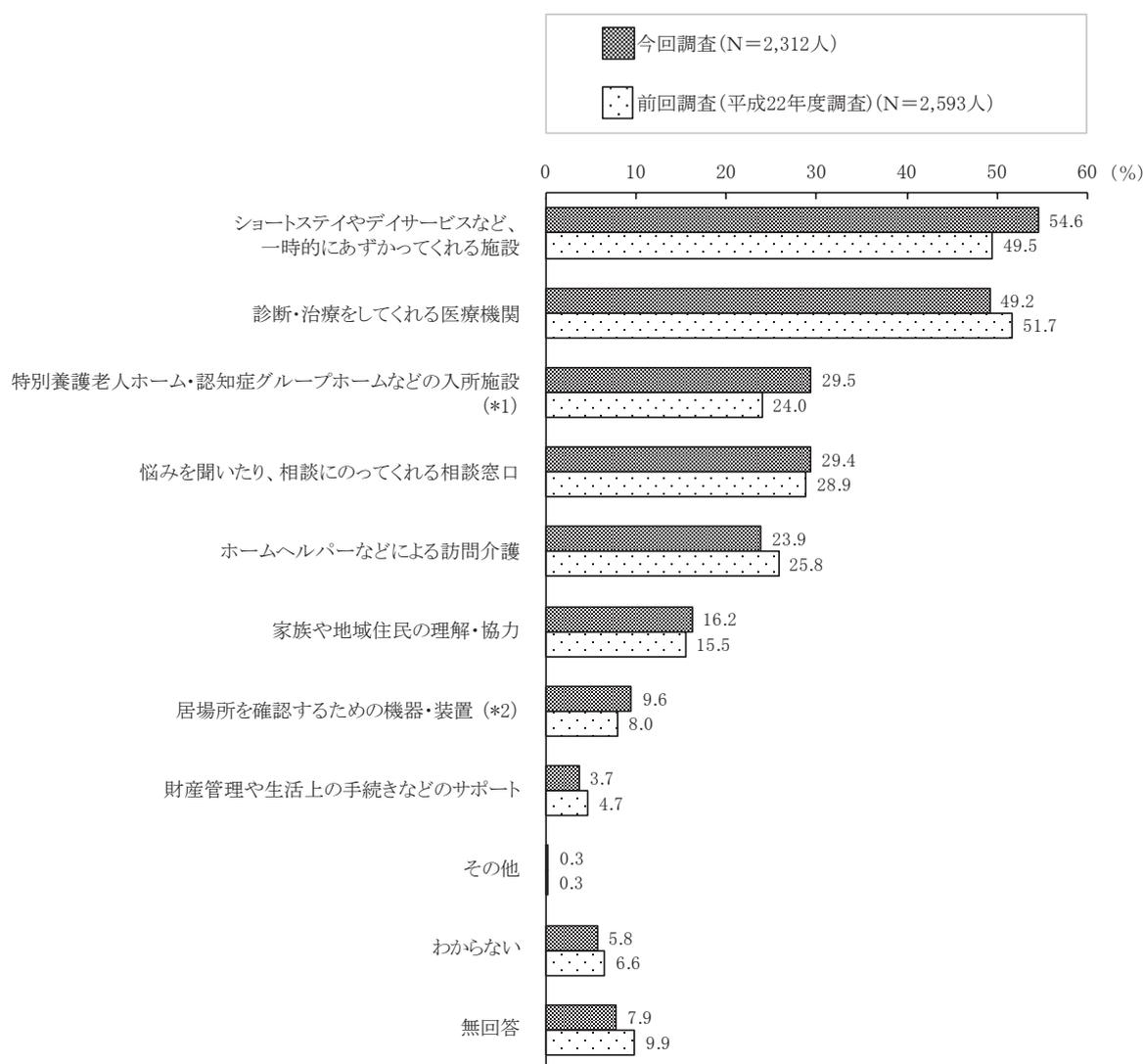
問 もし、あなたや家族が認知症になった場合、どのようなことが必要になると思いますか。
(3つまでの複数回答)

➤ 一時的にあずかってくれる施設や医療機関が必要

【全体結果】

- あなたや家族が認知症になった場合に必要になることを尋ねたところ、「ショートステイやデイサービスなど、一時的にあずかってくれる施設」の割合が54.6%で最も高くなった。以下、「診断・治療をしてくれる医療機関」(49.2%)、「特別養護老人ホーム・認知症グループホームなどの入所施設」(29.5%)、「悩みを聞いたり、相談にのってくれる相談窓口」(29.4%)、「ホームヘルパーなどによる訪問介護」(23.9%)などが続いた。

図4-34 自分や家族が認知症になった場合に必要なこと（前回調査との比較）



(*1) 平成22年度調査では、「特別養護老人ホーム・グループホームなどの入所施設」となっていた。

(*2) 平成22年度調査では、「居場所を確認するための装置・機関」となっていた。

【性別】

- 男女間であまり大きな差はみられない。

【年齢別】

- 前期高齢者は後期高齢者と比べて「ショートステイやデイサービスなど、一時的にあずかってくれる施設」「診断・治療をしてくれる医療機関」「特別養護老人ホーム・認知症グループホームなどの入所施設」などの割合が高くなっている。

【世帯類型別】

- 単身世帯は他の世帯類型と比べて「ホームヘルパーなどによる訪問介護」の割合がやや高い。
- 夫婦のみ世帯は「ショートステイやデイサービスなど、一時的にあずかってくれる施設」「居場所を確認するための機器・装置」の割合がやや高い。
- 2世代同居世帯は「特別養護老人ホーム・認知症グループホームなどの入所施設」の割合がやや高い。
- 3世代同居世帯では「悩みを聞いたり、相談にのってくれる相談窓口」「家族や地域住民の理解・協力」がやや高い。

【配偶者の有無別】

- ほとんどの項目で「配偶者あり」の回答割合が「配偶者なし」の回答割合を上回っている。

表4-8 自分や家族が認知症になった場合に必要なこと

	該当者数	施 設	シ ョ ー ト ス テ イ ヤ デ イ サ ー ビ ス	診 断 ・ 治 療 を し て く れ る 医 療 機	特 別 養 護 老 人 ホ ー ム ・ 認 知 症 グ ル ー プ ホ ー ム な ど の 入 所 施 設	悩 み を 聞 い た り 、 相 談 に の つ て	介 護 ホ ー ム ヘル パー な ど に よ る 訪 問	家 族 や 地 域 住 民 の 理 解 ・ 協 力	居 場 所 を 確 認 す る た め の 機 器 ・ 装 置	財 産 管 理 や 生 活 上 の 手 続 き な ど の サ ポ ー ト	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,312	54.6	49.2	29.5	29.4	23.9	16.2	9.6	3.7	0.3	5.8	7.9	
【性】													
男性	959	52.9	50.2	31.0	28.4	25.3	15.1	10.1	4.4	0.6	6.0	7.1	
女性	1,179	56.8	49.6	29.2	30.8	23.0	17.6	9.4	3.2	0.2	5.6	6.7	
【年齢】													
65～69歳	564	61.5	52.3	38.5	31.6	24.5	17.7	10.8	4.8	0.5	3.5	3.9	
70～74歳	497	61.8	53.3	27.6	32.2	23.1	18.1	10.9	4.0	0.4	4.2	5.4	
75～79歳	436	49.8	54.6	25.5	34.2	22.9	16.1	8.9	3.7	0.5	5.0	7.1	
80～84歳	319	51.1	43.9	24.8	22.9	26.6	11.9	8.2	2.8	0.3	8.8	10.7	
85歳以上	317	44.5	39.4	30.3	23.0	23.7	17.0	8.8	2.2	0.0	11.0	9.8	
前期高齢者	1,061	61.6	52.8	33.4	31.9	23.8	17.9	10.8	4.4	0.5	3.9	4.6	
後期高齢者	1,072	48.6	46.9	26.7	27.5	24.3	15.1	8.7	3.0	0.3	7.9	9.0	
【福祉圏域】													
下越圏域	207	52.7	48.3	30.9	25.6	24.2	17.9	6.3	3.9	0.5	6.8	7.7	
新潟圏域	734	56.5	52.2	30.0	32.3	23.8	15.3	11.4	3.8	0.4	6.3	4.5	
県央圏域	203	63.5	49.3	35.5	26.6	21.2	16.3	12.8	3.9	0.0	4.4	5.4	
中越圏域	400	53.8	51.8	29.8	28.3	25.5	17.8	10.8	4.8	0.3	5.8	6.3	
魚沼圏域	176	54.5	39.2	34.1	33.0	29.0	18.8	8.5	4.0	0.0	8.0	5.1	
上越圏域	280	55.0	50.4	27.9	29.3	23.6	16.4	6.1	2.1	0.7	3.9	10.4	
佐渡圏域	62	56.5	59.7	32.3	29.0	17.7	22.6	11.3	3.2	0.0	4.8	6.5	
【世帯類型】													
単身世帯	228	42.5	45.2	29.8	28.1	26.3	12.7	5.7	7.9	1.3	7.9	9.2	
単身世帯(男性)	68	45.6	36.8	30.9	35.3	26.5	7.4	4.4	7.4	2.9	7.4	8.8	
単身世帯(女性)	158	41.1	48.1	29.7	24.7	25.9	14.6	6.3	8.2	0.6	8.2	9.5	
夫婦のみ世帯	596	58.9	53.9	30.2	29.4	25.0	15.8	12.1	4.7	0.5	3.5	5.5	
2世代同居世帯	651	56.1	49.3	31.6	30.0	24.0	17.1	9.8	3.2	0.3	6.9	6.3	
3世代同居世帯	497	57.5	50.7	26.8	30.6	26.0	21.3	9.7	2.0	0.0	4.0	6.0	
その他の世帯	142	50.7	44.4	36.6	28.9	14.8	9.9	7.0	1.4	0.0	12.7	8.5	
【配偶者の有無】													
配偶者あり	1,296	60.5	54.1	30.9	29.7	25.2	18.2	11.7	4.2	0.4	3.7	5.1	
配偶者なし	818	47.3	43.9	29.2	29.6	23.0	14.4	6.8	3.1	0.4	9.0	8.7	
【「要支援・要介護認定」の状況】													
受けている	325	50.5	38.8	35.1	24.0	20.6	15.1	9.5	2.5	0.3	9.8	8.0	
受けていない	1,835	56.7	52.2	29.5	31.1	25.3	16.8	9.8	4.1	0.3	4.6	6.5	
わからない	40	32.5	32.5	15.0	25.0	10.0	7.5	5.0	2.5	0.0	30.0	12.5	

(14) 介護保険料の負担について

問 今後ますます高齢化が進む中で、介護保険料の負担についてどのように考えますか。
(択一回答)

- 「介護保険サービスを削減してもやむを得ないので、保険料は現状程度のままだがよい」がトップ

【全体結果】

- 介護保険料の負担については、「介護保険サービスを削減してもやむを得ないので、保険料は現状程度のままだがよい」の割合が27.8%で最も高く、次いで「現在の介護保険サービス水準を維持するために、保険料を引き上げることもやむを得ない」が20.2%となった。このほか「介護保険サービスを削減してもやむを得ないので、保険料を引き下げるほうがよい」が10.2%、「現在以上に介護保険サービスを充実するために、保険料を引き上げることもやむを得ない」が8.9%となった。

【前回調査との比較】

- 前回調査と今回調査では選択肢の言い回しを変えているため厳密な比較はできないものの、「介護保険サービスを削減してもやむを得ないので、保険料は現状程度のままだがよい」の回答割合が前回調査より増加した。

図4-35 介護保険料の負担について（前回調査との比較）



(注) 平成24年4月に介護保険料の変更があった。

- (*1) 前回調査では「現在以上に介護保険サービスを充実し、このために保険料の引き上げもやむをえない」となっていた。
- (*2) 前回調査では「現在の介護保険サービス水準を維持するために、必要な保険料の引き上げもやむをえない」となっていた。
- (*3) 前回調査では「保険料を現状程度に維持し、このために介護保険サービスの削減もやむをえない」となっていた。
- (*4) 前回調査では「保険料を引き下げ、そのために介護保険サービスの削減もやむをえない」となっていた。

【性別】

- 「現在の介護保険サービス水準を維持するために、保険料を引き上げることもやむを得ない」の割合は、男性 (23.4%) が女性 (18.2%) を上回っている。
- 「わからない」の割合は、女性 (21.4%) が男性 (17.0%) よりも高くなっている。

【年齢別】

- 「現在以上に介護保険サービスを充実するために、保険料を引き上げることもやむを得ない」の回答割合は前期高齢者（7.4%）より後期高齢者（10.8%）でやや高い。
- 「介護保険サービスを削減してもやむを得ないので、保険料は現状程度のままだがよい」の割合は、75～79歳で比較的高く（32.1%）、85歳以上で比較的低い（21.1%）。
- 「介護保険サービスを削減してもやむを得ないので、保険料を引き下げるほうがよい」の割合は、75～79歳（12.2%）、80～84歳（12.9%）で比較的高い。
- 「わからない」の割合は、85歳以上で最も高く（25.6%）、75～79歳で最も低く（12.6%）なっており、その差は13.0ポイントであった。

【福祉圏域別】

- 魚沼圏域と佐渡圏域では、「現在の介護保険サービス水準を維持するために、保険料を引き上げることもやむを得ない」の割合が他の圏域よりやや高くなっている。

【世帯類型別】

- 「現在以上に介護保険サービスを充実するために、保険料を引き上げることもやむを得ない」の割合は単身世帯で比較的高い。
- 「現在の介護保険サービス水準を維持するために、保険料を引き上げることもやむを得ない」と「介護保険サービスを削減してもやむを得ないので、保険料は現状程度のままだがよい」の割合は、夫婦のみ世帯で比較的高い。
- 「介護保険サービスを削減してもやむを得ないので、保険料を引き下げるほうがよい」の割合は、2世代同居世帯で比較的高い。

【配偶者の有無別】

- 「配偶者あり」では、「現在の介護保険サービス水準を維持するために、保険料を引き上げることもやむを得ない」の割合が、「配偶者なし」に比べて高くなっている。

【要支援・要介護認定の状況別】

- 「要支援・要介護認定」を受けていない人は、受けている人と比べて、「介護保険サービスを削減してもやむを得ないので、保険料は現状程度のままだがよい」の割合が高い。

【経済的な暮らし向き別】

- 家計にゆとりがなくなるほど「現在の介護保険サービス水準を維持するために、保険料を引き上げることもやむを得ない」や「現在以上に介護保険サービスを充実するために、保険料を引き上げることもやむを得ない」の回答割合が低下し、「介護保険サービスを削減してもやむを得ないので、保険料を引き下げるほうがよい」の割合が上昇する傾向にある。

【現在の健康・生活別】

- 健康に不安がある人ほど「現在以上に介護保険サービスを充実するために、保険料を引き上げることもやむを得ない」の回答割合が上昇し、「介護保険サービスを削減してもやむを得ないので、保険料は現状程度のままだがよい」の割合が低下する傾向にある。

【介護サービスについての認知度別】

- ①～⑤の各項目の認知度が高くなるほど、「現在の介護保険サービス水準を維持するために、保険料を引き上げることもやむを得ない」や「現在以上に介護保険サービスを充実するために、保険料を引き上げることもやむを得ない」の回答割合が上昇する傾向にある。

図4-36 介護保険料の負担について

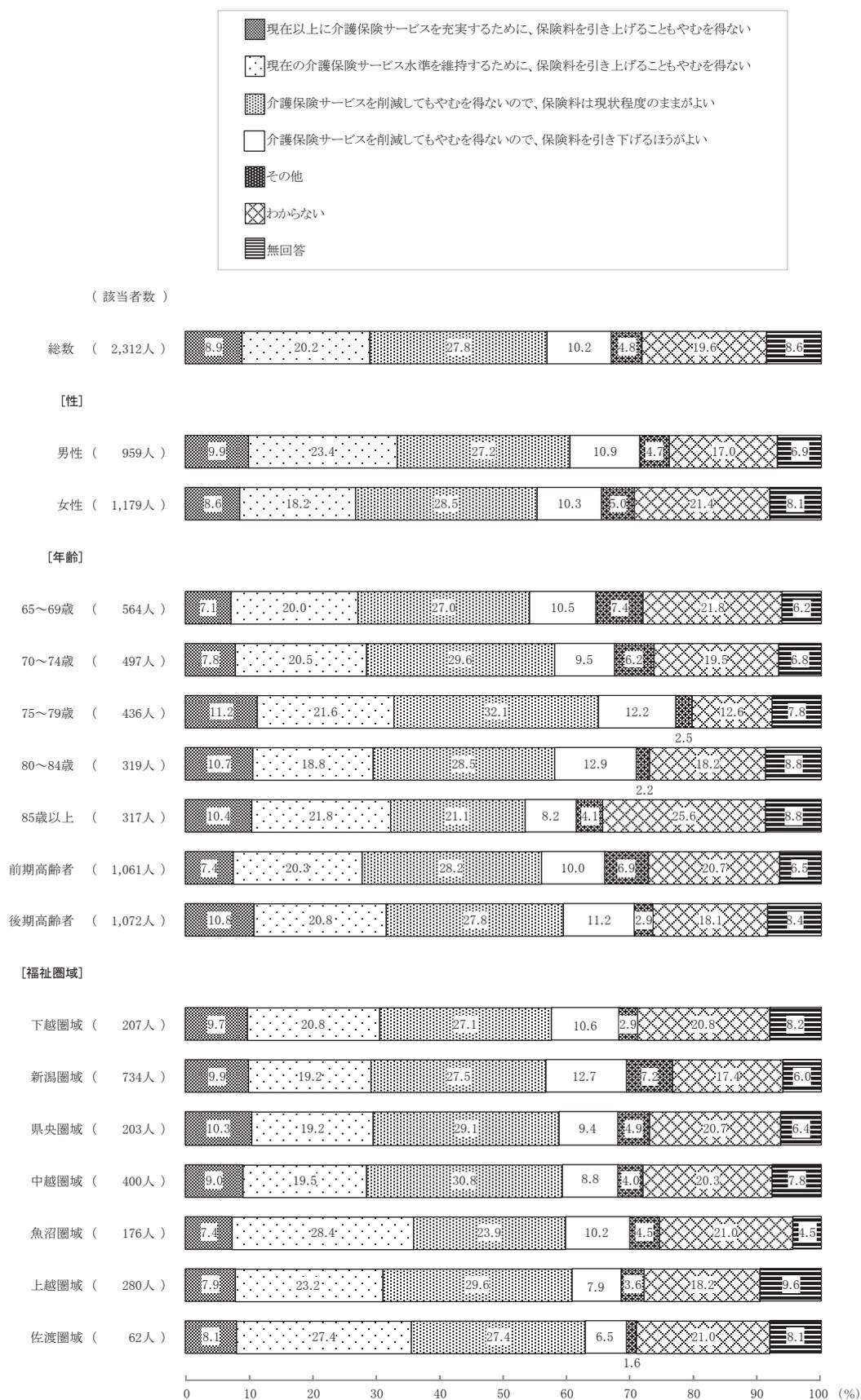


図4-37 介護保険料の負担について（続き）

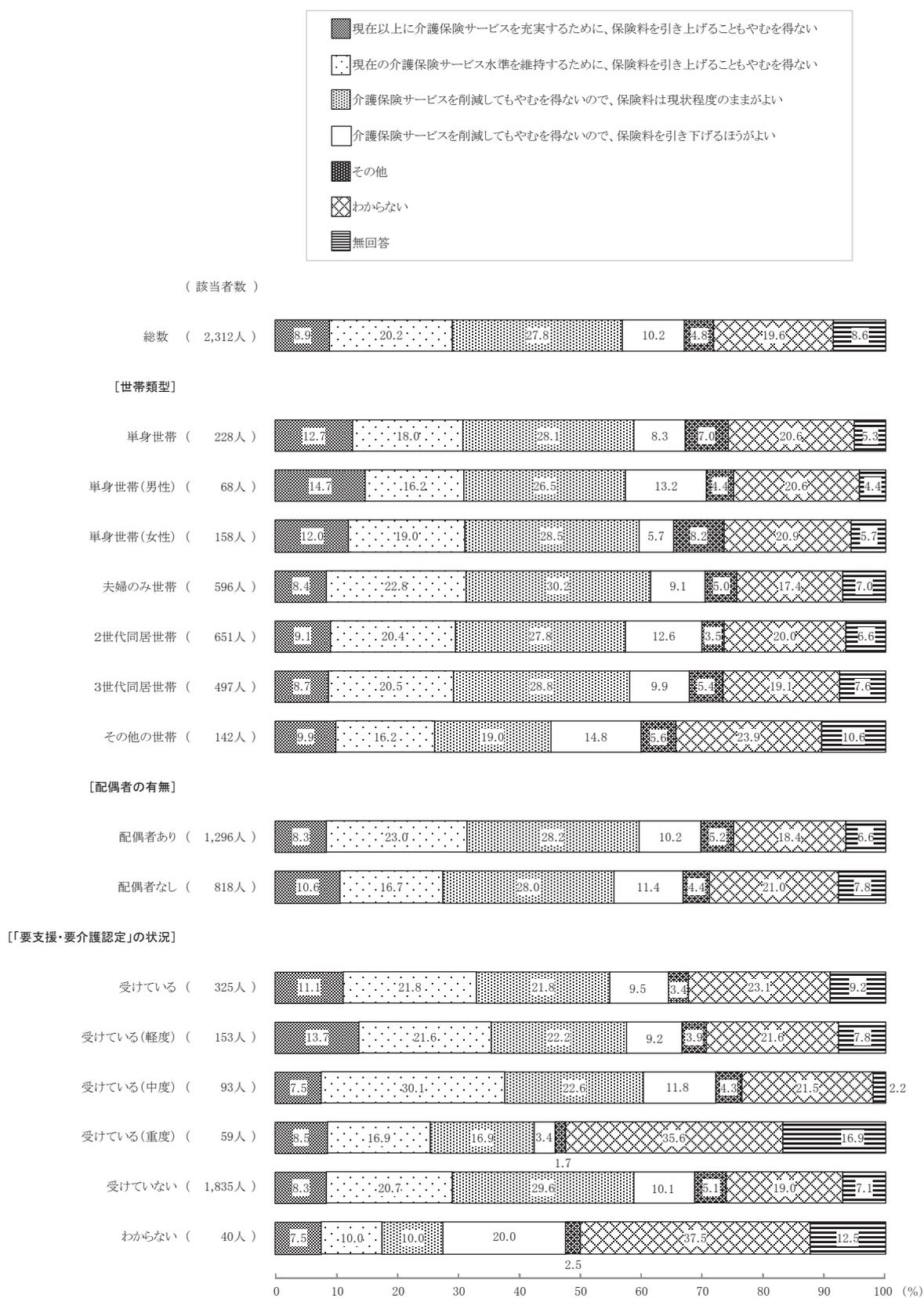


図4-38 介護保険料の負担について（続き）

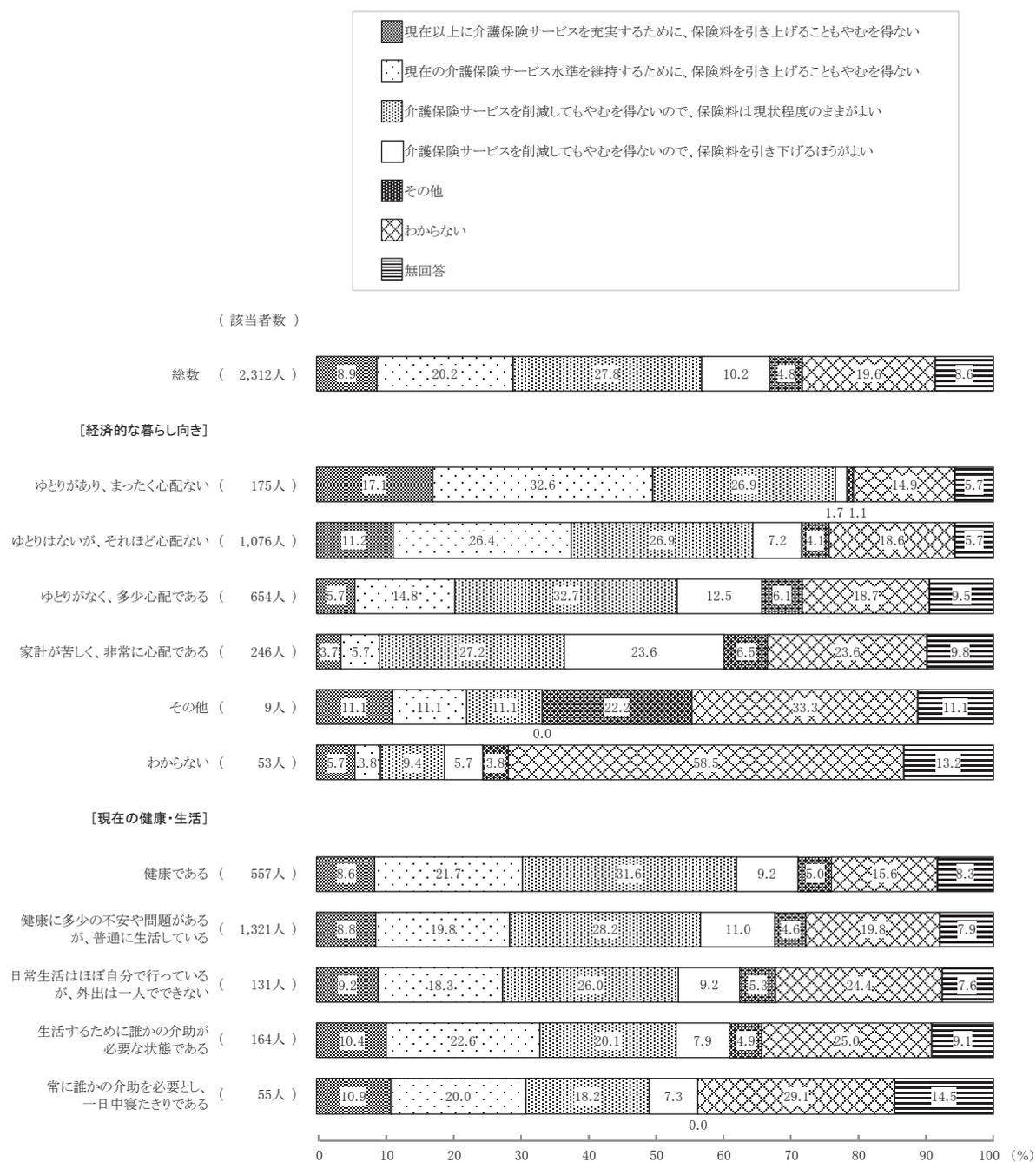


図4-39 介護保険料の負担について（続き）

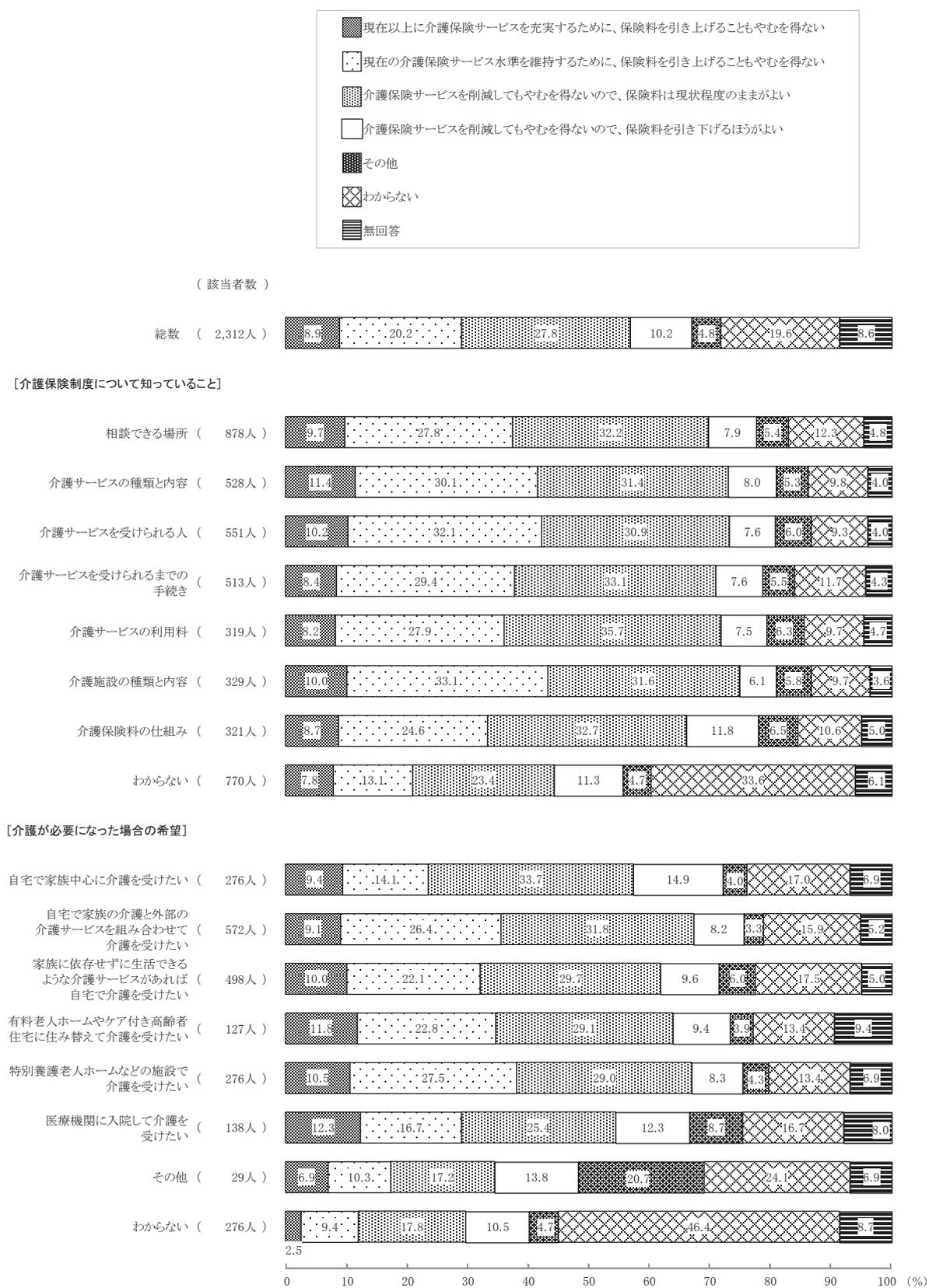
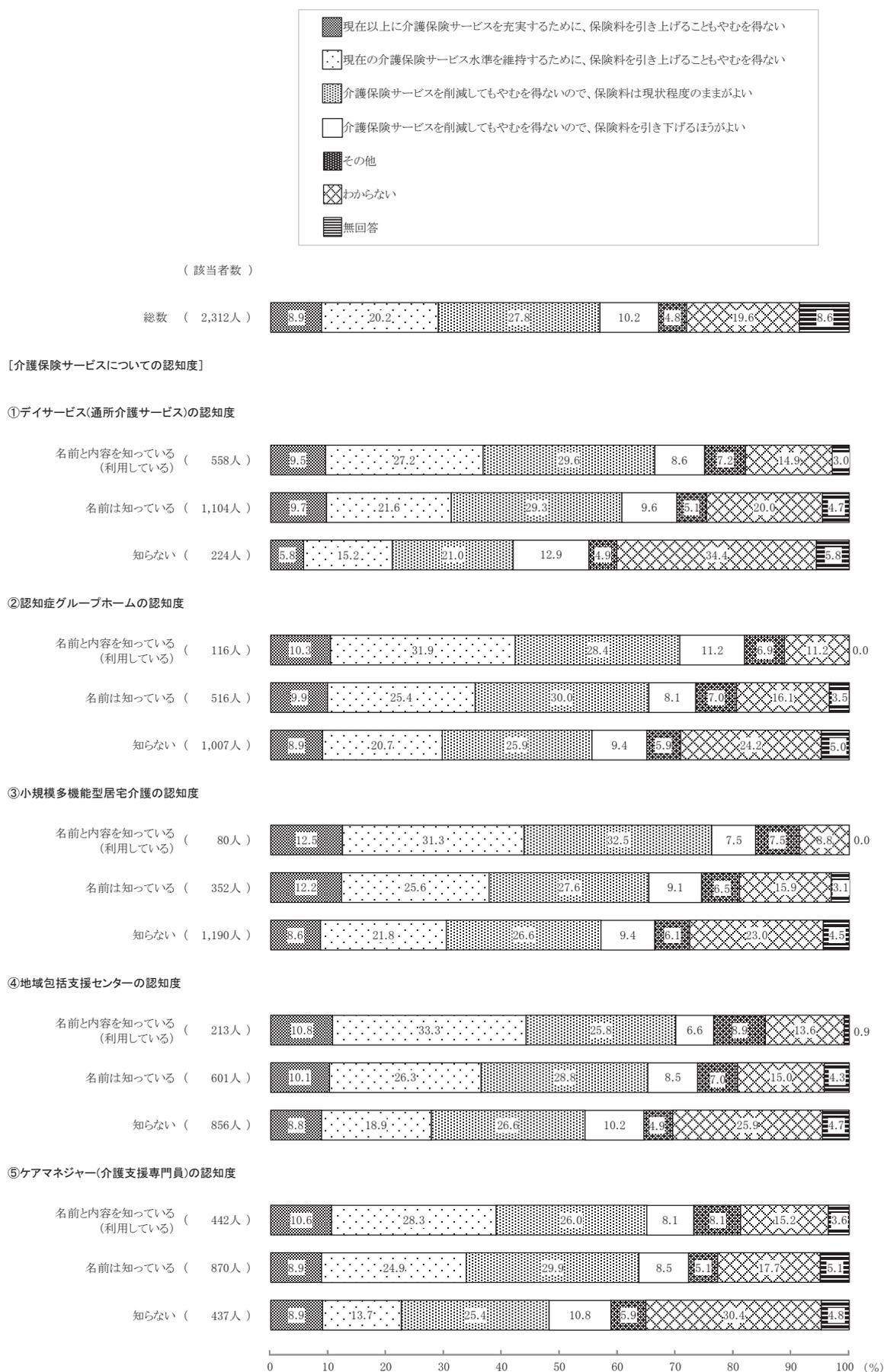


図4-40 介護保険料の負担について（続き）



IV 調査票様式

平成25年度 高齢者基礎調査

新潟県統計報告登録 第25-3号

アンケート記入のお願い

(記入上のお願い)

- 1 このアンケートにご回答いただく方は、お送りした封筒の宛名に書いてある方ご本人をお願いします。
もし、ご本人が記入することができない場合は、どなたかが代わって記入していただいても結構ですが、回答の内容はお願いしているご本人の意見であるようにご配慮ください。
- 2 質問に対するお答えは、用意されている回答番号に○印を付けてください。
付けていただく○の数は、質問ごとに「1つだけ」、「いくつでも」など書いてありますので、その指示に従ってください。
- 3 回答の中で「その他」を選ばれた方は、() 内に具体的な内容を記入してください。
- 4 質問の中のいくつかは、その前の質問の回答によってお答えいただく方と、回答が不要である方に分かります。
そのような質問は、質問文の前に《 問〇〇で・・・と回答した方だけにお聞きします 》などと断っておりますので、その指示に従ってお答えください。
- 5 お答えの記入は、黒の鉛筆もしくは黒または青のボールペンをお願いします。
- 6 調査票に、お名前やご住所を記入していただく必要はありません。

(返送上のお願い)

ご記入いただきました調査票は、返信用封筒に入れて、**平成25年8月31日(土)まで**にご投函くださるようお願いいたします。

なお、返信用封筒に、切手を貼っていただく必要はありません。

また、返信用封筒に、お名前やご住所を記入していただく必要はありません。

(ご質問などについて)

記入にあたって、ご不明な点やご質問などがございましたら、下記までお問い合わせください。

※ 転出・死亡等の理由で、ご本人が既に新潟県内にお住まいでない場合は、ご回答いただかなくても結構です。お手数ですが、調査票は処分してください。

(照会先) 新潟県福祉保健部高齢福祉保健課 高齢化対策係
電話 025-280-5190 (直通)

最初に、あなたの体調、健康についてうかがいます。

問1 今のあなたの健康・生活について最も近いものを選んでください。
(1つだけ)

- 1 健康である
- 2 健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している
- 3 日常生活はほぼ自分でやっているが、外出は一人できない
- 4 生活するために誰かの介助が必要な状態である
- 5 常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである

問2 自分の健康のために日ごろ意識していることや取り組んでいることはありますか。(いくつでも)

- 1 健康のために意識して運動するようにしている
- 2 自分にあった量や栄養のバランスのとれた食事をとるようにしている
- 3 外食したり食品を購入する時に、栄養成分表示や食事バランスガイドなどを参考にしている
- 4 健康補助食品などを食べている
- 5 歯や口の状態を観察している
- 6 お酒を飲まない(定期的にお酒を飲まない日を設けている)
- 7 たばこを吸わない(たばこの本数を減らすよう努めている)
- 8 積極的に外出している
- 9 趣味、サークル活動などの地域の活動に参加するようにしている
- 10 よく眠り休養するようにしている
- 11 定期的に健康診断を受診している
- 12 その他 ()
- 13 特に何もしていない

問3 いつまでも健康でいきいきと暮らしていくために、現在参加しているものも含めて、どのような教室に参加してみたいですか。(いくつでも)

- 1 運動や体づくりの教室 (体操、筋肉トレーニングマシン、プールなど)
- 2 お口の教室 (歯みがき、入れ歯、お口の体操など)
- 3 栄養や食事の教室
- 4 認知症予防の教室
- 5 うつ予防の教室
- 6 禁煙教室
- 7 趣味・習い事の教室
- 8 地域活動 (ボランティア活動等) の教室
- 9 その他 ()
- 10 特にない

問4 今後、自分の健康の管理をしていくうえで、どのような情報が欲しいですか。(いくつでも)

- 1 寝たきりの予防方法について
- 2 認知症の予防方法について
- 3 介護の方法について
- 4 がん・心臓病・脳卒中など生活習慣病について
- 5 健康診断の結果についての説明
- 6 うつ病について
- 7 健康増進のための運動方法について
- 8 こつそしょうしょう骨粗鬆症 (転倒予防) について
- 9 食生活のあり方について
- 10 歯や口の健康について
- 11 薬の飲み方について
- 12 その他 ()
- 13 特にない

あなたのふだんの生活についてうかがいます。

問5 ふだん、自分で食事の用意をしていますか。(1つだけ)

- 1 自分で食事の用意ができるし、自分でしている
- 2 自分で食事の用意はできるが、自分ではしていない
- 3 自分では食事の用意はあまりできない

問6 外出の程度はどれくらいですか。(1つだけ)

- 1 毎日1回以上
- 2 2～3日に1回程度
- 3 1週間に1回程度
- 4 ほとんど外出しない

問7 外出する時の主な移動手段はどれですか。(いくつでも)

- 1 徒歩
- 2 自転車
- 3 バイク
- 4 電動カート
- 5 車椅子
- 6 自動車(自分で運転する)
- 7 自動車(誰かに運転してもらう)
- 8 病院や施設の車
- 9 バス
- 10 電車
- 11 タクシー
- 12 その他()

問8 ふだん、近所の方と、どのくらいのおつきあいをしていますか。(1つだけ)

- 1 お互いの家を訪問する
- 2 趣味・仕事・家事などを通じて連絡をとりあう
- 3 会った時に立ち話をする程度
- 4 自治会などの行事がある時に顔をあわせる程度
- 5 すれちがう時に挨拶や会釈をする程度
- 6 近所とのつきあいはない
- 7 その他 ()

問9 ふだん、仕事や家事以外ではどのようなことをして過ごすことが多いですか。(いくつでも)

- 1 テレビ、ラジオ、新聞、雑誌など
- 2 家族との団らん、孫と遊ぶ
- 3 仲間との交流
- 4 趣味・娯楽
- 5 学習・研究
- 6 健康維持のための活動・スポーツ
- 7 旅行・ドライブ・買物など外出
- 8 地域行事や町内会・自治会の活動
- 9 老人クラブの活動
- 10 ボランティア活動
- 11 家族の介護
- 12 自給用農作業・園芸
- 13 その他 ()
- 14 特に何もしない

問10 家族や親族以外の人と、どの程度、話をしたり連絡をとったりしますか。
(1つだけ)

- 1 ほぼ毎日
- 2 週に1・2回程度
- 3 月に1・2回程度
- 4 年に数回程度
- 5 話をしたり連絡をとる人はあまりいない

問11 どんなことに喜びや生活の張りあいを感じますか。(いくつでも)

- 1 家族との団らん
- 2 子どもや孫の成長
- 3 趣味・娯楽
- 4 買い物
- 5 地域行事や町内会・自治会の活動
- 6 ボランティア活動
- 7 学習・研究
- 8 仕事
- 9 旅行
- 10 食事
- 11 仲間との交流
- 12 信仰活動
- 13 老人クラブの活動
- 14 その他 ()
- 15 特にない

問12 現在行っていることも含めて、これからどのようなことをしたいと思いませんか。(いくつでも)

- 1 収入を得るための仕事
- 2 家の仕事(家事・自給用の農作業など)
- 3 趣味・娯楽
- 4 学習・研究
- 5 健康維持のための活動・スポーツ
- 6 高齢者に関するボランティア
(相談や話し相手、家事・外出の介助、食事サービス、施設訪問など)
- 7 子どもに関するボランティア
(子どもたちの勉強や遊びの手伝い、子育ての手伝いなど)
- 8 障害者などに関するボランティア(施設訪問、手話や点訳など)
- 9 環境美化に関するボランティア(地域の清掃や草取り、花植えなど)
- 10 地域の歴史、史跡などの伝承活動
- 11 地域行事や町内会・自治会の活動
- 12 老人クラブの活動
- 13 若い人に、自分の知識・経験・技術を伝えるような活動
- 14 その他()
- 15 特に何もしたいとは思わない

問13 高齢者の地域活動への参加が期待される中、高齢者の方が地域での活動に参加しやすくなるために、県や市町村は何をすればよいと思いませんか。(いくつでも)

- 1 情報をもっと提供する
- 2 参加を呼びかけてくれる世話役を確保し、養成する
- 3 一緒に活動する仲間をつくる機会を提供する
- 4 経験・知識・技術を活かして活動する場、働く場を確保する
- 5 活動のための施設を整備したり、利用しやすくする
- 6 活動のための資金を提供する
- 7 その他()
- 8 特にない
- 9 わからない

悩みごと・こころの不調について、うかがいます。

問14 現在、あなたには心配ごとや、悩みごとがありますか。(いくつでも)

- 1 自分・家族の健康のこと
- 2 寝たきりや、身体が不自由になり、介護が必要な状態になること
- 3 孤独(一人暮らし)になること
- 4 配偶者に先立たれた後の生活のこと
- 5 生活費など経済的なこと
- 6 家の老朽化など、住んでいる家に関すること
- 7 趣味やいきがいに関すること
- 8 家族や友達との人間関係のこと
- 9 子どもや孫などの将来のこと
- 10 親や兄弟などの世話のこと
- 11 災害時のこと
- 12 その他()
- 13 特に心配ごとはない

問15 あなたは、心配ごとや悩みごとを、誰にきいてもらったり、相談したりしますか。(いくつでも)

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1 配偶者・子ども | 8 民生委員 |
| 2 配偶者・子ども以外の親族 | 9 病院やかかりつけの医師 |
| 3 友人・知人 | 10 地域包括支援センター |
| 4 近所の人 | 11 その他 |
| 5 ホームヘルパー | () |
| 6 市町村や県の窓口相談 | 12 相談する相手はいない |
| 7 ケアマネジャー(介護支援専門員) | 13 相談しない |

介護などについて、うかがいます。

問19 あなたは介護保険の「要支援・要介護認定」を受けていますか。
【8月1日現在】(1つだけ)

- 1 受けている
2 受けていない
3 わからない

《 問20～問25は問19で「1」に○を付けた方だけにお聞きします。 》

《 要支援・要介護認定を受けている方だけにお聞きします。 》

問20 あなたの現在の要介護度を選んでください。(1つだけ)

- | | |
|--------|--------|
| 1 要支援1 | 3 要介護1 |
| 2 要支援2 | 4 要介護2 |
| | 5 要介護3 |
| | 6 要介護4 |
| | 7 要介護5 |

《 要支援・要介護認定を受けている方だけにお聞きします。 》

問21 あなたは介護サービスに対して、どのような要望がありますか。当てはまる項目を選んでください。(3つまで)

- 1 介護について気軽に相談できるようにしてほしい
- 2 介護サービスの手続きを簡単にしてほしい
- 3 介護サービスの利用料を安くしてほしい
- 4 介護サービスを利用できる回数(時間)を増やしてほしい
- 5 夜間など、介護サービスの利用時間を増やしてほしい
- 6 特別養護老人ホームなどの施設を増やしてほしい
- 7 介護サービスや介護職員の質を向上してほしい
- 8 介護のための住宅改修に助成してほしい
- 9 配食サービスや買物、通院などの日常生活を支援してほしい
- 10 その他()
- 11 特に要望はない

《 要支援・要介護認定を受けている方だけにお聞きします。 》

問22 現在あなたは介護サービスを利用していますか。

1 利用している
2 利用していない

(問23へ)

(問24、25へ) →次ページへ

《 介護サービスを利用している方だけにお聞きします。 》問23 あなたが現在利用しているサービスについて満足されていますか。
(1つだけ)

1 満足している
2 ある程度満足している
3 やや不満である
4 不満である

《 介護サービスを利用していない方だけにお聞きします。 》

問24 介護サービスを利用していなくても、現在の介護に満足されていますか。
(1つだけ)

- 1 満足している
- 2 ある程度満足している
- 3 やや不満である
- 4 不満である

《 介護サービスを利用していない方だけにお聞きします。 》

問25 あなたが介護サービスを利用していない理由について、当てはまる項目を
選んでください。(いくつでも)

- 1 自分でなんとか身の周りのことはできるから
- 2 家族が介護してくれるから
- 3 できるだけ他人の世話になりたくないから
- 4 介護サービス職員など、他人を自宅にいれたくないから
- 5 介護サービスの利用料が高いから
- 6 介護サービスの利用方法がわからないから
- 7 利用したい(できる)介護サービスがないから
- 8 入院中だから
- 9 その他 ()

問28 今後、高齢期の生活や、介護が必要となった時などに備えて、現在のお住まいで特に改修が必要と思われる場所を選んでください。(いくつでも)

- 1 玄関、入り口部分 (段差、手すり、幅など)
- 2 廊下 (段差、手すりなど)
- 3 階段の勾配
- 4 トイレ
- 5 浴室
- 6 台所
- 7 寝室
- 8 ドア
- 9 その他 ()
- 10 特に改修が必要なところはない (改修済み、または新築である、など)

▼《 問28で1～9を選んだ方だけにお聞きします。 》

問29 今後、お住まいを改修する際に支障となることは何ですか。(いくつでも)

- 1 持ち家でないこと (賃貸住宅など)
- 2 改修費用の負担が大きいこと
- 3 家の構造上改修が難しいこと
- 4 家族の同意が得られないこと
- 5 どのように改修したらよいかわからないこと
- 6 その他 ()
- 7 特に支障はない

問30 ずっと自宅や地域で暮らし続けるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(いくつでも)

- | | |
|----|--|
| 1 | ショートステイやデイサービスなどの介護サービスが必要なときに使えること |
| 2 | 夜間の介護を安心してまかせられるサービスが受けられること |
| 3 | 具合が悪くなったときに駆けつけてくれる医療・看護体制が整っていること |
| 4 | 配食サービスが受けられること |
| 5 | 自宅を改修するための資金提供を受けられること |
| 6 | 高齢者にとって必要な設備やサービスが整った賃貸住宅が住み慣れた地域にあること |
| 7 | 介護をしてくれる家族がいること |
| 8 | 誰でも自由に参加できる交流・憩いの場があること |
| 9 | 外出時の支援や交通機関が整備されていること |
| 10 | 緊急時の通報システムがあること |
| 11 | その他 () |
| 12 | わからない |

問31 下の表の項目について、「1」「2」「3」の中で最もあてはまるものを選んで○をつけてください。(それぞれの項目につき1つだけ)

項目	名前と内容を知っている(利用している)	名前は知っている	知らない
デイサービス(通所介護サービス)	1	2	3
認知症グループホーム	1	2	3
小規模多機能型居宅介護	1	2	3
地域包括支援センター	1	2	3
ケアマネジャー(介護支援専門員)	1	2	3

問34 今後ますます高齢化が進む中で、介護保険料の負担についてどのように考えますか。(1つだけ)

- 1 現在以上に介護保険サービスを充実するために、保険料を引き上げることもやむを得ない
- 2 現在の介護保険サービス水準を維持するために、保険料を引き上げることもやむを得ない
- 3 介護保険サービスを削減してもやむを得ないので、保険料は現状程度のままがよい
- 4 介護保険サービスを削減してもやむを得ないので、保険料を引き下げるほうがよい
- 5 その他 ()
- 6 わからない

最後に、あなたご自身のことについて伺います。お答えいただいた内容は、統計的に処理され、個人が識別されることはございません。安心してお答えください。

問35 あなたの性別。

- | |
|------|
| 1 男性 |
| 2 女性 |

問36 あなたの8月1日現在での満年齢はいくつですか。(枠内に算用数字で1マスに1字ずつご記入ください)

満

--	--	--

 歳

問37 現在住んでいる市町村名をお答えください。(入院や施設への短期入所など、短期間ご自宅を離れている場合は、ご自宅のある市町村名をお答えください)

--

 市・町・村

問38 あなたの現在のお住まいをお答えください。(1つだけ)

- | |
|------------------------------------|
| 1 持ち家 (一戸建て) |
| 2 持ち家 (分譲マンション等の集合住宅) |
| 3 賃貸住宅 (一戸建て) |
| 4 賃貸住宅 (アパート、マンションなどの集合住宅) |
| 5 施設 (特別養護老人ホーム、有料老人ホーム、グループホームなど) |
| 6 その他 () |

問39 現在一緒に住んでいらっしゃる方はどなたですか。(あてはまる方すべて)

- 1 一人暮らし
- 2 配偶者
- 3 あなたの父
- 4 あなたの母
- 5 配偶者の父
- 6 配偶者の母
- 7 子
- 8 子の配偶者
- 9 孫
- 10 孫の配偶者
- 11 ひ孫
- 12 その他の親族 ()
- 13 その他 ()

問40 **あなたの平成24年中の収入**は、全部合わせてどれくらいでしたか。収入には、年金や恩給のほか、給料や事業所得、家賃や地代などの財産収入を含みます。(1つだけ)

- 1 収入はない
- 2 100万円未満
- 3 100～200万円
- 4 201～400万円
- 5 401～600万円
- 6 601万円以上

問41 あなたの世帯全体の平成24年中の収入は、およそどれくらいでしたか。
収入には、年金や恩給のほか、給料や事業所得、家賃や地代などの財産収入
を含みます。(1つだけ)

- 1 収入はない
- 2 100万円未満
- 3 100～200万円
- 4 201～400万円
- 5 401～600万円
- 6 601万円以上

問42 経済的な面からのあなたの暮らし向きはどうか。(1つだけ)

- 1 家計にゆとりがあり、まったく心配なく暮らしている
- 2 家計にあまりゆとりはないが、それほど心配なく暮らしている
- 3 家計にゆとりがなく、多少心配である
- 4 家計が苦しく、非常に心配である
- 5 わからない
- 6 その他 ()

ご協力ありがとうございました。

お早めに投函くださるようお願い申し上げます。

V 単純集計表

1. 現在の健康・生活

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	健康である	557	24.1
2	健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している	1,321	57.1
3	日常生活はほぼ自分で行っているが、外出は一人でできない	131	5.7
4	生活するために誰かの介助が必要な状態である	164	7.1
5	常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである	55	2.4
6	無回答	84	3.6
	総数	2,312	100.0

2. 健康のために意識していることや取り組んでいること(複数回答)

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	健康のために意識して運動するようにしている	978	42.3
2	自分にあった量や栄養のバランスのとれた食事をとるようにしている	1,073	46.4
3	外食したり食品を購入する時に、栄養成分表示や食事バランスガイドなどを参考にしている	164	7.1
4	健康補助食品などを食べている	318	13.8
5	歯や口の状態を観察している	598	25.9
6	お酒を飲まない(定期的にお酒を飲まない日を設けている)	789	34.1
7	たばこを吸わない(たばこの本数を減らすよう努めている)	1,070	46.3
8	積極的に外出している	530	22.9
9	趣味、サークル活動などの地域の活動に参加するようにしている	481	20.8
10	よく眠り休養するようにしている	1,095	47.4
11	定期的に健康診断を受診している	1,221	52.8
12	その他	103	4.5
13	特に何もしていない	120	5.2
14	無回答	84	3.6
	総数	2,312	100.0

3. 健康に暮らすために参加したい教室(複数回答)

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	運動や体づくりの教室(体操、筋肉トレーニングマシン、プールなど)	435	18.8
2	お口の教室(歯みがき、入れ歯、お口の体操など)	149	6.4
3	栄養や食事の教室	153	6.6
4	認知症予防の教室	275	11.9
5	うつ予防の教室	70	3.0
6	禁煙教室	17	0.7
7	趣味・習い事の教室	458	19.8
8	地域活動(ボランティア活動等)の教室	199	8.6
9	その他	137	5.9
10	特にない	993	42.9
11	無回答	222	9.6
	総数	2,312	100.0

4. 健康管理のために必要な情報(複数回答)

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	寝たきりの予防方法について	558	24.1
2	認知症の予防方法について	815	35.3
3	介護の方法について	299	12.9
4	がん・心臓病・脳卒中など生活習慣病について	599	25.9
5	健康診断の結果についての説明	310	13.4
6	うつ病について	139	6.0
7	健康増進のための運動方法について	430	18.6
8	骨粗鬆症(転倒予防)について	394	17.0
9	食生活のあり方について	443	19.2
10	歯や口の健康について	203	8.8
11	薬の飲み方について	175	7.6
12	その他	39	1.7
13	特になし	534	23.1
14	無回答	157	6.8
	総数	2,312	100.0

5. 食事の用意

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	自分で食事の用意ができるし、自分でしている	1,159	50.1
2	自分で食事の用意はできるが、自分ではしていない	638	27.6
3	自分では食事の用意はあまりできない	465	20.1
4	無回答	50	2.2
	総数	2,312	100.0

6. 外出の程度

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	毎日1回以上	1,113	48.1
2	2～3日に1回程度	601	26.0
3	1週間に1回程度	299	12.9
4	ほとんど外出しない	242	10.5
5	無回答	57	2.5
	総数	2,312	100.0

7. 外出する時の主な移動手段(複数回答)

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	徒歩	1,053	45.5
2	自転車	572	24.7
3	バイク	126	5.4
4	電動カート	25	1.1
5	車椅子	50	2.2
6	自動車(自分で運転する)	1,104	47.8
7	自動車(誰かに運転してもらう)	576	24.9
8	病院や施設の車	126	5.4
9	バス	371	16.0
10	電車	127	5.5
11	タクシー	241	10.4
12	その他	42	1.8
13	無回答	42	1.8
	総数	2,312	100.0

8. 近所の人とのつきあい

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	お互いの家を訪問する	484	20.9
2	趣味・仕事・家事などを通じて連絡をとりあう	332	14.4
3	会った時に立ち話をする程度	819	35.4
4	自治会などの行事がある時に顔をあわせる程度	101	4.4
5	すれちがう時に挨拶や会釈をする程度	301	13.0
6	その他	86	3.7
7	近所とのつきあいはない	132	5.7
8	無回答	57	2.5
	総数	2,312	100.0

9. ふだんの過ごし方(複数回答)

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	テレビ、ラジオ、新聞、雑誌など	1,873	81.0
2	家族との団らん、孫と遊ぶ	491	21.2
3	仲間との交流	773	33.4
4	趣味・娯楽	582	25.2
5	学習・研究	75	3.2
6	健康維持のための活動・スポーツ	280	12.1
7	旅行・ドライブ・買物など外出	768	33.2
8	地域行事や町内会・自治会の活動	247	10.7
9	老人クラブの活動	249	10.8
10	ボランティア活動	110	4.8
11	家族の介護	107	4.6
12	自給用農作業・園芸	895	38.7
13	その他	104	4.5
14	特に何もしない	86	3.7
15	無回答	33	1.4
	総数	2,312	100.0

10. 家族・親族以外の人とのつきあい

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	ほぼ毎日	819	35.4
2	週に1・2回程度	708	30.6
3	月に1・2回程度	322	13.9
4	年に数回程度	187	8.1
5	話をしたり連絡をとる人はあまりいない	198	8.6
6	無回答	78	3.4
	総数	2,312	100.0

11. 喜びや生活の張りあいを感じること(複数回答)

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	家族との団らん	931	40.3
2	子どもや孫の成長	1,100	47.6
3	趣味・娯楽	790	34.2
4	買い物	734	31.7
5	地域行事や町内会・自治会の活動	217	9.4
6	ボランティア活動	118	5.1
7	学習・研究	95	4.1
8	仕事	576	24.9
9	旅行	661	28.6
10	食事	656	28.4
11	仲間との交流	857	37.1
12	信仰活動	61	2.6
13	老人クラブの活動	198	8.6
14	その他	76	3.3
15	特にない	143	6.2
16	無回答	69	3.0
	総数	2,312	100.0

12. 今後行いたい活動(複数回答)

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	収入を得るための仕事	409	17.7
2	家の仕事(家事・自給用の農作業など)	1,147	49.6
3	趣味・娯楽	841	36.4
4	学習・研究	122	5.3
5	健康維持のための活動・スポーツ	555	24.0
6	高齢者に関するボランティア(相談や話し相手、家事・外出の介助、食事サービス、施設訪問など)	123	5.3
7	子どもに関するボランティア(子どもたちの勉強や遊びの手伝い、子育ての手伝いなど)	79	3.4
8	障害者などに関するボランティア(施設訪問、手話や点訳など)	25	1.1
9	環境美化に関するボランティア(地域の清掃や草取り、花植えなど)	155	6.7
10	地域の歴史、史跡などの伝承活動	78	3.4
11	地域行事や町内会・自治会の活動	208	9.0
12	老人クラブの活動	219	9.5
13	若い人に、自分の知識・経験・技術を伝えるような活動	123	5.3
14	その他	58	2.5
15	特に何もしたいとは思わない	363	15.7
16	無回答	128	5.5
	総数	2,312	100.0

13. 地域活動への参加について県や市町村に期待する役割(複数回答)

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	情報をもっと提供する	684	29.6
2	参加を呼びかけしてくれる世話役を確保し、養成する	600	26.0
3	一緒に活動する仲間をつくる機会を提供する	614	26.6
4	経験・知識・技術を活かして活動する場、働く場を確保する	296	12.8
5	活動のための施設を整備したり、利用しやすくする	483	20.9
6	活動のための資金を提供する	234	10.1
7	その他	41	1.8
8	特にない	394	17.0
9	わからない	303	13.1
10	無回答	226	9.8
	総数	2,312	100.0

14. 心配ごとや悩みごとの有無(複数回答)

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	自分・家族の健康のこと	1,186	51.3
2	寝たきりや、身体が不自由になり、介護が必要な状態になること	929	40.2
3	孤独(一人暮らし)になること	264	11.4
4	配偶者に先立たれた後の生活のこと	413	17.9
5	生活費など経済的なこと	538	23.3
6	家の老朽化など、住んでいる家に関すること	346	15.0
7	趣味やいきがいにすること	79	3.4
8	家族や友達との人間関係のこと	134	5.8
9	子どもや孫などの将来のこと	456	19.7
10	親や兄弟などの世話のこと	95	4.1
11	災害時のこと	412	17.8
12	その他	54	2.3
13	特に心配ごとはない	359	15.5
14	無回答	127	5.5
	総数	2,312	100.0

15. 心配ごとや悩みごとを聞いてもらったり、相談したりする相手(複数回答)

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	配偶者・子ども	1,482	64.1
2	配偶者・子ども以外の親族	349	15.1
3	友人・知人	628	27.2
4	近所の人	155	6.7
5	ホームヘルパー	42	1.8
6	市町村や県の窓口相談	76	3.3
7	ケアマネジャー(介護支援専門員)	167	7.2
8	民生委員	93	4.0
9	病院やかかりつけの医師	368	15.9
10	地域包括支援センター	63	2.7
11	その他	53	2.3
12	相談する相手はいない	61	2.6
13	相談しない	136	5.9
14	無回答	166	7.2
	総数	2,312	100.0

16. 「こころの不調」を感じたことの有無

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	よく感じる	146	6.3
2	時々感じる	588	25.4
3	感じたことはあるが、最近は感じない	379	16.4
4	感じたことはない	806	34.9
5	わからない	216	9.3
6	無回答	177	7.7
	総数	2,312	100.0

17. 「こころの不調」に気づいた時の対処方法(3つまでの複数回答)

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	休養や睡眠を十分にとるようにしている	539	48.4
2	趣味などでストレスを発散させている	354	31.8
3	家族や友人に相談する	300	27.0
4	専門の相談窓口や電話相談を利用する	19	1.7
5	心療内科や精神科クリニックなど専門の医療機関を受診する	92	8.3
6	あまり深く悩まないようにする	602	54.1
7	どう対処したらよいかわからない	39	3.5
8	その他	33	3.0
9	無回答	26	2.3
	総数	1,113	100.0

18. うつ病についての知識(複数回答)

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	誰でもなる可能性がある病気である	1,711	74.0
2	うつ病と「なまけ」とは違うものである	1,302	56.3
3	うつ病の症状として身体の不調や痛みがあることが多い	489	21.2
4	うつ病の人に励ましのことばをかけるのはよくない	656	28.4
5	休養と薬物療法で治療する	639	27.6
6	うつ病は自殺と関係がある	999	43.2
7	無回答	207	9.0
総数		2,312	100.0

19. 「要支援・要介護認定」の状況

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	受けている	325	14.1
2	受けていない	1,835	79.4
3	わからない	40	1.7
4	無回答	112	4.8
総数		2,312	100.0

20-1. 要介護度

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	要支援1	50	15.4
2	要支援2	55	16.9
3	要介護1	48	14.8
4	要介護2	51	15.7
5	要介護3	42	12.9
6	要介護4	36	11.1
7	要介護5	23	7.1
8	無回答	20	6.2
総数		325	100.0

20-1. 要介護度の軽重

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	軽度	153	47.1
2	中度	93	28.6
3	重度	59	18.2
4	無回答	20	6.2
総数		325	100.0

21. 介護サービスに対する要望(3つまでの複数回答)

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	介護について気軽に相談できるようにしてほしい	68	20.9
2	介護サービスの手続きを簡単にしてほしい	67	20.6
3	介護サービスの利用料を安くしてほしい	109	33.5
4	介護サービスを利用できる回数(時間)を増やしてほしい	46	14.2
5	夜間など、介護サービスの利用時間を増やしてほしい	26	8.0
6	特別養護老人ホームなどの施設を増やしてほしい	86	26.5
7	介護サービスや介護職員の質を向上してほしい	33	10.2
8	介護のための住宅改修に助成してほしい	22	6.8
9	配食サービスや買物、通院などの日常生活を支援してほしい	28	8.6
10	その他	10	3.1
11	特に要望はない	56	17.2
12	無回答	36	11.1
	総数	325	100.0

22-1. 介護サービスの利用状況

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	利用している	243	74.8
2	利用していない	47	14.5
3	無回答	35	10.8
	総数	325	100.0

22-2. 住居形態別の介護サービス利用状況

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	居宅でサービスを利用している	192	59.1
2	施設でサービスを利用している	30	9.2
3	介護サービスを利用しているが、住居形態は不明	21	6.5
4	介護サービスを利用していない	47	14.5
5	無回答	35	10.8
	総数	325	100.0

23. 現在利用している介護サービスに対する満足度

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	満足している	102	42.0
2	ある程度満足している	119	49.0
3	やや不満である	12	4.9
4	不満である	2	0.8
5	無回答	8	3.3
	総数	243	100.0

24. 介護サービスを利用していない現在の介護に対する満足度

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	満足している	8	17.0
2	ある程度満足している	16	34.0
3	やや不満である	12	25.5
4	不満である	3	6.4
5	無回答	8	17.0
	総数	47	100.0

25. 介護サービスを利用していない理由(複数回答)

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	自分でなんとか身の周りのことはできるから	26	55.3
2	家族が介護してくれるから	15	31.9
3	できるだけ他人の世話になりたくないから	12	25.5
4	介護サービス職員など、他人を自宅にいたくないから	1	2.1
5	介護サービスの利用料が高いから	5	10.6
6	介護サービスの利用方法がわからないから	4	8.5
7	利用したい(できる)介護サービスがないから	3	6.4
8	入院中だから	6	12.8
9	その他	2	4.3
10	無回答	4	8.5
	総数	47	100.0

26. 介護保険制度について知っていること(複数回答)

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	相談できる場所	878	38.0
2	介護サービスの種類と内容	528	22.8
3	介護サービスを受けられる人	551	23.8
4	介護サービスを受けるまでの手続き	513	22.2
5	介護サービスの利用料	319	13.8
6	介護施設の種類と内容	329	14.2
7	介護保険料の仕組み	321	13.9
8	わからない	770	33.3
9	無回答	251	10.9
	総数	2,312	100.0

27. 介護が必要になった場合の希望

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	自宅で家族中心に介護を受けたい	276	11.9
2	自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい	572	24.7
3	家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい	498	21.5
4	有料老人ホームやケア付き高齢者住宅に住み替えて介護を受けたい	127	5.5
5	特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい	276	11.9
6	医療機関に入院して介護を受けたい	138	6.0
7	その他	29	1.3
8	わからない	276	11.9
9	無回答	120	5.2
	総数	2,312	100.0

28. 介護が必要になった時などに備えて、住まいで改修が必要な場所(複数回答)

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	玄関、入り口部分(段差、手すり、幅など)	1,028	44.5
2	廊下(段差、手すりなど)	571	24.7
3	階段の勾配	259	11.2
4	トイレ	489	21.2
5	浴室	656	28.4
6	台所	230	9.9
7	寝室	374	16.2
8	ドア	91	3.9
9	その他	66	2.9
10	特に改修が必要などころはない(改修済み、または新築である、など)	502	21.7
11	無回答	299	12.9
	総数	2,312	100.0

29. 住まいを改修する際に支障となること(複数回答)

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	持ち家でないこと(賃貸住宅など)	48	3.2
2	改修費用の負担が大きいこと	874	57.8
3	家の構造上改修が難しいこと	333	22.0
4	家族の同意が得られないこと	26	1.7
5	どのように改修したらよいかわからないこと	306	20.3
6	その他	33	2.2
7	特に支障はない	247	16.3
8	無回答	122	8.1
	総数	1,511	100.0

30. 自宅や地域で暮らし続けるために必要なこと(複数回答)

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	ショートステイやデイサービスなどの介護サービスが必要なときに使えること	1,218	52.7
2	夜間の介護を安心してまかせられるサービスが受けられること	742	32.1
3	具合が悪くなったときに駆けつけてくれる医療・看護体制が整っていること	1,406	60.8
4	配食サービスが受けられること	634	27.4
5	自宅を改修するための資金提供を受けられること	477	20.6
6	高齢者にとって必要な設備やサービスが整った賃貸住宅が住み慣れた地域にあること	211	9.1
7	介護をしてくれる家族がいること	822	35.6
8	誰でも自由に参加できる交流・憩いの場があること	416	18.0
9	外出時の支援や交通機関が整備されていること	488	21.1
10	緊急時の通報システムがあること	690	29.8
11	その他	17	0.7
12	わからない	112	4.8
13	無回答	218	9.4
	総数	2,312	100.0

31-1. 介護保険サービスについての認知度～①デイサービス(通所介護サービス)の認知度

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	名前と内容を知っている(利用している)	558	24.1
2	名前は知っている	1,104	47.8
3	知らない	224	9.7
4	無回答	426	18.4
	総数	2,312	100.0

31-2. 介護保険サービスについての認知度～②認知症グループホームの認知度

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	名前と内容を知っている(利用している)	116	5.0
2	名前は知っている	516	22.3
3	知らない	1,007	43.6
4	無回答	673	29.1
	総数	2,312	100.0

31-3. 介護保険サービスについての認知度～③小規模多機能型居宅介護の認知度

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	名前と内容を知っている(利用している)	80	3.5
2	名前は知っている	352	15.2
3	知らない	1,190	51.5
4	無回答	690	29.8
	総数	2,312	100.0

31-4. 介護保険サービスについての認知度～④地域包括支援センターの認知度

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	名前と内容を知っている(利用している)	213	9.2
2	名前は知っている	601	26.0
3	知らない	856	37.0
4	無回答	642	27.8
	総数	2,312	100.0

31-5. 介護保険サービスについての認知度～⑤ケアマネジャー(介護支援専門員)の認知度

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	名前と内容を知っている(利用している)	442	19.1
2	名前は知っている	870	37.6
3	知らない	437	18.9
4	無回答	563	24.4
	総数	2,312	100.0

32. 自分や家族が認知症ではないかと感じた場合の相談先(複数回答)

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	家族・親戚	1,450	62.7
2	友人・知人	299	12.9
3	かかりつけの医師	1,387	60.0
4	精神科などの専門の医療機関	556	24.0
5	ケアマネジャー(介護支援専門員)	350	15.1
6	民生委員	169	7.3
7	市町村の相談窓口	327	14.1
8	保健所	40	1.7
9	地域包括支援センター	176	7.6
10	介護福祉施設	112	4.8
11	社会福祉協議会	65	2.8
12	認知症疾患医療センター	158	6.8
13	その他	38	1.6
14	相談しない	35	1.5
15	無回答	161	7.0
	総数	2,312	100.0

33. 自分や家族が認知症になった場合に必要なこと(3つまでの複数回答)

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	ショートステイやデイサービスなど、一時的にあずかってくれる施設	1,262	54.6
2	ホームヘルパーなどによる訪問介護	553	23.9
3	悩みを聞いたり、相談のしてくれる相談窓口	680	29.4
4	診断・治療をしてくれる医療機関	1,137	49.2
5	特別養護老人ホーム・認知症グループホームなどの入所施設	681	29.5
6	財産管理や生活上の手続きなどのサポート	85	3.7
7	家族や地域住民の理解・協力	375	16.2
8	居場所を確認するための機器・装置	221	9.6
9	その他	8	0.3
10	わからない	133	5.8
11	無回答	182	7.9
	総数	2,312	100.0

34. 介護保険料の負担について

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	現在以上に介護保険サービスを充実するために、保険料を引き上げることもやむを得ない	205	8.9
2	現在の介護保険サービス水準を維持するために、保険料を引き上げることもやむを得ない	466	20.2
3	介護保険サービスを削減してもやむを得ないので、保険料は現状程度のままだがよい	643	27.8
4	介護保険サービスを削減してもやむを得ないので、保険料を引き下げるほうがよい	235	10.2
5	その他	111	4.8
6	わからない	453	19.6
7	無回答	199	8.6
	総数	2,312	100.0

35. 性別

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	男性	959	41.5
2	女性	1,179	51.0
3	無回答	174	7.5
	総数	2,312	100.0

36-1. 年齢(平成25年8月1日現在)

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	65～69歳	564	24.4
2	70～74歳	497	21.5
3	75～79歳	436	18.9
4	80～84歳	319	13.8
5	85歳以上	317	13.7
6	無回答	179	7.7
	総数	2,312	100.0

36-2. 高齢者区分(平成25年8月1日現在)

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	前期高齢者	1,061	45.9
2	後期高齢者	1,072	46.4
3	無回答	179	7.7
総数		2,312	100.0

37-1. 市町村

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	新潟市	634	27.4
2	長岡市	234	10.1
3	三条市	87	3.8
4	柏崎市	89	3.8
5	新発田市	91	3.9
6	小千谷市	34	1.5
7	加茂市	31	1.3
8	十日町市	69	3.0
9	見附市	34	1.5
10	村上市	70	3.0
11	燕市	67	2.9
12	糸魚川市	58	2.5
13	妙高市	35	1.5
14	五泉市	45	1.9
15	上越市	187	8.1
16	阿賀野市	34	1.5
17	佐渡市	62	2.7
18	魚沼市	36	1.6
19	南魚沼市	50	2.2
20	胎内市	26	1.1
21	聖籠町	11	0.5
22	弥彦村	6	0.3
23	田上町	12	0.5
24	阿賀町	21	0.9
25	出雲崎町	7	0.3
26	湯沢町	6	0.3
27	津南町	15	0.6
28	刈羽村	2	0.1
29	関川村	9	0.4
30	無回答	250	10.8
総数		2,312	100.0

37-2. 福祉圏域

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	下越圏域	207	9.0
2	新潟圏域	734	31.7
3	県央圏域	203	8.8
4	中越圏域	400	17.3
5	魚沼圏域	176	7.6
6	上越圏域	280	12.1
7	佐渡圏域	62	2.7
8	圏域不明(市町村無回答)	250	10.8
	総数	2,312	100.0

38. 住居形態

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	持ち家(一戸建て)	1,965	85.0
2	持ち家(分譲マンション等の集合住宅)	34	1.5
3	賃貸住宅(一戸建て)	31	1.3
4	賃貸住宅(アパート、マンションなどの集合住宅)	49	2.1
5	施設(特別養護老人ホーム、有料老人ホーム、グループホームなど)	38	1.6
6	その他	18	0.8
7	無回答	177	7.7
	総数	2,312	100.0

39-1. 同居人(複数回答)

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	一人暮らし	231	10.0
2	配偶者	1,296	56.1
3	あなたの父	19	0.8
4	あなたの母	49	2.1
5	配偶者の父	18	0.8
6	配偶者の母	50	2.2
7	子	1,099	47.5
8	子の配偶者	505	21.8
9	孫	543	23.5
10	孫の配偶者	43	1.9
11	ひ孫	29	1.3
12	その他の親族	28	1.2
13	その他	38	1.6
14	無回答	198	8.6
	総数	2,312	100.0

39-2. 世帯類型

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	単身世帯	228	9.9
2	単身世帯 (男性)	68	2.9
3	単身世帯 (女性)	158	6.8
4	単身世帯 (性別不明)	2	0.1
5	夫婦のみ世帯	596	25.8
6	2世代同居世帯	651	28.2
7	2世代同居世帯 (本人と親の世帯)	54	2.3
8	2世代同居世帯 (本人と子の世帯)	597	25.8
9	3世代同居世帯	497	21.5
10	3世代同居世帯 (本人と親と子の世帯)	32	1.4
11	3世代同居世帯 (本人と子と孫の世帯)	465	20.1
12	その他の世帯	142	6.1
13	無回答	198	8.6
	総数	2,312	100.0

39-3. 配偶者の有無

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	配偶者あり	1,296	56.1
2	配偶者なし	818	35.4
3	無回答	198	8.6
	総数	2,312	100.0

40. 本人の収入(平成24年)

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	収入はない	189	8.2
2	100万円未満	645	27.9
3	100～200万円	670	29.0
4	201～400万円	482	20.8
5	401～600万円	48	2.1
6	601万円以上	41	1.8
7	無回答	237	10.3
	総数	2,312	100.0

41. 世帯収入(平成 24 年)

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数(人)	割合(%)
1	収入はない	137	5.9
2	100 万円未満	226	9.8
3	100～200 万円	399	17.3
4	201～400 万円	760	32.9
5	401～600 万円	308	13.3
6	601 万円以上	244	10.6
7	無回答	238	10.3
	総数	2,312	100.0

42. 経済的な暮らし向き

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数(人)	割合(%)
1	家計にゆとりがあり、まったく心配なく暮らしている	175	7.6
2	家計にあまりゆとりはないが、それほど心配なく暮らしている	1,076	46.5
3	家計にゆとりがなく、多少心配である	654	28.3
4	家計が苦しく、非常に心配である	246	10.6
5	その他	9	0.4
6	わからない	53	2.3
7	無回答	99	4.3
	総数	2,312	100.0

平成 25 年度 高齢者基礎調査

平成 26 年 2 月 発行

発 行 新潟県福祉保健部
高齢福祉保健課
連 絡 先 〒950-8570
新潟市中央区新光町 4 番町 1
TEL : 025-280-5190
調査機関 一般財団法人
新潟経済社会リサーチセンター
印 刷 株式会社ウィザップ